道 東 自 動 車 道

狩勝第二トンネル西工事

設　計　図
（橋梁下部工）

令和 6年12月

東 日 本 高 速 道 路 株 式 会 社

北 海 道 支 社 帯 広 工 事 事 務 所

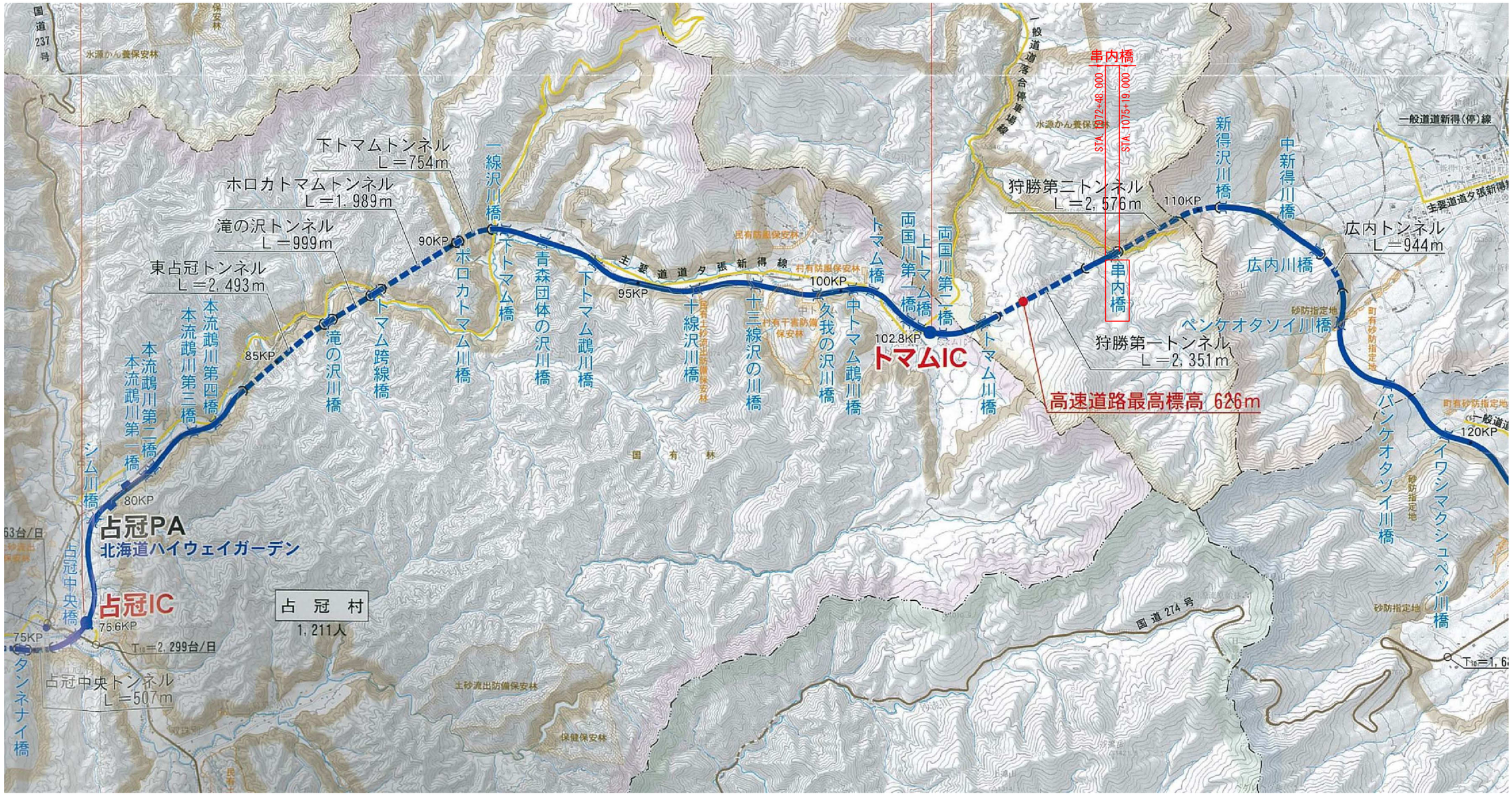
図　面　目　録

狩勝第二トンネル西工事

図番	名　　称	縮　尺	備　考
	設計図(橋梁下部工)		
1	橋梁位置図	1:100,000	
2～3	数量表（その1～2）	1:500	
4～6	全体一般図（その1～3）	1:500	
7	下部工座標図	1:750	
8～9	A1橋台構造一般図（その1～2）	1:250	
10	P1橋脚構造一般図	1:250	
11	P2橋脚構造一般図	1:250	
12	P3橋脚構造一般図	1:250	
13	P4橋脚構造一般図	1:250	
14～15	A2橋台構造一般図（その1～2）	1:250	
16～33	A1橋台配筋図（その1～18）	1:125	
34～39	P1橋脚配筋図（その1～6）	1:125	
40～45	P2橋脚配筋図（その1～6）	1:125	
46～51	P3橋脚配筋図（その1～6）	1:125	
52～57	P4橋脚配筋図（その1～6）	1:125	
58～71	A2橋台配筋図（その1～14）	1:125	
72～73	A1橋台場所打ち杭配筋図（その1～2）	1:125	
74～75	P1橋脚場所打ち杭配筋図（その1～2）	1:125	
76～77	P2橋脚場所打ち杭配筋図（その1～2）	1:125	
78～79	A2橋台場所打ち杭配筋図（その1～2）	1:125	
80	A1橋台裏込め工図	1:125	
81	A2橋台裏込め工図	1:125	
82	P1橋脚土留め工計画図	1:250	
83	P3橋脚土留め工計画図	1:250	
84	P4橋脚土留め工計画図	1:250	
85～88	A2橋台土留め工計画図（その1～4）	1:250	
89～90	はく落防止対策工（その1～2）	1:250	

図番	名　　称	縮　尺	備　考

串内橋（下り線）橋梁位置図　S=1:100,000



道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） 橋梁位置図		
縮　尺	図示	図面番号	1 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋（下り線）　数量表（その1）

下部工施工（躯体、底版）

項　目	種　別	区　分		単位	串内橋（下り線）							摘　要
					A1橋台	P1橋脚	P2橋脚	P3橋脚	P4橋脚	A2橋台	合　計	
構造物掘削	普通部　A			m3	1339.8	－	1367.3	－	－	－	2707.1	
	特殊部　A1			m3	－	1024.3	－	－	－	－	1024.3	
	特殊部　A2			m3	－	－	－	685.0	－	－	685.0	
	特殊部　A3			m3	－	－	－	－	753.3	－	753.3	
	特殊部　A4			m3	－	－	－	－	－	744.9	744.9	
ずり処理工	A1	裏込め材B1		m3	1497.5	－	－	－	－	718.1	2215.6	
基礎材	B	切込砕石		m3	24.0	23.3	23.3	17.2	15.7	17.8	121.3	
コンクリート	A1－3			m3	445.5	392.6	456.2	447.7	405.3	280.4	2427.7	躯体　σck=30N/mm2
	B2－1			m3	－	323.1	323.1	156.8	142.5	244.3	1189.8	底版　σck=24N/mm2
	B2－1（A）			m3	425.0	－	－	－	－	－	425.0	底版　σck=30N/mm2
	D1－1			m3	12.0	11.6	11.6	8.6	7.9	8.9	60.6	均しコンクリート　σck=18N/mm2
型わく	C			m2	772.3	504.8	568.2	516.0	470.0	482.2	3313.5	
	D			m2	4.7	4.6	4.6	3.8	3.6	4.1	25.4	
鉄筋	A	SD345	D13	t	0.128	－	－	－	－	0.110	0.238	
			D16～D25	t	7.310	15.437	16.374	12.697	11.771	4.692	68.281	
			D29～D32	t	－	4.462	0.800	－	－	8.801	14.063	
			D35	t	8.932	－	－	0.979	－	4.228	14.139	
			D38	t	7.329	－	－	12.214	11.353	2.746	33.642	
			計	t	23.699	19.899	17.174	25.890	23.124	20.577	130.363	
	A（E）	SD345	D13	t	0.524	－	－	－	－	0.293	0.817	エポキシ樹脂塗装鉄筋
			D16～D25	t	5.974	－	－	－	－	5.314	11.288	〃
			D29～D32	t	15.640	－	－	－	－	3.338	18.978	〃
			D35	t	－	－	－	－	－	0.376	0.376	〃
			D38	t	0.466	－	－	－	－	－	0.466	〃
			計	t	22.604	－	－	－	－	9.321	31.925	〃
	B	SD345	D29～D32	t	4.135	－	5.550	－	－	0.900	10.585	
			D38	t	5.973	14.101	14.094	－	－	－	34.168	
			計	t	10.108	14.101	19.644	－	－	0.900	44.753	
		機械式接手	D32	箇所	44	－	74	－	－	12	130	
			D38	箇所	44	111	111	－	－	－	266	
			計	箇所	88	111	185	－	－	12	396	
	C	SD345	D16～D25	t	10.086	20.505	23.289	14.123	13.652	0.367	82.022	
		機械式鉄筋定着工法	D16～D25	箇所	808	2691	3031	2004	1955	97	10586	
	C（E）	SD345	D16～D25	t	2.142	－	－	－	－	1.242	3.384	エポキシ樹脂塗装鉄筋
		機械式鉄筋定着工法	D16～D25	箇所	464	－	－	－	－	280	744	
	A1	SD490	D16～D25	t	1.099	－	－	－	－	－	1.099	
			D29～D32	t	1.600	－	－	－	－	－	1.600	
			D35	t	6.552	－	－	－	－	－	6.552	
			D38	t	10.700	－	－	－	－	－	10.700	
			計	t	19.951	－	－	－	－	－	19.951	
	B1	SD490	D51	t	－	59.722	68.272	48.294	44.134	－	220.422	
		機械式接手	D51	箇所	－	180	360	198	180	－	918	
はく落防止対策工	A			m2	－	－	－	101.7	11.1	－	112.8	柱部

道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） 数量表（その1）		
縮　尺	図　示	図面番号	2 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　数量表(その2)

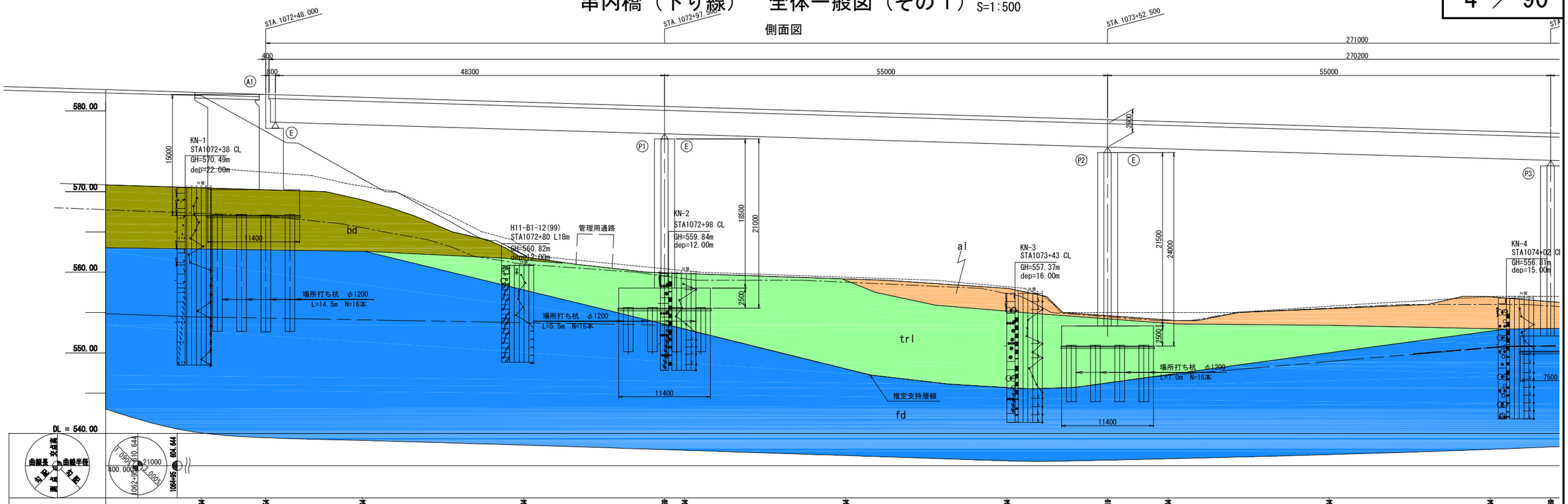
下部工施工(基礎杭)

項　目	種　別	区　分		単位	串内橋(下り線)							摘　要
					A1橋台	P1橋脚	P2橋脚	P3橋脚	P4橋脚	A2橋台	合　計	
基礎杭	場所打ちコンクリート杭	杭長		m	232.0	－	－	－	－	－	232.0	
	(機械掘削、Φ1200)A1	本数		本	16	－	－	－	－	－	16	
		削孔長	N値＜20	m	116.8	－	－	－	－	－	116.8	
			N値＜50	m	－	－	－	－	－	－	－	
			軟岩	m	164.8	－	－	－	－	－	164.8	
			計	m	281.6	－	－	－	－	－	281.6	
		掘削土量		m3	318.5	－	－	－	－	－	318.5	
		埋戻し土量		m3	7.7	－	－	－	－	－	7.7	
		残土量		m3	310.8	－	－	－	－	－	310.8	
		コンクリート	Y1－2	m3	262.4	－	－	－	－	－	262.4	σck=30N/mm2
	場所打ちコンクリート杭	杭長		m	－	88.0	112.0	－	－	192.0	392.0	
	(機械掘削、Φ1200)A2	本数		本	－	16	16	－	－	12	44	
		削孔長	N値＜20	m	－	－	－	－	－	－	－	
			N値＜50	m	－	112.0	142.4	－	－	45.6	300.0	
			軟岩	m	－	54.4	28.8	－	－	175.2	258.4	
			計	m	－	166.4	171.2	－	－	220.8	558.4	
		掘削土量		m3	－	189.6	193.5	－	－	249.7	632.8	
		埋戻し土量		m3	－	64.4	41.2	－	－	13.4	119.0	
		残土量		m3	－	125.1	152.3	－	－	236.4	513.8	
		コンクリート	Y1－1	m3	－	99.5	126.7	－	－	217.1	443.3	σck=24N/mm2
鉄筋	A	SD345	D16～D25	t	7.968	0.944	0.944	－	－	0.624	10.480	
	Y	SD345	D13	t	0.192	0.208	0.208	－	－	0.156	0.764	
			D16～D25	t	16.944	2.816	3.344	－	－	9.336	32.440	
			D29～D32	t	－	6.560	13.344	－	－	10.284	30.188	
			計	t	17.136	9.584	16.896	－	－	19.776	63.392	
	Y1	SD490	D29	t	5.584	－	－	－	－	－	5.584	
			D38	t	10.624	－	－	－	－	－	10.624	
			D51	t	48.896	－	－	－	－	－	48.896	
			計	t	65.104	－	－	－	－	－	65.104	

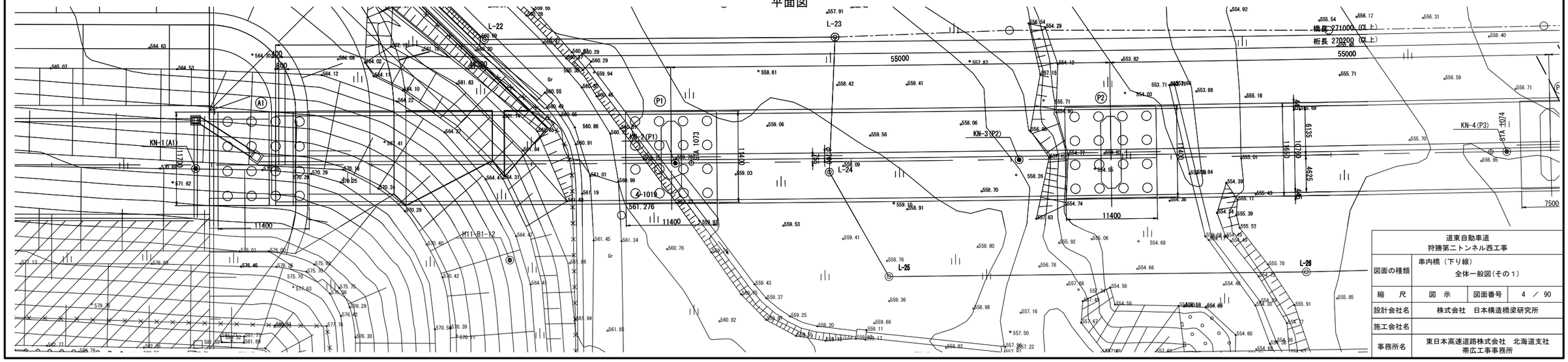
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） 数量表(その2)		
縮　尺	図　示	図面番号	3 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋（下り線）　全体一般図（その１）S=1:500

側面図



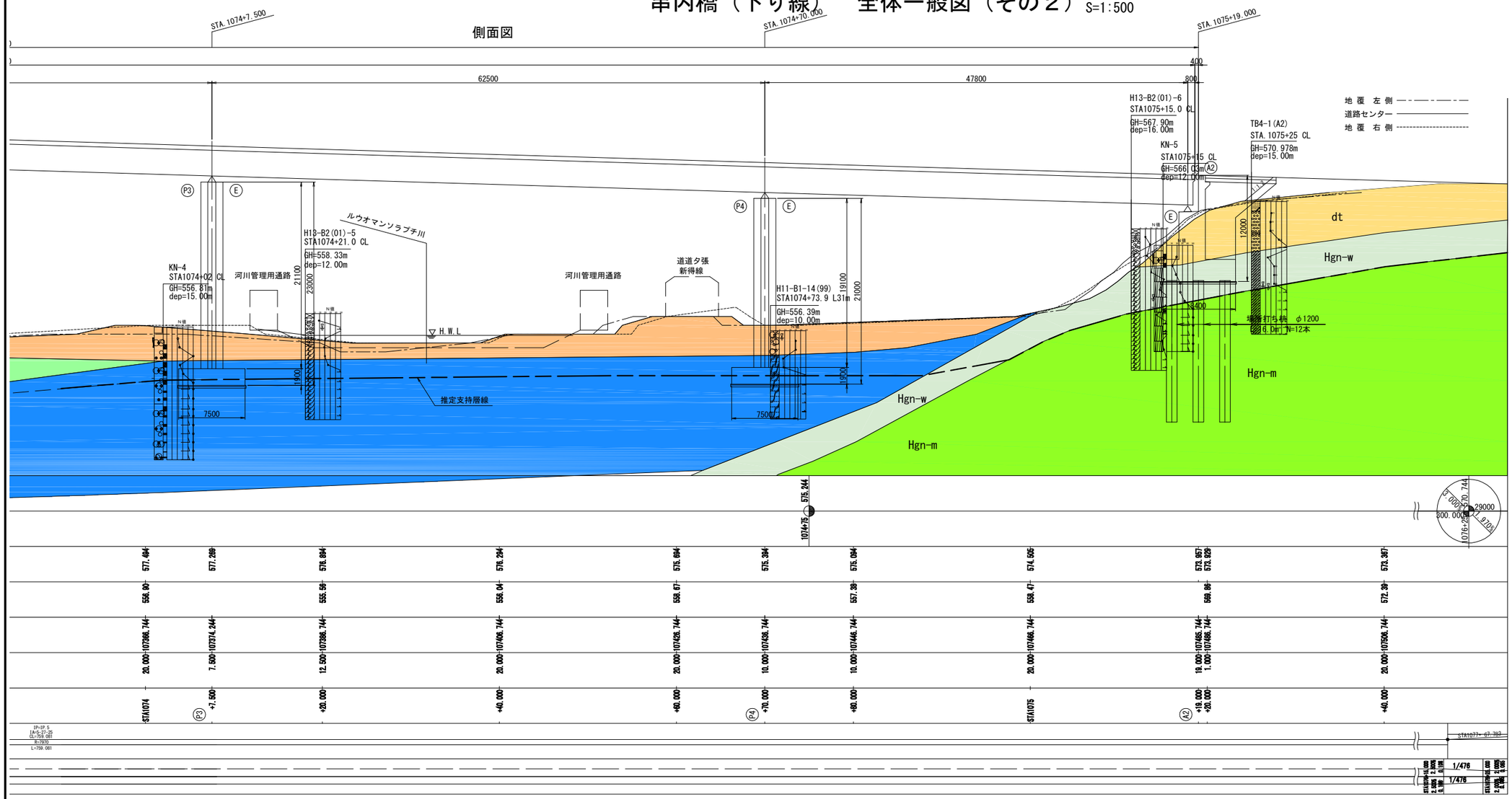
平面図



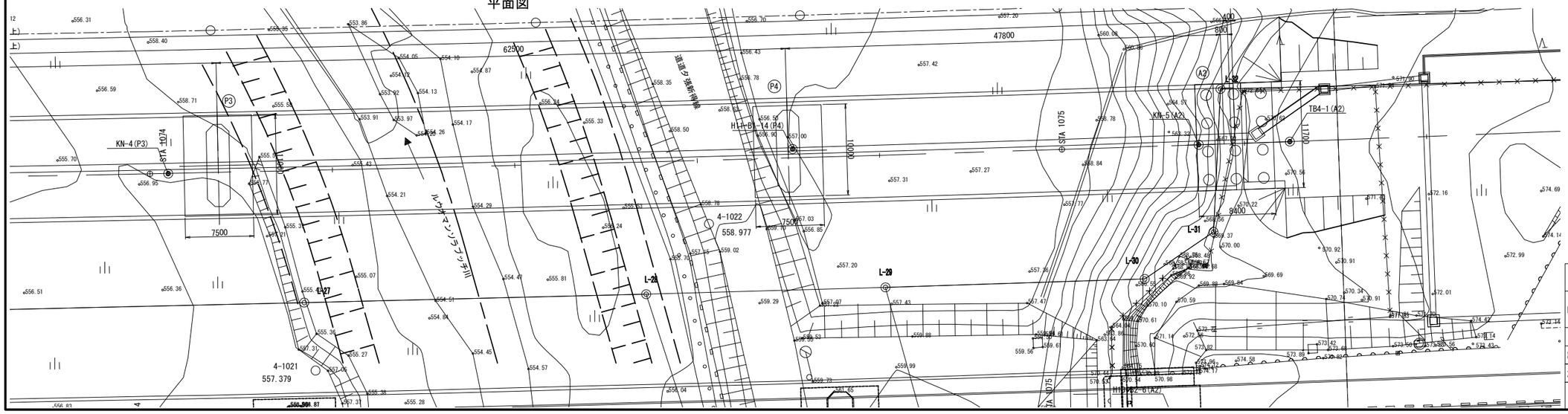
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） 全体一般図（その１）		
縮　尺	図　示	図面番号	4 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋（下り線）　全体一般図（その２）S=1:500

側面図



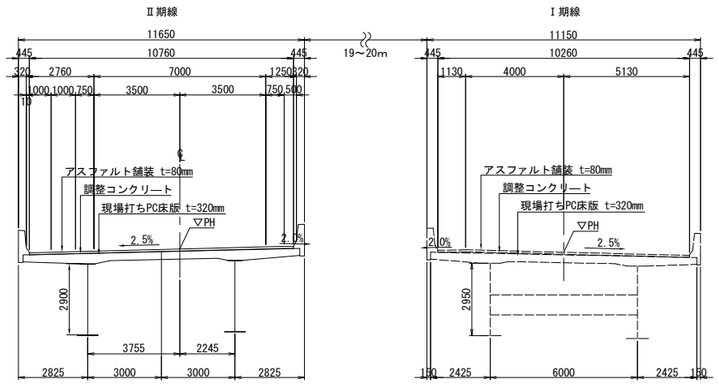
平面図



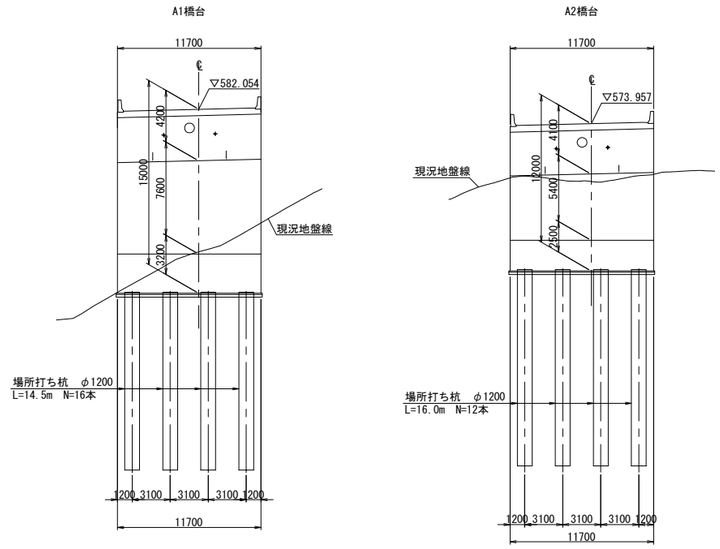
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） 全体一般図（その２）		
縮　尺	図　示	図面番号	5 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋（下り線）　全体一般図（その３）

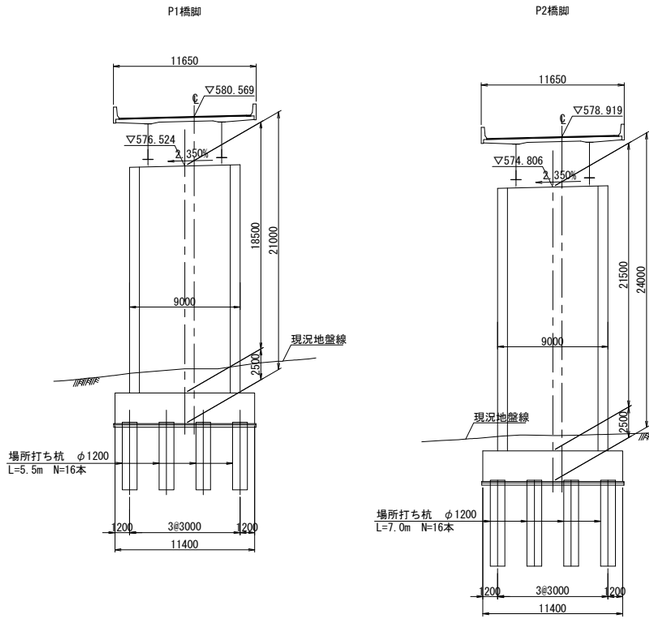
上部工標準断面図 S=1:250



正面図 S=1:500

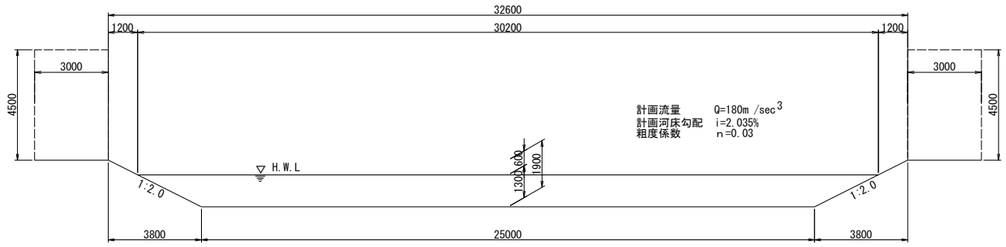


正面図 S=1:500

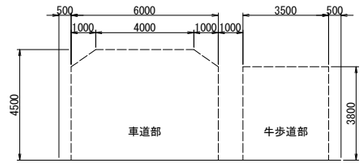


交差条件

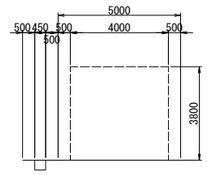
普通河川ルウオマンソラプチ川
（計画河川断面）



北海道道136号 夕張新得線
（3種5級）



管理用通路



設　計　条　件

基本条件	路線名	道東自動車道		
	橋名	串内橋　下り線		
	道路規格	第１種第２級Ｂ規格		
	設計速度	100km/h		
	計画交通量	8808台/日（１方向）	大型車交通量：	2096台/日（１方向）
	橋長	A1-A2: 272.00m(CL上)		
	桁長	A1-A2: 270.20m(CL上)		
	支間長	A1-A2: 48.300+55.000+55.000+62.500+47.800m(CL上)		
	全幅員	11.650m	非常駐車帯部:	―
	有効幅員	10.760m	非常駐車帯部:	―
	平面線形	R=7970		
	縦断線形	i=3.000%		
	横断線形	i=2.500%		
	斜角	90° 00′ 00″		
耐荷性能条件	橋の耐荷性能	橋の耐荷性能２		
	設計供用期間	100年		
	舗装荷重	アスファルト舗装 t=80mm（設計荷重はt=100mmとして考慮）		
	遮音壁荷重	設置しない（設計荷重は両側w=1.45kN/mとして考慮）		
	雪荷重	考慮しない		
	設計活荷重	B活荷重		
	温度変化条件	-10～ +50℃（基準温度20℃）　支承・伸縮装置 -30～+40℃（基準温度5℃）		
	橋の重要度区分	B種の橋		
	地域補正係数	B2地域：Cz=0.85, CⅠz=1.0, CⅡz=0.85		
	地盤種別	Ⅰ種地盤、Ⅱ種地盤		
	地盤の液状化	なし		
	設計水平震度	レベル1	橋軸方向：0.21	直角方向：0.21
		レベル2(Ⅰ) Ⅰ種,Ⅱ種	橋軸方向：0.71,0.81	直角方向：0.79,0.91
		レベル2(Ⅱ) Ⅰ種,Ⅱ種	橋軸方向：0.57,0.80	直角方向：0.68,0.97
	固有周期	レベル1	橋軸方向：1.18	直角方向：1.13
		レベル2(Ⅰ)	橋軸方向：1.68,1.84	直角方向：1.41,1.55
		レベル2(Ⅱ)	橋軸方向：1.59,1.92	直角方向：1.39,1.67
耐久性能条件	架橋環境条件	地域区分C　200m以上		
	塩害対策区分	該当なし		
	維持管理の制約	なし		
	部材の設計耐久期間	100年		
	鋼桁塗装仕様	C塗装系		
	鉄筋被り	床版：40mm、下部工：80mm（土中、水中）		
上部構造条件	橋梁形式	鋼5径間連続合成少数鈑桁橋		
	防護柵形式	フロリダ型　ＳＢ種		
	使用材料	主要鋼材	SS400、SM400、SM490Y、SM520、SM570、S10T	
		コンクリート	σck=40N/mm2(床版) σck=30N/mm2(地覆,壁高欄)	
		鉄筋	SD345	
		ＰＣ鋼 材	SWPR19L	
	架設方法	トラッククレーンベント工法		
下部構造条件	構造形式	逆Ｔ式橋台(A1,A2橋台),柱式橋脚(P1-P4橋脚)		
	基礎形式	場所打ち杭(A1,A2橋台,P1,P2橋脚)、直接基礎（P3,P4橋脚）		
	使用材料	コンクリート	σck=30N/mm2(躯体)	
			A1：σck=30N/mm2(フーチング、杭) A1以外：σck=24N/mm2(フーチング、杭)	
			σck=18N/mm2(均しコンクリート)	
		鉄筋	SD345、SD490	
	支持層	A1,P1-P4橋脚：古期扇状地堆積物(fd)　設計N値 189 A2橋台：日高変成岩類(Hgn-m)　設計N値 79		
支承形式		橋軸方向：免震支承　橋軸直角方向：免震支承		
落橋防止システム	落橋防止構造	PCケーブル連結		
		段差防止構造		
維持管理条件	点検方法	上部工検査路、下部工検査路		
		本線から：法面階段、桁下から：P4橋脚昇降梯子		
その他検討事項	地震時の点検補修部位	支承部他		
	第三者被害対策	はく落防止、飛雪防止柵（国有林に対して）		
	振動・騒音条件	なし		
適用基準等		道路橋示方書・同解説　Ⅰ～Ⅴ編（平成29年11月）日本道路協会		
		設計要領第二集　（平成28年8月）東日本高速道路株式会社		

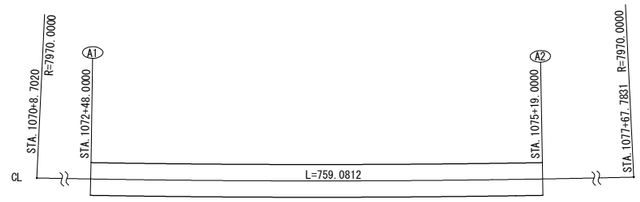
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） 全体一般図(その３)		
縮　尺	図　示	図面番号	6 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線) 下部工座標図 S=1：750

平 面 図

線形要素

平面線形



主要点座標値

主要点名	測点	X座標	Y座標	線形要素
BC 5-0	1070+08.7020	-104421.847459	37596.256276	R=7970.0000
BC 6-0	1077+67.7831	-104052.614216	38259.155648	

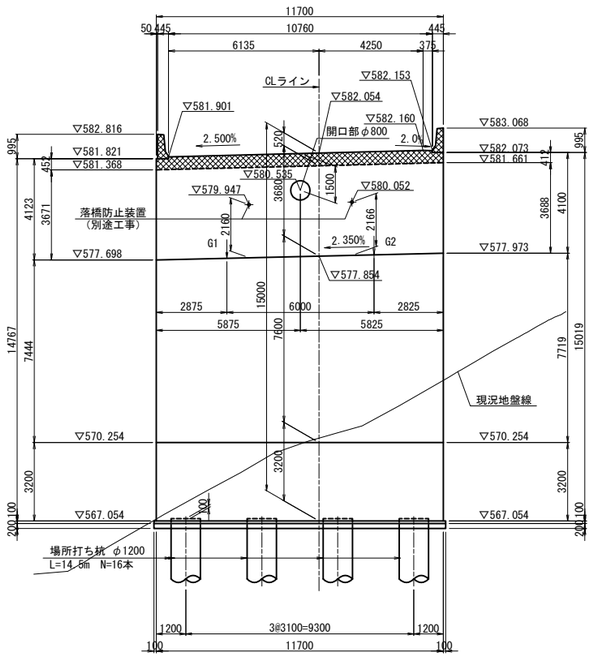
下部工座標値

	串内橋											
	A1橋台		P1橋脚		P2橋脚		P3橋脚		P4橋脚		A2橋台	
	X	Y	X	Y	X	Y	X	Y	X	Y	X	Y
F1	-104304.4588	37809.5704	-104280.4365	37854.5125	-104254.0422	37902.7145	-104228.4434	37949.1297	-104198.1181	38003.7278	-104172.7208	38046.1225
F2	-104314.7788	37815.0829	-104290.4583	37859.9461	-104264.0263	37908.2171	-104238.0403	37954.5056	-104206.8040	38008.6832	-104182.8474	38051.9827
F3	-104309.8300	37799.5150	-104285.8701	37844.4907	-104259.5448	37892.7305	-104232.1088	37942.5864	-104201.8347	37997.2134	-104176.9282	38038.8522
F4	-104320.1500	37805.0276	-104295.8919	37849.9243	-104269.5289	37898.2331	-104241.7057	37947.9623	-104210.5205	38002.1688	-104187.0548	38044.7124
K1	-104306.0827	37809.0773	-104282.0634	37854.0296	-104255.6724	37902.2428	-	-	-	-	-104174.3605	38045.6850
K2	-104314.2857	37813.4591	-104289.9753	37858.3192	-104263.5546	37906.5870	-	-	-	-	-104182.4099	38050.3431
K3	-104310.3231	37801.1389	-104286.3530	37846.1176	-104260.0166	37894.3607	-	-	-	-	-104177.3657	38040.4918
K4	-104318.5261	37805.5206	-104294.2650	37850.4073	-104267.8987	37898.7048	-	-	-	-	-104185.4151	38045.1499
G1	-104308.4081	37808.2788	-104285.5269	37850.7885	-104259.1582	37899.0258	-104232.4572	37947.0799	-104201.7136	38001.4616	-104177.9138	38042.8887
G2	-104313.7004	37811.1057	-104290.8015	37853.6483	-104264.4129	37901.9219	-104237.6919	37950.0122	-104206.9251	38004.4349	-104183.1070	38045.8939
CL	-104312.2857	37808.9896	-104288.8279	37852.5783	-104262.4468	37900.8382	-104235.7333	37948.9150	-104204.9751	38003.3224	-104180.5629	38045.8081
KCL	-	-	-104288.1642	37852.2184	-104261.7856	37900.4738	-104235.0746	37948.5460	-104204.3193	38002.9483	-	-

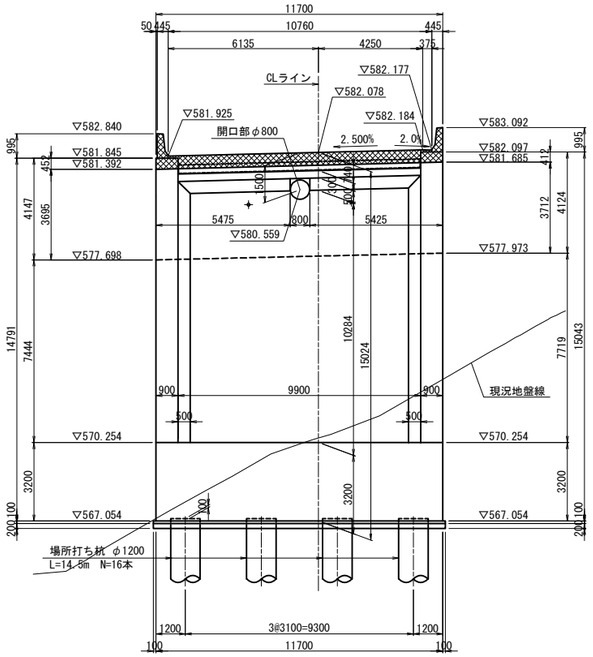
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋(下り線) 下部工座標図		
縮　尺	図　示	図面番号	7 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A1橋台構造一般図(その1) S=1：250

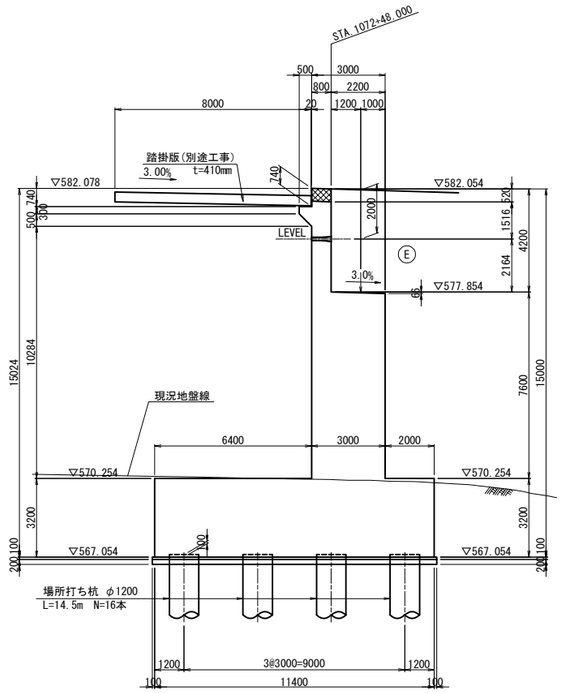
正面図(1－1)



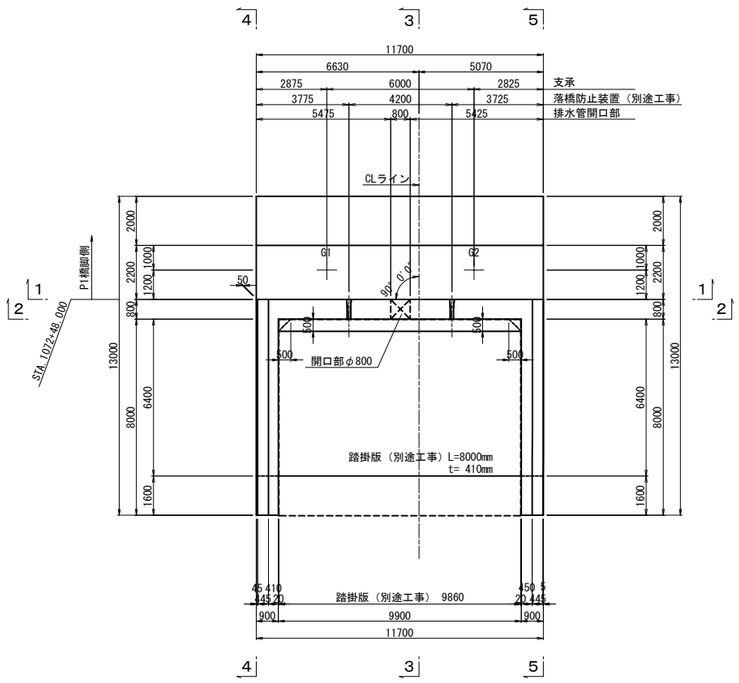
背面図(2－2)



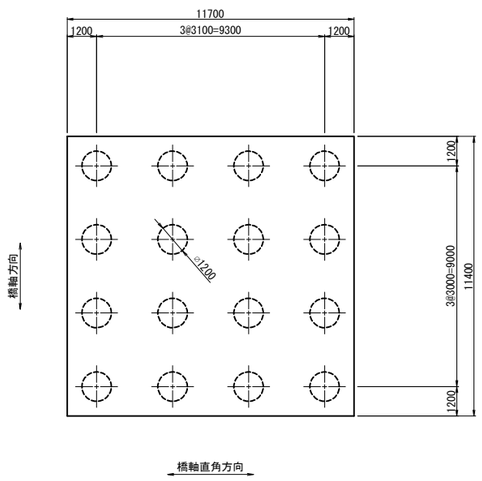
断面図(3－3)



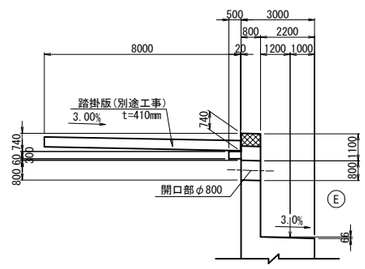
平 面 図



杭 配 置 図



開口部断面図(3－3)



注)：▨ は上部工施工範囲を表す。

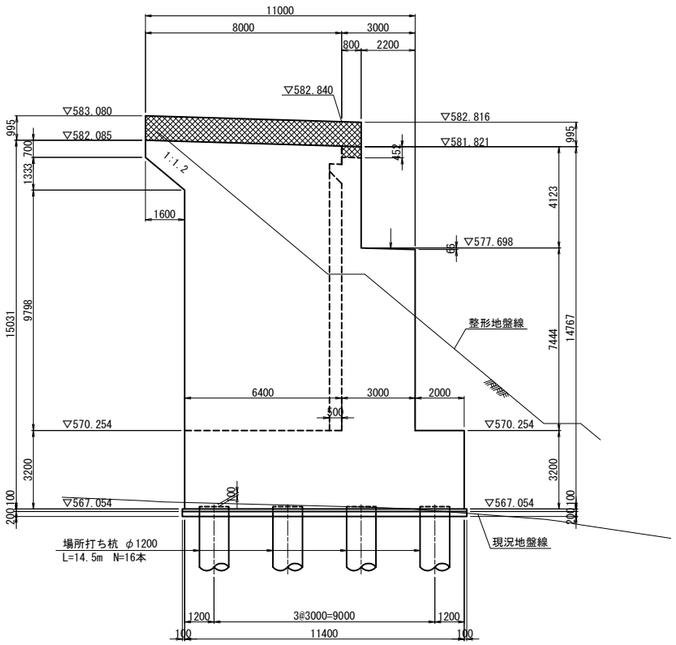
使用材料表

コンクリート	躯体	σck=30N/mm²
	フーチング	σck=30N/mm²
	均しコンクリート	σck=18N/mm²
	場所打ち杭	σck=30N/mm²(呼び強度:40N/mm²)
鉄　筋	躯体	SD345
	フーチング	SD490(主鉄筋)、SD345
	場所打ち杭	SD490(主鉄筋)、SD345

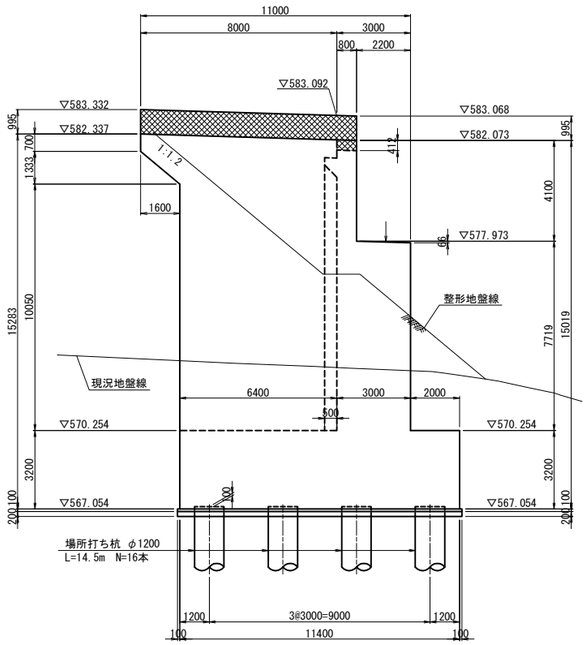
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A1橋台構造一般図(その1)		
縮　尺	1:250	図面番号	8 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A1橋台構造一般図(その2) S=1：250

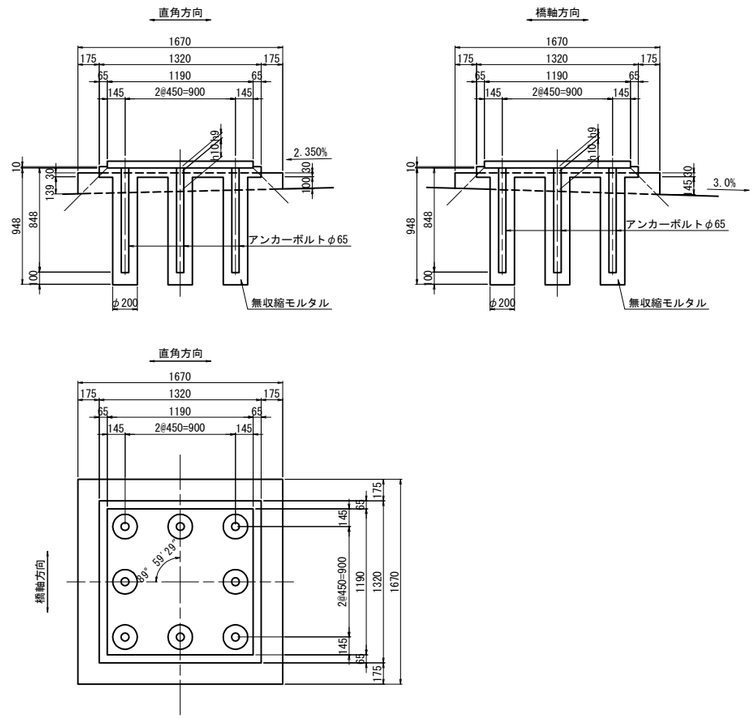
断面図(4－4)



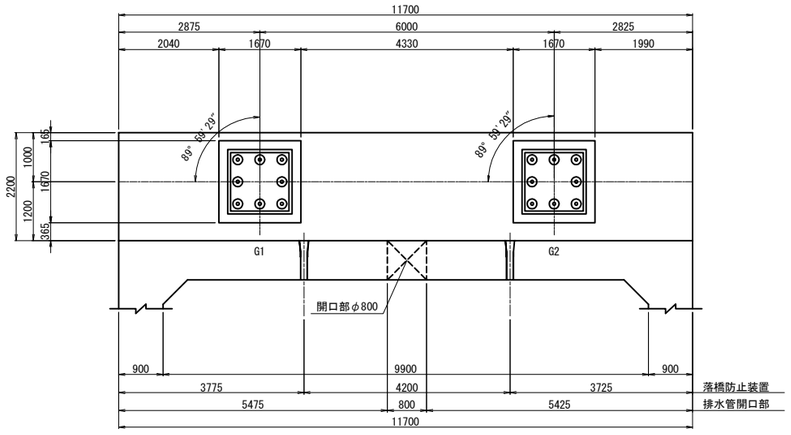
断面図(5－5)



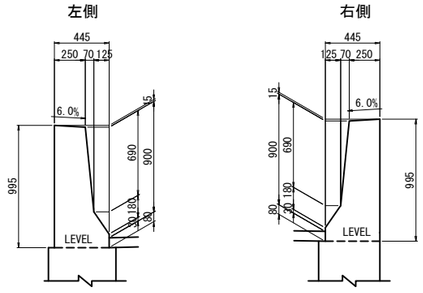
支承箱抜き詳細図 S=1:50
(参 考)

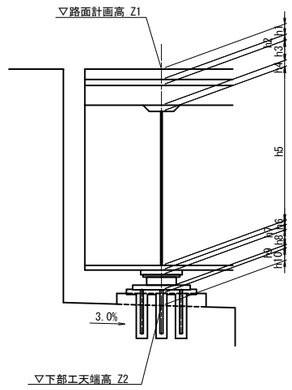


支承配置図 S=1:125



壁高欄詳細 S=1:50





構造高表

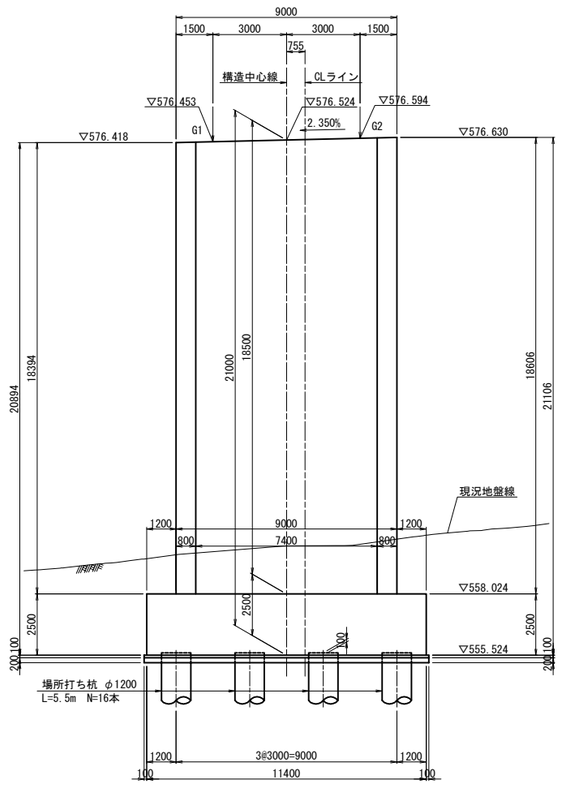
		A1橋台	
		G1	G2
路面計画高	Z1	581.924	582.074
舗装厚	h1	0.080	0.080
調整コンクリート	h2	0.004	0.013
床版厚	h3	0.320	0.320
ハンチ高	h4	0.100	0.100
主桁高	h5	2.900	2.900
下フランジ厚	h6	0.027	0.027
ソールプレート厚	h7	0.054	0.054
支承高	h8	0.518	0.518
沓座モルタル厚	h9	0.041	0.041
台座	h10	0.150	0.150
構造高合計	Σh	4.194	4.203
下部工天端高	Z2	577.730	577.871

注)：▨ は上部工施工範囲を表す。

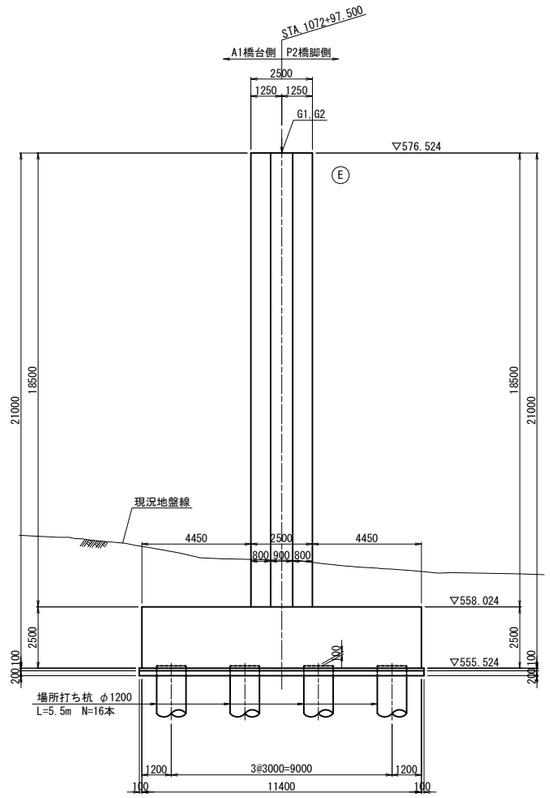
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A1橋台構造一般図(その2)		
縮　尺	図　示	図面番号	9 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　P1橋脚構造一般図 S=1：250

正 面 図

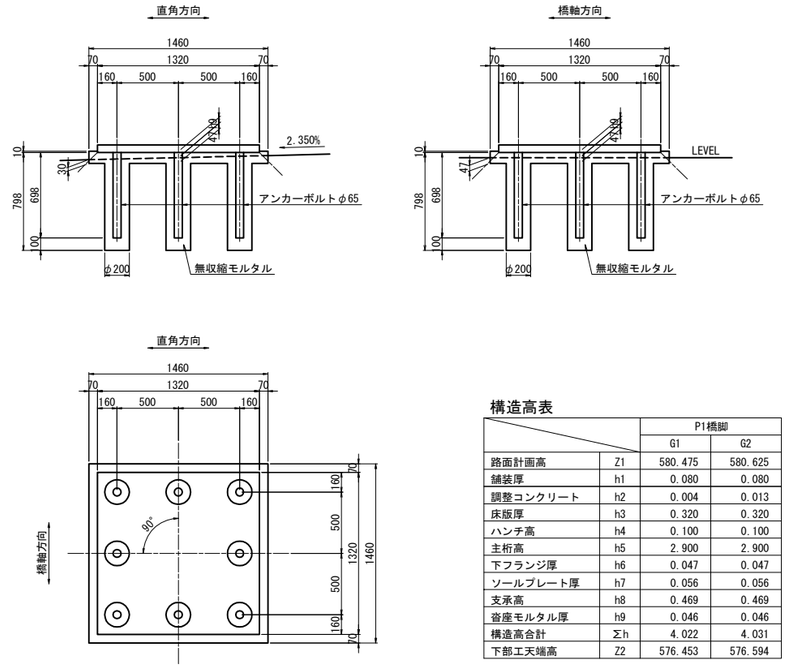


側 面 図



支承箱抜き詳細図 S=1:50

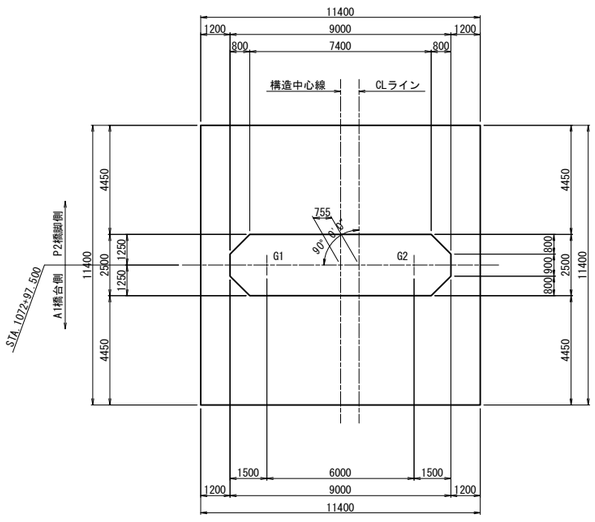
（参 考）



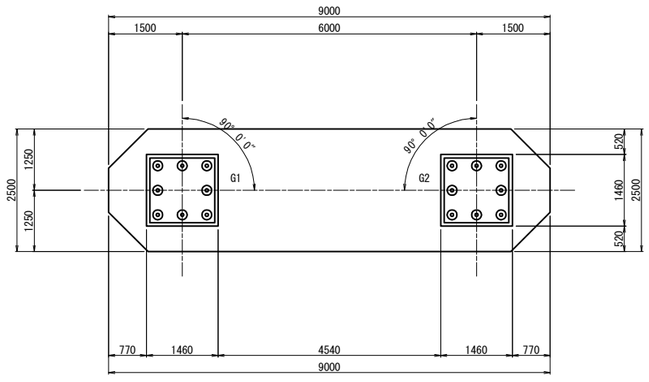
構造高表

		P1橋脚	
		G1	G2
路面計画高	Z1	580.475	580.625
舗装厚	h1	0.080	0.080
調整コンクリート	h2	0.004	0.013
床版厚	h3	0.320	0.320
ハンチ高	h4	0.100	0.100
主桁高	h5	2.900	2.900
下フランジ厚	h6	0.047	0.047
ソールプレート厚	h7	0.056	0.056
支承高	h8	0.469	0.469
沓座モルタル厚	h9	0.046	0.046
構造高合計	Σh	4.022	4.031
下部工天端高	Z2	576.453	576.594

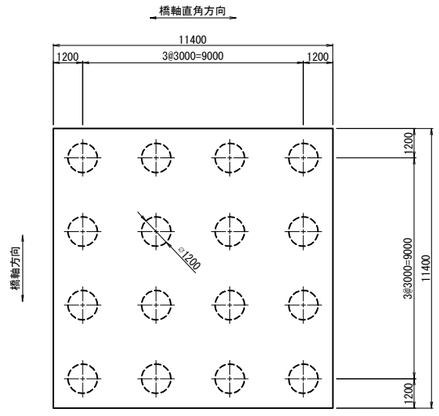
平 面 図

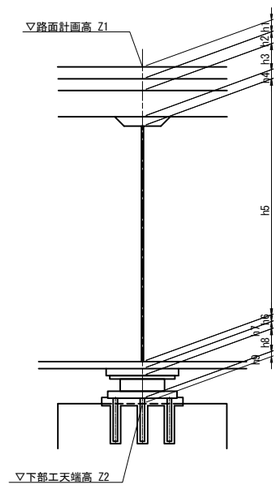


支承配置図 S=1:125



杭 配 置 図





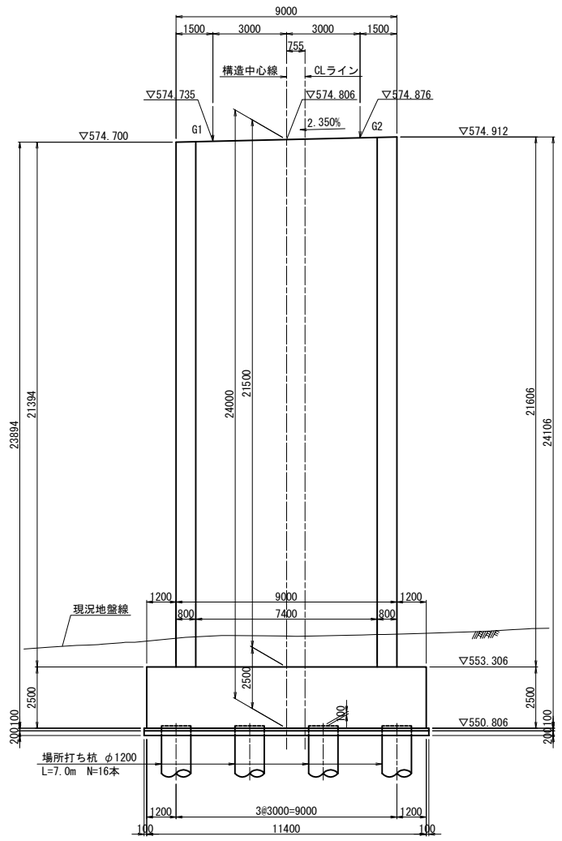
使用材料表

コンクリート	躯体	σck=30N/mm²
	フーチング	σck=24N/mm²
	均しコンクリート	σck=18N/mm²
	場所打ち杭	σck=24N/mm²（呼び強度：30N/mm²）
鉄　筋	躯体	SD490（主鉄筋）、SD345
	フーチング	SD345
	場所打ち杭	SD345

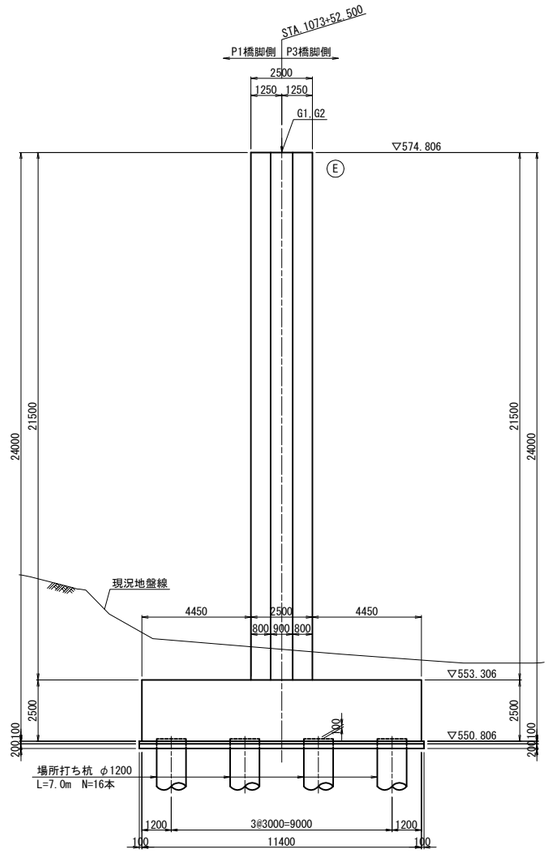
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P1橋脚構造一般図		
縮　尺	図　示	図面番号	10 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　P2橋脚構造一般図 S=1：250

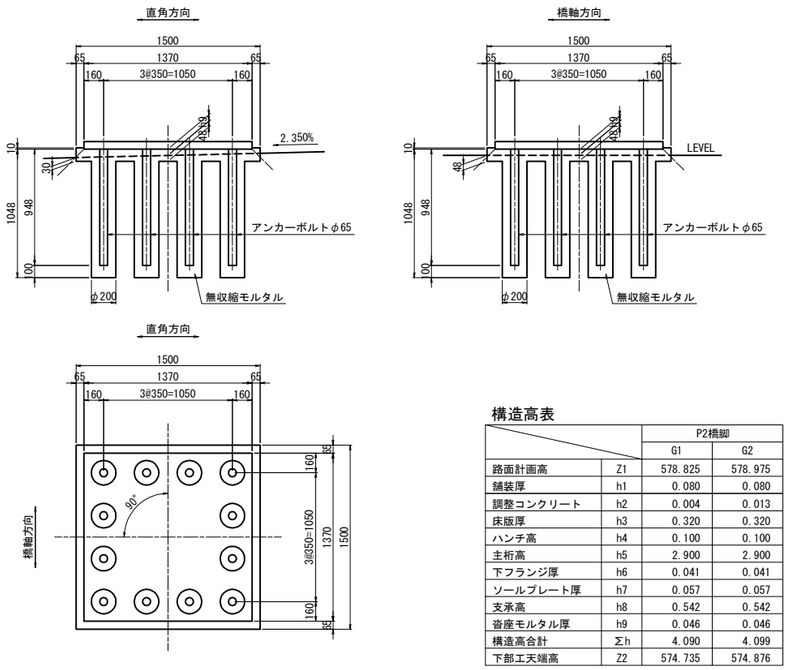
正 面 図



側 面 図



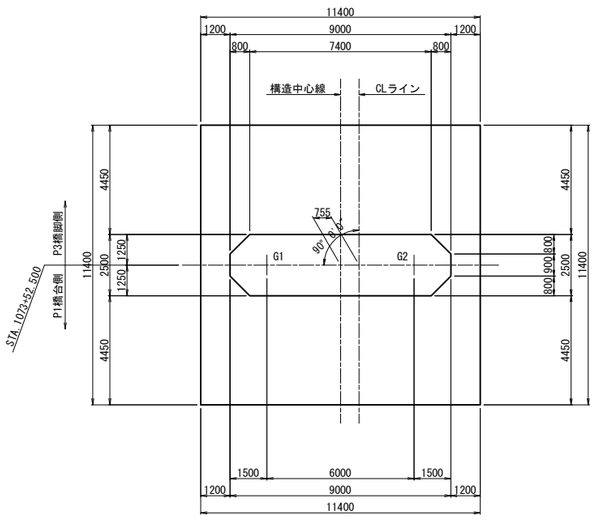
支承箱抜き詳細図 S=1:50
(参 考)



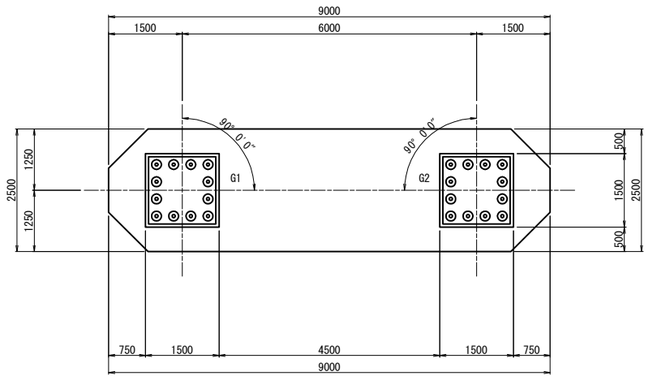
構造高表

		P2橋脚	
		G1	G2
路面計画高	Z1	578.825	578.975
舗装厚	h1	0.080	0.080
調整コンクリート	h2	0.004	0.013
床版厚	h3	0.320	0.320
ハンチ高	h4	0.100	0.100
主桁高	h5	2.900	2.900
下フランジ厚	h6	0.041	0.041
ソールプレート厚	h7	0.057	0.057
支承高	h8	0.542	0.542
沓座モルタル厚	h9	0.046	0.046
構造高合計	Σh	4.090	4.099
下部工天端高	Z2	574.735	574.876

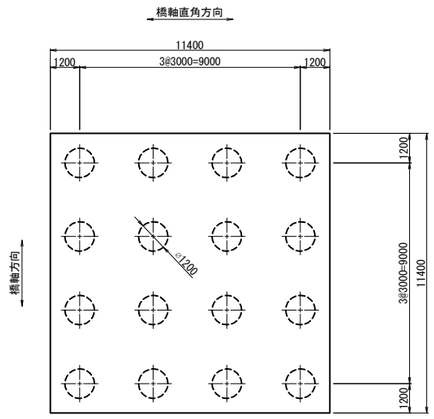
平 面 図

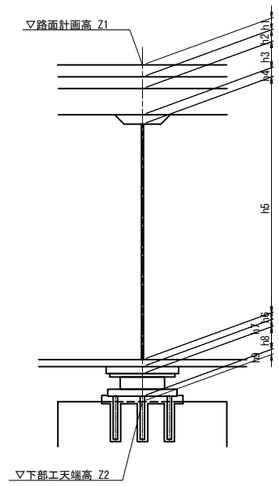


支承配置図 S=1:125



杭 配 置 図





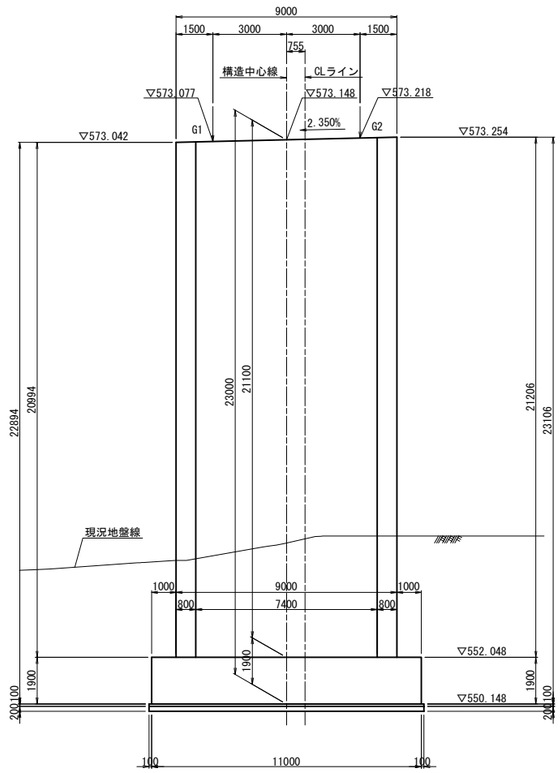
使用材料表

コンクリート	躯体	σck=30N/mm²
	フーチング	σck=24N/mm²
	均しコンクリート	σck=18N/mm²
	場所打ち杭	σck=24N/mm²（呼び強度：30N/mm²）
鉄　筋	躯体	SD490（主鉄筋）、SD345
	フーチング	SD345
	場所打ち杭	SD345

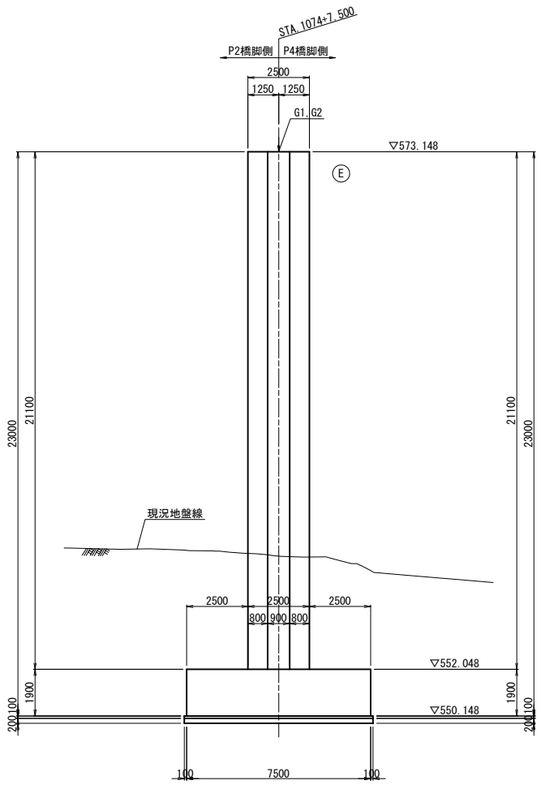
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P2橋脚構造一般図		
縮　尺	図　示	図面番号	11 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　P3橋脚構造一般図 S=1：250

正 面 図

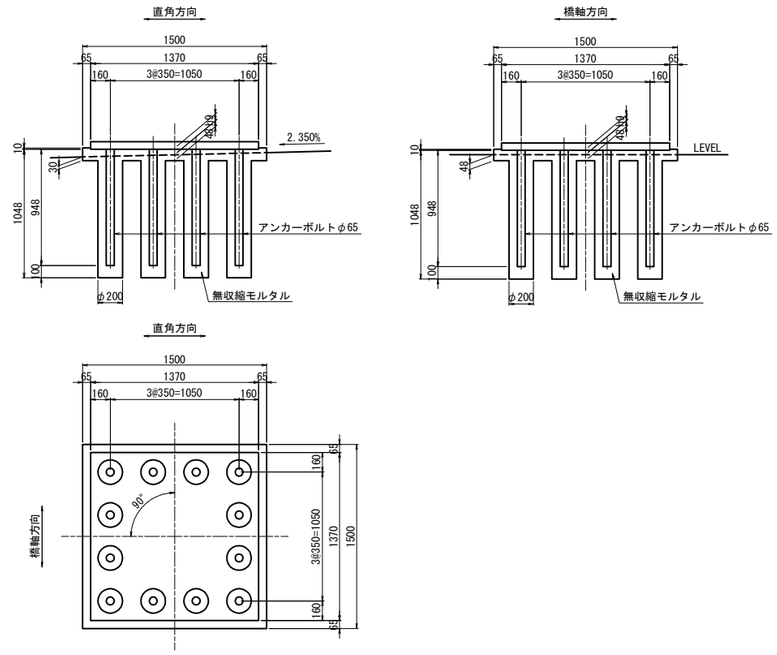


側 面 図

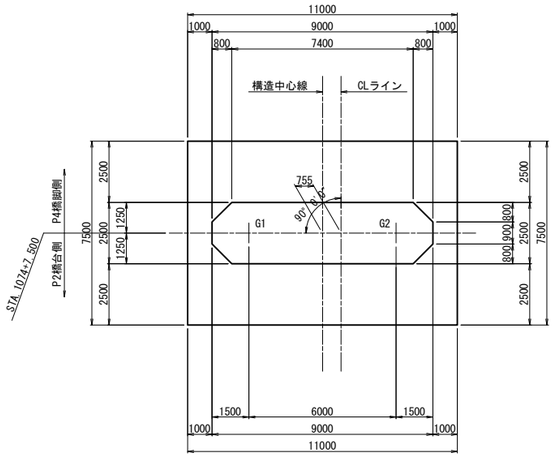


支承箱抜き詳細図 S=1:50

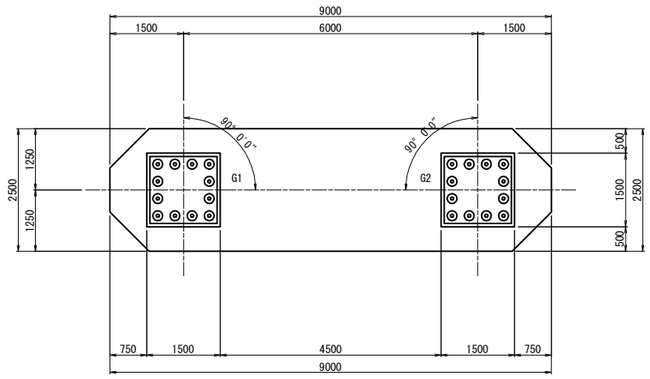
(参 考)



平 面 図

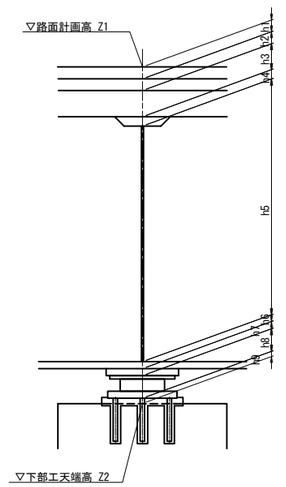


支承配置図 S=1:125



構造高表

		P3橋脚	
		G1	G2
路面計画高	Z1	577.175	577.325
舗装厚	h1	0.080	0.080
調整コンクリート	h2	0.004	0.013
床版厚	h3	0.320	0.320
ハンチ高	h4	0.100	0.100
主桁高	h5	2.900	2.900
下フランジ厚	h6	0.049	0.049
ソールプレート厚	h7	0.057	0.057
支承高	h8	0.542	0.542
沓座モルタル厚	h9	0.046	0.046
構造高合計	Σh	4.098	4.107
下部工天端高	Z2	573.077	573.218



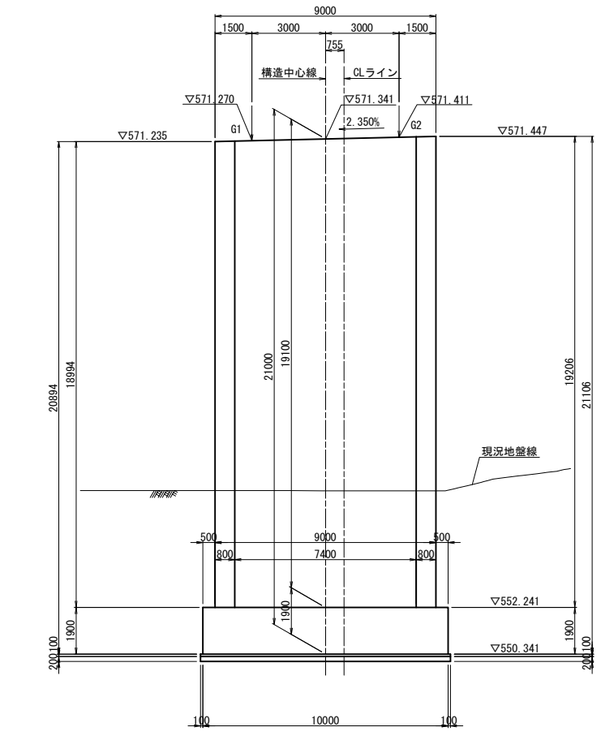
使用材料表

コンクリート	躯体	σck=30N/mm²
	フーチング	σck=24N/mm²
	均しコンクリート	σck=18N/mm²
鉄　筋	躯体	SD490(主鉄筋)、SD345
	フーチング	SD345

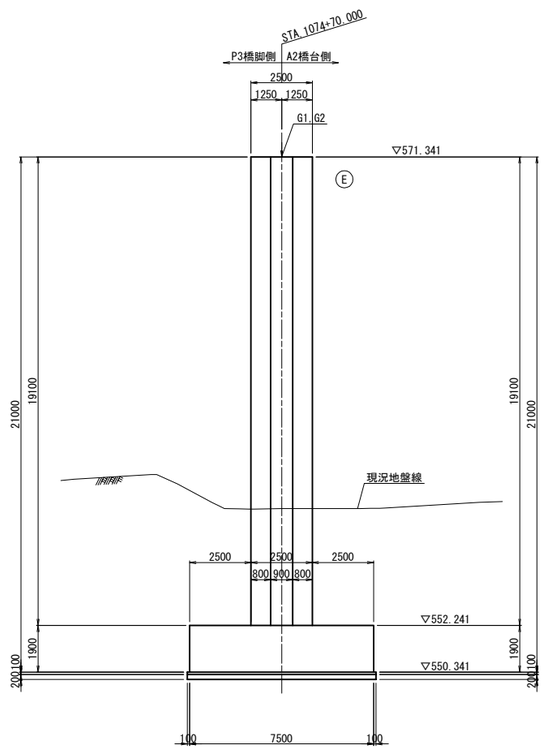
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P3橋脚構造一般図		
縮　尺	図　示	図面番号	12 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　P4橋脚構造一般図 S=1：250

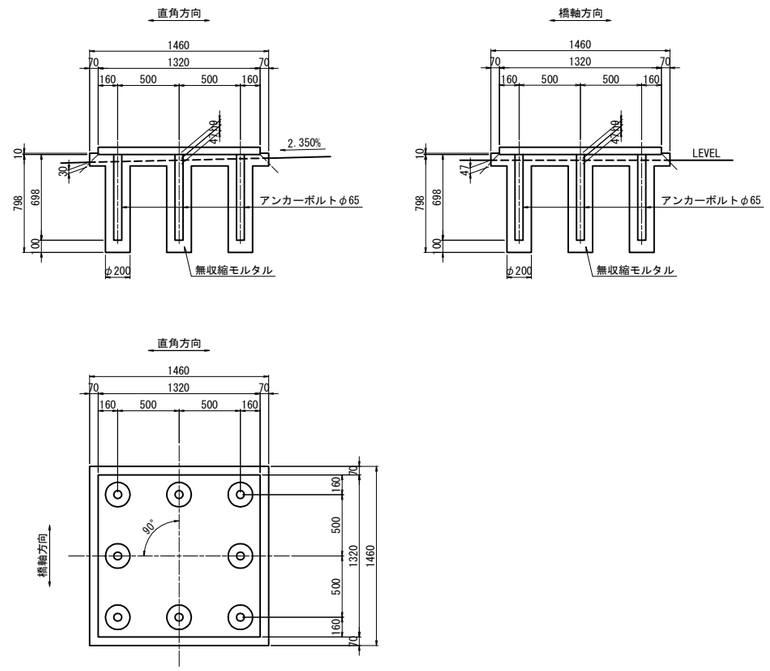
正 面 図



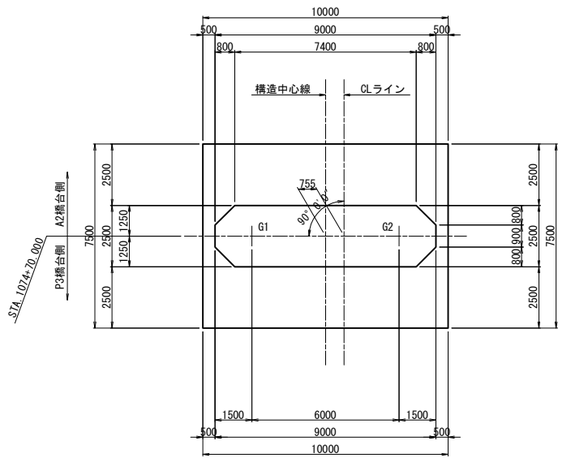
側 面 図



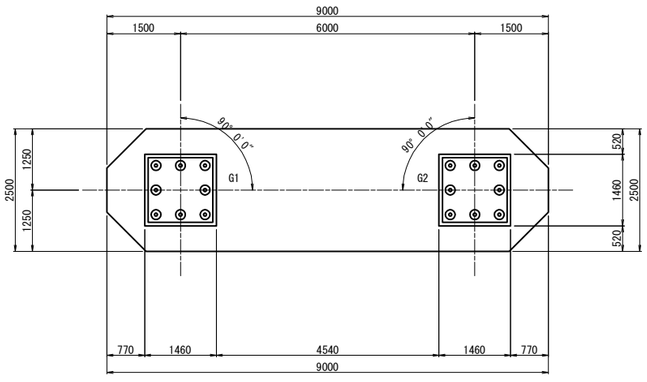
支承箱抜き詳細図 S=1:50
(参 考)



平 面 図

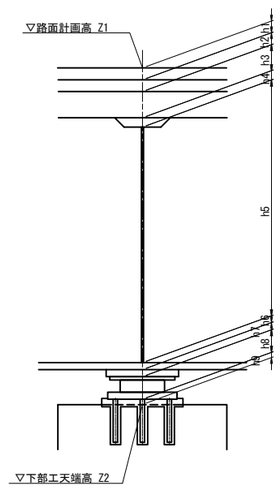


支承配置図 S=1:125



構造高表

		P4橋脚	
		G1	G2
路面計画高	Z1	575.300	575.450
舗装厚	h1	0.080	0.080
調整コンクリート	h2	0.004	0.013
床版厚	h3	0.320	0.320
ハンチ高	h4	0.100	0.100
主桁高	h5	2.900	2.900
下フランジ厚	h6	0.055	0.056
ソールプレート厚	h7	0.056	0.056
支承高	h8	0.469	0.469
沓座モルタル厚	h9	0.046	0.045
構造高合計	Σh	4.030	4.039
下部工天端高	Z2	571.270	571.411



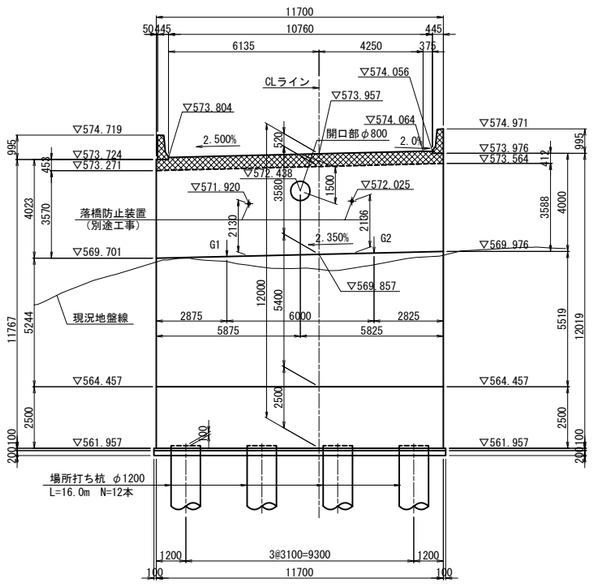
使用材料表

コンクリート	躯体	σck=30N/mm²
	フーチング	σck=24N/mm²
	均しコンクリート	σck=18N/mm²
鉄　筋	躯体	SD490(主鉄筋)、SD345
	フーチング	SD345

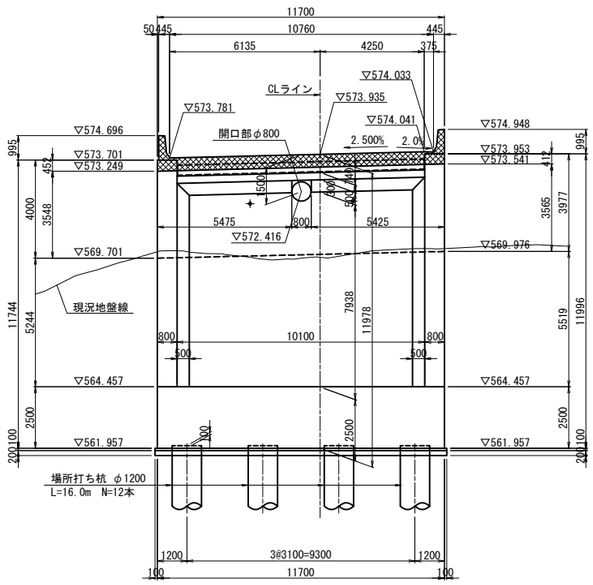
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P4橋脚構造一般図		
縮　尺	図　示	図面番号	13 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A2橋台構造一般図(その1) S=1：250

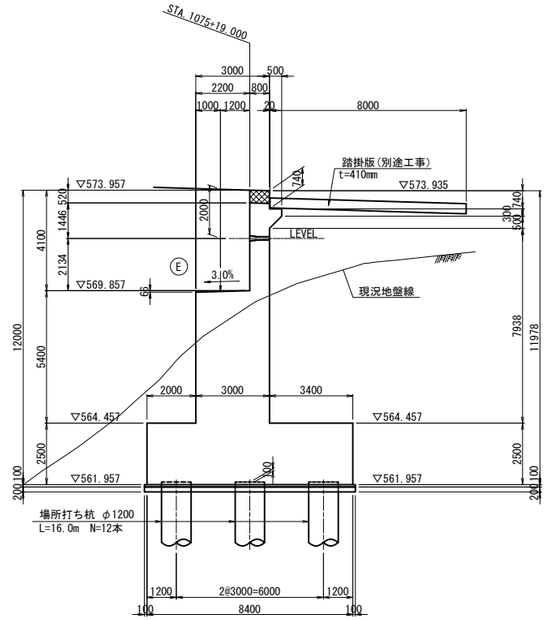
正面図(1－1)



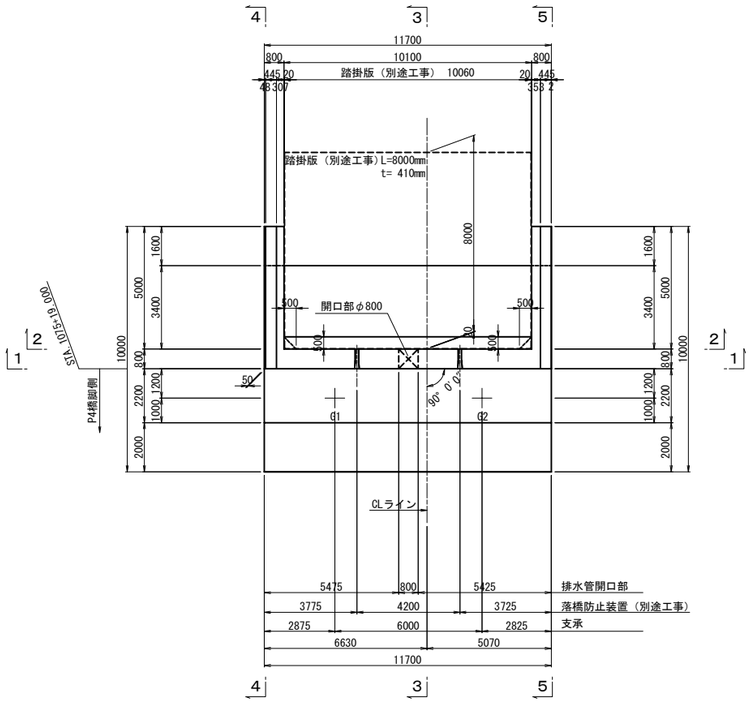
背面図(2－2)



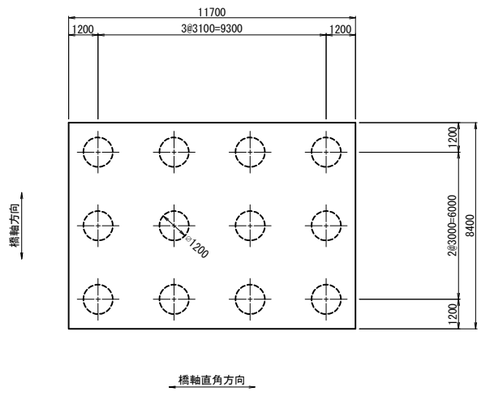
断面図(3－3)



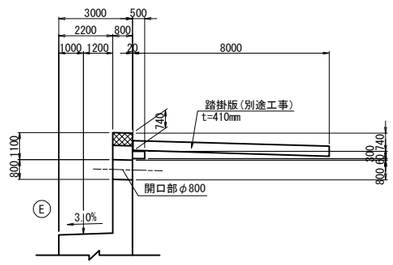
平 面 図



杭 配 置 図



開口部断面図(3－3)



注)：▨ は上部工施工範囲を表す。

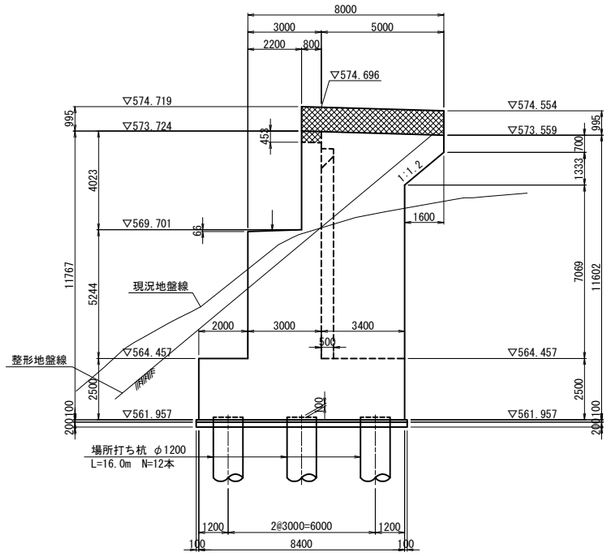
使用材料表

コンクリート	躯体	σck=30N/mm²
	フーチング	σck=24N/mm²
	均しコンクリート	σck=18N/mm²
	場所打ち杭	σck=24N/mm²(呼び強度:30N/mm²)
鉄　筋	躯体	SD345
	フーチング	SD345
	場所打ち杭	SD345

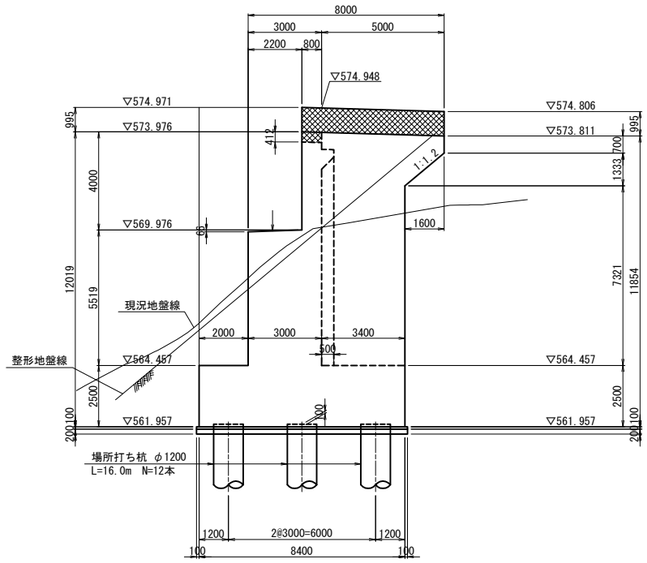
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A2橋台構造一般図(その1)		
縮　尺	1:250	図面番号	14 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A2橋台構造一般図(その2) S=1：250

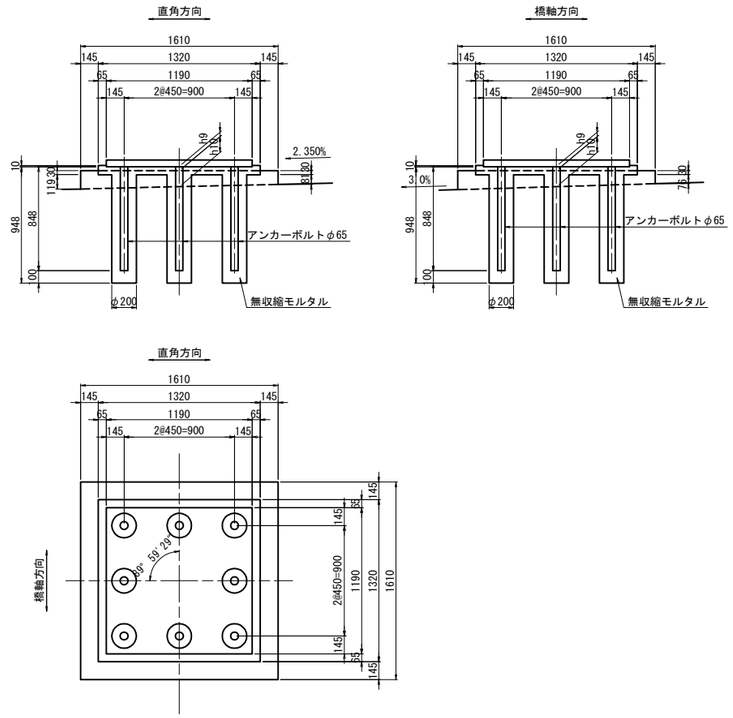
断面図(4－4)



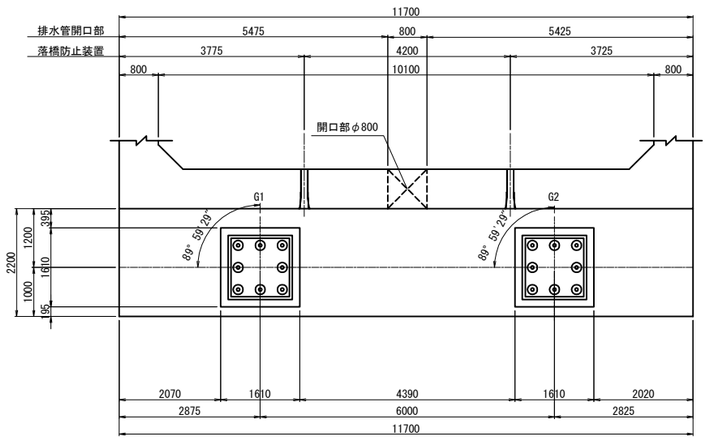
断面図(5－5)



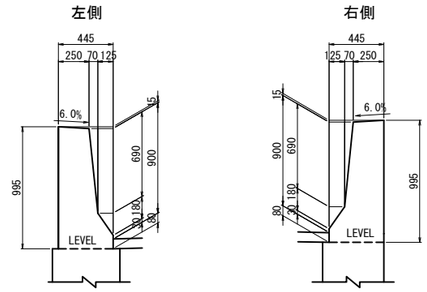
支承箱抜き詳細図 S=1:50
(参 考)

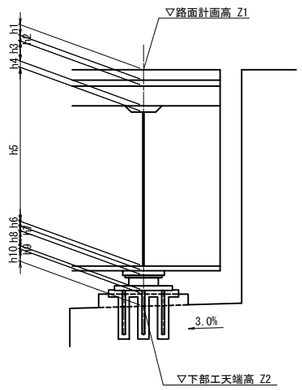


支承配置図 S=1:125



壁高欄詳細 S=1:50





構造高表

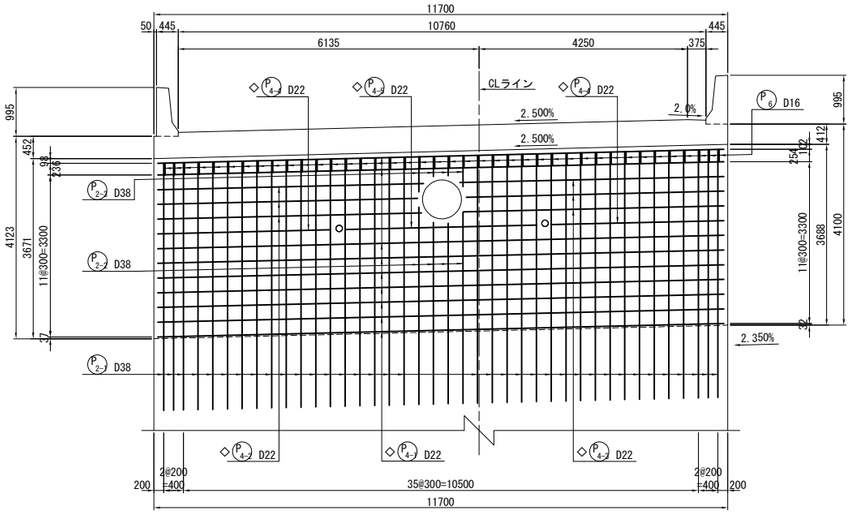
		A2橋台	
		G1	G2
路面計画高	Z1	573.898	574.048
舗装厚	h1	0.080	0.080
調整コンクリート	h2	0.004	0.013
床版厚	h3	0.320	0.320
ハンチ高	h4	0.100	0.100
主桁高	h5	2.900	2.900
下フランジ厚	h6	0.027	0.027
ソールプレート厚	h7	0.053	0.053
支承高	h8	0.518	0.518
沓座モルタル厚	h9	0.033	0.033
台座	h10	0.130	0.130
構造高合計	Σh	4.165	4.174
下部工天端高	Z2	569.733	569.874

注)：▨ は上部工施工範囲を表す。

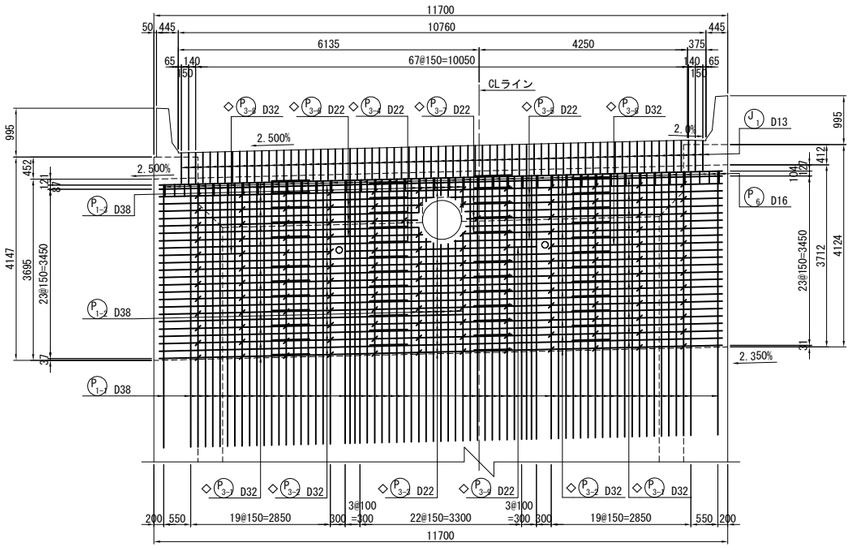
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A2橋台構造一般図(その2)		
縮　尺	図　示	図面番号	15 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A1橋台配筋図(その1) S=1：125

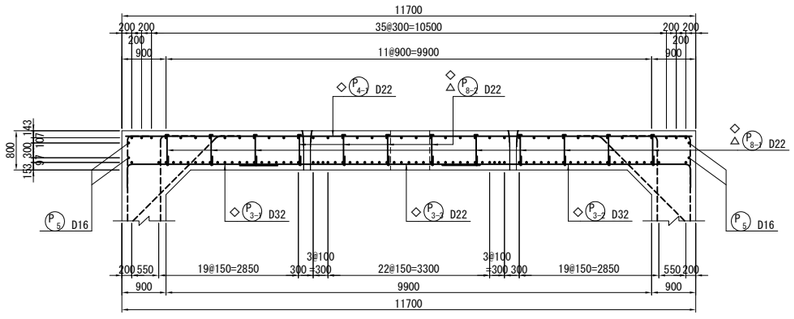
パラペット正面図
2 － 2



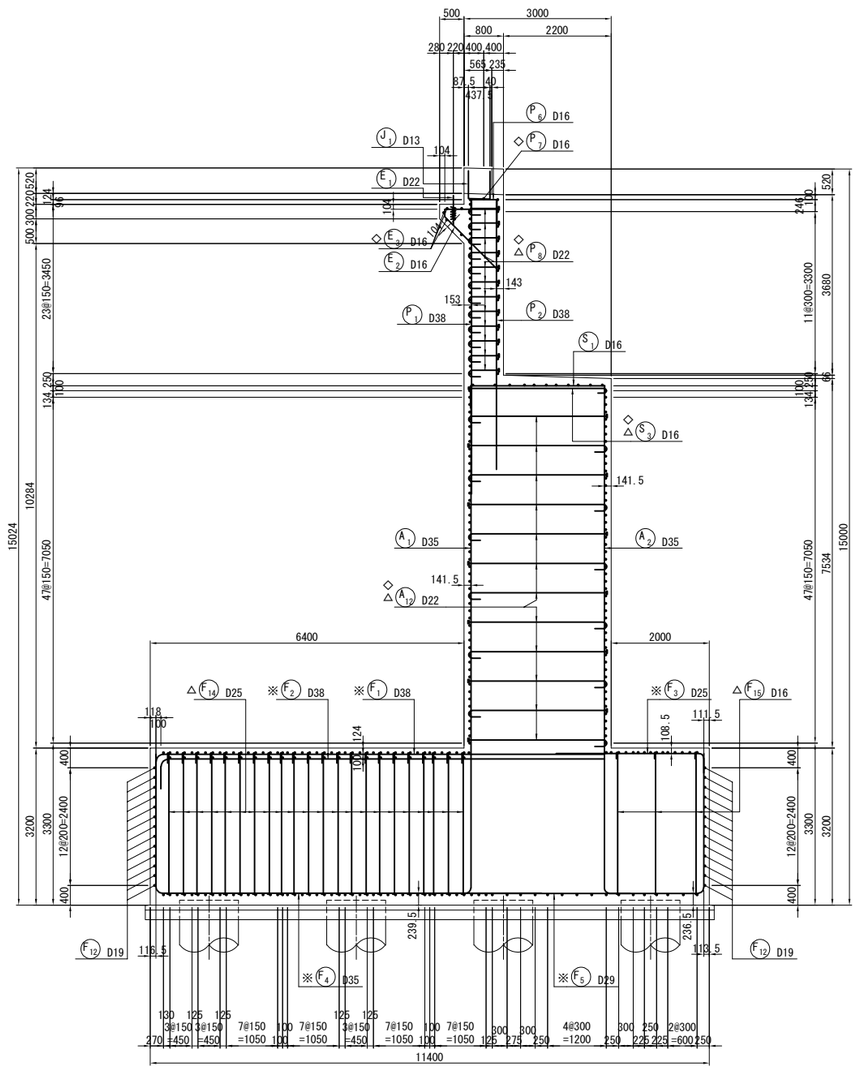
パラペット背面図
3 － 3



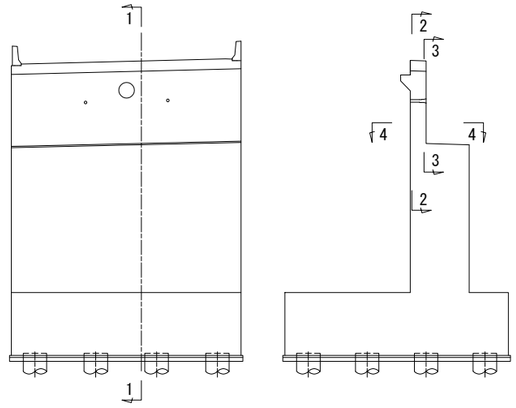
パラペット平面図
4 － 4



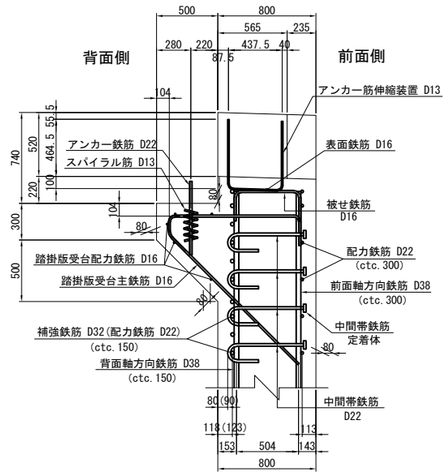
側面図
1 － 1



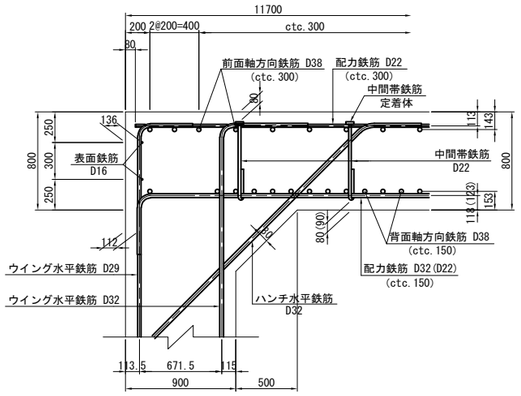
位 置 図

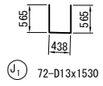


パラペットかぶり詳細図 S=1：50



パラペット端部かぶり詳細図 S=1：50





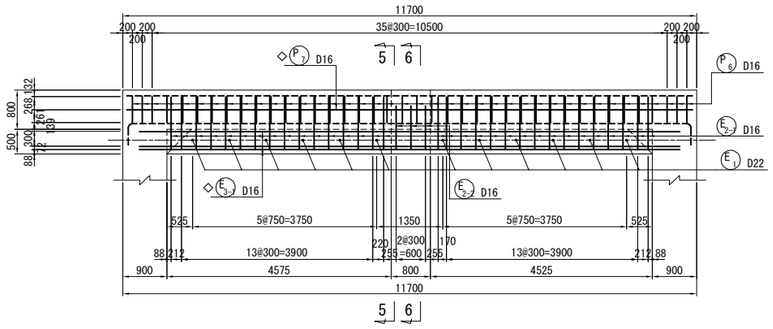
注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3) ◇鉄筋は防錆処理鉄筋を表す。
注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注5) ※鉄筋はSD490鉄筋を表す。

道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A1橋台配筋図(その1)		
縮　尺	図　示	図面番号	16 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

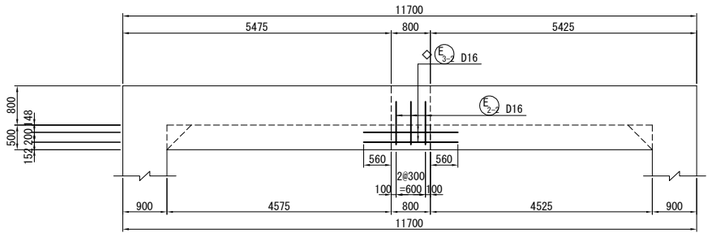
串内橋(下り線)　A1橋台配筋図(その2) S=1：125

踏掛版受台平面図

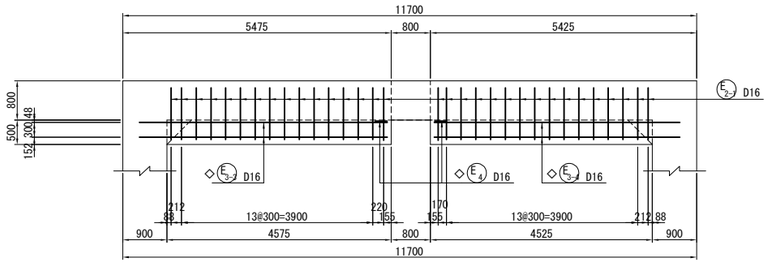
1 － 1



2 － 2



3 － 3



踏掛版受台開口部詳細図 S=1：50

5 － 5

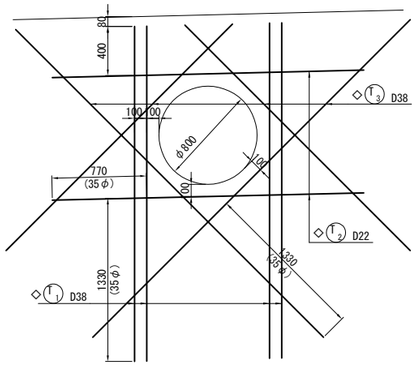
6 － 6

◇E3-1 3-D16x11020　◇E3-2 2-D16x1920

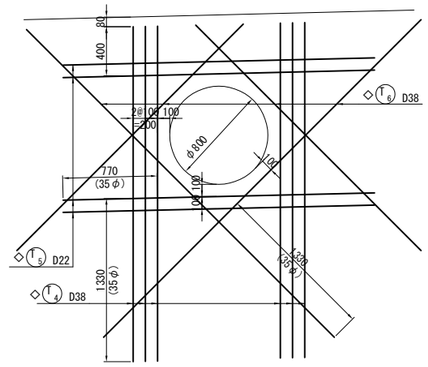
◇E3-3 2-D16x5060　◇E3-4 2-D16x5010

開口部補強詳細図 S=1：50

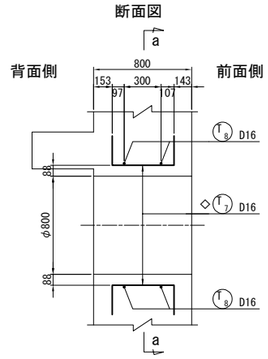
前面側



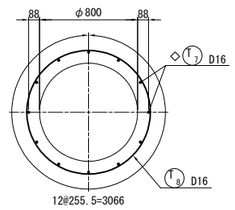
背面側



断面図

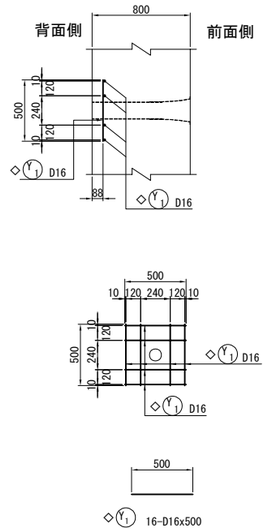


a－a



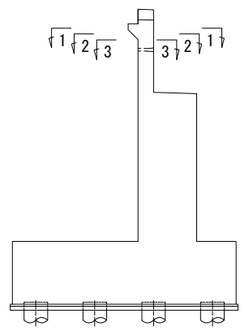
落橋防止構造用心鉄筋 S=1：50

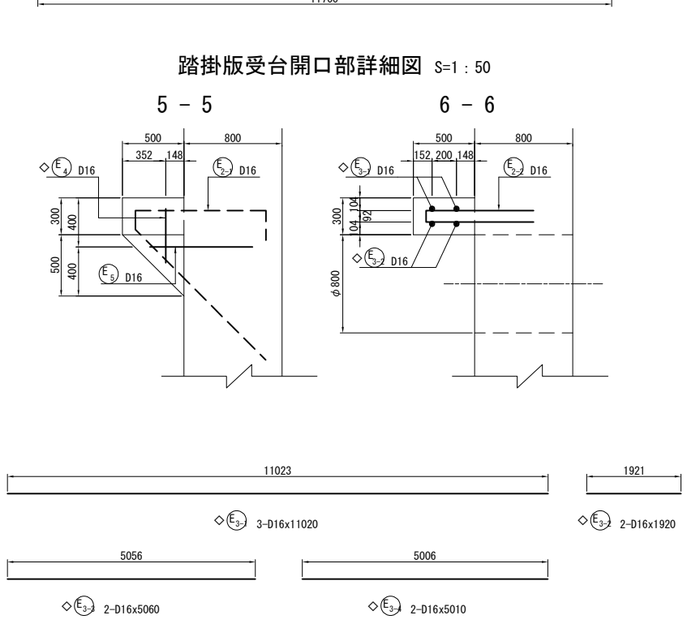
(n=2箇所)



注）用心鉄筋はコンクリート打設前にセットする。

位 置 図





E1 12-D22x520
注）溶融亜鉛めっき

E2-1 32-D16x2920

E2-2 3-D16x1810

◇T1 4-D38x2730

◇T4 6-D38x2730

◇T7 12-D16x940

◇T2 2-D22x2540

◇T5 4-D22x2540

◇T8 4-D16x2060

◇E4 2-D16x880

◇E5 2-D16x1060

E6 12-D13x1590

◇T3 4-D38x3110(平均長)

記 号	径	本数	a	L
1	D38	1	2597	2600
2	D38	1	2611	2610
3	D38	1	3549	3550
4	D38	1	3660	3660
平均長		4		3110

◇T6 4-D38x3110(平均長)

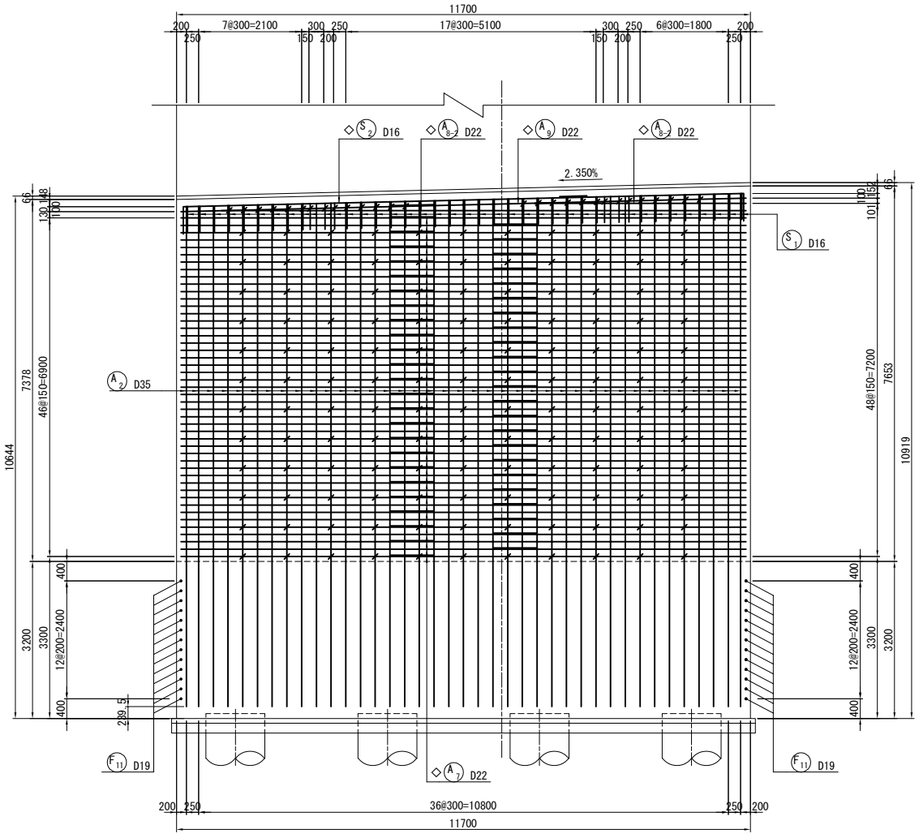
記 号	径	本数	a	L
1	D38	1	2597	2600
2	D38	1	2611	2610
3	D38	1	3548	3550
4	D38	1	3660	3660
平均長		4		3110

注1）△印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2）T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3）◇鉄筋は防錆処理鉄筋を表す。
注4）○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

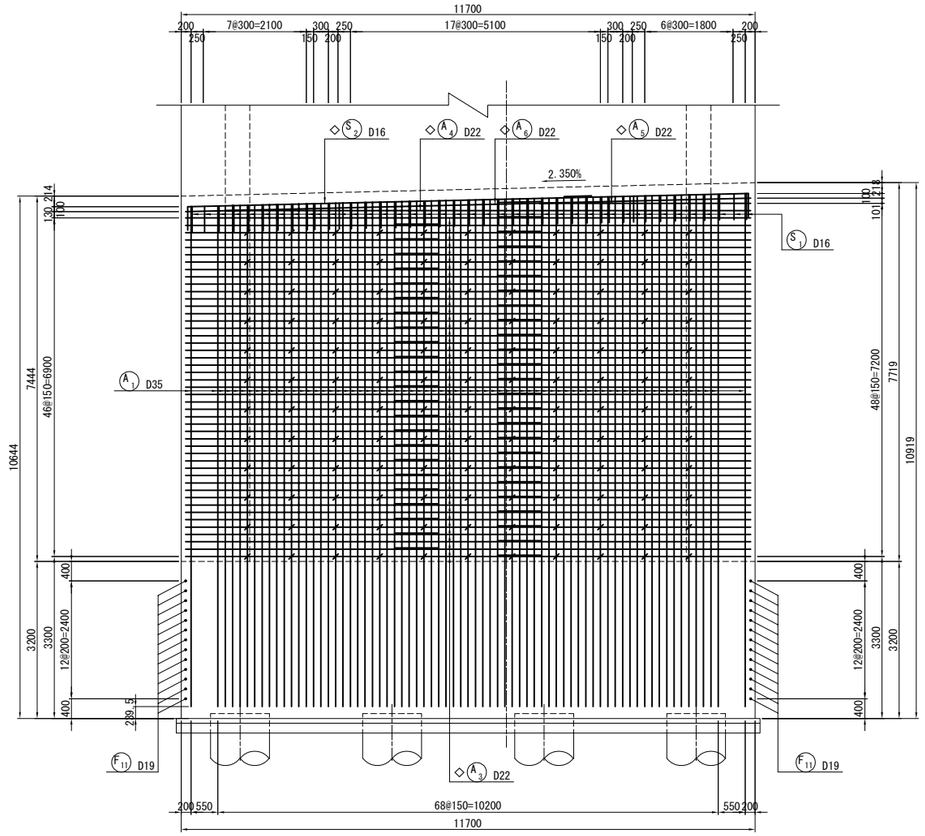
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A1橋台配筋図(その2)		
縮　尺	図　示	図面番号	17 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A1橋台配筋図(その3) S=1：125

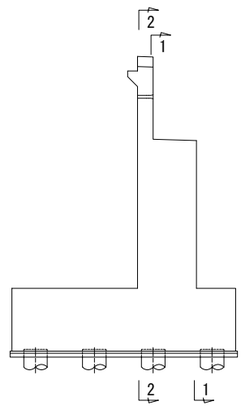
竪壁正面図
1 － 1



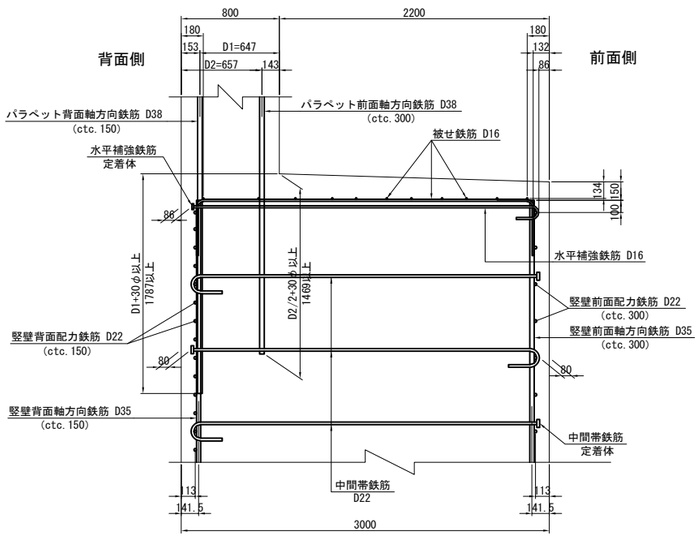
竪壁背面図
2 － 2



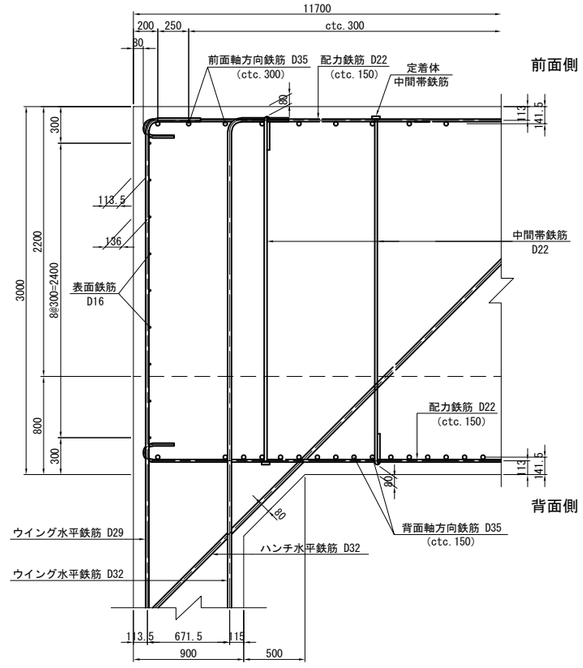
位置図



橋座かぶり詳細図 S=1：50



竪壁端部かぶり詳細図 S=1：50

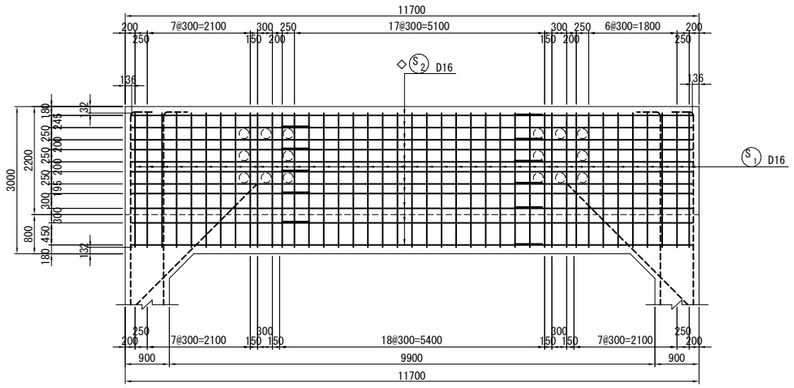


注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3) ◇鉄筋は防錆処理鉄筋を表す。
注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注5) ※鉄筋はSD490鉄筋を表す。

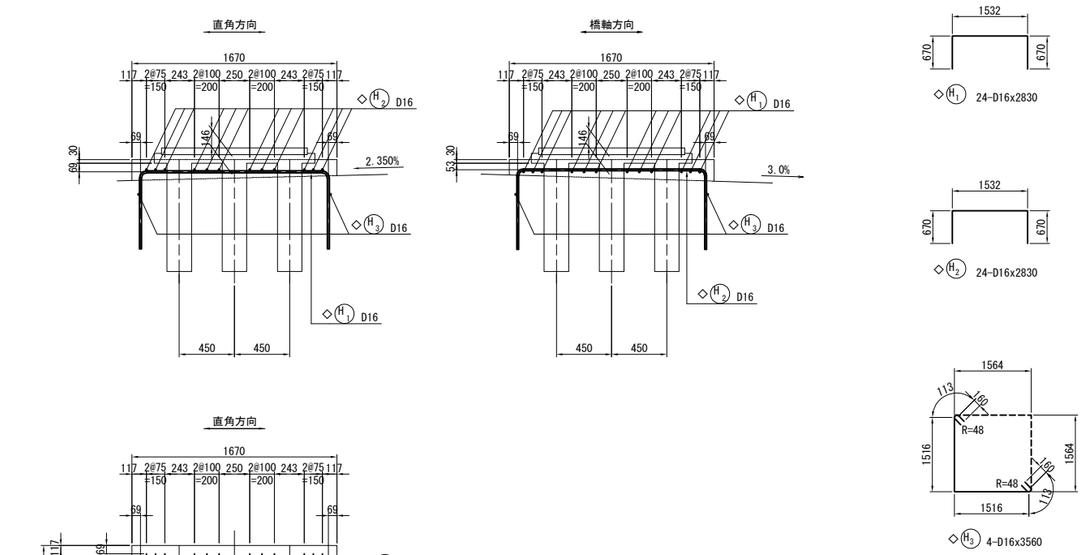
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A1橋台配筋図(その3)		
縮　尺	図　示	図面番号	18 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A1橋台配筋図(その4) S=1：125

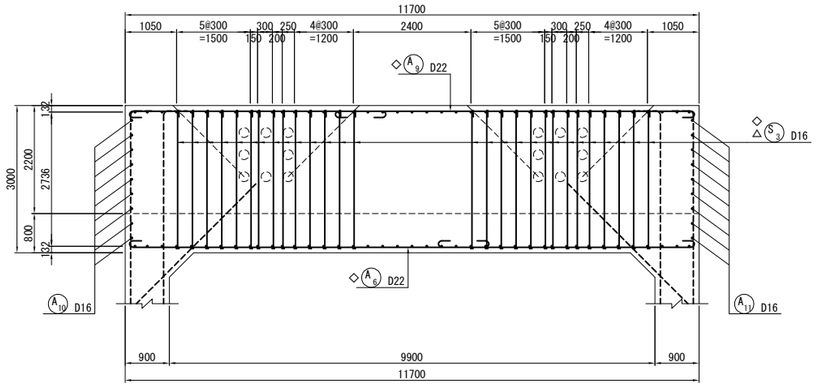
橋座平面図
1 － 1



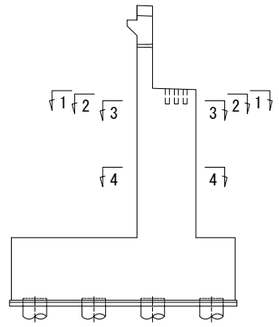
支承補強鉄筋 S=1:50
(n=2個所)



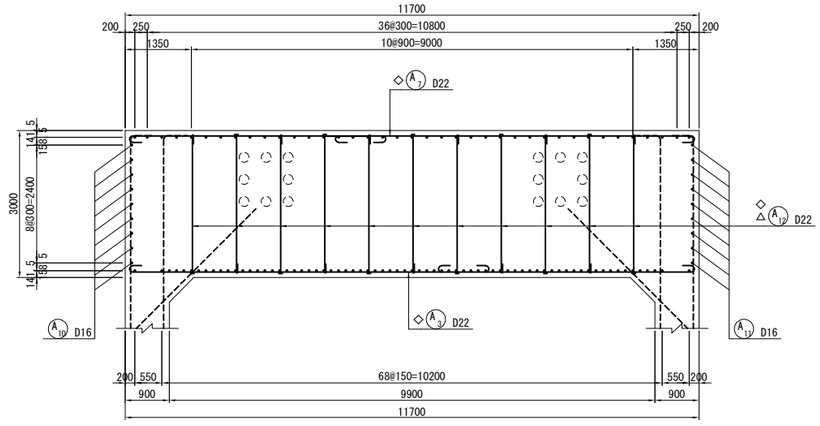
水平補強筋平面図
2 － 2



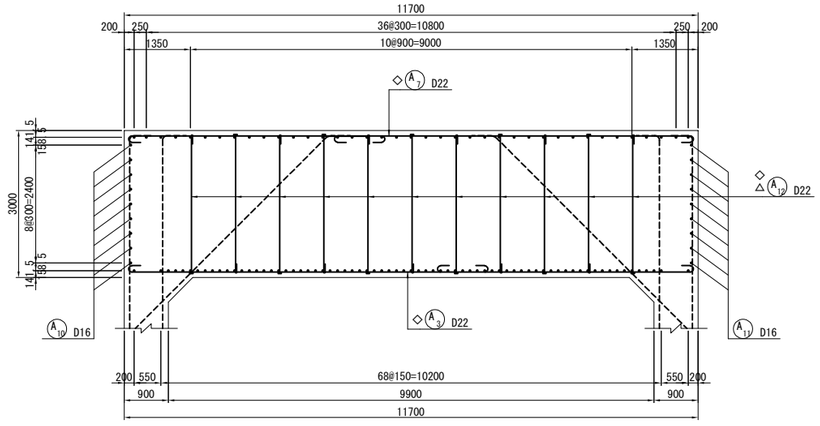
位置図



竪壁平面図（支承アンカー部）
3 － 3



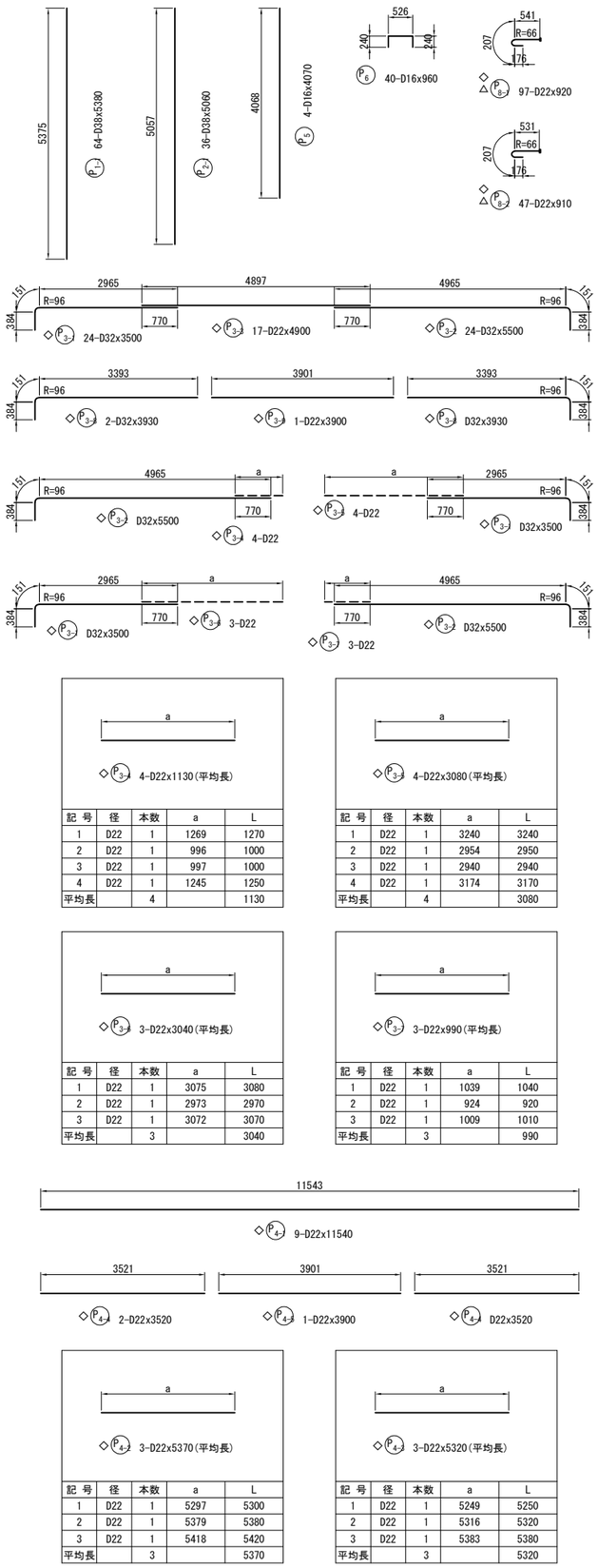
竪壁平面図（標準部）
4 － 4



注1）△印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2）T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3）◇鉄筋は防錆処理鉄筋を表す。
注4）○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A1橋台配筋図(その4)		
縮　尺	図　示	図面番号	19 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A1橋台配筋図(その5) S=1：125



記 号	径	本数	a	L
1	D22	1	1269	1270
2	D22	1	996	1000
3	D22	1	997	1000
4	D22	1	1245	1250
平均長		4		1130

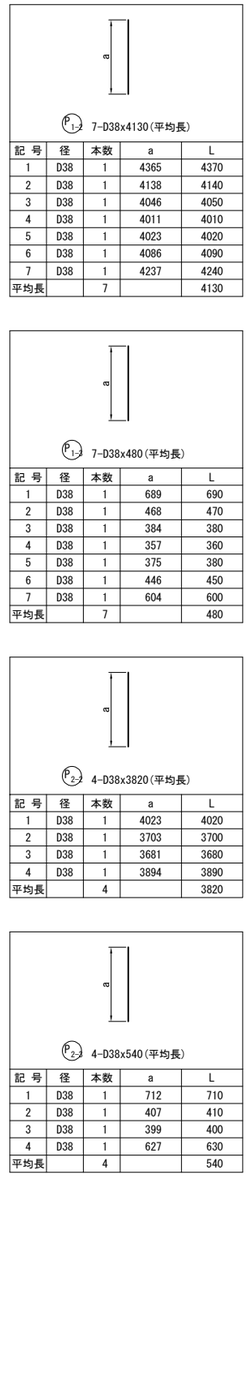
記 号	径	本数	a	L
1	D22	1	3240	3240
2	D22	1	2954	2950
3	D22	1	2940	2940
4	D22	1	3174	3170
平均長		4		3080

記 号	径	本数	a	L
1	D22	1	3075	3080
2	D22	1	2973	2970
3	D22	1	3072	3070
平均長		3		3040

記 号	径	本数	a	L
1	D22	1	1039	1040
2	D22	1	924	920
3	D22	1	1009	1010
平均長		3		990

記 号	径	本数	a	L
1	D22	1	5297	5300
2	D22	1	5379	5380
3	D22	1	5418	5420
平均長		3		5370

記 号	径	本数	a	L
1	D22	1	5249	5250
2	D22	1	5316	5320
3	D22	1	5383	5380
平均長		3		5320

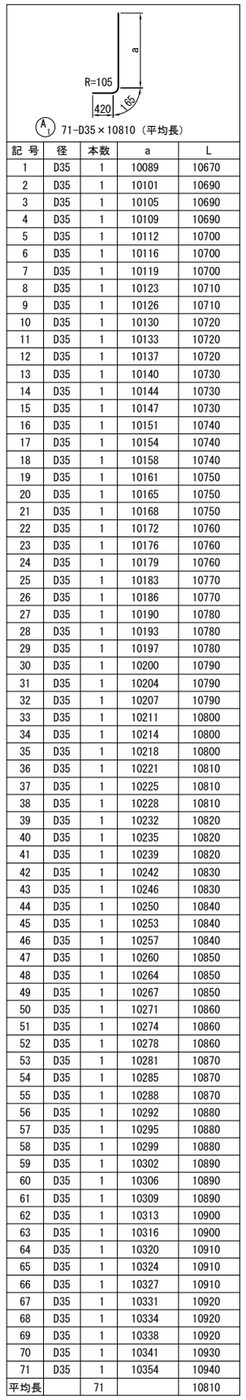


記 号	径	本数	a	L
1	D38	1	4365	4370
2	D38	1	4138	4140
3	D38	1	4046	4050
4	D38	1	4011	4010
5	D38	1	4023	4020
6	D38	1	4086	4090
7	D38	1	4237	4240
平均長		7		4130

記 号	径	本数	a	L
1	D38	1	689	690
2	D38	1	468	470
3	D38	1	384	380
4	D38	1	357	360
5	D38	1	375	380
6	D38	1	446	450
7	D38	1	604	600
平均長		7		480

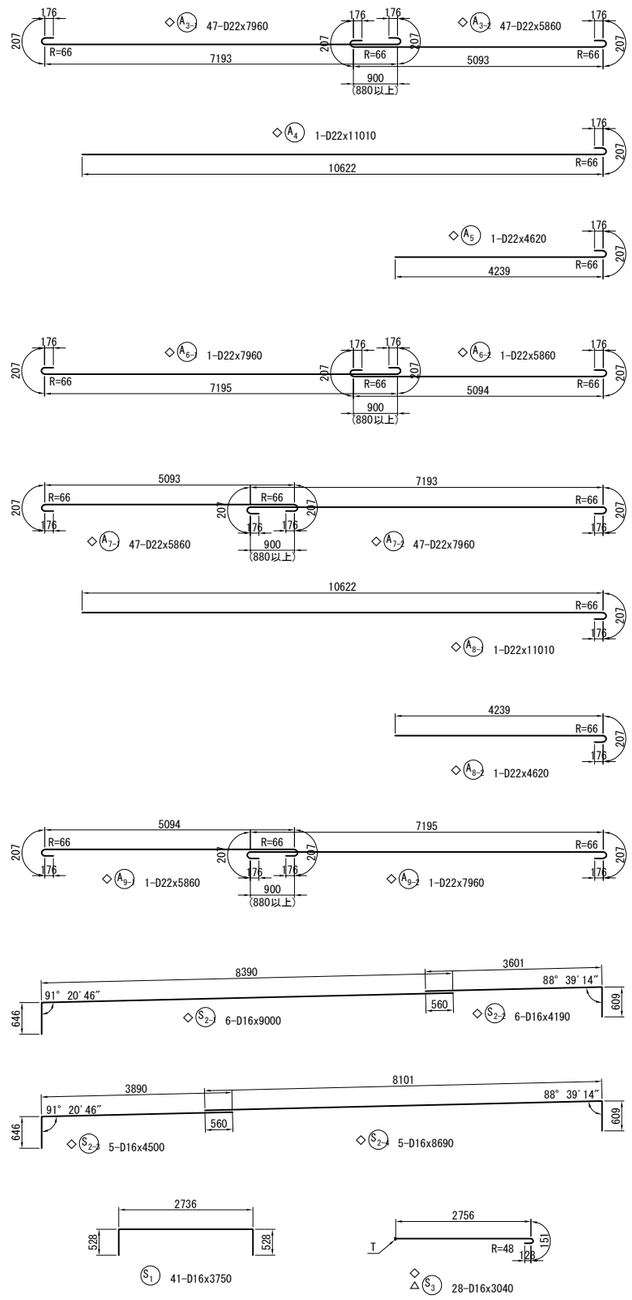
記 号	径	本数	a	L
1	D38	1	4023	4020
2	D38	1	3703	3700
3	D38	1	3681	3680
4	D38	1	3894	3890
平均長		4		3820

記 号	径	本数	a	L
1	D38	1	712	710
2	D38	1	407	410
3	D38	1	399	400
4	D38	1	627	630
平均長		4		540



記 号	径	本数	a	L
1	D35	1	10089	10670
2	D35	1	10101	10690
3	D35	1	10105	10690
4	D35	1	10109	10690
5	D35	1	10112	10700
6	D35	1	10116	10700
7	D35	1	10119	10700
8	D35	1	10123	10710
9	D35	1	10126	10710
10	D35	1	10130	10720
11	D35	1	10133	10720
12	D35	1	10137	10720
13	D35	1	10140	10730
14	D35	1	10144	10730
15	D35	1	10147	10730
16	D35	1	10151	10740
17	D35	1	10154	10740
18	D35	1	10158	10740
19	D35	1	10161	10750
20	D35	1	10165	10750
21	D35	1	10168	10750
22	D35	1	10172	10760
23	D35	1	10176	10760
24	D35	1	10179	10760
25	D35	1	10183	10770
26	D35	1	10186	10770
27	D35	1	10190	10780
28	D35	1	10193	10780
29	D35	1	10197	10780
30	D35	1	10200	10790
31	D35	1	10204	10790
32	D35	1	10207	10790
33	D35	1	10211	10800
34	D35	1	10214	10800
35	D35	1	10218	10800
36	D35	1	10221	10810
37	D35	1	10225	10810
38	D35	1	10228	10810
39	D35	1	10232	10820
40	D35	1	10235	10820
41	D35	1	10239	10820
42	D35	1	10242	10830
43	D35	1	10246	10830
44	D35	1	10250	10840
45	D35	1	10253	10840
46	D35	1	10257	10840
47	D35	1	10260	10850
48	D35	1	10264	10850
49	D35	1	10267	10850
50	D35	1	10271	10860
51	D35	1	10274	10860
52	D35	1	10278	10860
53	D35	1	10281	10870
54	D35	1	10285	10870
55	D35	1	10288	10870
56	D35	1	10292	10880
57	D35	1	10295	10880
58	D35	1	10299	10880
59	D35	1	10302	10890
60	D35	1	10306	10890
61	D35	1	10309	10890
62	D35	1	10313	10900
63	D35	1	10316	10900
64	D35	1	10320	10910
65	D35	1	10324	10910
66	D35	1	10327	10910
67	D35	1	10331	10920
68	D35	1	10334	10920
69	D35	1	10338	10920
70	D35	1	10341	10930
71	D35	1	10354	10940
平均長		71		10810

記 号	径	本数	a	L
1	D35	1	10089	10670
2	D35	1	10094	10680
3	D35	1	10101	10690
4	D35	1	10109	10690
5	D35	1	10116	10700
6	D35	1	10123	10710
7	D35	1	10130	10720
8	D35	1	10137	10720
9	D35	1	10144	10730
10	D35	1	10151	10740
11	D35	1	10158	10740
12	D35	1	10165	10750
13	D35	1	10172	10760
14	D35	1	10179	10760
15	D35	1	10186	10770
16	D35	1	10193	10780
17	D35	1	10200	10790
18	D35	1	10207	10790
19	D35	1	10214	10800
20	D35	1	10221	10810
21	D35	1	10228	10810
22	D35	1	10235	10820
23	D35	1	10242	10830
24	D35	1	10250	10840
25	D35	1	10257	10840
26	D35	1	10264	10850
27	D35	1	10271	10860
28	D35	1	10278	10860
29	D35	1	10285	10870
30	D35	1	10292	10880
31	D35	1	10299	10880
32	D35	1	10306	10890
33	D35	1	10313	10900
34	D35	1	10320	10910
35	D35	1	10327	10910
36	D35	1	10334	10920
37	D35	1	10341	10930
38	D35	1	10348	10930
39	D35	1	10354	10940
平均長		39		10810

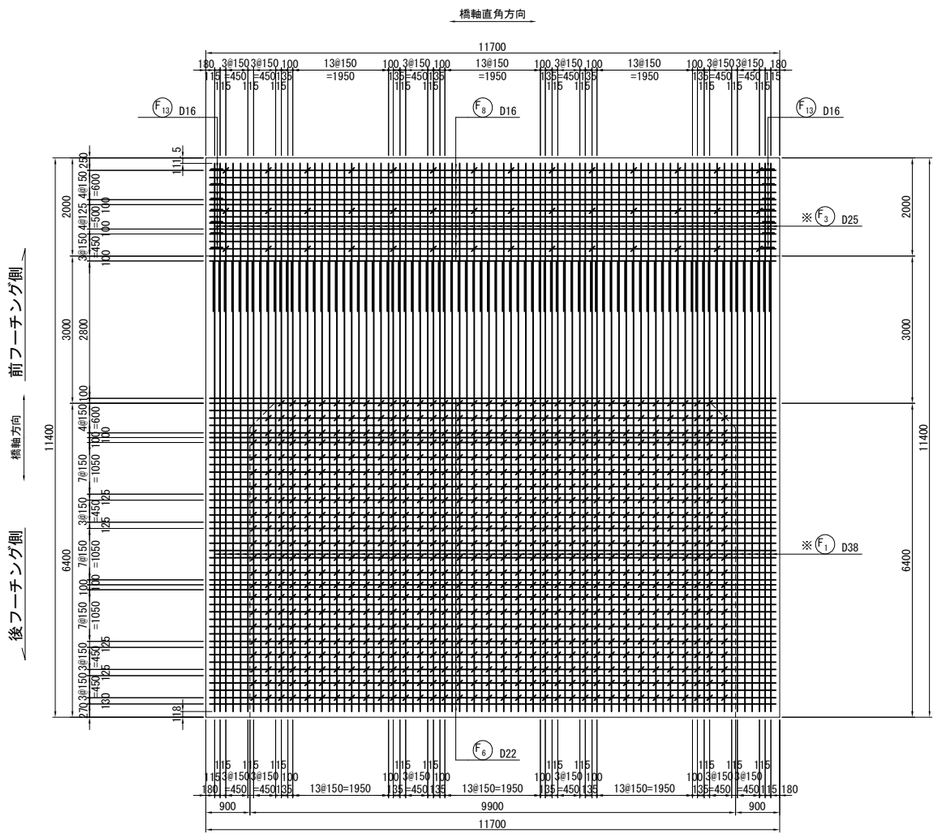


注1）△印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2）T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3）◇鉄筋は防錆処理鉄筋を表す。
注4）○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

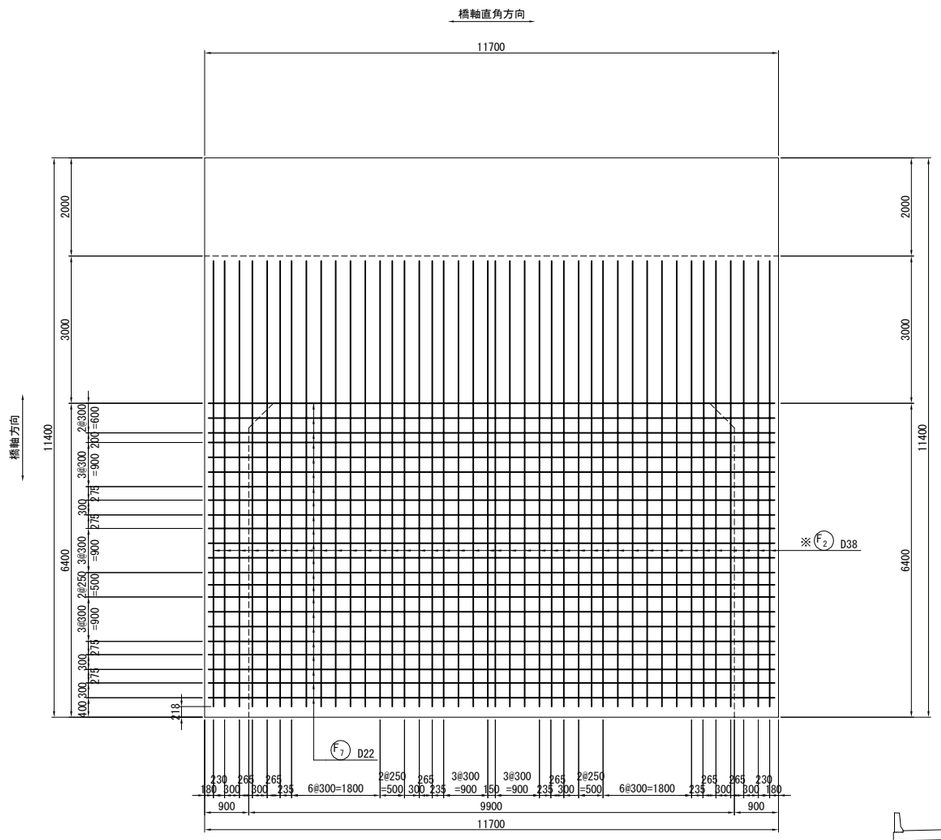
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A1橋台配筋図(その5)		
縮　尺	図　示	図面番号	20 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A1橋台配筋図(その6) S=1：125

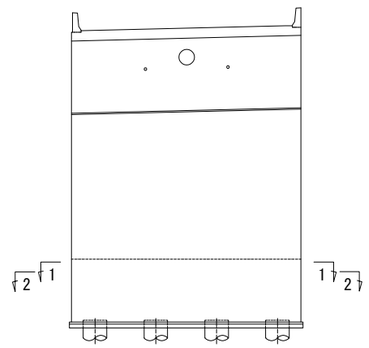
1 － 1



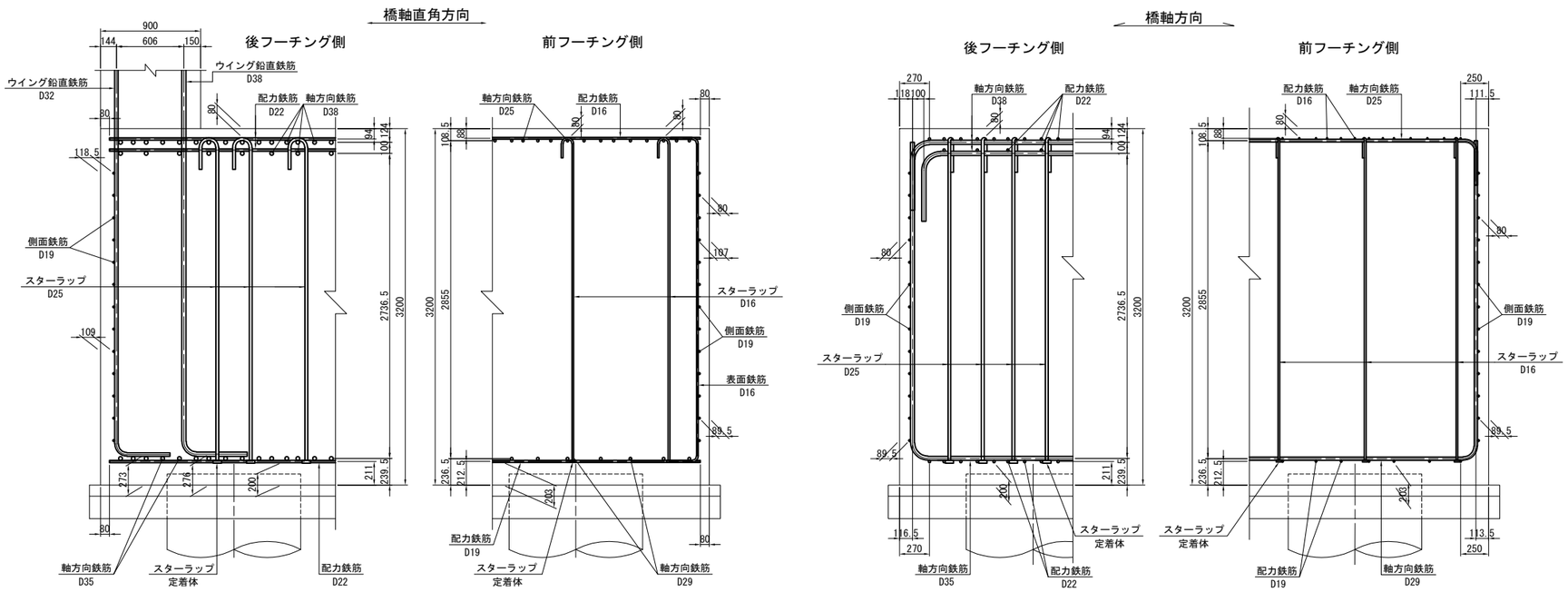
2 － 2



位置図



フーチングかぶり詳細図　S=1:50

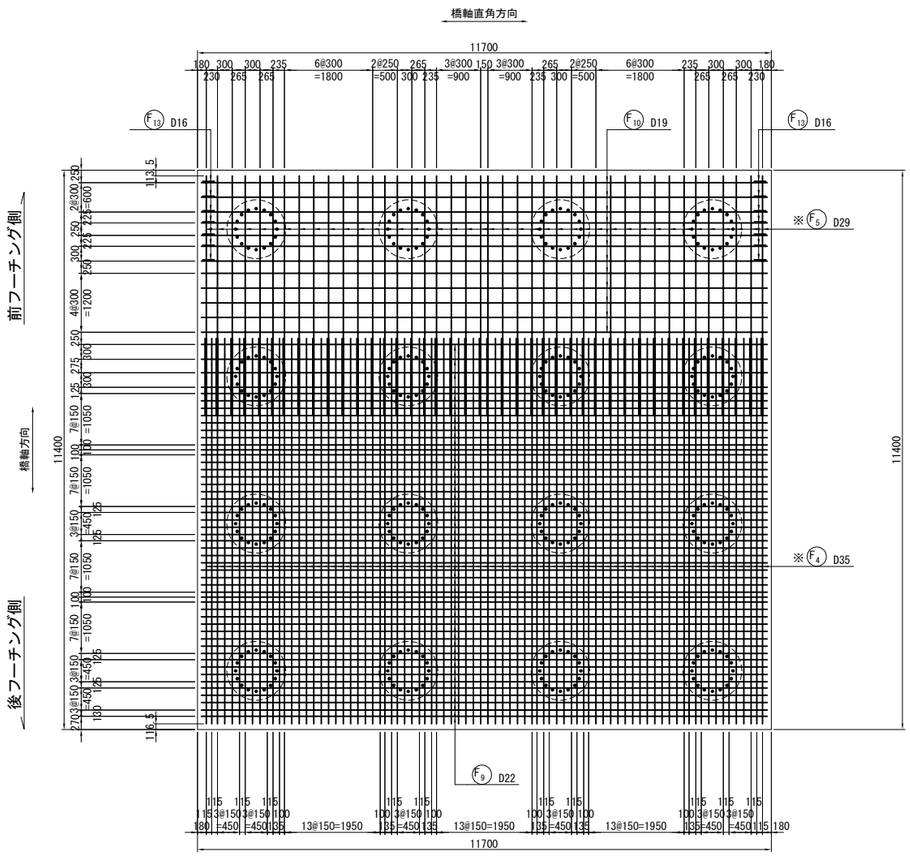


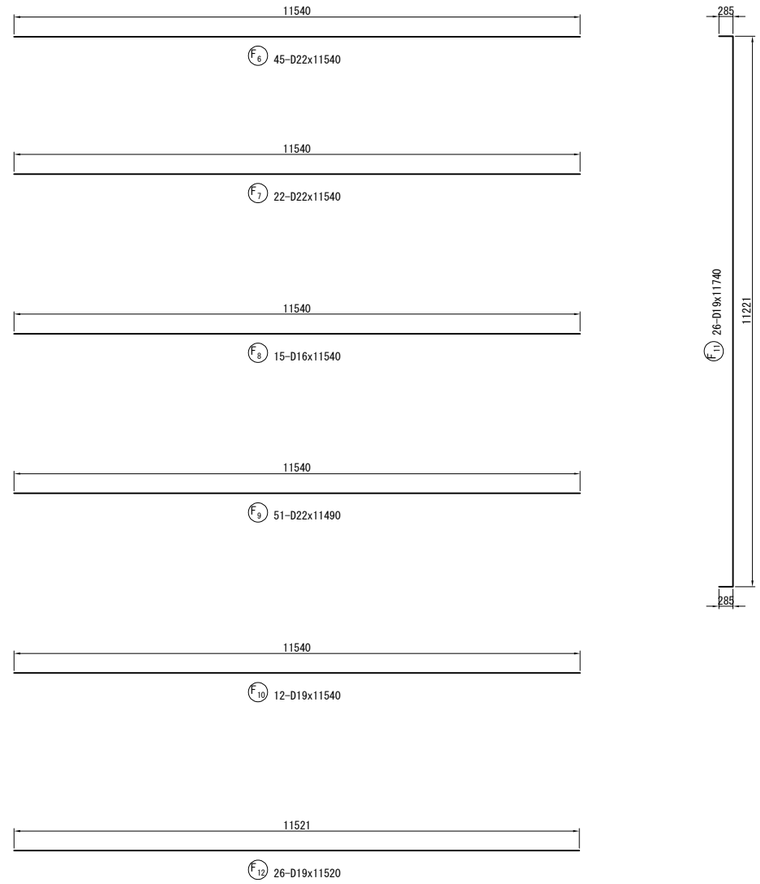
注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3) ◇鉄筋は防錆処理鉄筋を表す。
注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注5) ※鉄筋はSD490鉄筋を表す。

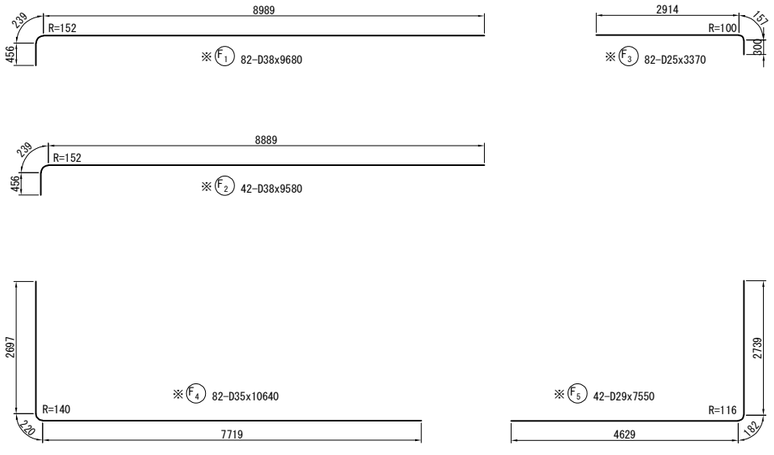
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A1橋台配筋図(その6)		
縮　尺	図　示	図面番号	21 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

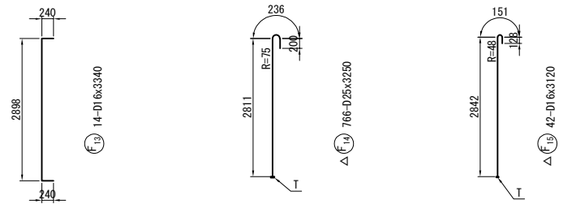
串内橋(下り線)　A1橋台配筋図(その7) S=1：125

1 － 1

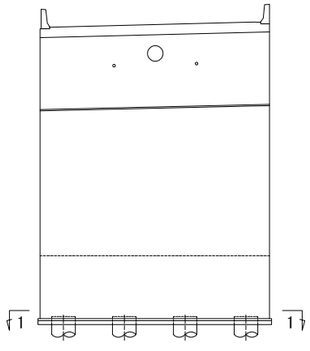








位 置 図

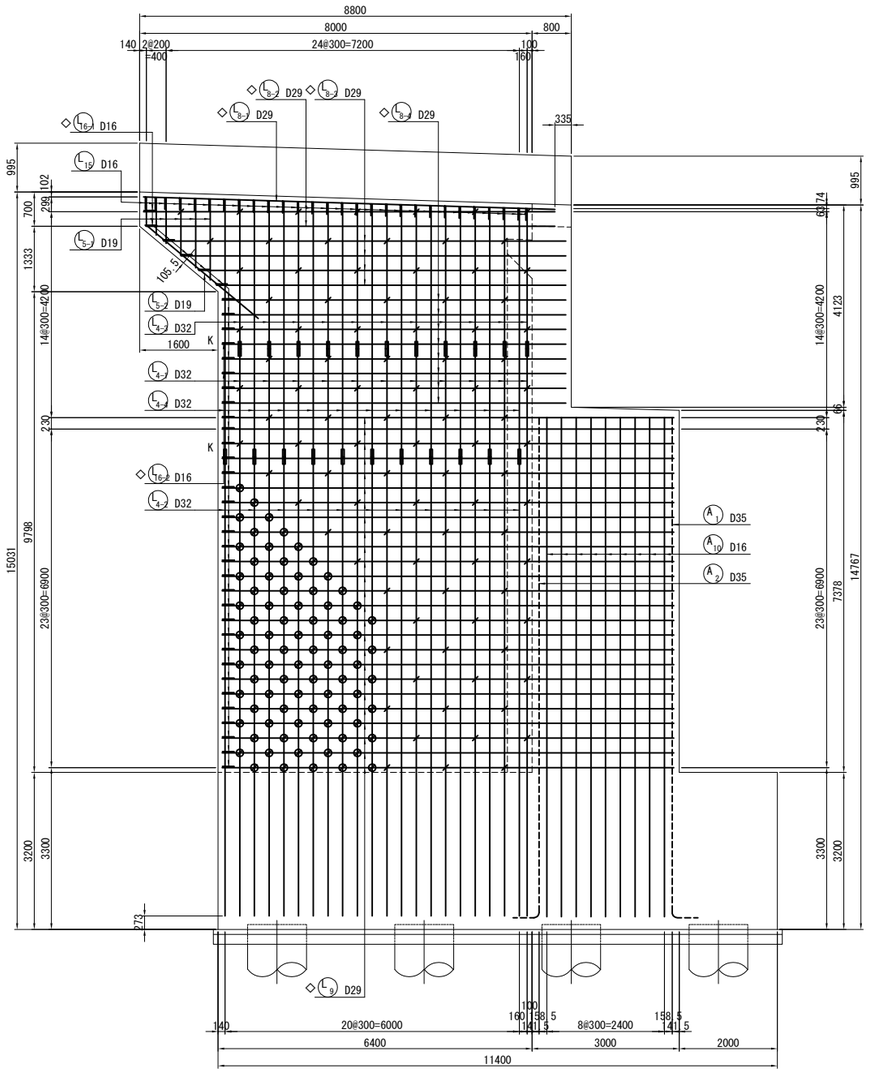


注1）△印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2）T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3）◇鉄筋は防錆処理鉄筋を表す。
注4）○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注5）※鉄筋はSD490鉄筋を表す。

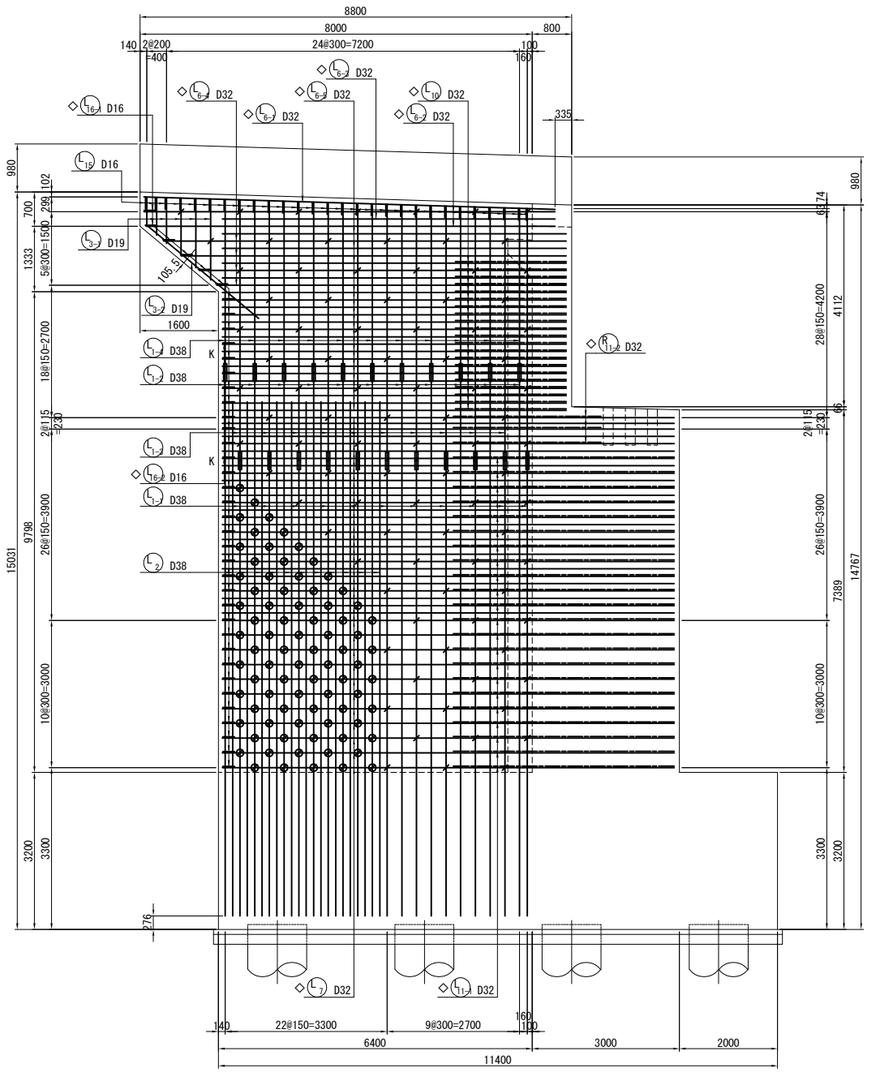
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A1橋台配筋図(その7)		
縮　尺	図　示	図面番号	22 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A1橋台配筋図(その8) S=1：125

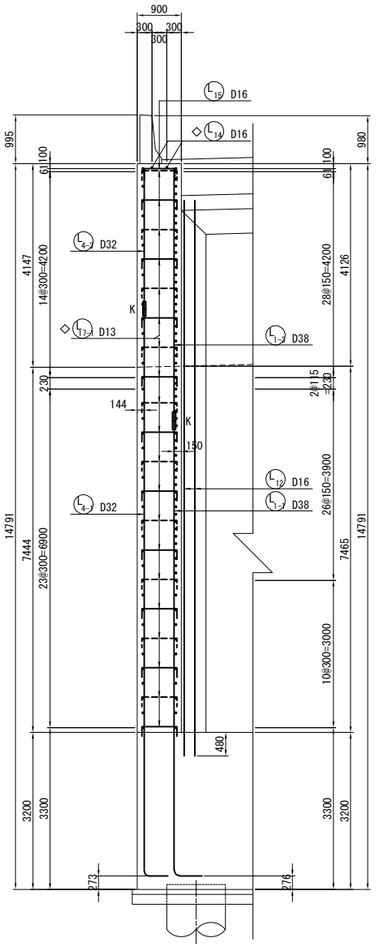
1 － 1
外 側



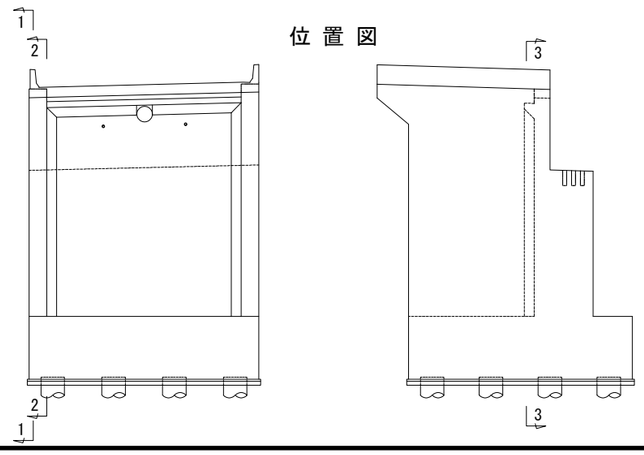
2 － 2
内 側



3 － 3



位 置 図

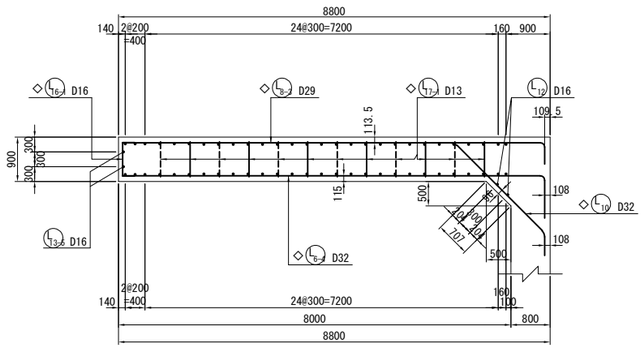


注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3) ◇鉄筋は防錆処理鉄筋を表す。
注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注5) ——K—— は機械式継手を表わす。
注6) ⊘ は(L17)鉄筋を表わす。

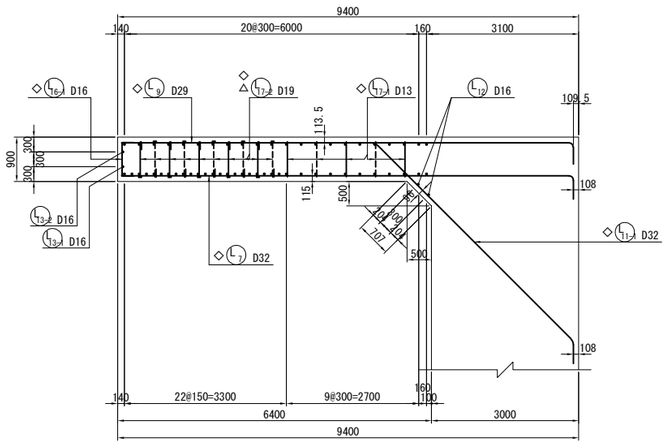
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A1橋台配筋図(その8)		
縮　尺	図　示	図面番号	23 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A1橋台配筋図(その9) S=1：125

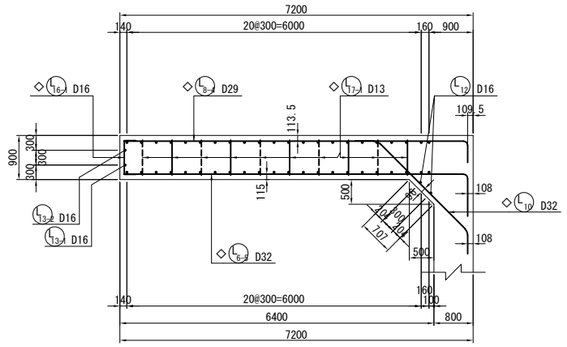
1 － 1



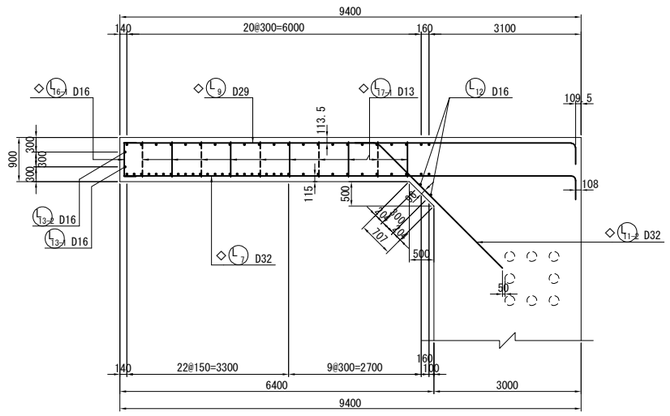
4 － 4



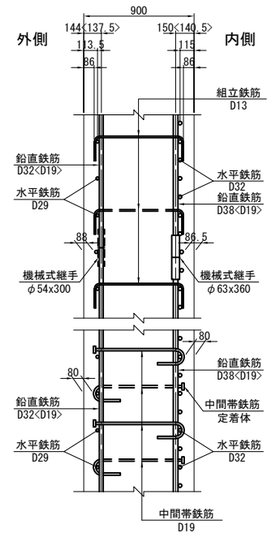
2 － 2



3 － 3

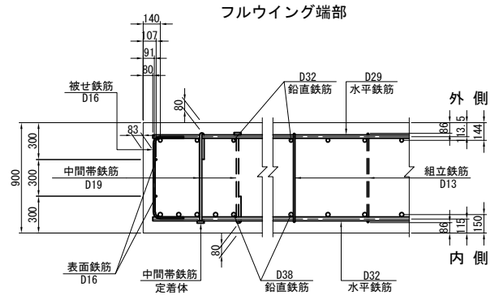


左側ウイングかぶり詳細図 S=1：50

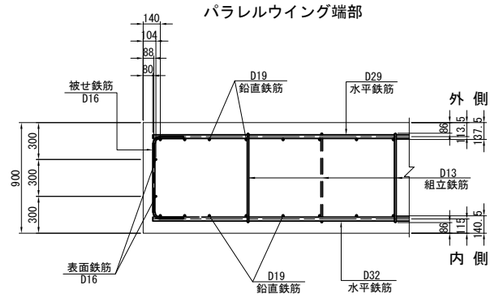


左側ウイング端部かぶり詳細図 S=1：50

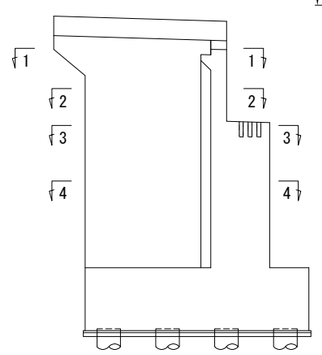
フルウイング端部



パラレルウイング端部



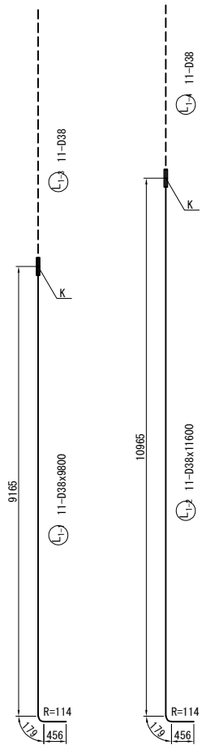
位 置 図

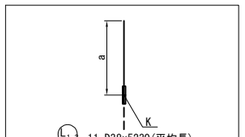


注1）△印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2）T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3）◇鉄筋は防錆処理鉄筋を表す。
注4）○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注5）K は機械式継手を表わす。

道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A1橋台配筋図(その9)		
縮　尺	図　示	図面番号	24 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

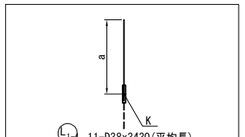
串内橋(下り線)　A1橋台配筋図(その10) S=1：125





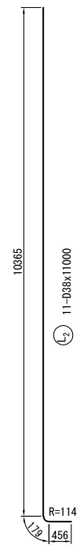
L1-2 11-D38x5230(平均長)

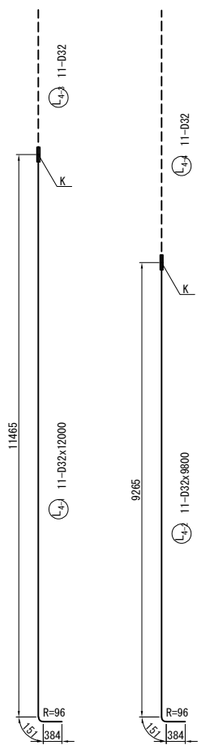
記 号	径	本数	a	L
1	D38	1	5139	5140
2	D38	1	5153	5150
3	D38	1	5171	5170
4	D38	1	5189	5190
5	D38	1	5207	5210
6	D38	1	5225	5230
7	D38	1	5243	5240
8	D38	1	5261	5260
9	D38	1	5279	5280
10	D38	1	5297	5300
11	D38	1	5315	5320
平均長		11		5230

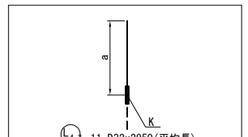


L1-1 11-D38x3430(平均長)

記 号	径	本数	a	L
1	D38	1	3344	3340
2	D38	1	3362	3360
3	D38	1	3380	3380
4	D38	1	3398	3400
5	D38	1	3416	3420
6	D38	1	3434	3430
7	D38	1	3452	3450
8	D38	1	3470	3470
9	D38	1	3488	3490
10	D38	1	3506	3510
11	D38	1	3524	3520
平均長		11		3430

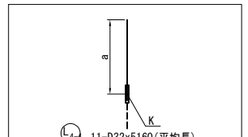






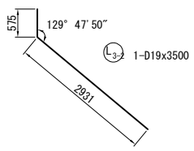
L4-1 11-D32x2950(平均長)

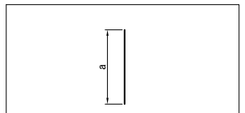
記 号	径	本数	a	L
1	D32	1	2860	2860
2	D32	1	2874	2870
3	D32	1	2892	2890
4	D32	1	2910	2910
5	D32	1	2928	2930
6	D32	1	2946	2950
7	D32	1	2964	2960
8	D32	1	2982	2980
9	D32	1	3000	3000
10	D32	1	3018	3020
11	D32	1	3036	3040
平均長		11		2950



L4-2 11-D32x5160(平均長)

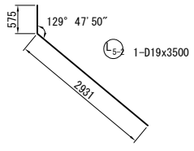
記 号	径	本数	a	L
1	D32	1	5065	5070
2	D32	1	5083	5080
3	D32	1	5101	5100
4	D32	1	5119	5120
5	D32	1	5137	5140
6	D32	1	5155	5160
7	D32	1	5173	5170
8	D32	1	5191	5190
9	D32	1	5209	5210
10	D32	1	5227	5230
11	D32	1	5245	5250
平均長		11		5160

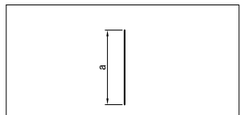




L3-1 5-D19x1190(平均長)

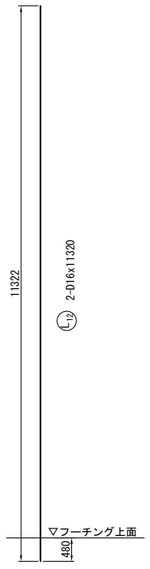
記 号	径	本数	a	L
1	D19	1	769	770
2	D19	1	930	930
3	D19	1	1171	1170
4	D19	1	1412	1410
5	D19	1	1653	1650
平均長		5		1190

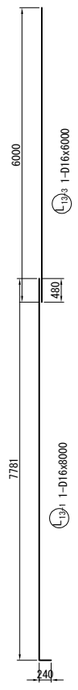


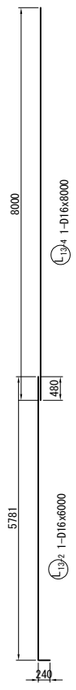


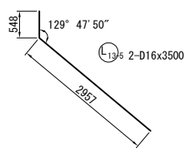
L5-1 5-D19x1190(平均長)

記 号	径	本数	a	L
1	D19	1	769	770
2	D19	1	930	930
3	D19	1	1171	1170
4	D19	1	1412	1410
5	D19	1	1653	1650
平均長		5		1190





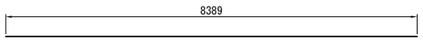




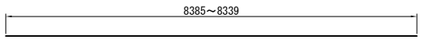
注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3) ◇鉄筋は防錆処理鉄筋を表す。
注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注5) K は機械式継手を表わす。

道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A1橋台配筋図(その10)		
縮　尺	図　示	図面番号	25 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

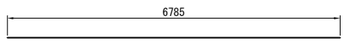
串内橋(下り線)　A1橋台配筋図(その11) S=1：125



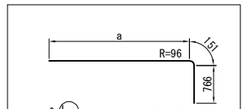
◇ L6-1 1-D32x8390



◇ L6-2 2-D32x8360(平均長)

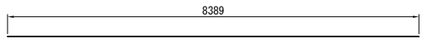


◇ L6-3 1-D32x6790

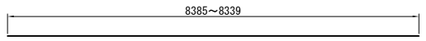


◇ L6-4 4-D32x8490(平均長)

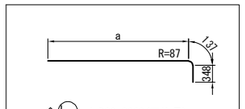
記 号	径	本数	a	L
1	D32	1	7030	7950
2	D32	1	7390	8310
3	D32	1	7750	8670
4	D32	1	8110	9030
平均長		4		8490



◇ L8-1 1-D29x8390

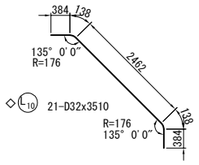


◇ L8-2 2-D29x8360(平均長)

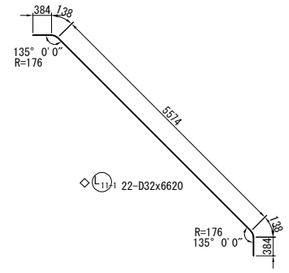


◇ L8-3 4-D29x8060(平均長)

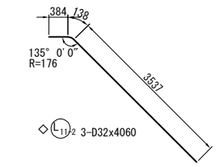
記 号	径	本数	a	L
1	D29	1	7037	7520
2	D29	1	7397	7880
3	D29	1	7757	8240
4	D29	1	8117	8600
平均長		4		8060



◇ L10 21-D32x3510

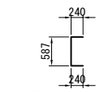


◇ L11-1 22-D32x6620



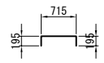
◇ L11-2 3-D32x4060

L15 28-D16x1060

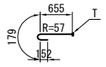


◇ L16-1 36-D16x1030

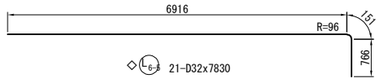
◇ L16-2 3-D16x1120



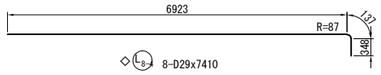
◇ L17-1 91-D13x1070



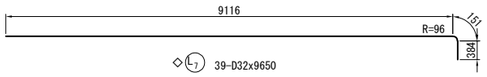
◇ △ L17-2 80-D19x990



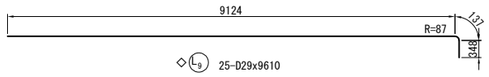
◇ L6-5 21-D32x7830



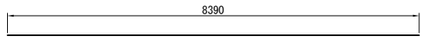
◇ L8-4 8-D29x7410



◇ L7 39-D32x9650



◇ L9 25-D29x9610



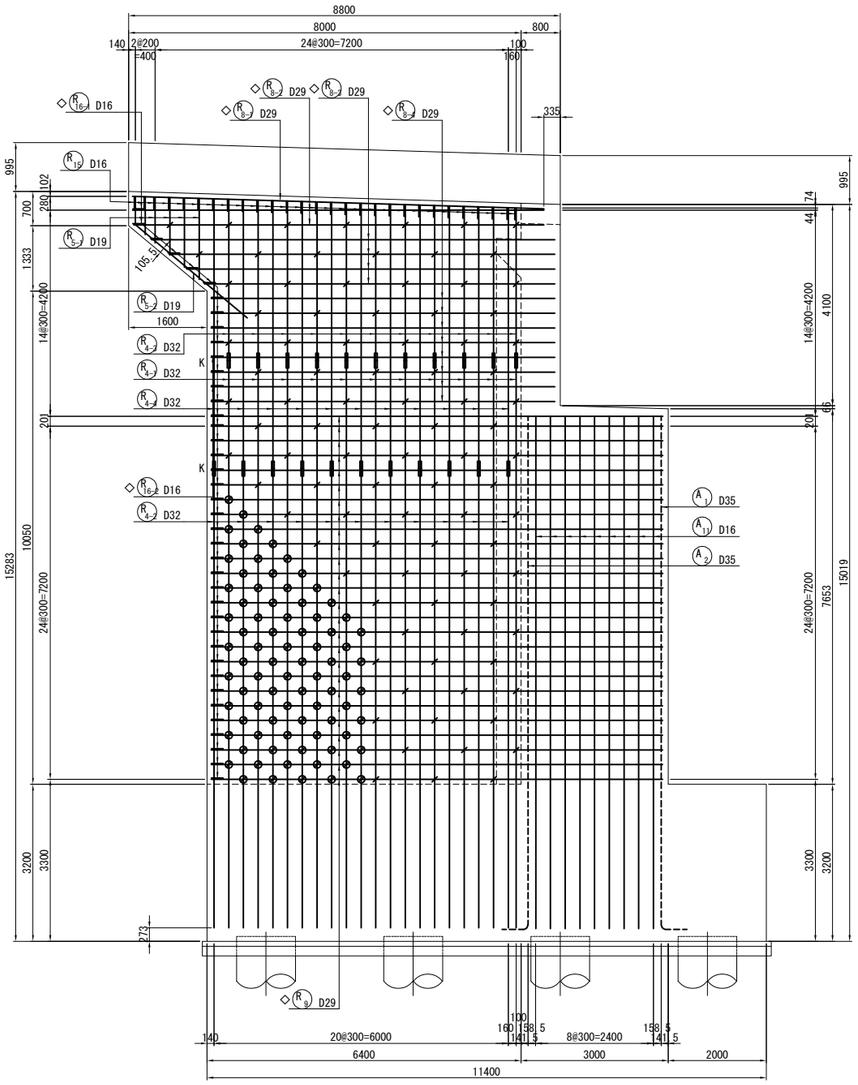
◇ L14 2-D16x8390

注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3) ◇鉄筋は防錆処理鉄筋を表す。
注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注5) K は機械式継手を表わす。

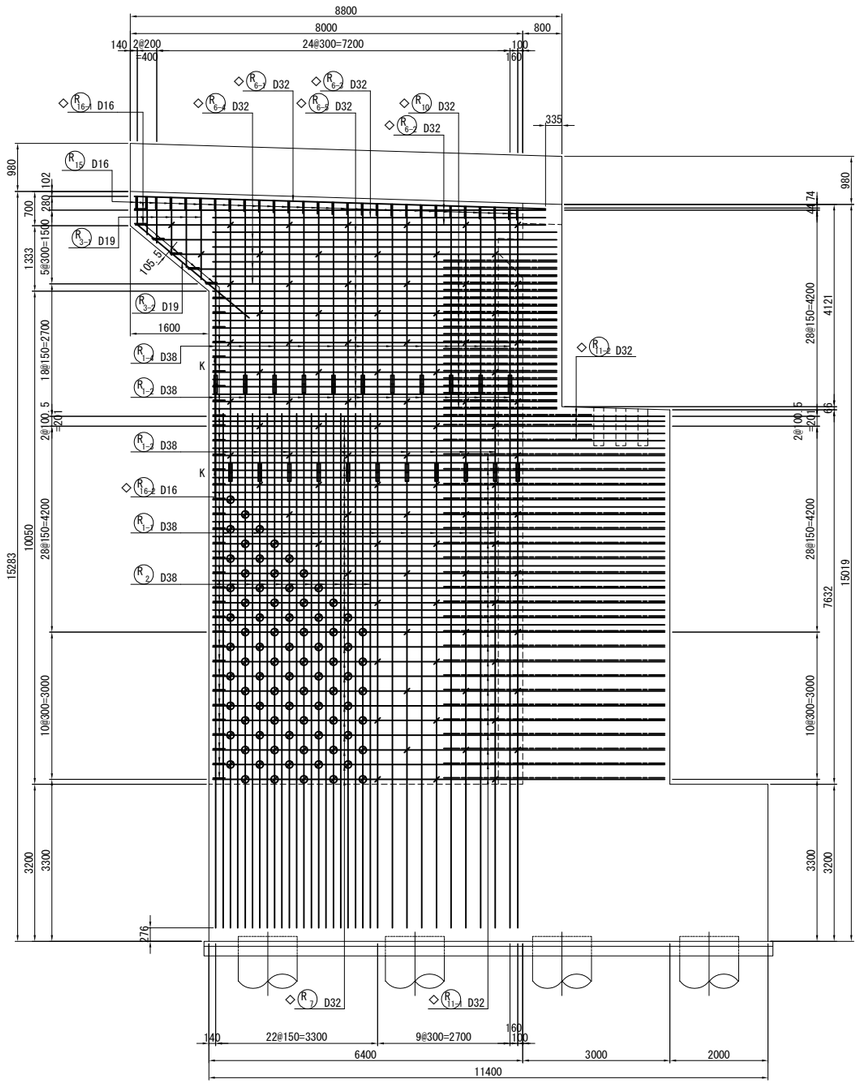
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A1橋台配筋図(その11)		
縮　尺	図　示	図面番号	26 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A1橋台配筋図(その12) S=1：125

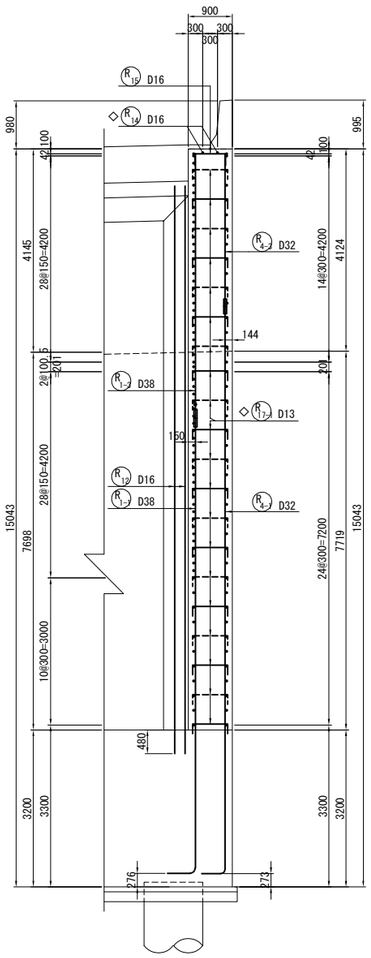
1 － 1
外 側



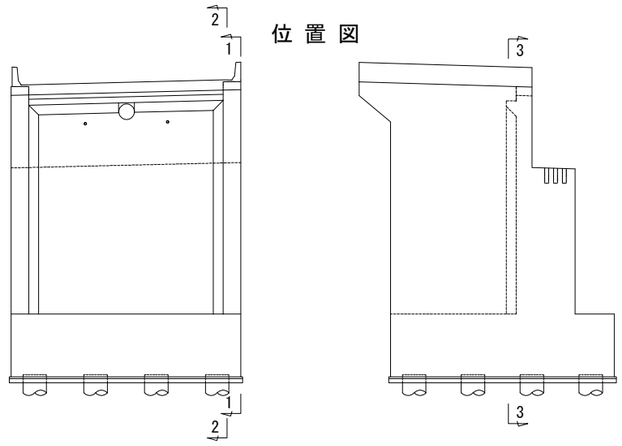
2 － 2
内 側



3 － 3



位 置 図

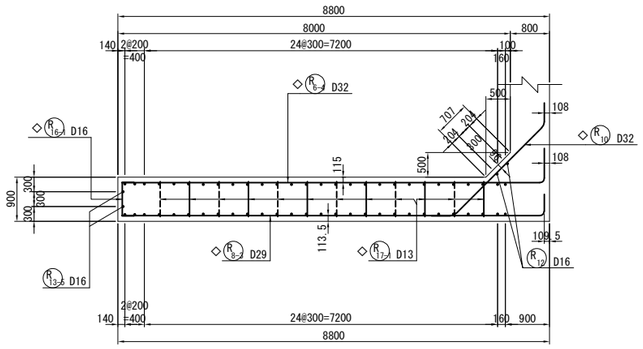


注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3) ◇鉄筋は防錆処理鉄筋を表す。
注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注5) ―K― は機械式継手を表わす。
注6) ⊘ は(R17)鉄筋を表わす。

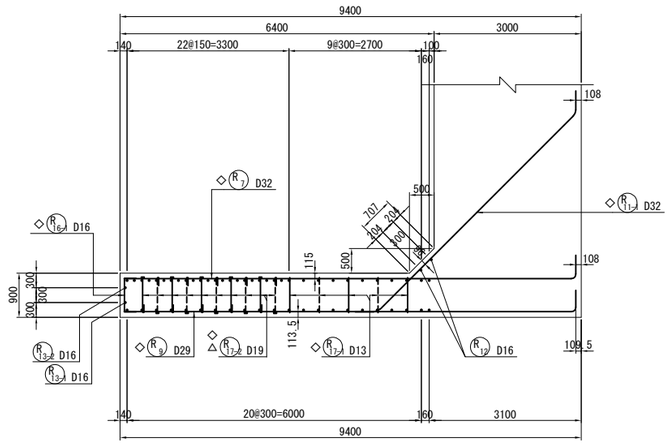
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A1橋台配筋図(その12)		
縮　尺	図　示	図面番号	27 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A1橋台配筋図(その13) S=1：125

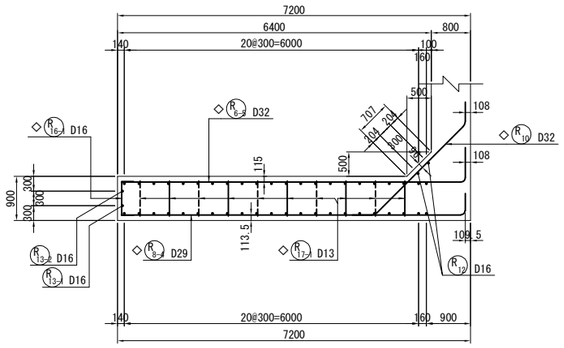
1 － 1



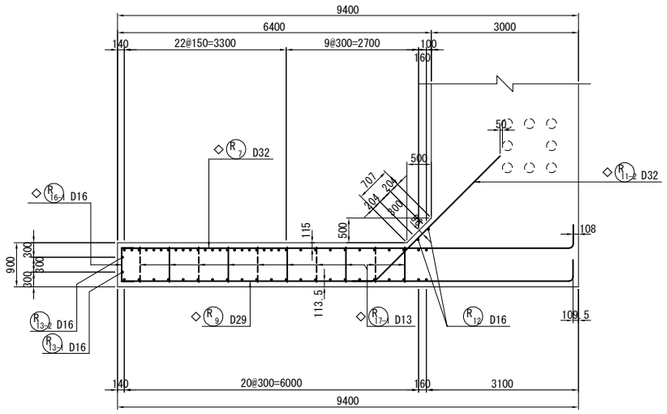
4 － 4



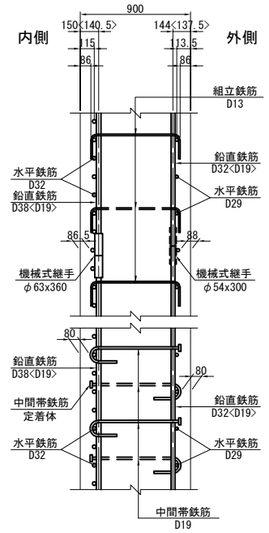
2 － 2



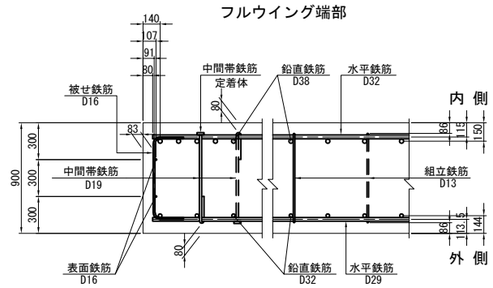
3 － 3



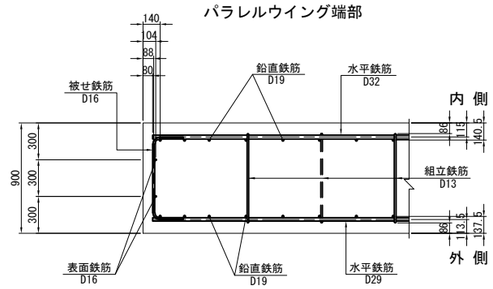
右側ウイングかぶり詳細図 S=1：50



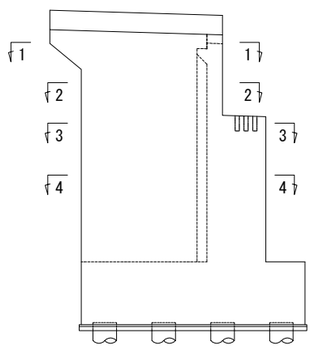
右側ウイング端部かぶり詳細図 S=1：50



パラレルウイング端部



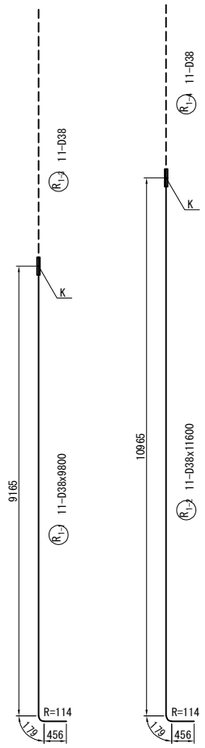
位 置 図

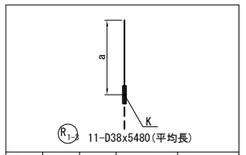


注1）△印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2）T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3）◇鉄筋は防錆処理鉄筋を表す。
注4）○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注5）K は機械式継手を表わす。

道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A1橋台配筋図(その13)		
縮　尺	図　示	図面番号	28 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

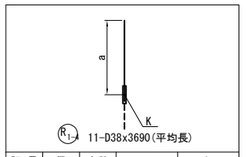
串内橋(下り線)　A1橋台配筋図(その14) S=1：125





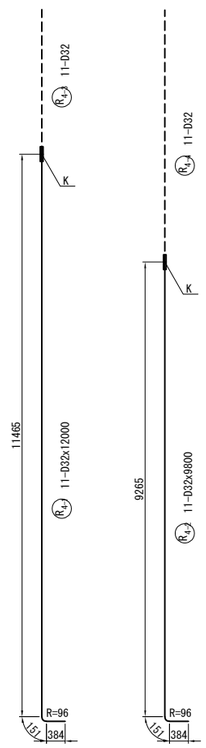
R1-3 11-D38x5480(平均長)

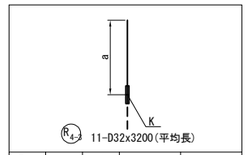
記 号	径	本数	a	L
1	D38	1	5391	5390
2	D38	1	5405	5410
3	D38	1	5423	5420
4	D38	1	5441	5440
5	D38	1	5459	5460
6	D38	1	5477	5480
7	D38	1	5495	5500
8	D38	1	5513	5510
9	D38	1	5531	5530
10	D38	1	5549	5550
11	D38	1	5567	5570
平均長		11		5480



R1-4 11-D38x3690(平均長)

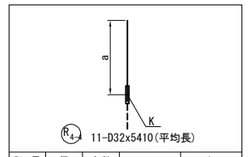
記 号	径	本数	a	L
1	D38	1	3596	3600
2	D38	1	3614	3610
3	D38	1	3632	3630
4	D38	1	3650	3650
5	D38	1	3668	3670
6	D38	1	3686	3690
7	D38	1	3704	3700
8	D38	1	3722	3720
9	D38	1	3740	3740
10	D38	1	3758	3760
11	D38	1	3776	3780
平均長		11		3690





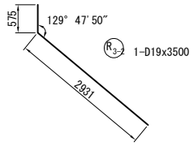
R4-2 11-D32x3200(平均長)

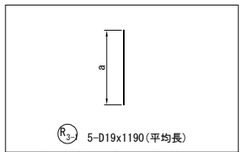
記 号	径	本数	a	L
1	D32	1	3112	3110
2	D32	1	3126	3130
3	D32	1	3144	3140
4	D32	1	3162	3160
5	D32	1	3180	3180
6	D32	1	3198	3200
7	D32	1	3216	3220
8	D32	1	3234	3230
9	D32	1	3252	3250
10	D32	1	3270	3270
11	D32	1	3288	3290
平均長		11		3200



R4-4 11-D32x5410(平均長)

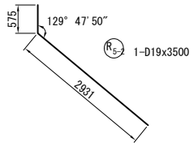
記 号	径	本数	a	L
1	D32	1	5317	5320
2	D32	1	5335	5340
3	D32	1	5353	5350
4	D32	1	5371	5370
5	D32	1	5389	5390
6	D32	1	5407	5410
7	D32	1	5425	5430
8	D32	1	5443	5440
9	D32	1	5461	5460
10	D32	1	5479	5480
11	D32	1	5497	5500
平均長		11		5410

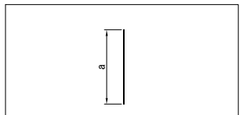




R5-1 5-D19x1190(平均長)

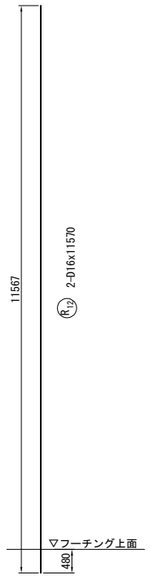
記 号	径	本数	a	L
1	D19	1	769	770
2	D19	1	930	930
3	D19	1	1171	1170
4	D19	1	1412	1410
5	D19	1	1653	1650
平均長		5		1190

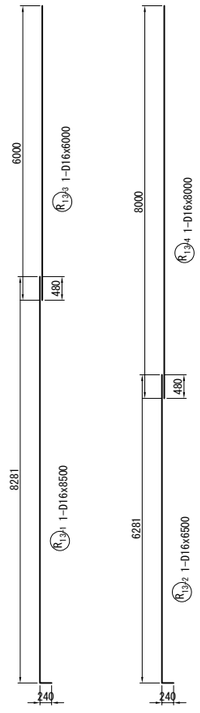


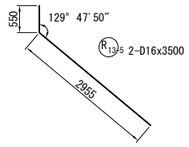


R5-2 5-D19x1190(平均長)

記 号	径	本数	a	L
1	D19	1	769	770
2	D19	1	930	930
3	D19	1	1171	1170
4	D19	1	1412	1410
5	D19	1	1653	1650
平均長		5		1190



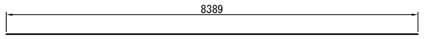




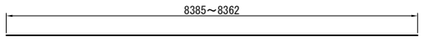
注1）△印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2）T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3）◇鉄筋は防錆処理鉄筋を表す。
注4）○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注5）K は機械式継手を表わす。

道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A1橋台配筋図(その14)		
縮　尺	図　示	図面番号	29 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

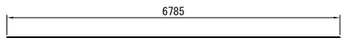
串内橋(下り線)　A1橋台配筋図(その15) S=1：125



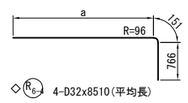
◇R6-1 1-D32x8390



◇R6-2 2-D32x8370(平均長)

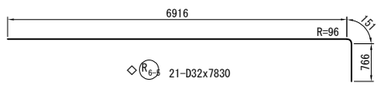


◇R6-3 1-D32x6790

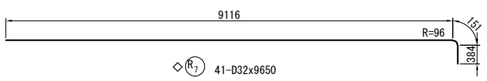


◇R6-4 4-D32x8510(平均長)

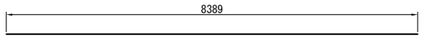
記号	径	本数	a	L
1	D32	1	7052	7970
2	D32	1	7412	8330
3	D32	1	7773	8690
4	D32	1	8133	9050
平均長		4		8510



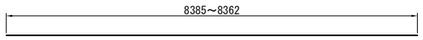
◇R6-5 21-D32x7830



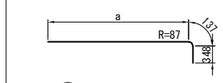
◇R7 41-D32x9650



◇R8-1 1-D29x8390

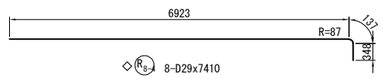


◇R8-2 2-D29x8370(平均長)

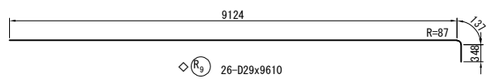


◇R8-3 4-D29x8090(平均長)

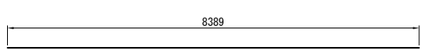
記号	径	本数	a	L
1	D29	1	7060	7550
2	D29	1	7420	7910
3	D29	1	7780	8270
4	D29	1	8140	8630
平均長		4		8090



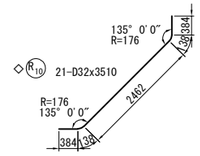
◇R8-4 8-D29x7410



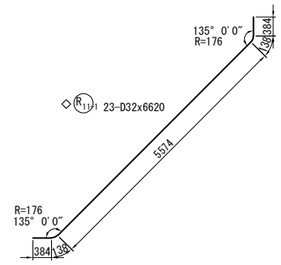
◇R9 26-D29x9610



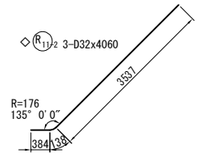
◇R14 2-D16x8390



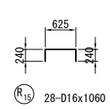
◇R10 21-D32x3510



◇R11-1 23-D32x6620



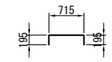
◇R11-2 3-D32x4060



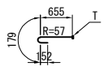
R15 28-D16x1060

◇R16-1 37-D16x1030

◇R16-2 3-D16x1120



◇R17-1 91-D13x1070



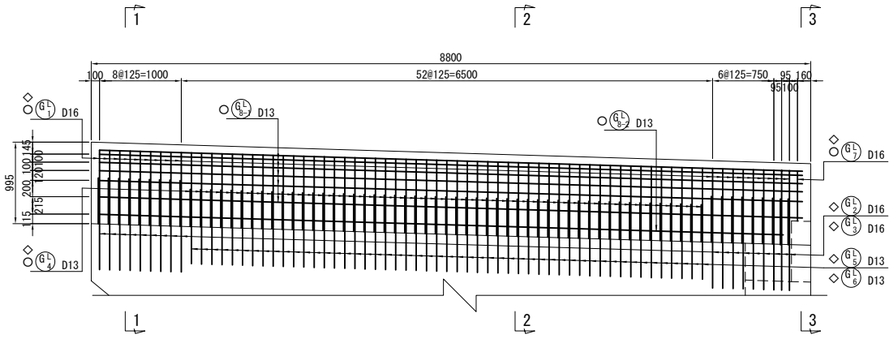
◇△R17-2 80-D19x990

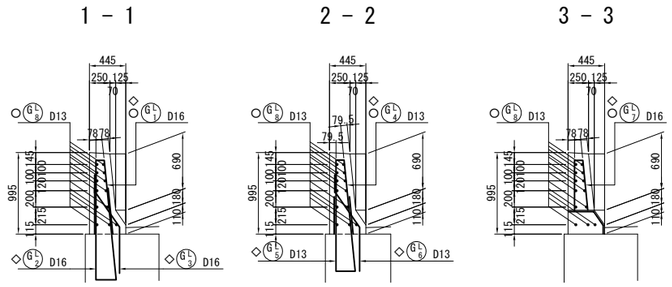
注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3) ◇鉄筋は防錆処理鉄筋を表す。
注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注5) ——K—— は機械式継手を表わす。

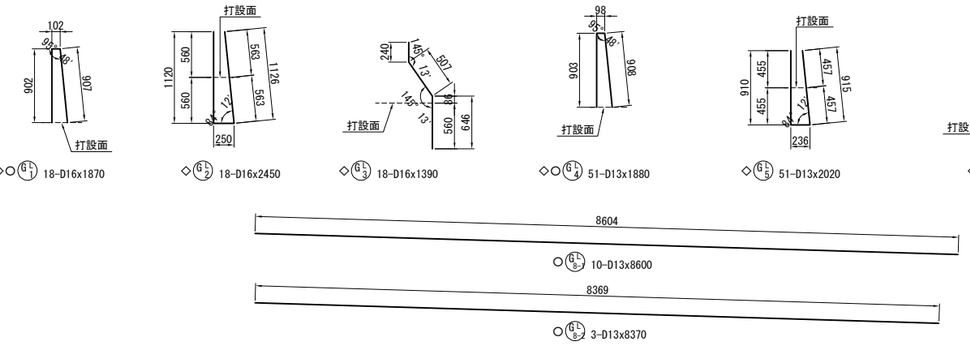
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A1橋台配筋図(その15)		
縮　尺	図　示	図面番号	30 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A1橋台配筋図(その16) S=1：75

左壁欄側面展開図



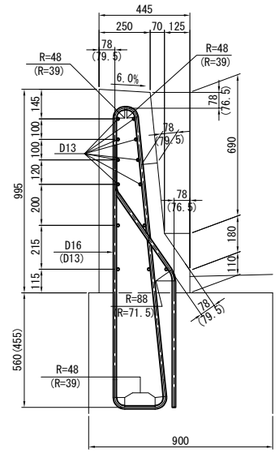




◇○(GL1) 18-D16x1870
◇(GL2) 18-D16x2450
◇(GL3) 18-D16x1390
◇○(GL4) 51-D13x1880
◇(GL5) 51-D13x2020
◇(GL6) 51-D13x1240
◇○(GL7) 1-D16x1290
○(GL8) 10-D13x8600
○(GL9) 3-D13x8370

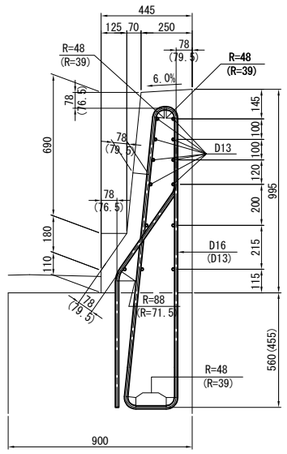
壁高欄かぶり詳細図 S=1：30

左壁欄



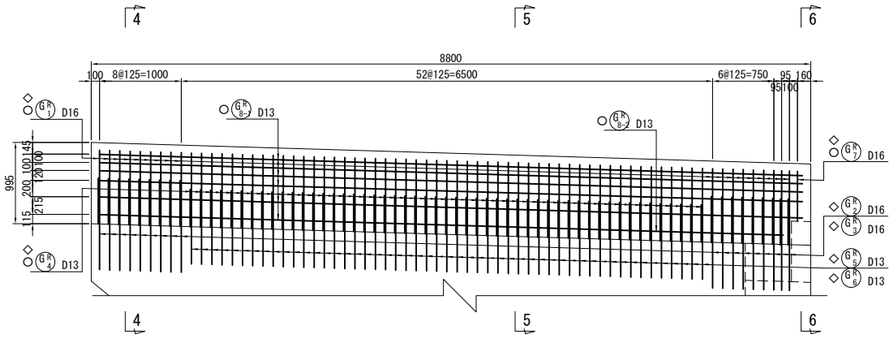
注）（ ）内はD13鉄筋の数値を表す。

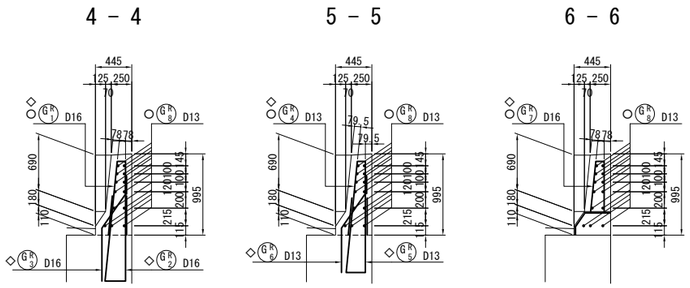
右壁欄

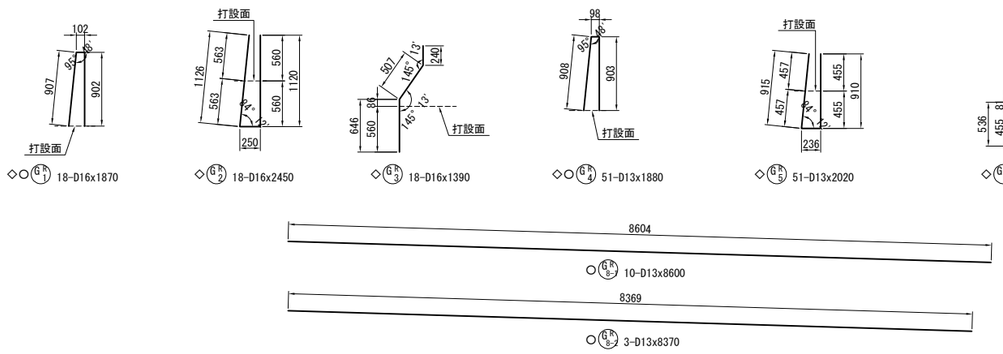


注）（ ）内はD13鉄筋の数値を表す。

右壁欄側面展開図

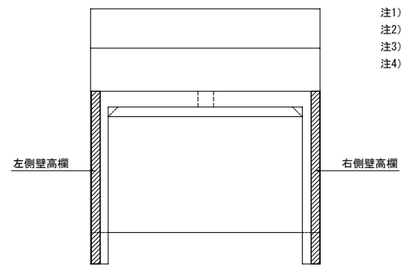






◇○(GR1) 18-D16x1870
◇(GR2) 18-D16x2450
◇(GR3) 18-D16x1390
◇○(GR4) 51-D13x1880
◇(GR5) 51-D13x2020
◇(GR6) 51-D13x1240
◇○(GR7) 1-D16x1290
○(GR8) 10-D13x8600
○(GR9) 3-D13x8370

位置図



注1）△印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2）T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3）◇鉄筋は防錆処理鉄筋を表す。
注4）○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A1橋台配筋図(その16)		
縮　尺	図　示	図面番号	31 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A1橋台配筋図(その17)

鉄筋表

	種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要	
	下部工施工エポキシ樹脂塗装鉄筋(SD345)								
◇	P3-1	D32	3500	24	6.23	21.8	523		
◇	P3-2	D32	5500	24	6.23	34.3	823		
◇	P3-3	D22	4900	17	3.04	14.9	253		
◇	P3-4	D22	1130	4	3.04	3.44	14	(平均長)	
◇	P3-5	D22	3080	4	3.04	9.36	37	(平均長)	
◇	P3-6	D22	3040	3	3.04	9.24	28	(平均長)	
◇	P3-7	D22	990	3	3.04	3.01	9	(平均長)	
◇	P3-8	D32	3930	2	6.23	24.5	49		
◇	P3-9	D22	3900	1	3.04	11.9	12		
◇	P4-1	D22	11540	9	3.04	35.1	316		
◇	P4-2	D22	5370	3	3.04	16.3	49	(平均長)	
◇	P4-3	D22	5320	3	3.04	16.2	49	(平均長)	
◇	P4-4	D22	3520	2	3.04	10.7	21		
◇	P4-5	D22	3900	1	3.04	11.9	12		
◇	P7	D16	11540	1	1.56	18.0	18		
△ ◇	P8-1	D22	920	97	3.04	2.80	272	(97)	C
△ ◇	P8-2	D22	910	47	3.04	2.77	130	(47)	C
							2615 kg		
◇	E3-1	D16	11020	3	1.56	17.2	52		
◇	E3-2	D16	1920	2	1.56	3.00	6		
◇	E3-3	D16	5060	2	1.56	7.89	16		
◇	E3-4	D16	5010	2	1.56	7.82	16		
◇	E4	D16	880	2	1.56	1.37	3		
◇	E5	D16	1060	2	1.56	1.65	3		
							96 kg		
◇	T1	D38	2730	4	8.95	24.4	98		
◇	T2	D22	2540	2	3.04	7.72	15		
◇	T3	D38	3110	4	8.95	27.8	111	(平均長)	
◇	T4	D38	2730	6	8.95	24.4	146		
◇	T5	D22	2540	4	3.04	7.72	31		
◇	T6	D38	3110	4	8.95	27.8	111	(平均長)	
◇	T7	D16	940	12	1.56	1.47	18		
							530 kg		
◇	Y1	D16	500	16	1.56	0.780	12		
							12 kg		
◇	A3-1	D22	7960	47	3.04	24.2	1137		
◇	A3-2	D22	5860	47	3.04	17.8	837		
◇	A4	D22	11010	1	3.04	33.5	34		
◇	A5	D22	4620	1	3.04	14.0	14		
◇	A6-1	D22	7960	1	3.04	24.2	24		
◇	A6-2	D22	5860	1	3.04	17.8	18		
◇	A7-1	D22	5860	47	3.04	17.8	837		
◇	A7-2	D22	7960	47	3.04	24.2	1137		
◇	A8-1	D22	11010	1	3.04	33.5	34		
◇	A8-2	D22	4620	1	3.04	14.0	14		
◇	A9-1	D22	5860	1	3.04	17.8	18		
◇	A9-2	D22	7960	1	3.04	24.2	24		
△ ◇	A12	D22	3120	132	3.04	9.48	1251	(132)	C
							5379 kg		
◇	S2-1	D16	9000	6	1.56	14.0	84		
◇	S2-2	D16	4190	6	1.56	6.54	39		
◇	S2-3	D16	4500	5	1.56	7.02	35		
◇	S2-4	D16	8690	5	1.56	13.6	68		
△ ◇	S3	D16	3040	28	1.56	4.74	133	(28)	C
							359 kg		
◇	H1	D16	2830	24	1.56	4.41	106		
◇	H2	D16	2830	24	1.56	4.41	106		
◇	H3	D16	3560	4	1.56	5.55	22		
							234 kg		

	種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要	
	下部工施工エポキシ樹脂塗装鉄筋(SD345)								
◇	L6-1	D32	8390	1	6.23	52.3	52		
◇	L6-2	D32	8360	2	6.23	52.1	104	(平均長)	
◇	L6-3	D32	6790	1	6.23	42.3	42		
◇	L6-4	D32	8490	4	6.23	52.9	212	(平均長)	
◇	L6-5	D32	7830	21	6.23	48.8	1025		
◇	L7	D32	9650	39	6.23	60.1	2344		
◇	L8-1	D29	8390	1	5.04	42.3	42		
◇	L8-2	D29	8360	2	5.04	42.1	84	(平均長)	
◇	L8-3	D29	8060	4	5.04	40.6	162	(平均長)	
◇	L8-4	D29	7410	8	5.04	37.3	298		
◇	L9	D29	9610	25	5.04	48.4	1210		
◇	L10	D32	3510	21	6.23	21.9	460		
◇	L11-1	D32	6620	22	6.23	41.2	906		
◇	L11-2	D32	4060	3	6.23	25.3	76		
◇	L14	D16	8390	2	1.56	13.1	26		
◇	L16-1	D16	1030	36	1.56	1.61	58		
◇	L16-2	D16	1120	3	1.56	1.75	5		
◇	L17-1	D13	1070	91	0.995	1.06	96		
△ ◇	L17-2	D19	990	80	2.25	2.23	178	(80)	C
							7380 kg		
◇	R6-1	D32	8390	1	6.23	52.3	52		
◇	R6-2	D32	8370	2	6.23	52.1	104	(平均長)	
◇	R6-3	D32	6790	1	6.23	42.3	42		
◇	R6-4	D32	8510	4	6.23	53.0	212	(平均長)	
◇	R6-5	D32	7830	21	6.23	48.8	1025		
◇	R7	D32	9650	41	6.23	60.1	2464		
◇	R8-1	D29	8390	1	5.04	42.3	42		
◇	R8-2	D29	8370	2	5.04	42.2	84	(平均長)	
◇	R8-3	D29	8090	4	5.04	40.8	163	(平均長)	
◇	R8-4	D29	7410	8	5.04	37.3	298		
◇	R9	D29	9610	26	5.04	48.4	1258		
◇	R10	D32	3510	21	6.23	21.9	460		
◇	R11-1	D32	6620	23	6.23	41.2	948		
◇	R11-2	D32	4060	3	6.23	25.3	76		
◇	R14	D16	8390	2	1.56	13.1	26		
◇	R16-1	D16	1030	37	1.56	1.61	60		
◇	R16-2	D16	1120	3	1.56	1.75	5		
◇	R17-1	D13	1070	91	0.995	1.06	96		
△ ◇	R17-2	D19	990	80	2.25	2.23	178	(80)	C
							7593 kg		
◇	GL2	D16	2450	18	1.56	3.82	69		
◇	GL3	D16	1390	18	1.56	2.17	39		
◇	GL5	D13	2020	51	0.995	2.01	103		
◇	GL6	D13	1240	51	0.995	1.23	63		
							274 kg		
◇	GR2	D16	2450	18	1.56	3.82	69		
◇	GR3	D16	1390	18	1.56	2.17	39		
◇	GR5	D13	2020	51	0.995	2.01	103		
◇	GR6	D13	1240	51	0.995	1.23	63		
							274 kg		

下部工施工エポキシ樹脂塗装鉄筋

鉄筋質量集計(SD345)

	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計	(機械定着)
D38	466 kg	-	-	466 kg	
D32	11999 kg	-	-	11999 kg	
D29	3641 kg	-	-	3641 kg	
D22	4974 kg	-	1653 kg	6627 kg	(276)
D19	-	-	356 kg	356 kg	(160)
D16	1000 kg	-	133 kg	1133 kg	(28)
D13	524 kg	-	-	524 kg	
合　計	22604 kg	-	2142 kg	24746 kg	(464)

	種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要	
	下部工施工鉄筋(SD345)								
	P1-1	D38	5380	64	8.95	48.2	3085		
	P1-2	D38	4130	7	8.95	37.0	259	(平均長)	
	P1-3	D38	480	7	8.95	4.30	30	(平均長)	
	P2-1	D38	5060	36	8.95	45.3	1631		
	P2-2	D38	3820	4	8.95	34.2	137	(平均長)	
	P2-3	D38	540	4	8.95	4.83	19	(平均長)	
	P5	D16	4070	4	1.56	6.35	25		
	P6	D16	960	40	1.56	1.50	60		
							5246 kg		
	J1	D13	1530	72	0.995	1.52	109		
							109 kg		
	E1	D22	520	12	3.04	1.58	19		
	E2-1	D16	2920	32	1.56	4.56	146		
	E2-2	D16	1810	3	1.56	2.82	8		
	E6	D13	1590	12	0.995	1.58	19		
							192 kg		
	T8	D16	2060	4	1.56	3.21	13		
							13 kg		
	A1	D35	10810	71	7.51	81.2	5765	(平均長)	
	A2	D35	10810	39	7.51	81.2	3167	(平均長)	
	A10	D16	10390	9	1.56	16.2	146		
	A11	D16	10660	9	1.56	16.6	149		
							9227 kg		
	S1	D16	3750	41	1.56	5.85	240		
							240 kg		
	F6	D22	11540	45	3.04	35.1	1580		
	F7	D22	11540	22	3.04	35.1	772		
	F8	D16	11540	15	1.56	18.0	270		
	F9	D22	11490	51	3.04	34.9	1780		
	F10	D19	11540	12	2.25	26.0	312		
	F11	D19	11740	26	2.25	26.4	686		
	F12	D19	11520	26	2.25	25.9	673		
	F13	D16	3340	14	1.56	5.21	73		
△	F14	D25	3250	766	3.98	12.9	9881	(766)	C
△	F15	D16	3120	42	1.56	4.87	205	(42)	C
							16232 kg		
	L1-1	D38	9800	11	8.95	87.7	965	[11]	B
	L1-2	D38	11600	11	8.95	104	1144	[11]	B
	L1-3	D38	5230	11	8.95	46.8	515	(平均長)	B
	L1-4	D38	3430	11	8.95	30.7	338	(平均長)	B
	L2	D38	11000	11	8.95	98.5	1084		
	L3-1	D19	1190	5	2.25	2.68	13	(平均長)	
	L3-2	D19	3500	1	2.25	7.88	8		
	L4-1	D32	12000	11	6.23	74.8	823	[11]	B
	L4-2	D32	9800	11	6.23	61.1	672	[11]	B
	L4-3	D32	2950	11	6.23	18.4	202	(平均長)	B
	L4-4	D32	5160	11	6.23	32.1	353	(平均長)	B
	L5-1	D19	1190	5	2.25	2.68	13	(平均長)	
	L5-2	D19	3500	1	2.25	7.88	8		
	L12	D16	11320	2	1.56	17.7	35		
	L13-1	D16	8000	1	1.56	12.5	13		
	L13-2	D16	6000	1	1.56	9.36	9		
	L13-3	D16	6000	1	1.56	9.36	9		
	L13-4	D16	8000	1	1.56	12.5	13		
	L13-5	D16	3500	2	1.56	5.46	11		
	L15	D16	1060	28	1.56	1.65	46		
							6274 kg		

	種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要	
	下部工施工鉄筋(SD345)								
	R1-1	D38	9800	11	8.95	87.7	965	[11]	B
	R1-2	D38	11600	11	8.95	104	1144	[11]	B
	R1-3	D38	5480	11	8.95	49.0	539	(平均長)	B
	R1-4	D38	3690	11	8.95	33.0	363	(平均長)	B
	R2	D38	11000	11	8.95	98.5	1084		
	R3-1	D19	1190	5	2.25	2.68	13	(平均長)	
	R3-2	D19	3500	1	2.25	7.88	8		
	R4-1	D32	12000	11	6.23	74.8	823	[11]	B
	R4-2	D32	9800	11	6.23	61.1	672	[11]	B
	R4-3	D32	3200	11	6.23	19.9	219	(平均長)	B
	R4-4	D32	5410	11	6.23	33.7	371	(平均長)	B
	R5-1	D19	1190	5	2.25	2.68	13	(平均長)	
	R5-2	D19	3500	1	2.25	7.88	8		
	R12	D16	11570	2	1.56	18.0	36		
	R13-1	D16	8500	1	1.56	13.3	13		
	R13-2	D16	6500	1	1.56	10.1	10		
	R13-3	D16	6000	1	1.56	9.36	9		
	R13-4	D16	8000	1	1.56	12.5	13		
	R13-5	D16	3500	2	1.56	5.46	11		
	R15	D16	1060	28	1.56	1.65	46		
							6360 kg		

下部工施工鉄筋

鉄筋質量集計(SD345)

	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計	[機械式継手]	(機械定着)
D38	7329 kg	5973 kg	-	13302 kg	[44]	
D35	8932 kg	-	-	8932 kg		
D32	-	4135 kg	-	4135 kg	[44]	
D25	-	-	9881 kg	9881 kg		(766)
D22	4151 kg	-	-	4151 kg		
D19	1755 kg	-	-	1755 kg		
D16	1404 kg	-	205 kg	1609 kg		(42)
D13	128 kg	-	-	128 kg		
合　計	23699 kg	10108 kg	10086 kg	43893 kg	[88]	(808)

注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3) ◇鉄筋は防錆処理鉄筋を表す。
注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注5) ※鉄筋はSD490鉄筋を表す。
注6) ( )内は機械式鉄筋定着工法箇所数を示す。
注7) [ ]内は機械式継手個所数を示す。

道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A1橋台配筋図(その17)		
縮　尺	図　示	図面番号	32 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A1橋台配筋図(その18)

鉄筋表

	種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
	上部工施工エポキシ樹脂塗装鉄筋(SD345)							
◇ ○	GL1	D16	1870	18	1.56	2.92	53	
◇ ○	GL4	D13	1880	51	0.995	1.87	95	
◇ ○	GL7	D16	1290	1	1.56	2.01	2	
							150 kg	
◇ ○	GR1	D16	1870	18	1.56	2.92	53	
◇ ○	GR4	D13	1880	51	0.995	1.87	95	
◇ ○	GR7	D16	1290	1	1.56	2.01	2	
							150 kg	

上部工施工エポキシ樹脂塗装鉄筋
鉄筋質量集計(SD345)

	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計
D16	110 kg	−	−	110 kg
D13	190 kg	−	−	190 kg
合　計	300 kg	−	−	300 kg

	種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
	上部工施工鉄筋(SD345)							
○	GL8-1	D13	8600	10	0.995	8.56	86	
○	GL8-2	D13	8370	3	0.995	8.33	25	
							111 kg	
○	GR8-1	D13	8600	10	0.995	8.56	86	
○	GR8-2	D13	8370	3	0.995	8.33	25	
							111 kg	

上部工施工鉄筋
鉄筋質量集計(SD345)

	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計
D13	222 kg	−	−	222 kg
合　計	222 kg	−	−	222 kg

	種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
	下部工施工鉄筋(SD490)							
※	F1	D38	9680	82	8.95	86.6	7101	
※	F2	D38	9580	42	8.95	85.7	3599	
※	F3	D25	3370	82	3.98	13.4	1099	
※	F4	D35	10640	82	7.51	79.9	6552	
※	F5	D29	7550	42	5.04	38.1	1600	
							19951 kg	

下部工施工鉄筋
鉄筋質量集計(SD490)

	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計
D38	10700 kg	−	−	10700 kg
D35	6552 kg	−	−	6552 kg
D29	1600 kg	−	−	1600 kg
D25	1099 kg	−	−	1099 kg
合　計	19951 kg	−	−	19951 kg

鉄筋集計表

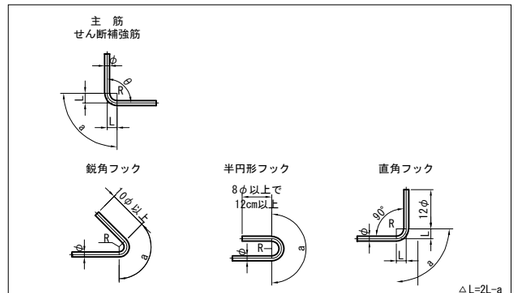
(単位：kg)

種別	鉄筋径		下部工施工 一般鉄筋	下部工施工 防錆処理鉄筋	上部工施工 一般鉄筋	上部工施工 防錆処理鉄筋	合計
A (SD345)	D13	D13	128	524	222	190	1064
	D16～D25	D16	1404	1000	――	110	2514
		D19	1755	――	――	――	1755
		D22	4151	4974	――	――	9125
		D25	――	――	――	――	――
		小計	7310	5974	――	110	13394
	D29～D32	D29	――	3641	――	――	3641
		D32	――	11999	――	――	11999
		小計	――	15640	――	――	15640
	D35		8932	――	――	――	8932
	D38		7329	466	――	――	7795
	D41		――	――	――	――	――
	D51		――	――	――	――	――
	合計		23699	22604	222	300	46825
B (SD345)	D16～D25	D16	――	――	――	――	――
		D19	――	――	――	――	――
		D22	――	――	――	――	――
		D25	――	――	――	――	――
		小計	――	――	――	――	――
	D29～D32	D29	――	――	――	――	――
		D32	4135	――	――	――	4135
		小計	4135	――	――	――	4135
	D35		――	――	――	――	――
	D38		5973	――	――	――	5973
	D41		――	――	――	――	――
	D51		――	――	――	――	――
	合計		10108	――	――	――	10108
C (SD345)	D13	D13	――	――	――	――	――
	D16～D25	D16	205	133	――	――	338
		D19	――	356	――	――	356
		D22	――	1653	――	――	1653
		D25	9881	――	――	――	9881
		小計	10086	2142	――	――	12228
	D29～D32	D29	――	――	――	――	――
		D32	――	――	――	――	――
		小計	――	――	――	――	――
	D35		――	――	――	――	――
	D38		――	――	――	――	――
	D41		――	――	――	――	――
	D51		――	――	――	――	――
	合計		10086	2142	――	――	12228
総合計(SD345)			43893	24746	222	300	69161
A (SD490)	D13	D13	――	――	――	――	――
	D16～D25	D16	――	――	――	――	――
		D19	――	――	――	――	――
		D22	――	――	――	――	――
		D25	1099	――	――	――	1099
		小計	1099	――	――	――	1099
	D29～D32	D29	1600	――	――	――	1600
		D32	――	――	――	――	――
		小計	1600	――	――	――	1600
	D35		6552	――	――	――	6552
	D38		10700	――	――	――	10700
	D41		――	――	――	――	――
	D51		――	――	――	――	――
	合計		19951	――	――	――	19951
総合計(SD490)			19951	――	――	――	19951

機械式鉄筋定着工法数量表(下部工施工)

鉄筋径	箇所数 0<=L≦1m	1m<=L≦2m	2m<=L≦3m	3m<=L≦4m	4m<=L≦5m	5m<=L≦6m
D13						
D16				42		
D25				766		
合計						808
D16(防錆処理)				28		
D19(防錆処理)	160					
D22(防錆処理)	144			132		
合計(防錆処理)						464

鉄筋加工寸法表(SD345)



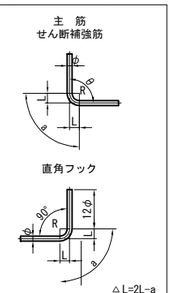
△L=2L−a

	径	θ≦90° R=3.0φ	θ>90° R=5.5φ	θ=45° a	θ=45° △L	θ=60° a	θ=60° △L	θ=90° a	θ=90° △L	θ=135° a	θ=135° △L
主筋	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
	D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6
	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8
	D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9
	D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	10
	D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12

	径	R=2.5φ	θ=45° a	θ=45° △L	θ=60° a	θ=60° △L	θ=90° a	θ=90° △L	――
せん断補強筋及び帯鉄筋	D13	32.5	77	80	68	45	51	14	――
	D16	40	94	99	84	55	63	17	――
	D19	47.5	112	117	99	66	75	20	――
	D22	55	130	136	115	76	86	24	――
	D25	62.5	147	155	131	86	98	27	――
	D29	72.5	171	179	152	99	114	31	――

	径	R=3.0φ	鋭角フック a	半円形フック a	直角フック a	直角フック △L
フック	D13	39	92	123	61	17
	D16	48	113	151	75	21
	D19	57	134	179	89	25
	D22	66	156	207	104	28
	D25	75	177	236	118	32
	D29	87	205	273	137	37

鉄筋加工寸法表(SD490)



△L=2L−a

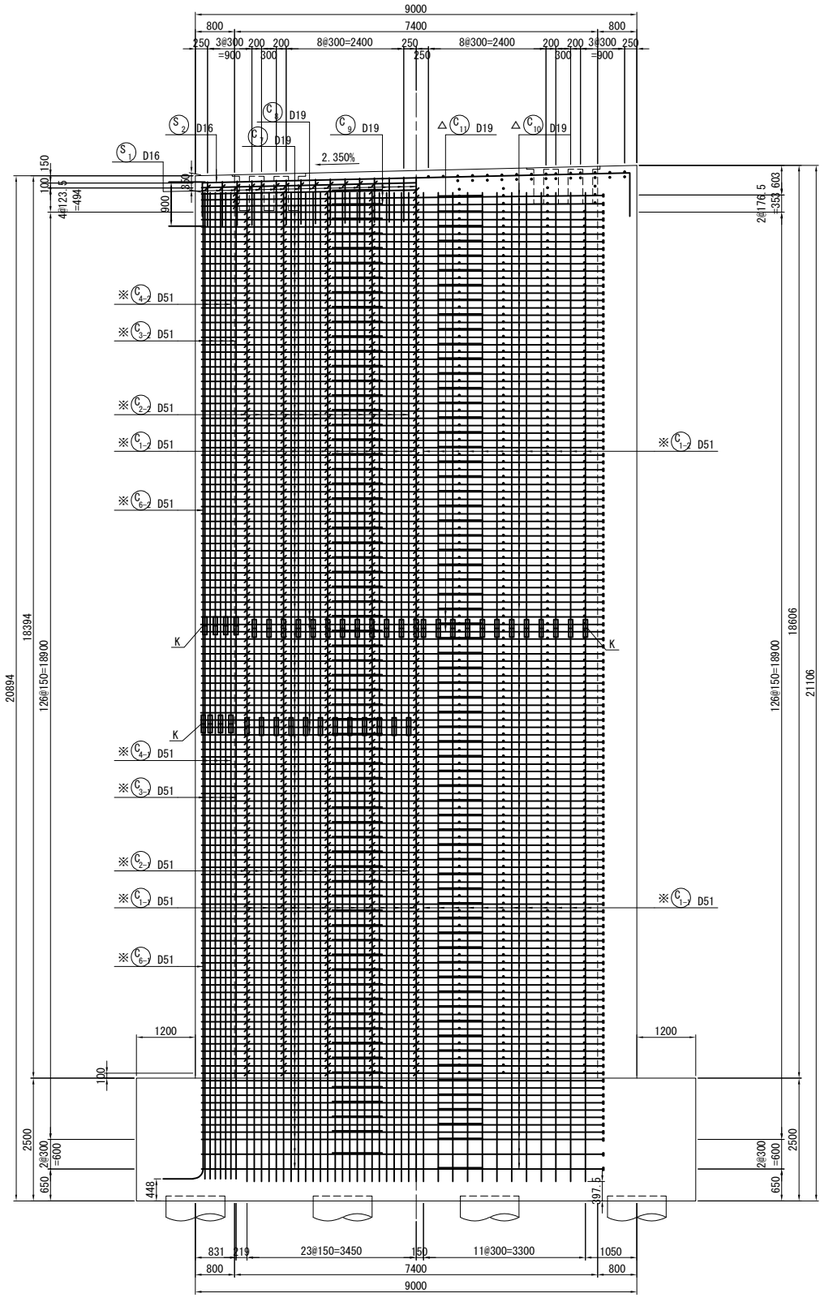
	径	θ≦90° R=4.0φ	θ=90° a	θ=90° △L
主筋	D13	52	82	22
	D16	64	101	28
	D19	76	119	33
	D22	88	138	28
	D25	100	157	43
	D29	116	182	50
	D32	128	201	55
	D35	140	220	60
	D38	152	239	65
	D41	164	258	70
	D51	204	321	88

注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3) ◇鉄筋は防錆処理鉄筋を表す。
注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注5) ※鉄筋はSD490鉄筋を表す。
注6) ( )内は機械式鉄筋定着工法箇所数を示す。
注7) [ ]内は機械式継手個所数を示す。

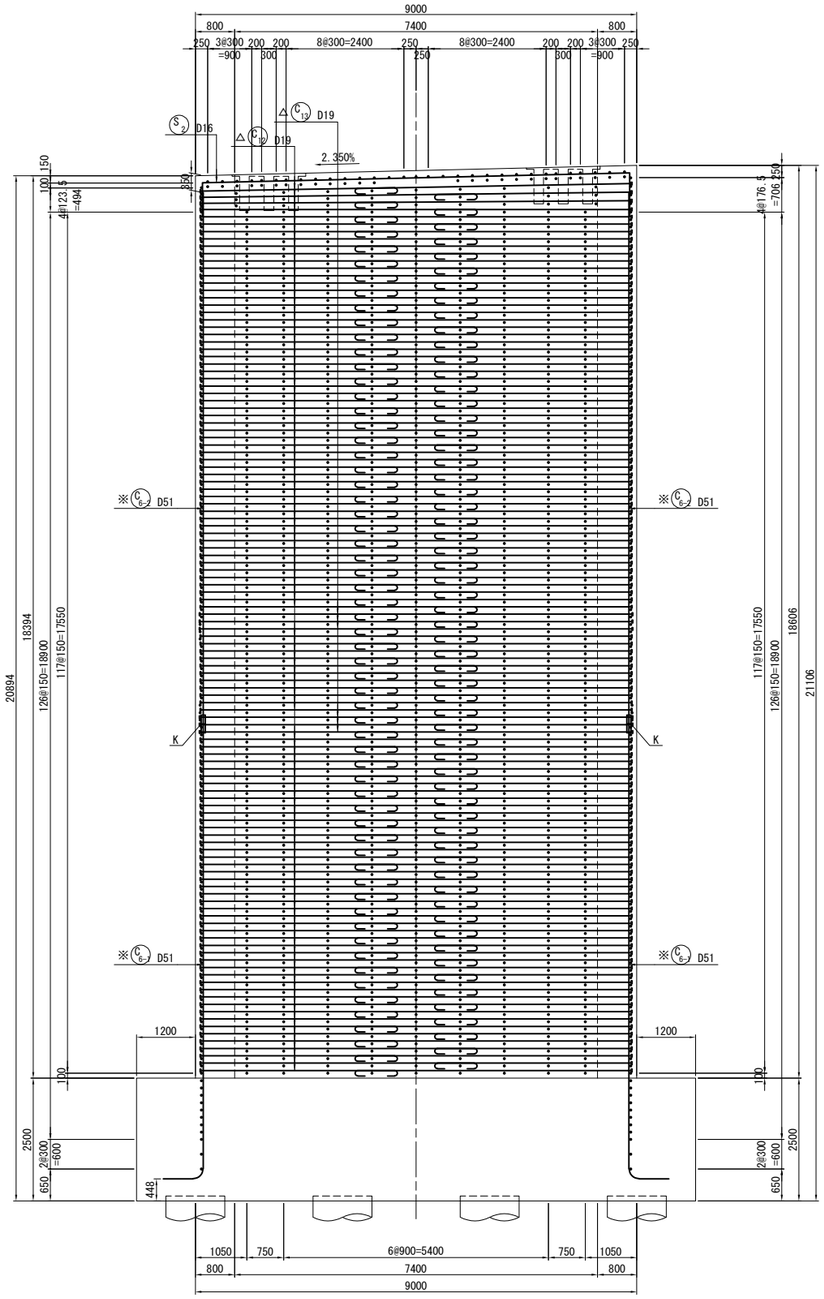
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A1橋台配筋図(その18)		
縮　尺	図　示	図面番号	33 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　P1橋脚配筋図(その1) S=1：125

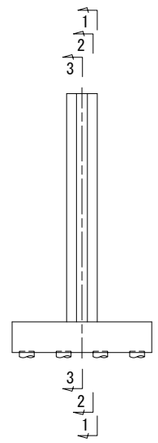
1 － 1　　2 － 2



3 － 3



位 置 図



注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。

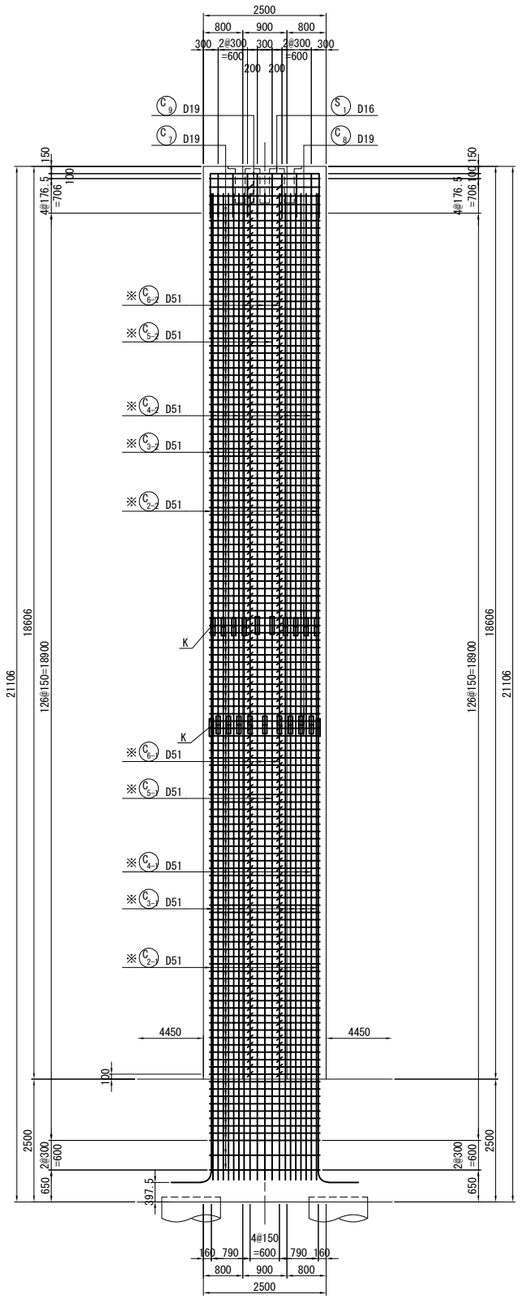
注2) K ——— は、機械式継手位置を示す。

注3) ※印はSD490鉄筋を示す。

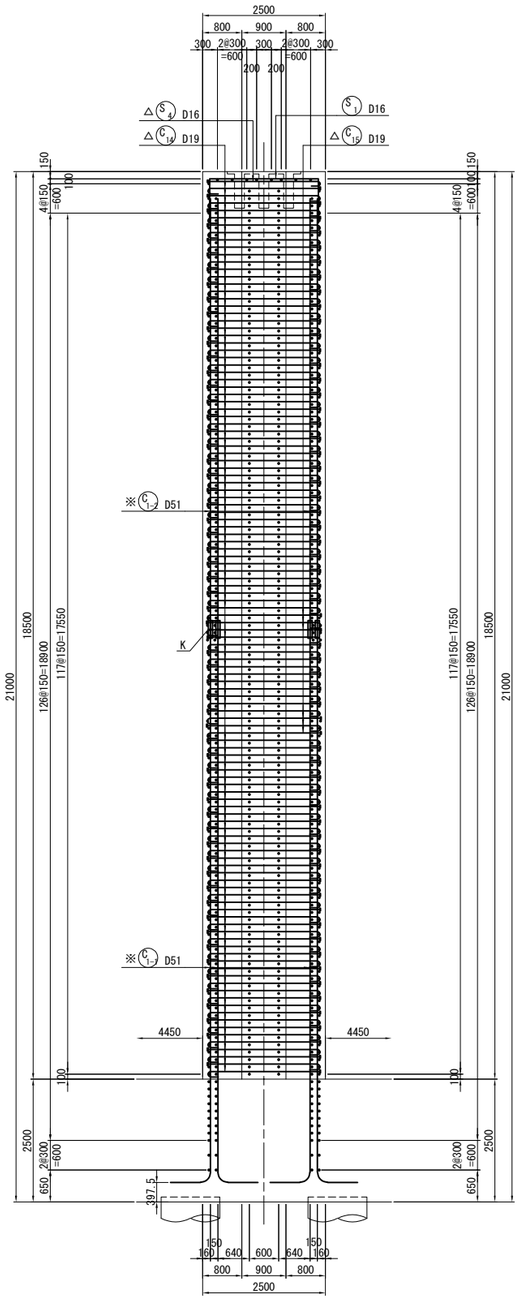
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P1橋脚配筋図(その1)		
縮　尺	図　示	図面番号	34 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　P1橋脚配筋図(その2) S=1：125

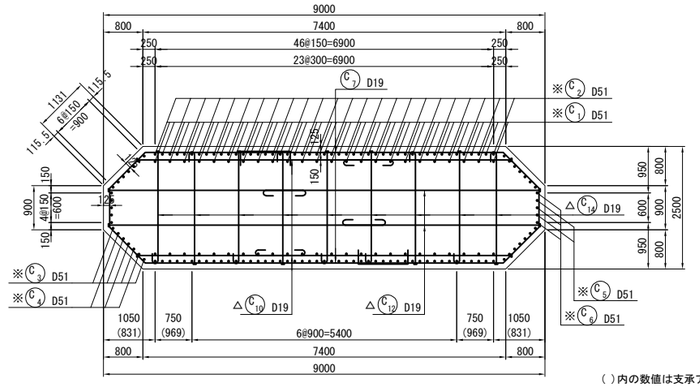
4 － 4



5 － 5

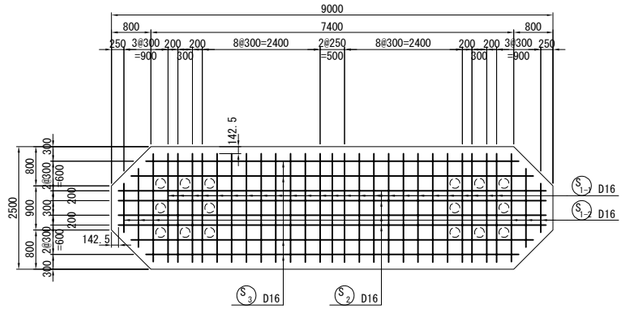


6 － 6

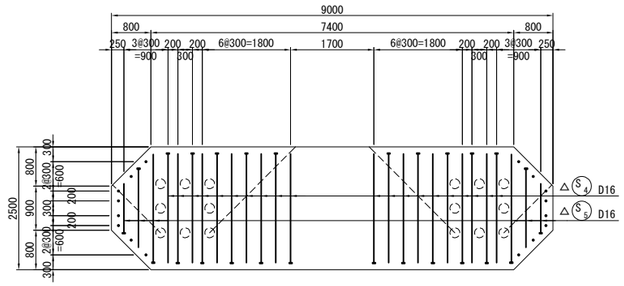


（ ）内の数値は支承アンカー箱抜き部の中間帯鉄筋配置を示す。

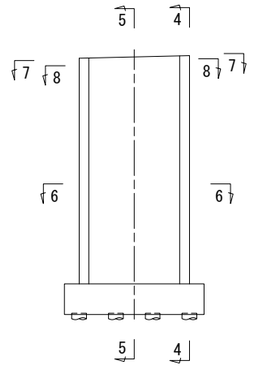
7 － 7



8 － 8



位 置 図



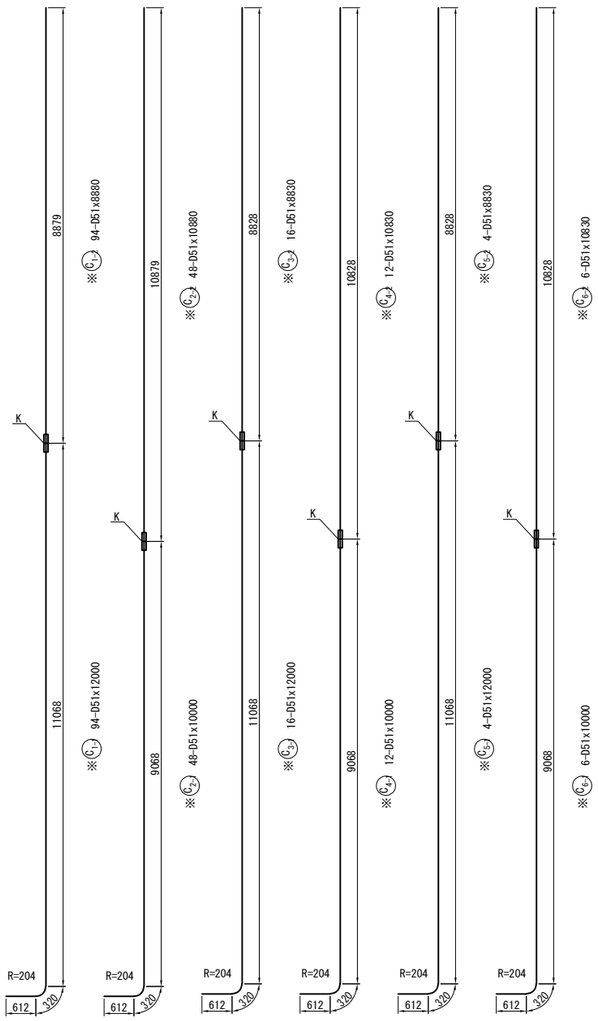
注1）△印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。

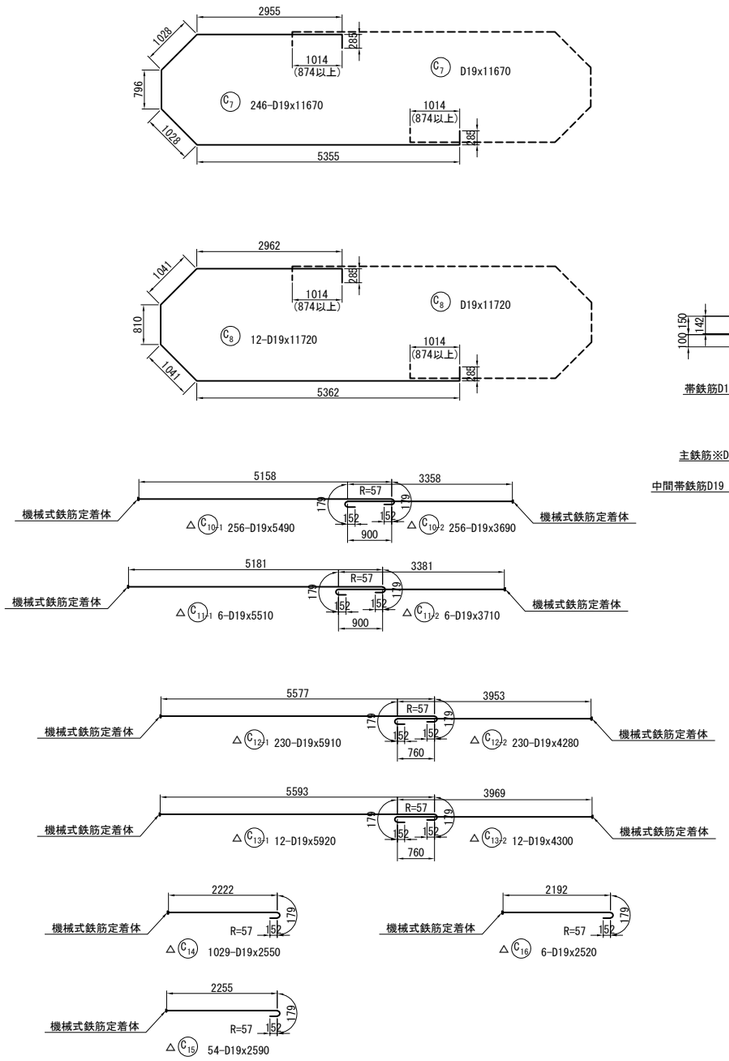
注2）K ——— は、機械式継手位置を示す。

注3）※印はSD490鉄筋を示す。

道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P1橋脚配筋図(その2)		
縮　尺	図　示	図面番号	35 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

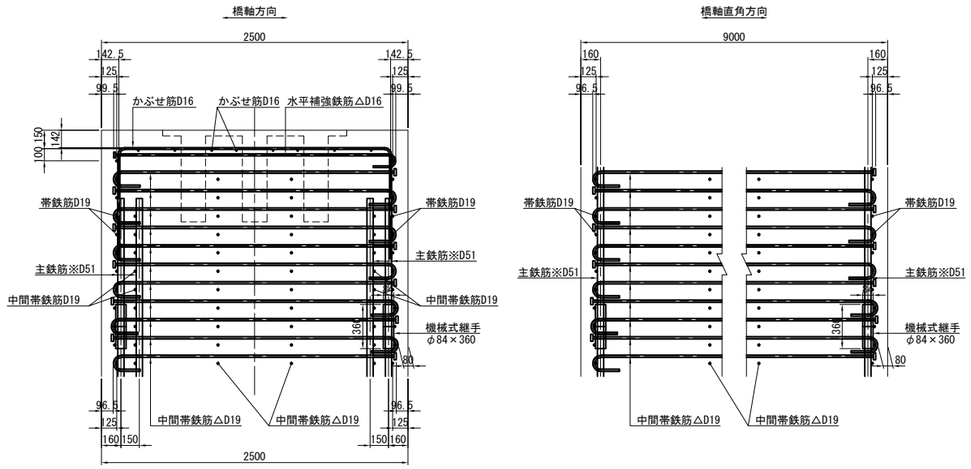
串内橋(下り線)　P1橋脚配筋図(その3) S=1：125

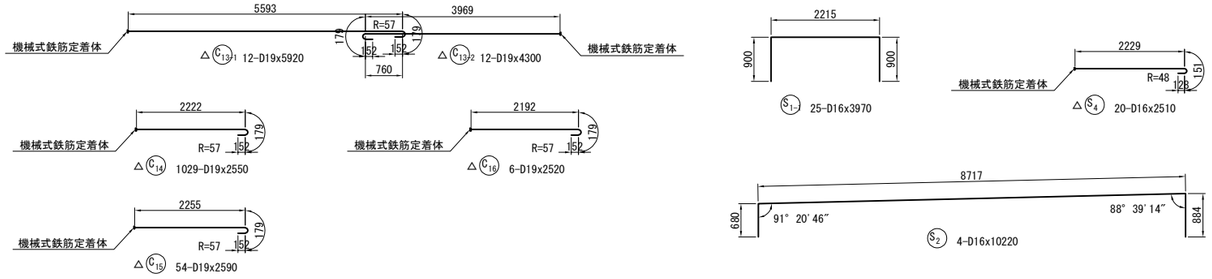


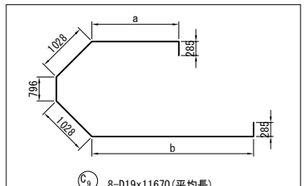


かぶり詳細図 S=1：50

天端





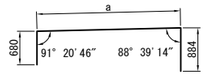


S9 8-D19x11670(平均長)

記号	径	本数	a	b	L
1	D19	2	2956	5356	11670
2	〃	2	2955	5356	11670
3	〃	2	2955	5355	11670
4	〃	2	2955	5355	11670
平均		8			11670

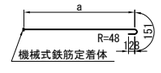
S1-2 6-D16x3360(平均長)

記号	径	本数	a	L
1	D16	2	997	2760
2	〃	2	1597	3360
3	〃	2	2197	3960
平均		6		3360



S3 4-D16x9410(平均長)

記号	径	本数	a	L
1	D16	2	7599	9110
2	〃	2	8199	9710
平均		4		9410



△S5 6-D16x1920(平均長)

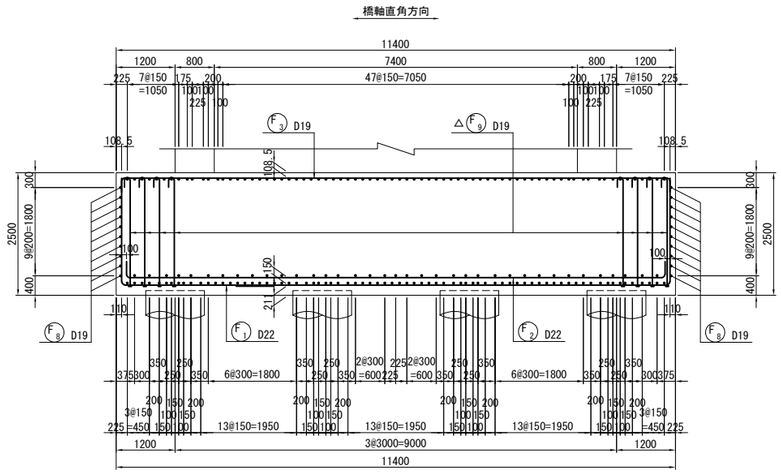
記号	径	本数	a	L
1	D16	2	1037	1320
2	〃	2	1637	1920
3	〃	2	2237	2520
平均		6		1920

注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) K ―― は、機械式継手位置を示す。
注3) ※印はSD490鉄筋を示す。

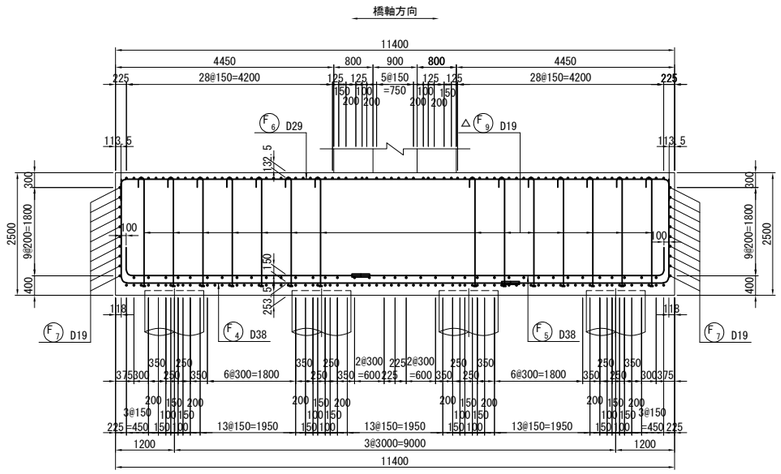
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P1橋脚配筋図(その3)		
縮尺	図示	図面番号	36 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　P1橋脚配筋図(その4) S=1：125

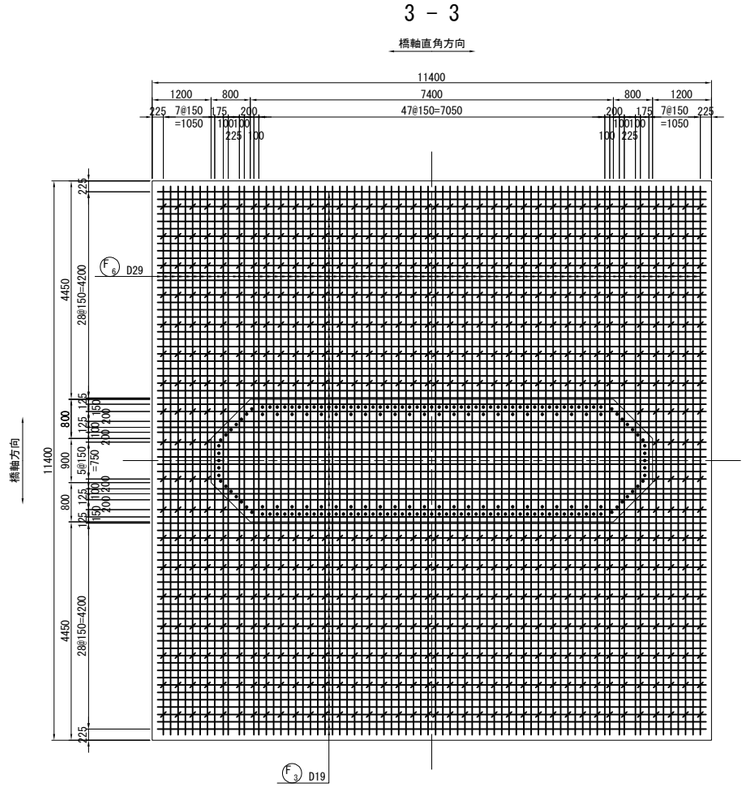
1 － 1



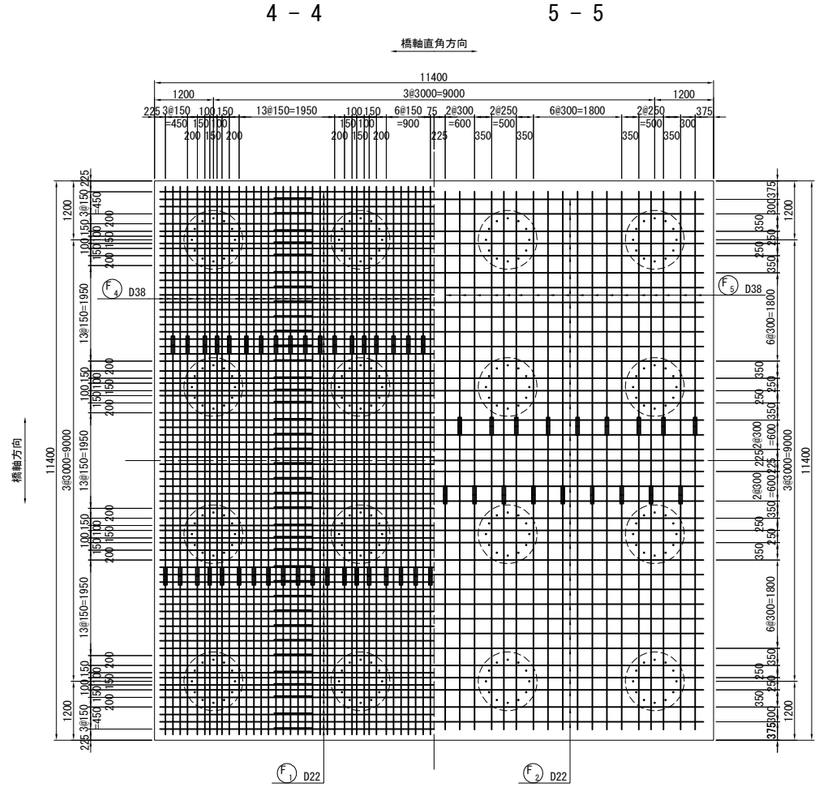
2 － 2



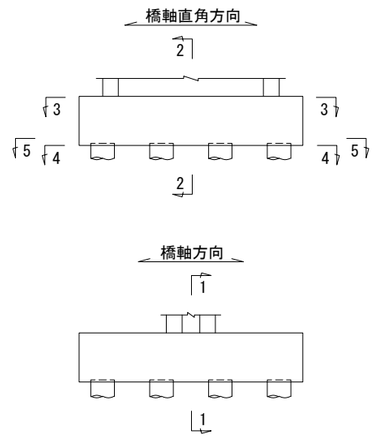
3 － 3



4 － 4　　5 － 5



位 置 図



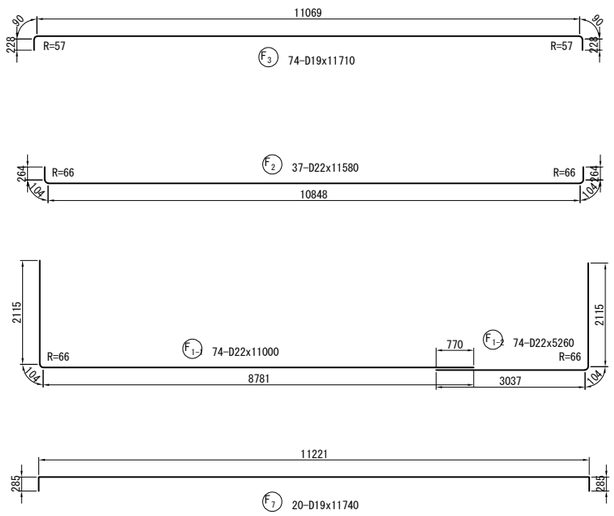
注1）△印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。

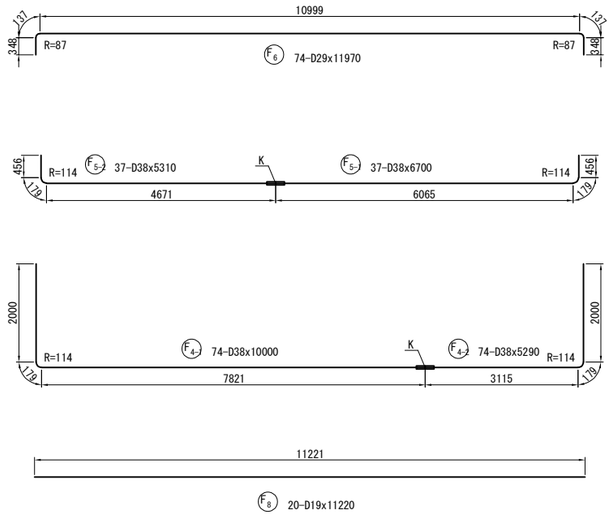
注2）K ——— は、機械式継手位置を示す。

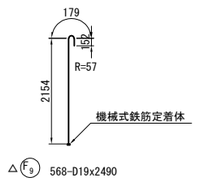
注3）※印はSD490鉄筋を示す。

道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P1橋脚配筋図(その4)		
縮　尺	図　示	図面番号	37 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　P1橋脚配筋図(その5) S=1：125

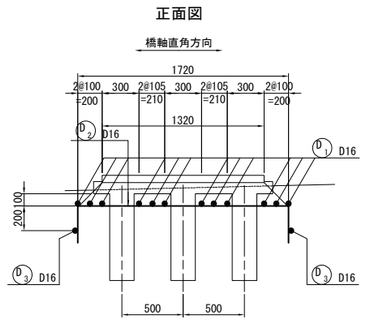


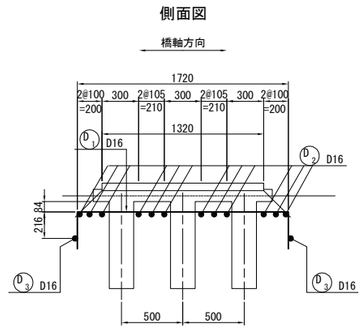


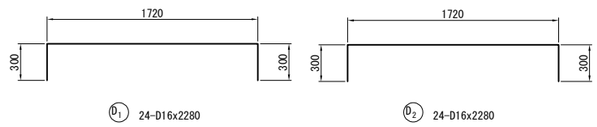


支承部補強鉄筋 S=1：50

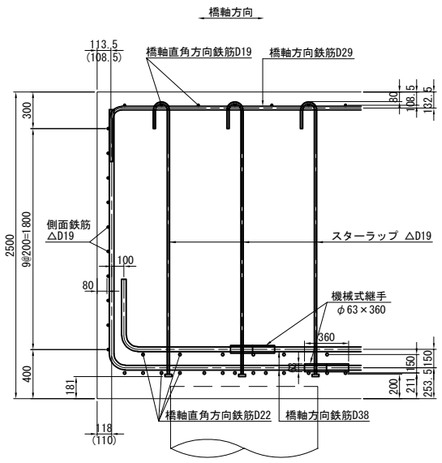
2箇所





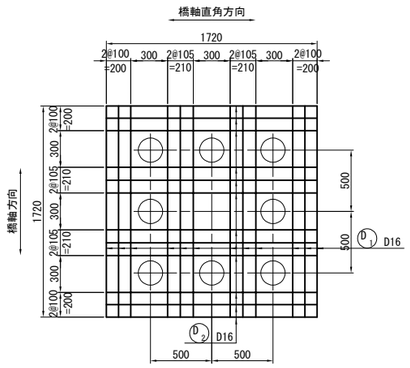


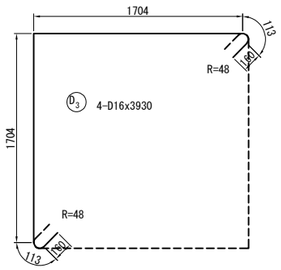
かぶり詳細図 S=1：50



※( )内は橋軸直角方向を示す。

平面図





注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。

注2) K ―■― は、機械式継手位置を示す。

注3) ※印はSD490鉄筋を示す。

道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P1橋脚配筋図(その5)		
縮　尺	図　示	図面番号	38 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　P1橋脚配筋図(その6)

鉄筋表

	種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要	
	下部工施工鉄筋								
※	C1-1	D51	12000	94	15.9	191	17954	<94>	B
※	C1-2	D51	8880	94	15.9	141	13254		B
※	C2-1	D51	10000	48	15.9	159	7632	<48>	B
※	C2-2	D51	10880	48	15.9	173	8304		B
※	C3-1	D51	12000	16	15.9	191	3056	<16>	B
※	C3-2	D51	8830	16	15.9	140	2240		B
※	C4-1	D51	10000	12	15.9	159	1908	<12>	B
※	C4-2	D51	10830	12	15.9	172	2064		B
※	C5-1	D51	12000	4	15.9	191	764	<4>	B
※	C5-2	D51	8830	4	15.9	140	560		B
※	C6-1	D51	10000	6	15.9	159	954	<6>	B
※	C6-2	D51	10830	6	15.9	172	1032		B
	C7	D19	11670	246	2.25	26.3	6470		
	C8	D19	11720	12	2.25	26.4	317		
	C9	D19	11670	8	2.25	26.3	210	(平均長)	
△	C10-1	D19	5490	256	2.25	12.4	3174	(256)	C
△	C10-2	D19	3690	256	2.25	8.30	2125	(256)	C
△	C11-1	D19	5510	6	2.25	12.4	74	(6)	C
△	C11-2	D19	3710	6	2.25	8.35	50	(6)	C
△	C12-1	D19	5910	230	2.25	13.3	3059	(230)	C
△	C12-2	D19	4280	230	2.25	9.63	2215	(230)	C
△	C13-1	D19	5920	12	2.25	13.3	160	(12)	C
△	C13-2	D19	4300	12	2.25	9.68	116	(12)	C
△	C14	D19	2550	1029	2.25	5.74	5906	(1029)	C
△	C15	D19	2590	54	2.25	5.83	315	(54)	C
△	C16	D19	2520	6	2.25	5.67	34	(6)	C
							83947 kg		
	S1-1	D16	3970	25	1.56	6.19	155		
	S1-2	D16	3360	6	1.56	5.24	31	(平均長)	
	S2	D16	10220	4	1.56	15.9	64		
	S3	D16	9410	4	1.56	14.7	59	(平均長)	
△	S4	D16	2510	20	1.56	3.92	78	(20)	C
△	S5	D16	1920	6	1.56	3.00	18	(平均長)(6)	C
							405 kg		
	D1	D16	2280	24	1.56	3.56	85		
	D2	D16	2280	24	1.56	3.56	85		
	D3	D16	3930	4	1.56	6.13	25		
							195 kg		

	種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要	
	F1-1	D22	11000	74	3.04	33.4	2472		
	F1-2	D22	5260	74	3.04	16.0	1184		
	F2	D22	11580	37	3.04	35.2	1302		
	F3	D19	11710	74	2.25	26.3	1946		
	F4-1	D38	10000	74	8.95	89.5	6623	<74>	B
	F4-2	D38	5290	74	8.95	47.3	3500		B
	F5-1	D38	6700	37	8.95	60.0	2220	<37>	B
	F5-2	D38	5310	37	8.95	47.5	1758		B
	F6	D29	11970	74	5.04	60.3	4462		
	F7	D19	11740	20	2.25	26.4	528		
	F8	D19	11220	20	2.25	25.2	504		
△	F9	D19	2490	568	2.25	5.60	3181	(568)	C
							29680 kg		

下部工施工鉄筋

鉄筋質量集計(SD345)

	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計	<機械式継手>	(機械式定着)
D38	－	14101 kg	－	14101 kg	<111>	
D29	4462 kg	－	－	4462 kg		
D22	4958 kg	－	－	4958 kg		
D19	9975 kg	－	20409 kg	30384 kg		(2665)
D16	504 kg	－	96 kg	600 kg		(26)
合　計	19899 kg	14101 kg	20505 kg	54505 kg	<111>	(2691)

鉄筋質量集計(SD490)

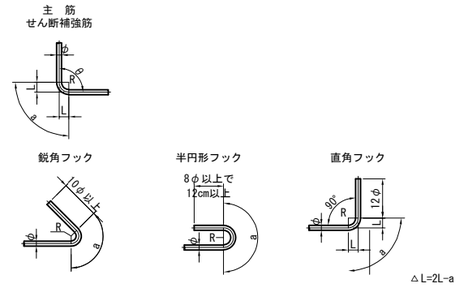
	鉄筋B	合計	<機械式継手>	(機械式定着)
D51	59722 kg	59722 kg	<180>	
合　計	59722 kg	59722 kg	<180>	

△印はG鉄筋(機械式鉄筋定着工法)を示す。
※印はSD490鉄筋を示す。

機械式鉄筋定着工法数量表(下部工施工)

鉄筋径	箇所数					
	0<=L≦1m	1m<=L≦2m	2m<=L≦3m	3m<=L≦4m	4m<=L≦5m	5m<=L≦6m
D13						
D16		4	22			
D19			1657	262	242	504
D22						
D25						
小計		4	1679	262	242	504
合計						2691

鉄筋加工寸法表(SD345)

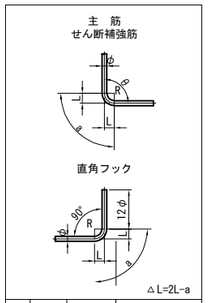


	径	θ≦90° R=3.0φ	θ>90° R=5.5φ	θ=45°		θ=60°		θ=90°		θ=135°	
				a	△L	a	△L	a	△L	a	△L
主筋	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
	D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6
	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8
	D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9
	D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	10
	D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12

	径	R=2.5φ	θ=45°		θ=60°		θ=90°		――
			a	△L	a	△L	a	△L	――
せん断補強筋及び帯鉄筋	D13	32.5	77	80	68	45	51	14	――
	D16	40	94	99	84	55	63	17	――
	D19	47.5	112	117	99	66	75	20	――
	D22	55	130	136	115	76	86	24	――
	D25	62.5	147	155	131	86	98	27	――
	D29	72.5	171	179	152	99	114	31	――

	径	R=3.0φ	鋭角フック	半円形フック	直角フック	
			a	a	a	△L
フック	D13	39	92	123	61	17
	D16	48	113	151	75	21
	D19	57	134	179	89	25
	D22	66	156	207	104	28
	D25	75	177	236	118	32
	D29	87	205	273	137	37

鉄筋加工寸法表(SD490)



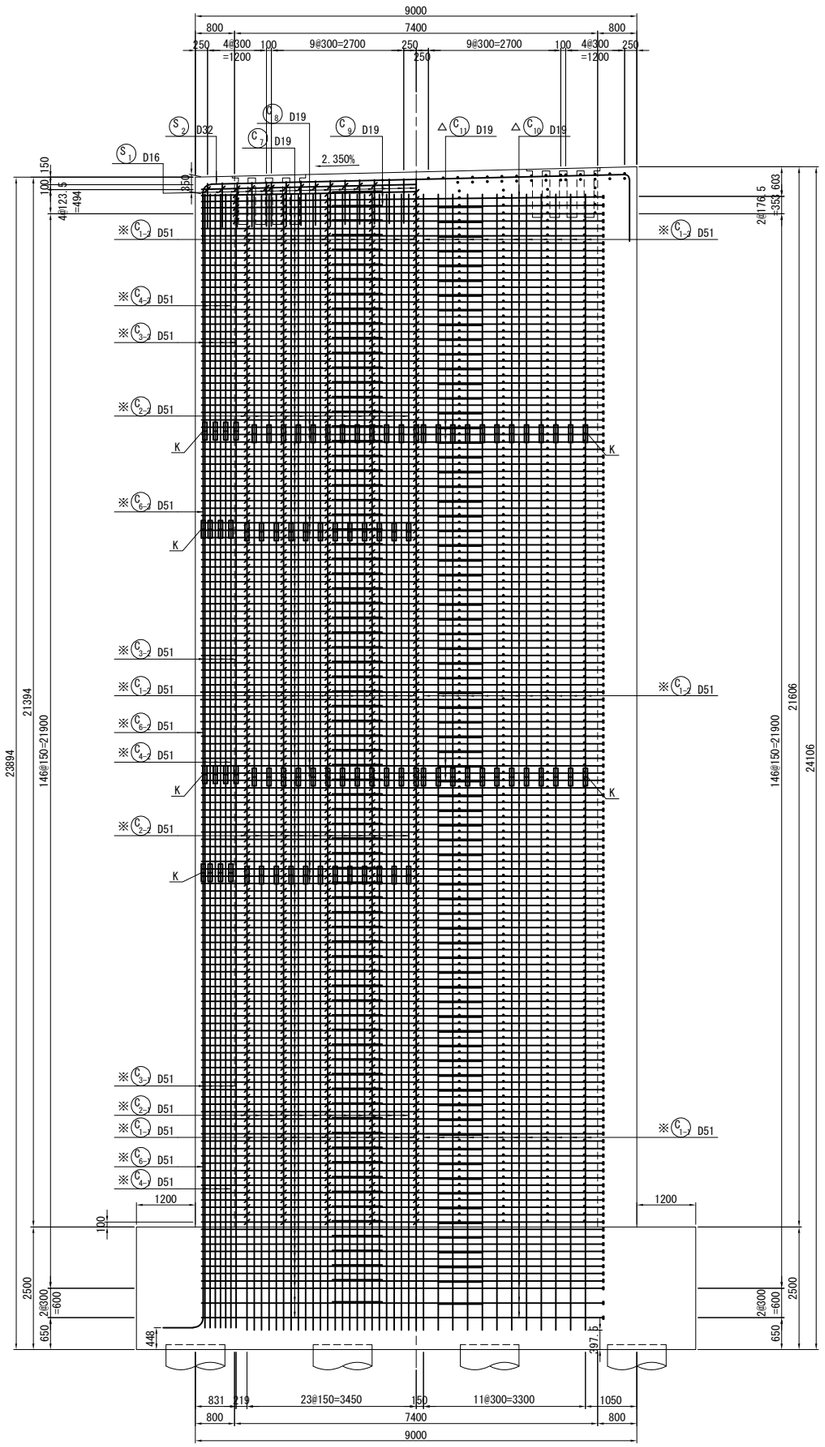
	径	θ≦90° R=4.0φ	θ=90°	
		a	△L	
主筋	D13	52	82	22
	D16	64	101	28
	D19	76	119	33
	D22	88	138	28
	D25	100	157	43
	D29	116	182	50
	D32	128	201	55
	D35	140	220	60
	D38	152	239	65
	D41	164	258	70
	D51	204	321	88

注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) K ―― は、機械式継手位置を示す。
注3) ※印はSD490鉄筋を示す。

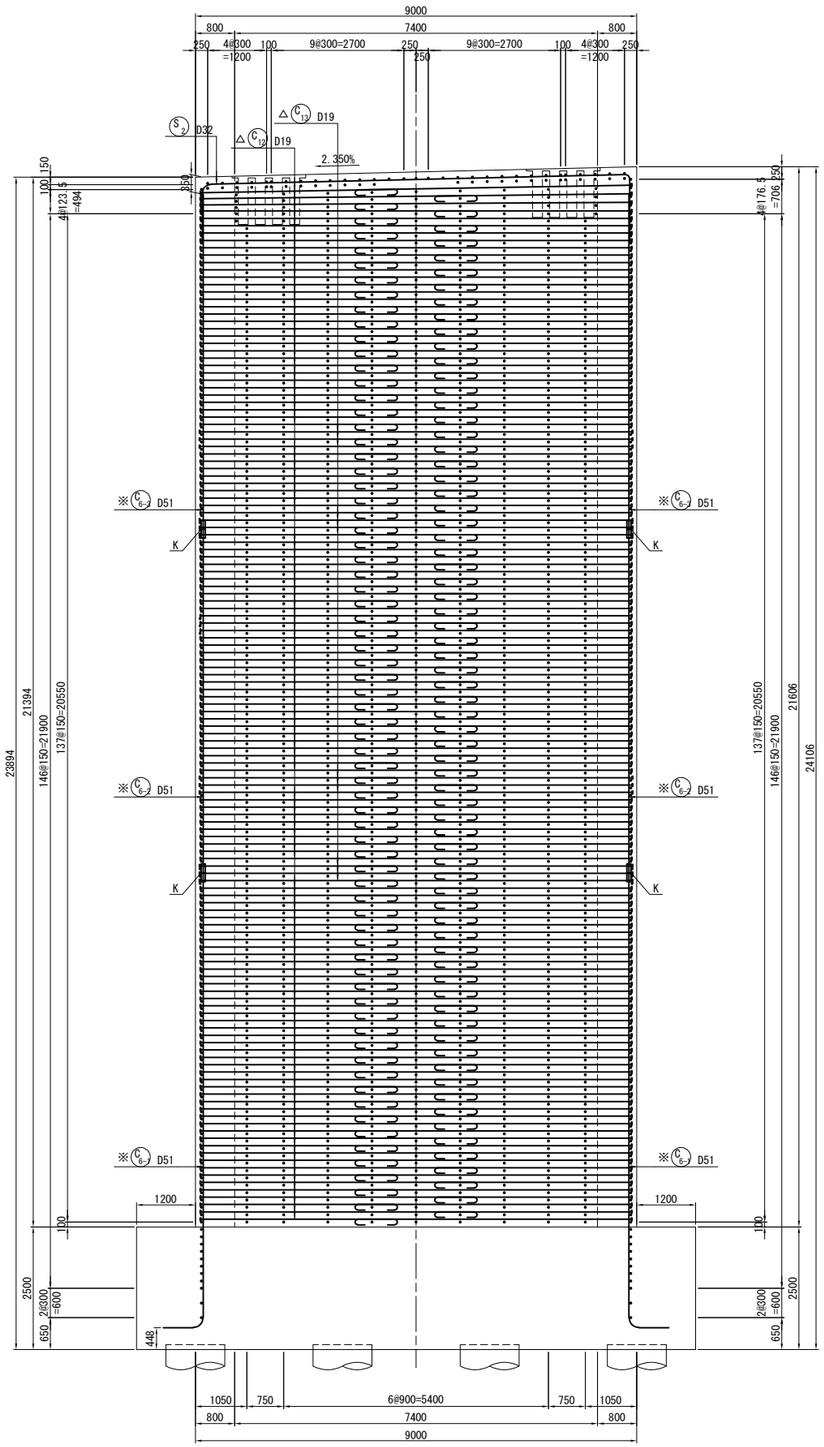
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P1橋脚配筋図(その6)		
縮　尺	図　示	図面番号	39 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　P2橋脚配筋図(その1) S=1：125

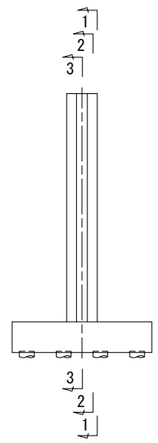
1 － 1　　2 － 2



3 － 3



位 置 図

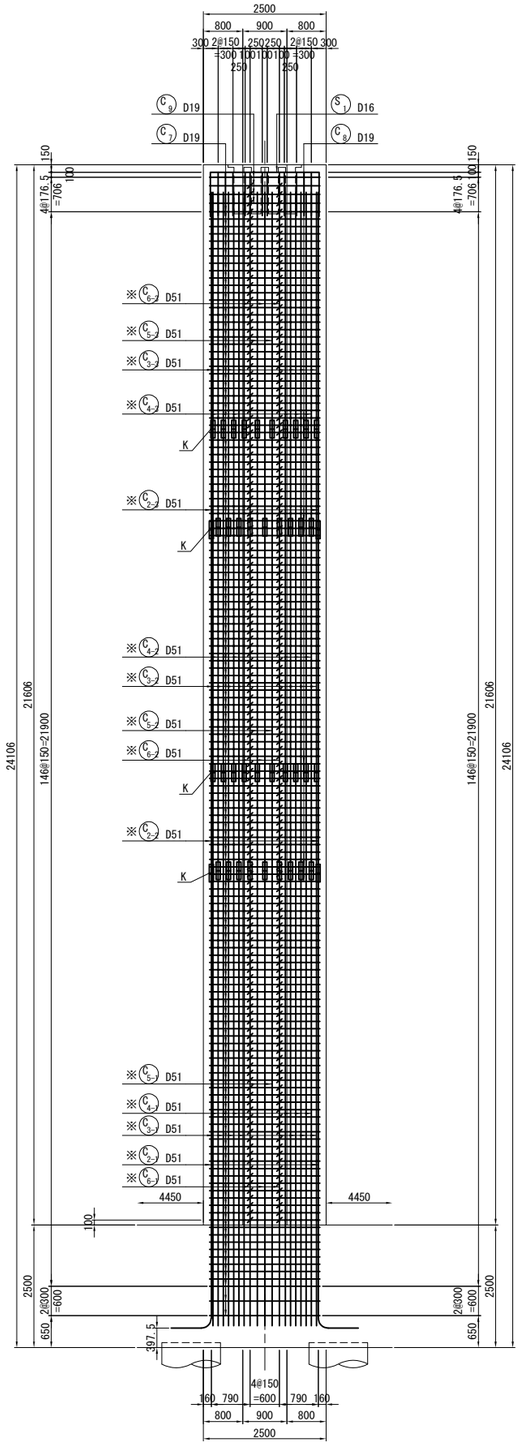


注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) K ——— は、機械式継手位置を示す。
注3) ※印はSD490鉄筋を示す。

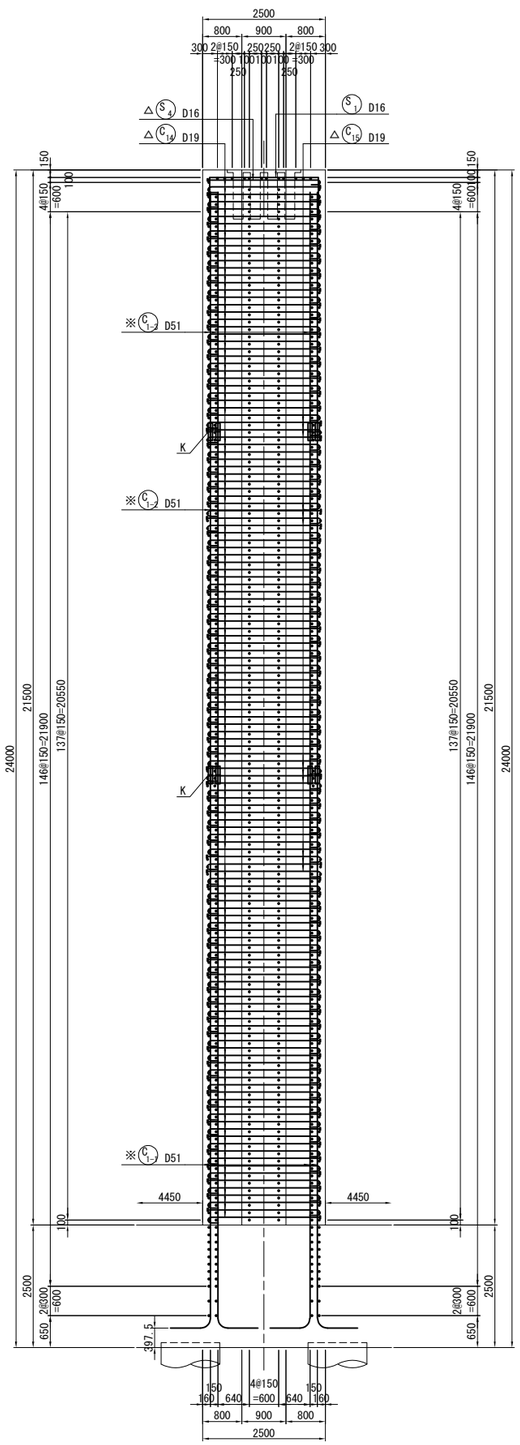
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P2橋脚配筋図(その1)		
縮　尺	図　示	図面番号	40 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　P2橋脚配筋図(その2) S=1：125

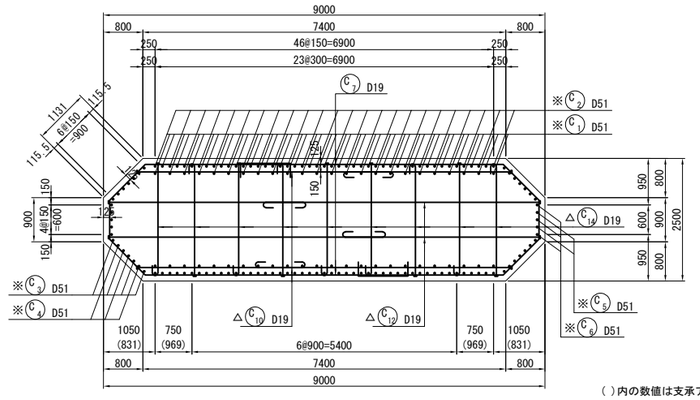
4 － 4



5 － 5

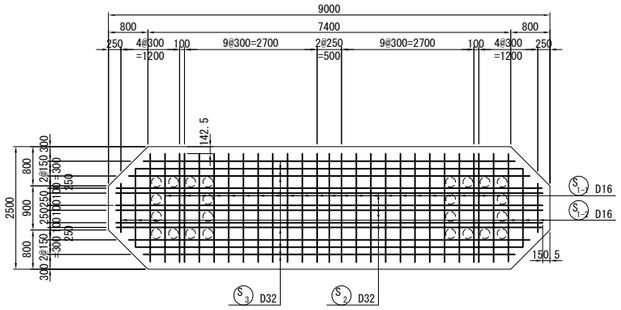


6 － 6

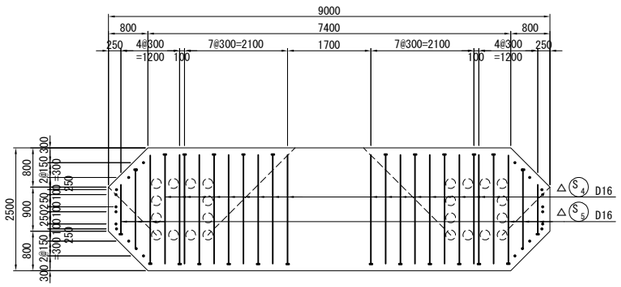


( )内の数値は支承アンカー箱抜き部の中間帯鉄筋配置を示す。

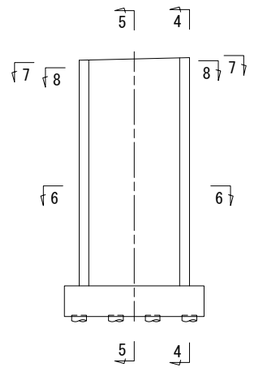
7 － 7



8 － 8



位 置 図



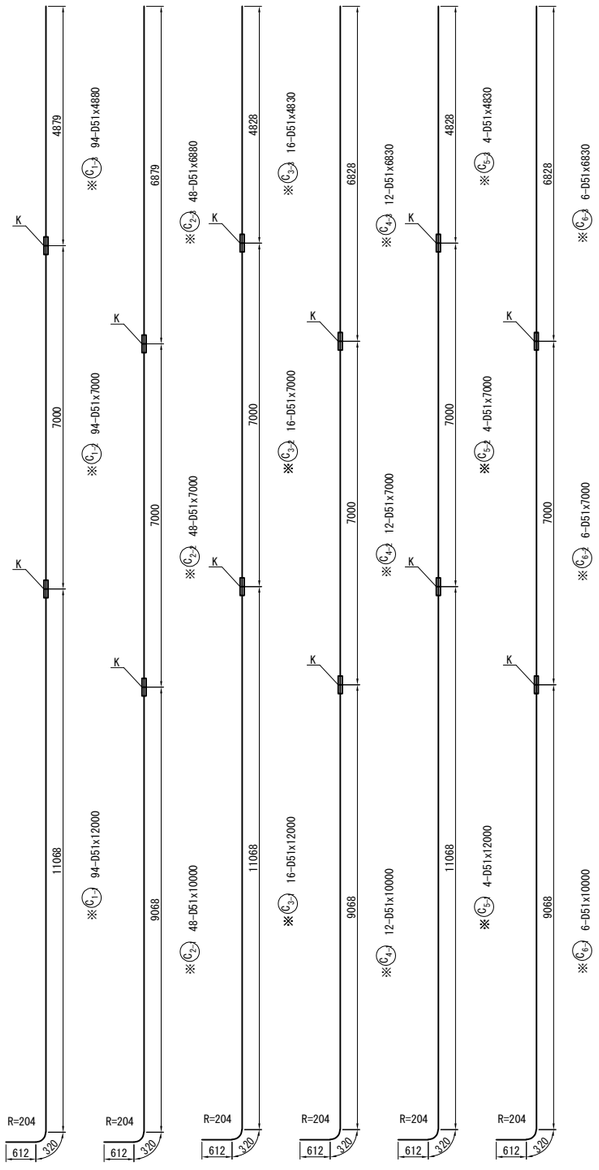
注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。

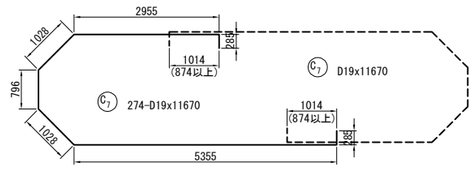
注2) K は、機械式継手位置を示す。

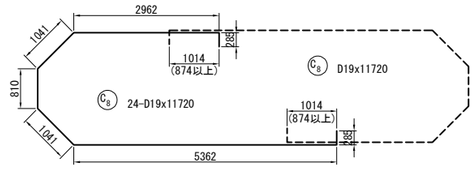
注3) ※印はSD490鉄筋を示す。

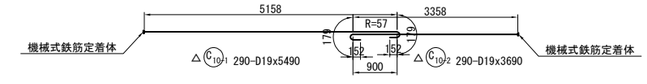
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P2橋脚配筋図(その2)		
縮　尺	図　示	図面番号	41 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

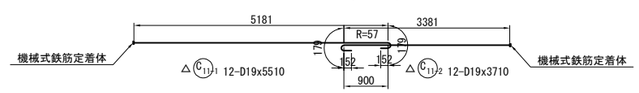
串内橋(下り線)　P2橋脚配筋図(その3) S=1：125

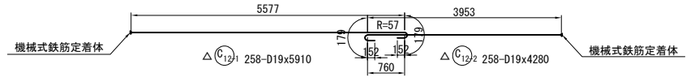


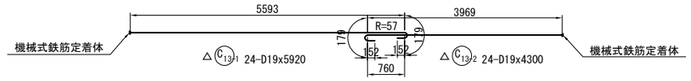


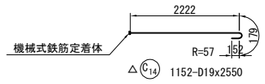


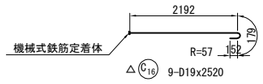


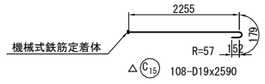






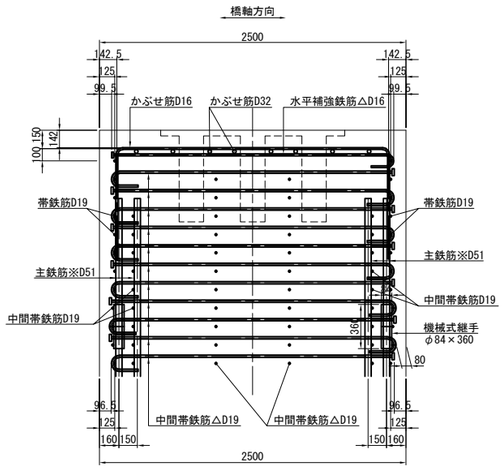


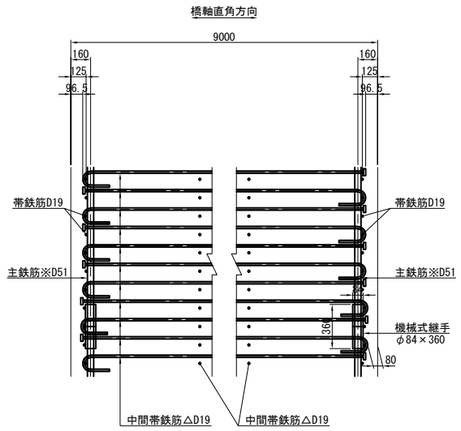


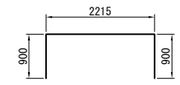


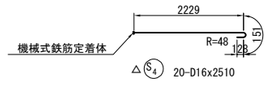
かぶり詳細図 S=1：50

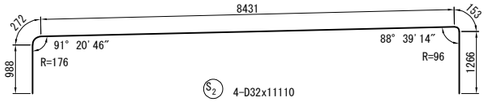
天端

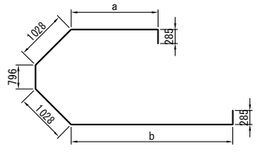




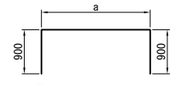




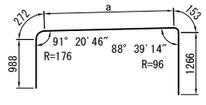




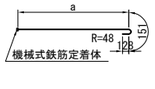
記　号	径	本　数	a	b	L
1	D19	2	2956	5356	11670
2	〃	2	2956	5356	11670
3	〃	2	2955	5355	11670
4	〃	2	2955	5355	11670
平　均		8			11670



記　号	径	本　数	a	L
1	D16	2	997	2760
2	〃	2	1597	3360
3	〃	2	2197	3960
平　均		6		3360



記　号	径	本　数	a	L
1	D32	2	8407	11090
2	〃	2	7906	10590
3	〃	2	7606	10290
4	〃	2	7306	9990
平　均		8		10490



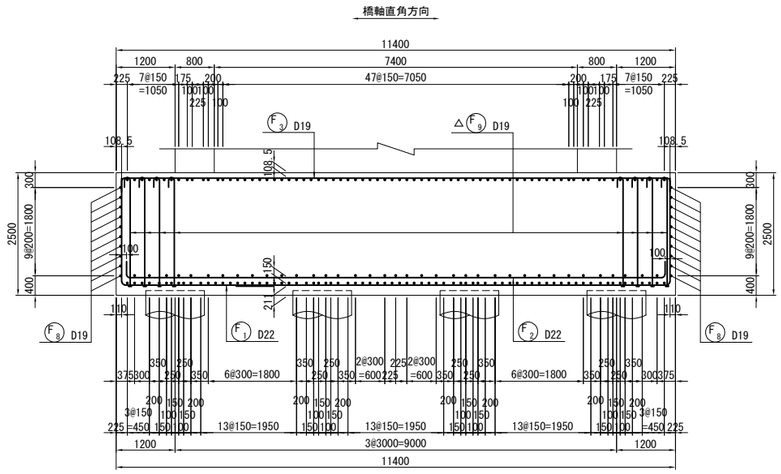
記　号	径	本　数	a	L
1	D16	2	1037	1320
2	〃	2	1637	1920
3	〃	2	2237	2520
平　均		6		1920

注1）△印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2）K ―― は、機械式継手位置を示す。
注3）※印はSD490鉄筋を示す。

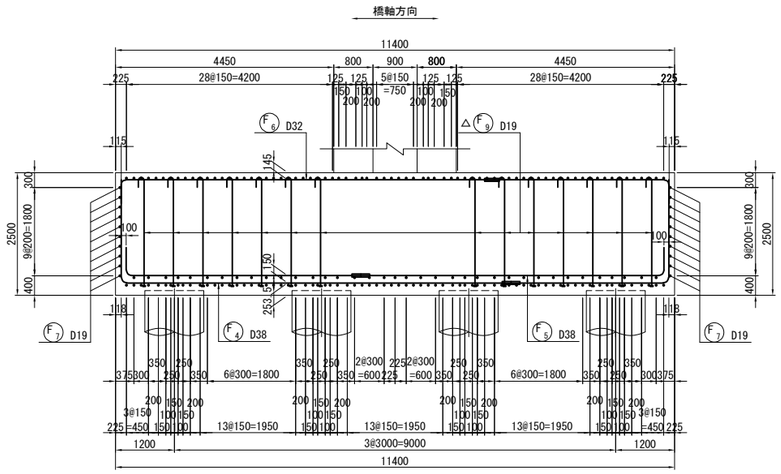
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P2橋脚配筋図(その3)		
縮　尺	図　示	図面番号	42 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　P2橋脚配筋図(その4) S=1：125

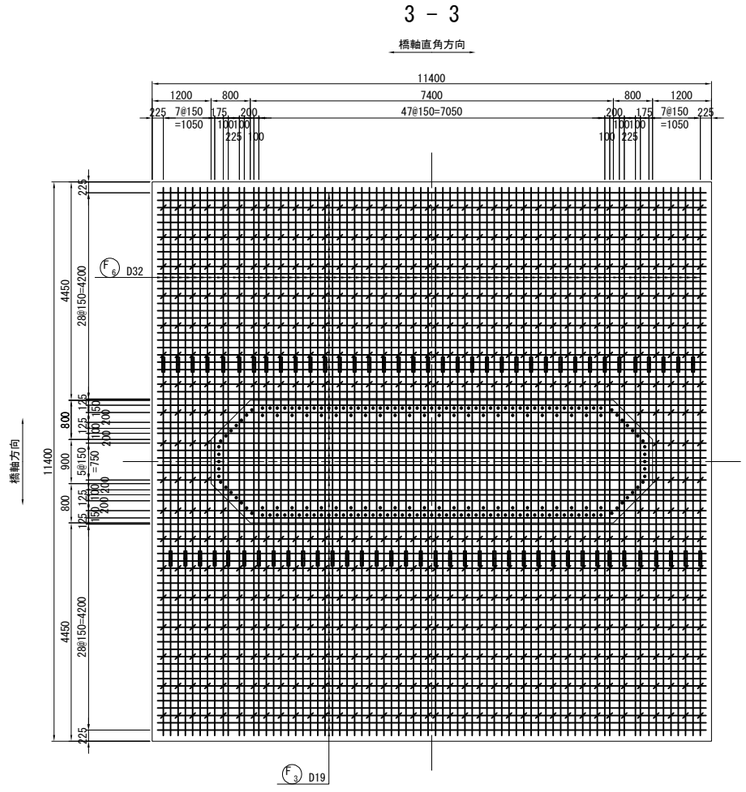
1 － 1



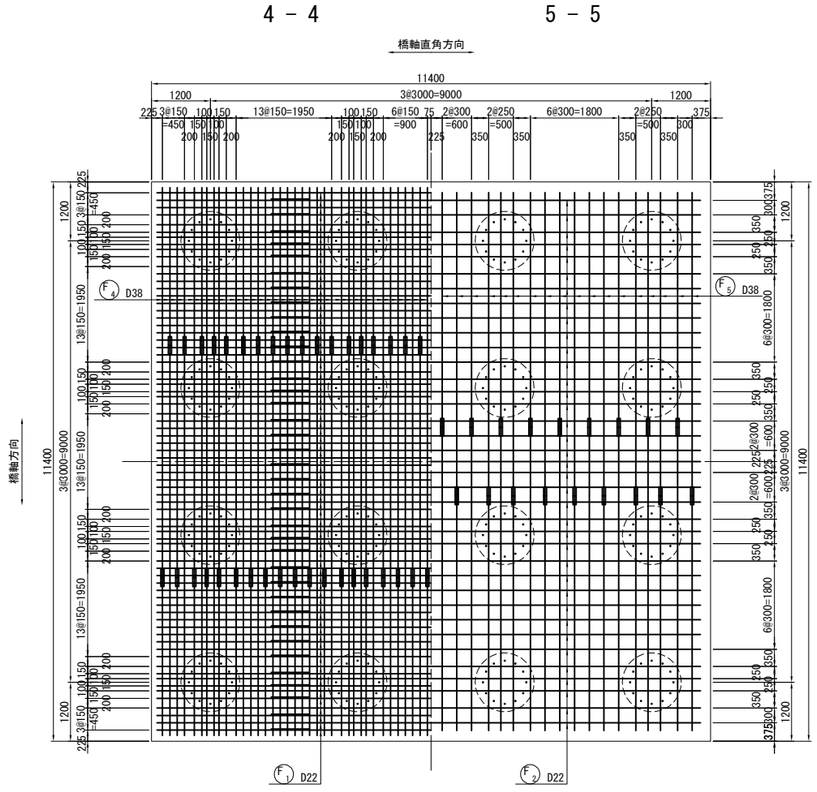
2 － 2



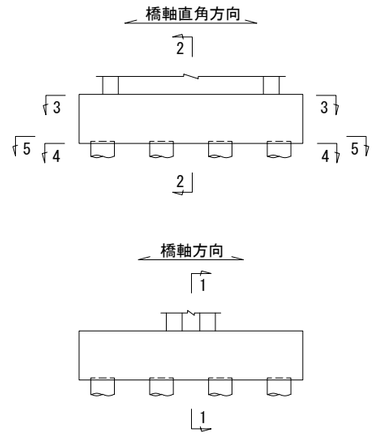
3 － 3



4 － 4　　5 － 5



位 置 図



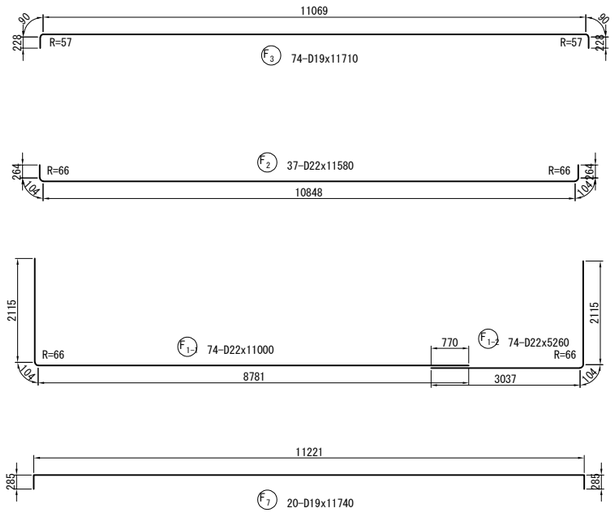
注1）△印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。

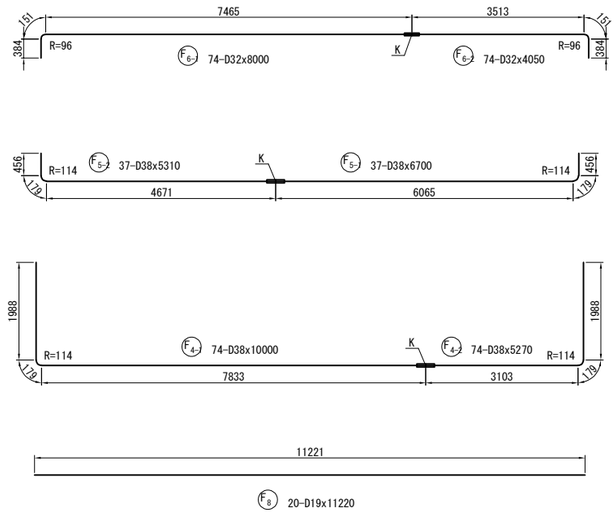
注2）K ——— は、機械式継手位置を示す。

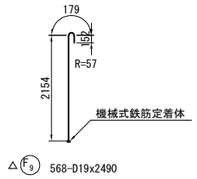
注3）※印はSD490鉄筋を示す。

道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P2橋脚配筋図(その4)		
縮　尺	図　示	図面番号	43 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　P2橋脚配筋図(その5) S=1：125

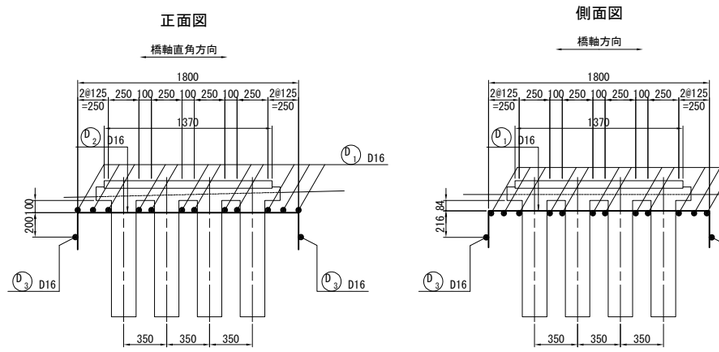




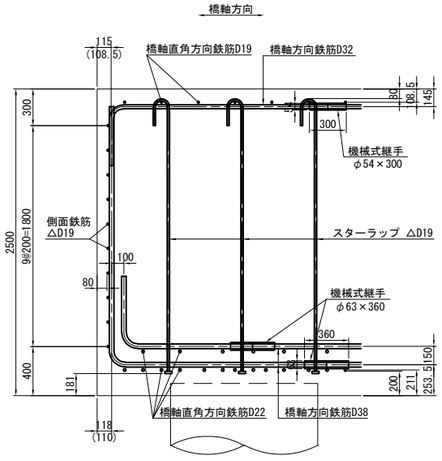


支承部補強鉄筋 S=1：50

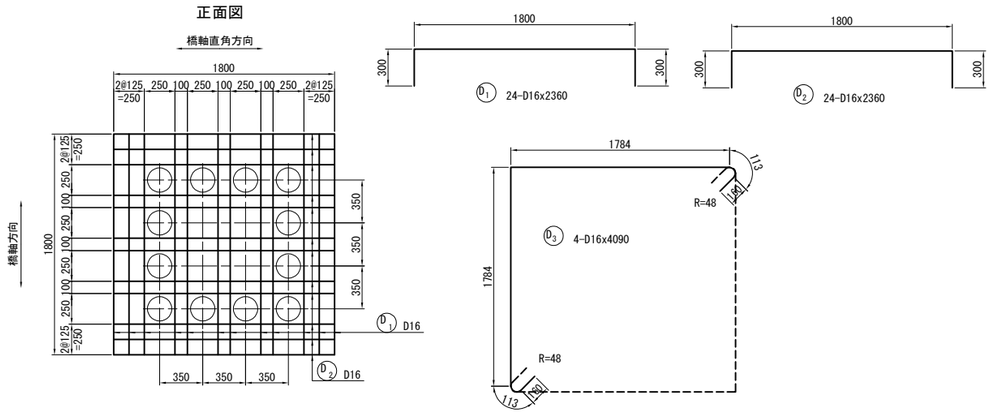
2箇所



かぶり詳細図 S=1：50



※( )内は橋軸直角方向を示す。



注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) K は、機械式継手位置を示す。
注3) ※印はSD490鉄筋を示す。

道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P2橋脚配筋図(その5)		
縮　尺	図　示	図面番号	44 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　P2橋脚配筋図(その6)

鉄筋表

	種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要	
	下部工施工鉄筋								
※	C1-1	D51	12000	94	15.9	191	17954	<94>	B
※	C1-2	D51	7000	94	15.9	111	10434		B
※	C1-3	D51	4880	94	15.9	77.6	7294	<94>	B
※	C2-1	D51	10000	48	15.9	159	7632	<48>	B
※	C2-2	D51	7000	48	15.9	111	5328		B
※	C2-3	D51	6880	48	15.9	109	5232	<48>	B
※	C3-1	D51	12000	16	15.9	191	3056	<16>	B
※	C3-2	D51	7000	16	15.9	111	1776		B
※	C3-3	D51	4830	16	15.9	76.8	1229	<16>	B
※	C4-1	D51	10000	12	15.9	159	1908	<12>	B
※	C4-2	D51	7000	12	15.9	111	1332		B
※	C4-3	D51	6830	12	15.9	109	1308	<12>	B
※	C5-1	D51	12000	4	15.9	191	764	<4>	B
※	C5-2	D51	7000	4	15.9	111	444		B
※	C5-3	D51	4830	4	15.9	76.8	307	<4>	B
※	C6-1	D51	10000	6	15.9	159	954	<6>	B
※	C6-2	D51	7000	6	15.9	111	666		B
※	C6-3	D51	6830	6	15.9	109	654	<6>	B
	C7	D19	11670	274	2.25	26.3	7206		
	C8	D19	11720	24	2.25	26.4	634		
	C9	D19	11670	8	2.25	26.3	210	(平均長)	
△	C10-1	D19	5490	290	2.25	12.4	3596	(290)	C
△	C10-2	D19	3690	290	2.25	8.30	2407	(290)	C
△	C11-1	D19	5510	12	2.25	12.4	149	(12)	C
△	C11-2	D19	3710	12	2.25	8.35	100	(12)	C
△	C12-1	D19	5910	258	2.25	13.3	3431	(258)	C
△	C12-2	D19	4280	258	2.25	9.63	2485	(258)	C
△	C13-1	D19	5920	24	2.25	13.3	319	(24)	C
△	C13-2	D19	4300	24	2.25	9.68	232	(24)	C
△	C14	D19	2550	1152	2.25	5.74	6612	(1152)	C
△	C15	D19	2590	108	2.25	5.83	630	(108)	C
△	C16	D19	2520	9	2.25	5.67	51	(9)	C
							96334 kg		
	S1-1	D16	3970	25	1.56	6.19	155		
	S1-2	D16	3360	6	1.56	5.24	31	(平均長)	
	S2	D32	11110	4	6.23	69.2	277		
	S3	D32	10490	8	6.23	65.4	523	(平均長)	
△	S4	D16	2510	20	1.56	3.92	78	(20)	C
△	S5	D16	1920	6	1.56	3.00	18	(平均長)	(6) C
							1082 kg		
	D1	D16	2360	24	1.56	3.68	88		
	D2	D16	2360	24	1.56	3.68	88		
	D3	D16	4090	4	1.56	6.38	26		
							202 kg		

	種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要	
	F1-1	D22	11000	74	3.04	33.4	2472		
	F1-2	D22	5260	74	3.04	16.0	1184		
	F2	D22	11580	37	3.04	35.2	1302		
	F3	D19	11710	74	2.25	26.3	1946		
	F4-1	D38	10000	74	8.95	89.5	6623	<74>	B
	F4-2	D38	5270	74	8.95	47.2	3493		B
	F5-1	D38	6700	37	8.95	60.0	2220	<37>	B
	F5-2	D38	5310	37	8.95	47.5	1758		B
	F6-1	D32	8000	74	6.23	49.8	3685	<74>	B
	F6-2	D32	4050	74	6.23	25.2	1865		B
	F7	D19	11740	20	2.25	26.4	528		
	F8	D19	11220	20	2.25	25.2	504		
△	F9	D19	2490	568	2.25	5.60	3181	(568)	C
							30761 kg		

下部工施工鉄筋

鉄筋質量集計(SD345)

	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計	<機械式継手>	(機械式定着)
D38	－	14094 kg	－	14094 kg	<111>	
D32	800 kg	5550 kg	－	6350 kg	<74>	
D22	4958 kg	－	－	4958 kg		
D19	11028 kg	－	23193 kg	34221 kg		(3005)
D16	388 kg	－	96 kg	484 kg		(26)
合　計	17174 kg	19644 kg	23289 kg	60107 kg	<185>	(3031)

鉄筋質量集計(SD490)

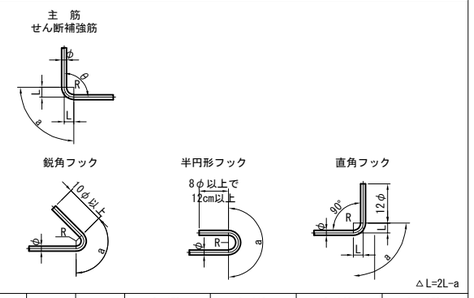
	鉄筋B	合計	<機械式継手>	(機械式定着)
D51	68272 kg	68272 kg	<360>	
合　計	68272 kg	68272 kg	<360>	

△印はC鉄筋(機械式鉄筋定着工法)を示す。
※印はSD490鉄筋を示す。

機械式鉄筋定着工法数量表(下部工施工)

鉄筋径	箇所数					
	0<=L≦1m	1m<=L≦2m	2m<=L≦3m	3m<=L≦4m	4m<=L≦5m	5m<=L≦6m
D13						
D16		4	22			
D19			1837	302	282	584
D22						
D25						
小計		4	1859	302	282	584
合計	3031					

鉄筋加工寸法表(SD345)



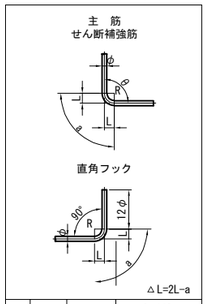
△L=2L-a

	径	θ≦90° R=3.0φ	θ>90° R=5.5φ	θ=45° a	θ=45° △L	θ=60° a	θ=60° △L	θ=90° a	θ=90° △L	θ=135° a	θ=135° △L
主筋	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
	D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6
	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8
	D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9
	D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	10
	D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12

	径	R=2.5φ	θ=45° a	θ=45° △L	θ=60° a	θ=60° △L	θ=90° a	θ=90° △L	
せん断補強筋及び帯鉄筋	D13	32.5	77	80	68	45	51	14	―――
	D16	40	94	99	84	55	63	17	―――
	D19	47.5	112	117	99	66	75	20	―――
	D22	55	130	136	115	76	86	24	―――
	D25	62.5	147	155	131	86	98	27	―――
	D29	72.5	171	179	152	99	114	31	―――

	径	R=3.0φ	鋭角フック a	半円形フック a	直角フック a	直角フック △L
フック	D13	39	92	123	61	17
	D16	48	113	151	75	21
	D19	57	134	179	89	25
	D22	66	156	207	104	28
	D25	75	177	236	118	32
	D29	87	205	273	137	37

鉄筋加工寸法表(SD490)



△L=2L-a

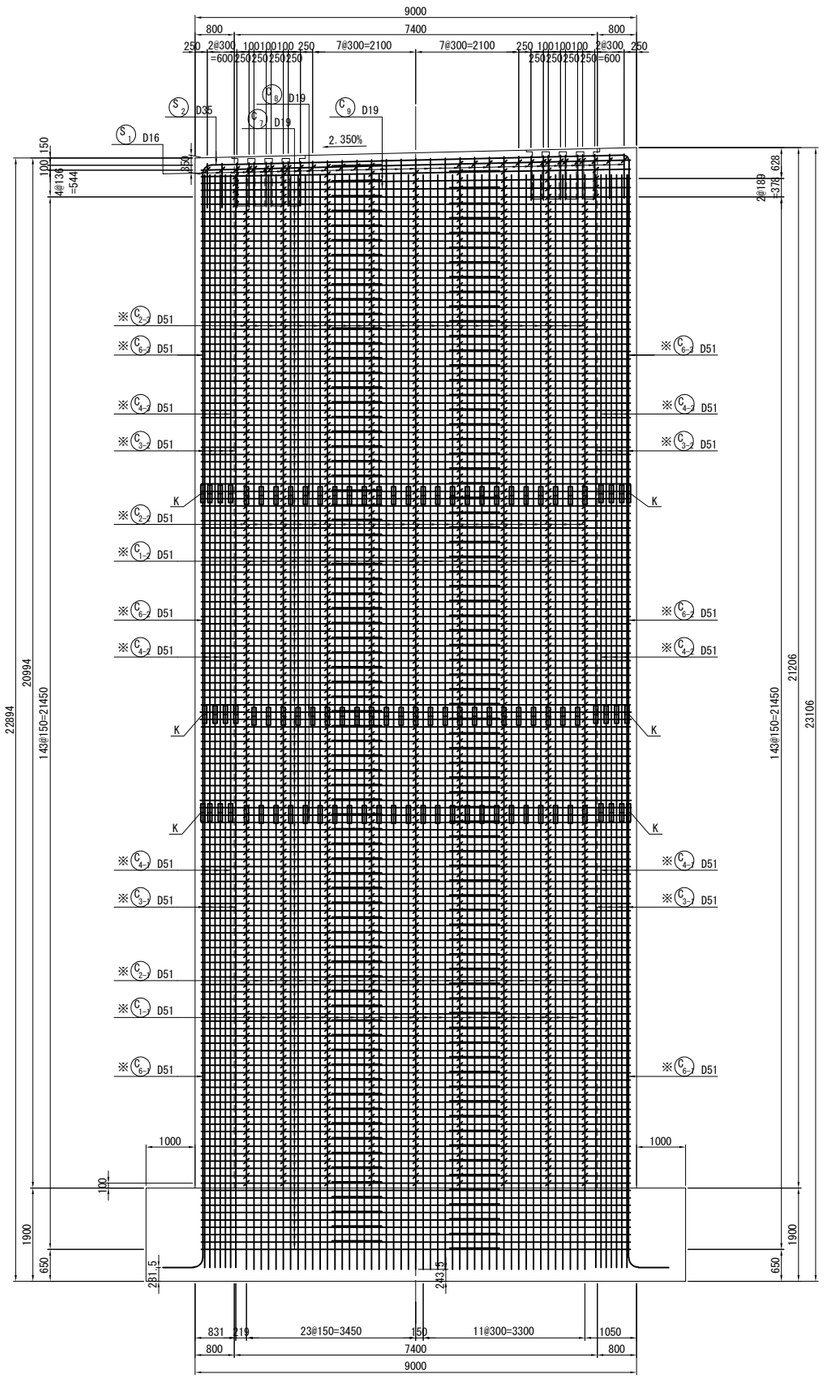
	径	θ≦90° R=4.0φ	θ=90° a	θ=90° △L
主筋	D13	52	82	22
	D16	64	101	28
	D19	76	119	33
	D22	88	138	28
	D25	100	157	43
	D29	116	182	50
	D32	128	201	55
	D35	140	220	60
	D38	152	239	65
	D41	164	258	70
	D51	204	321	88

注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) ―K― は、機械式継手位置を示す。
注3) ※印はSD490鉄筋を示す。

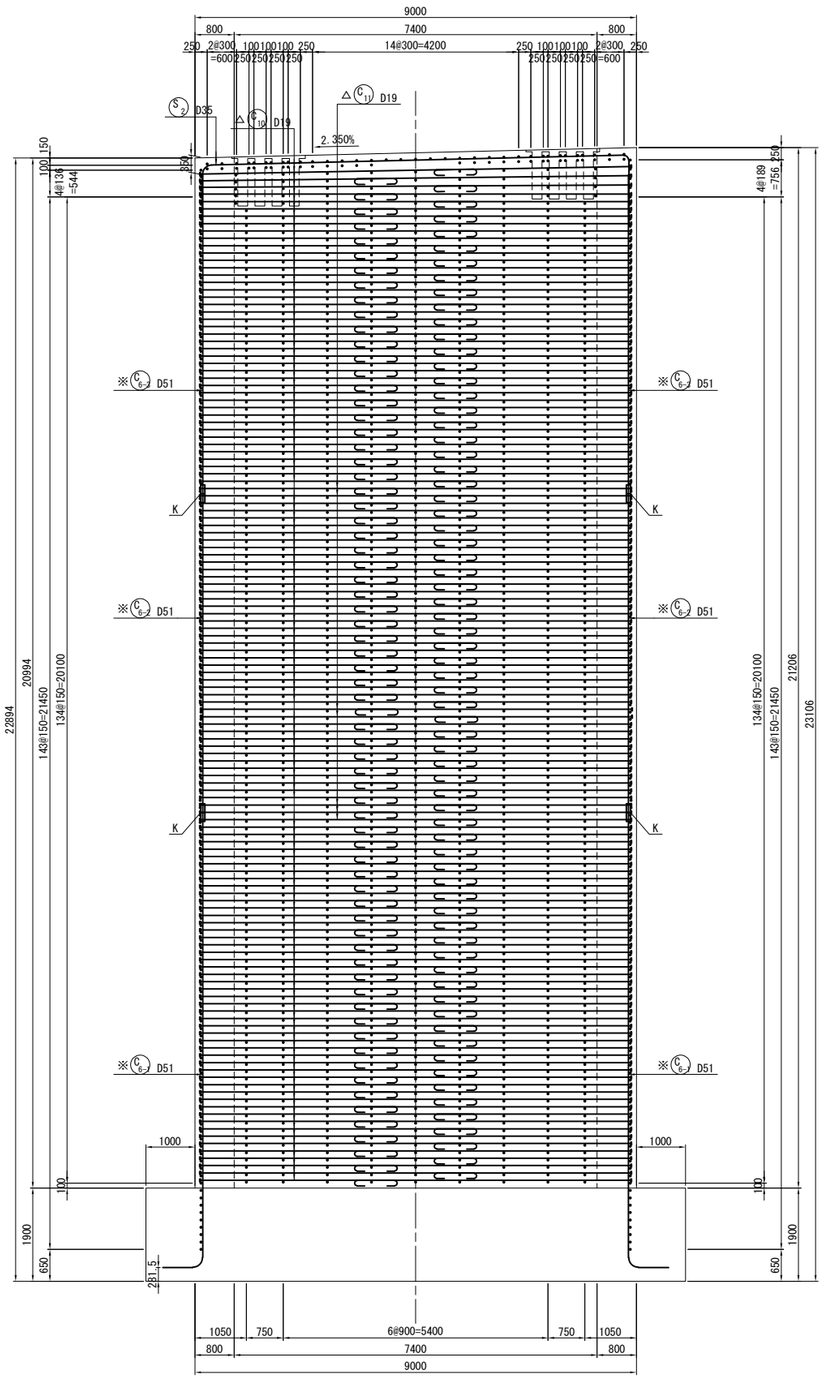
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P2橋脚配筋図(その6)		
縮　尺	図　示	図面番号	45 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　P3橋脚配筋図(その1) S=1：125

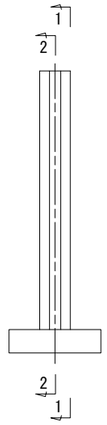
1 － 1



2 － 2



位 置 図



注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。

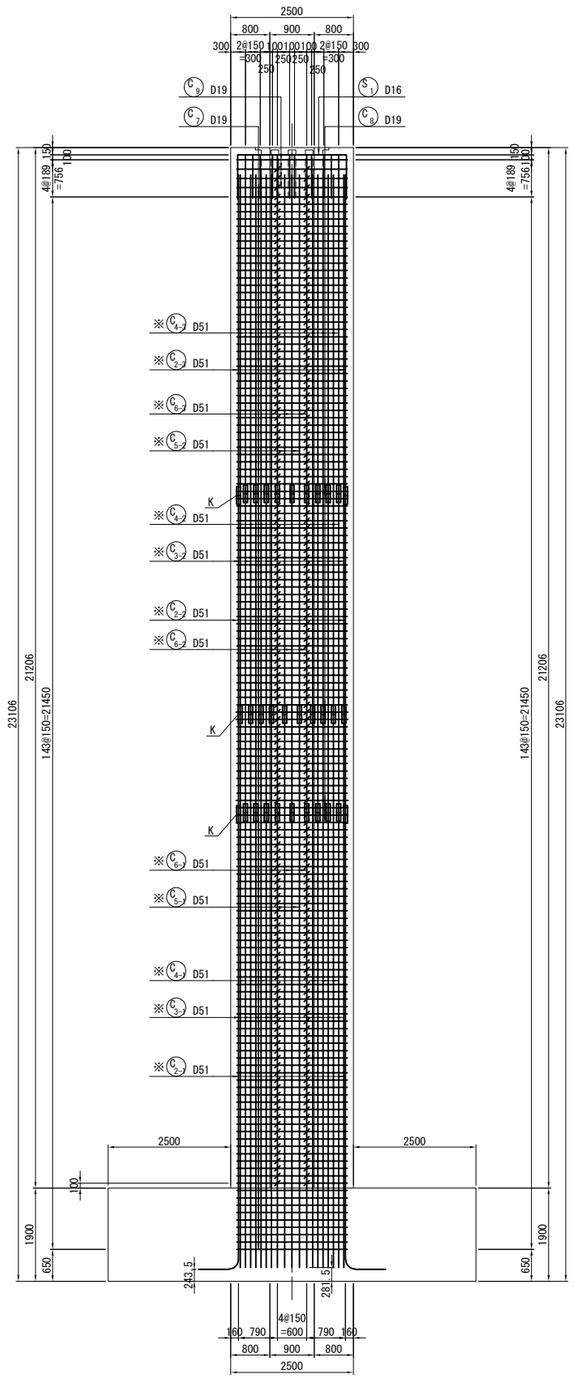
注2) K は、機械式継手位置を示す。

注3) ※印はSD490鉄筋を示す。

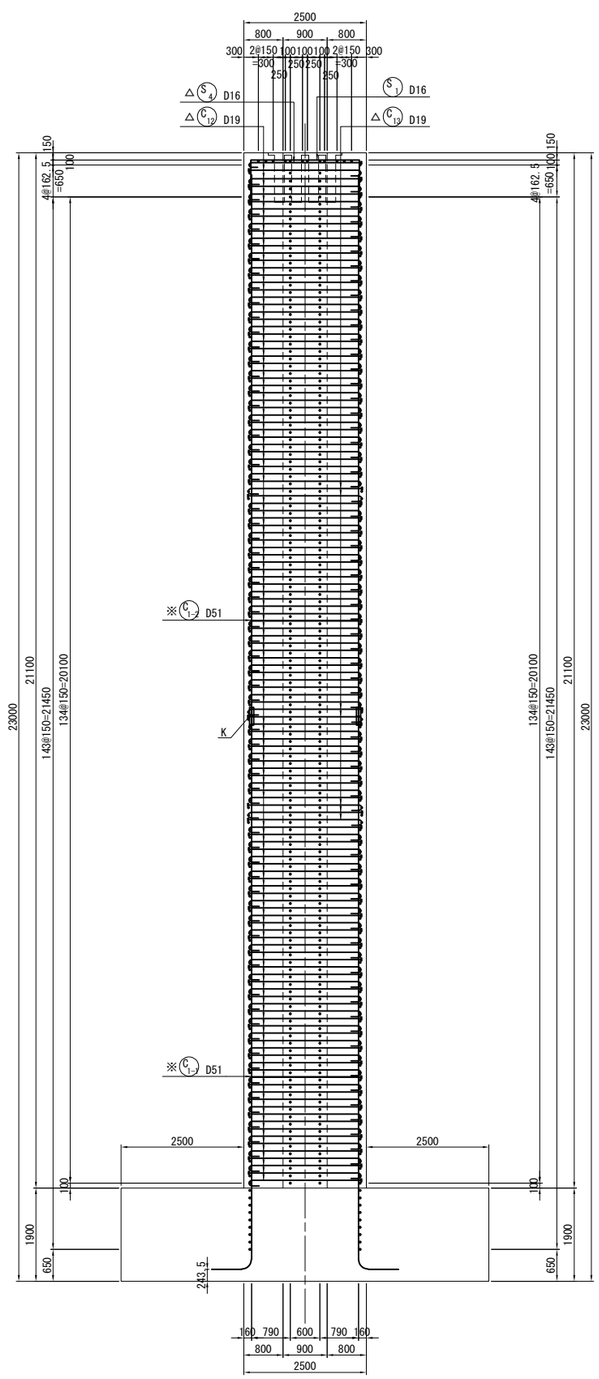
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P3橋脚配筋図(その1)		
縮　尺	図　示	図面番号	46 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　P3橋脚配筋図(その2) S=1：125

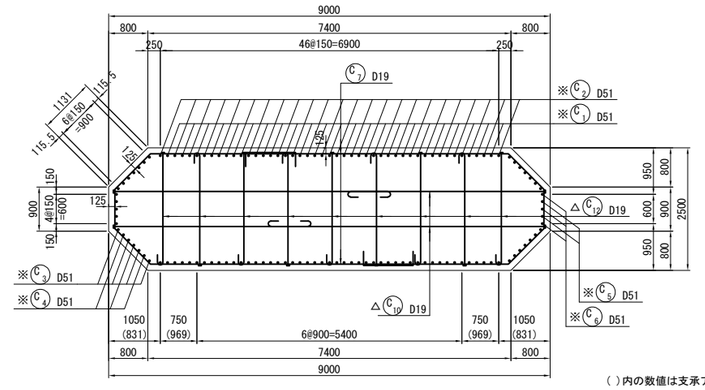
3 － 3



4 － 4

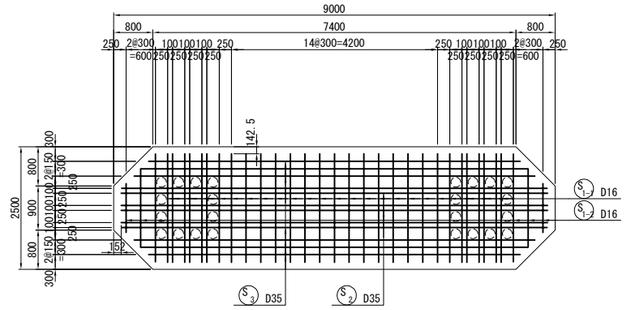


5 － 5

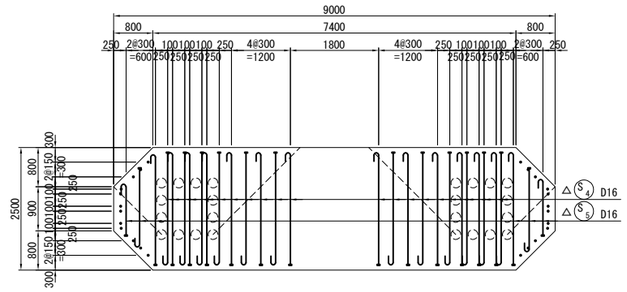


( )内の数値は支承アンカー箱抜き部の中間帯鉄筋配置を示す。

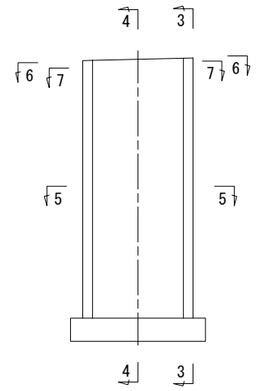
6 － 6



7 － 7



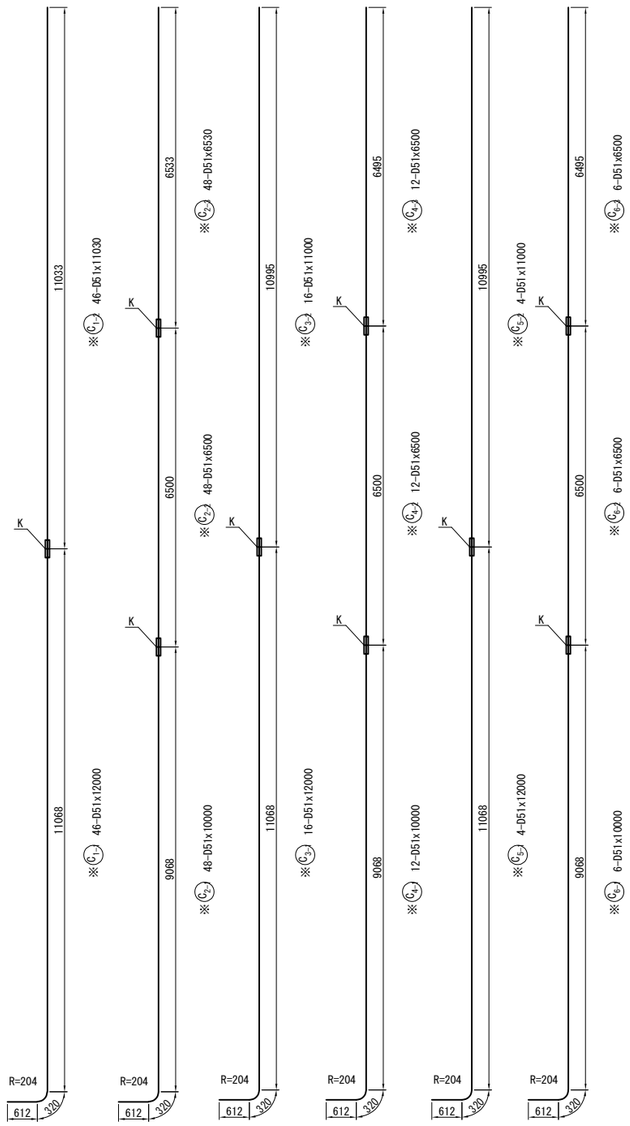
位 置 図

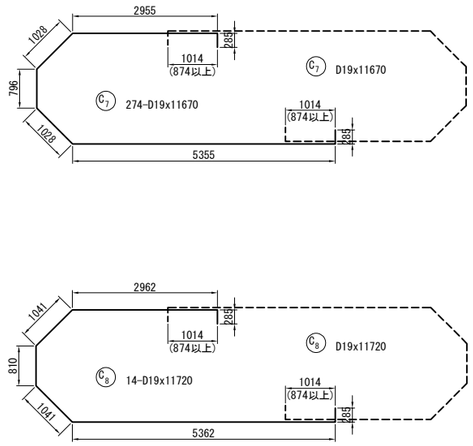


注1）△印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2）K は、機械式継手位置を示す。
注3）※印はSD490鉄筋を示す。

道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P3橋脚配筋図(その2)		
縮　尺	図　示	図面番号	47 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

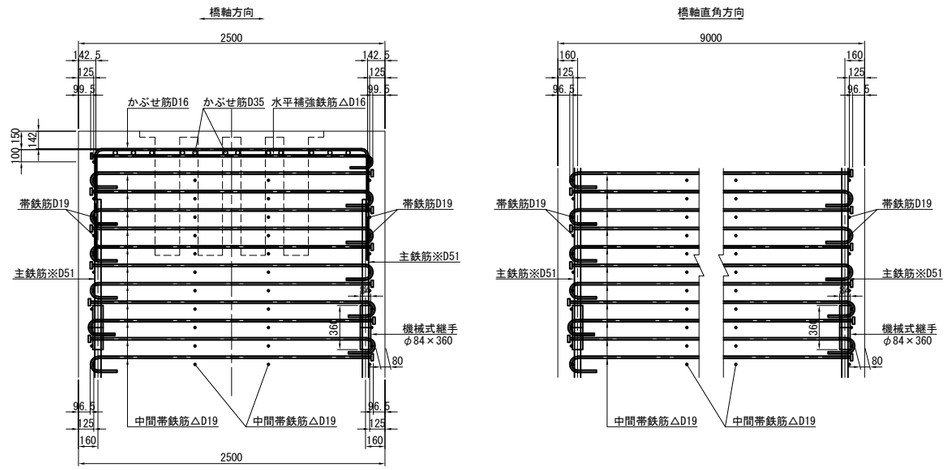
串内橋(下り線)　P3橋脚配筋図(その3) S=1：125

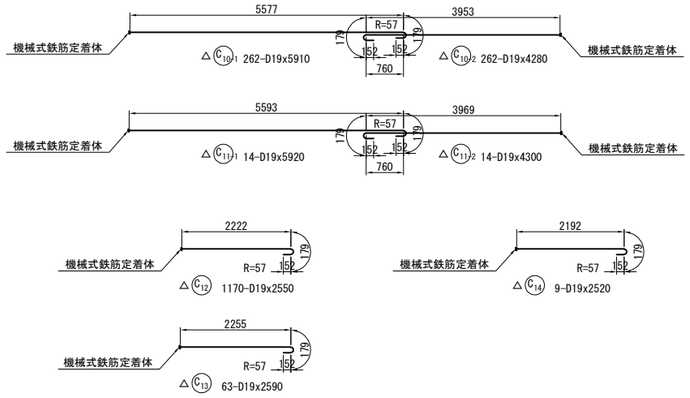


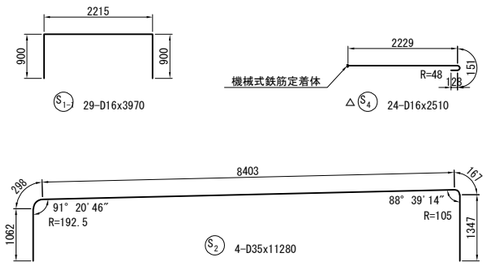


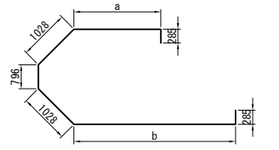
かぶり詳細図 S=1：50

天端



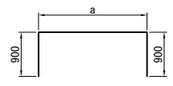






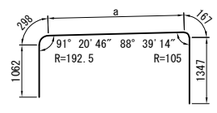
C8 8-D19x11670(平均長)

記　号	径	本　数	a	b	L
1	D19	2	2956	5356	11670
2	〃	2	2956	5356	11670
3	〃	2	2955	5355	11670
4	〃	2	2955	5355	11670
平　均		8			11670



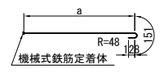
S1-2 6-D16x3360(平均長)

記　号	径	本　数	a	L
1	D16	2	997	2760
2	〃	2	1597	3360
3	〃	2	2197	3960
平　均		6		3360



S3 8-D35x10650(平均長)

記　号	径	本　数	a	L
1	D35	2	8377	11250
2	〃	2	7877	10750
3	〃	2	7577	10450
4	〃	2	7277	10150
平　均		8		10650



△S5 6-D16x1920(平均長)

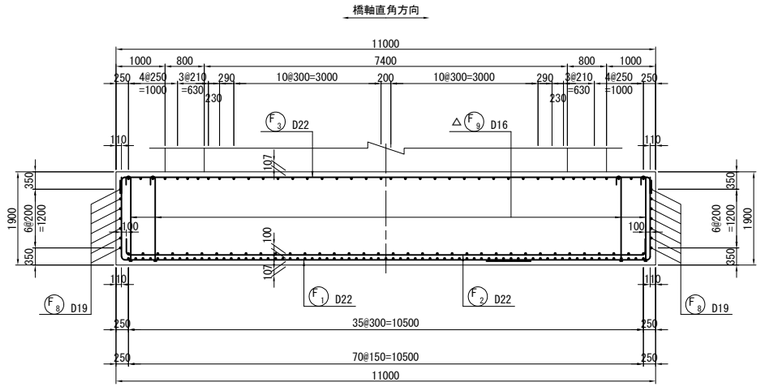
記　号	径	本　数	a	L
1	D16	2	1037	1320
2	〃	2	1637	1920
3	〃	2	2237	2520
平　均		6		1920

注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) K は、機械式継手位置を示す。
注3) ※印はSD490鉄筋を示す。

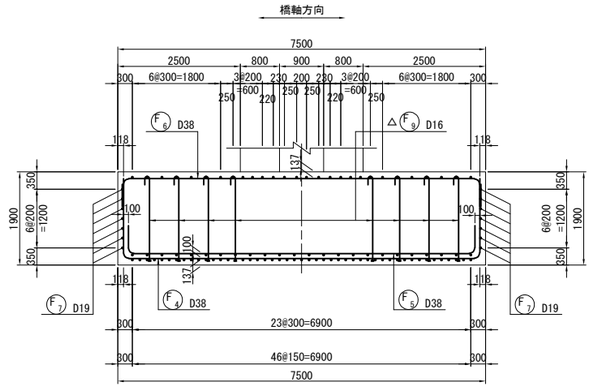
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P3橋脚配筋図(その3)		
縮　尺	図　示	図面番号	48 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　P3橋脚配筋図(その4) S=1：125

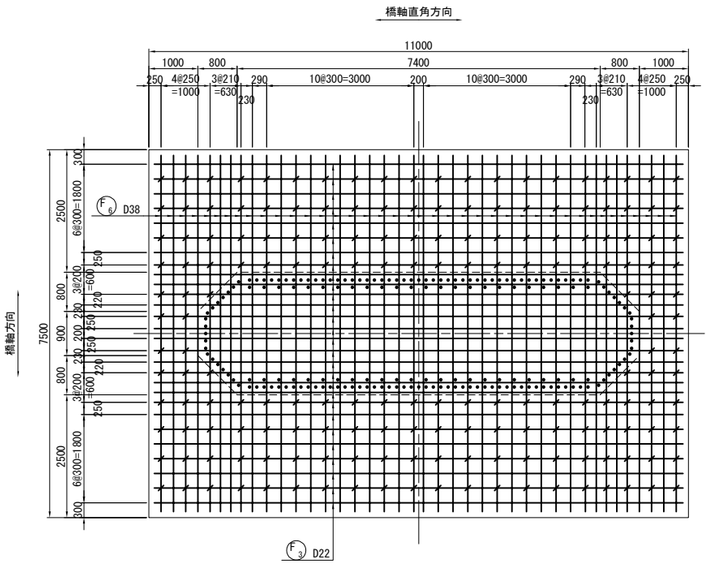
1 － 1



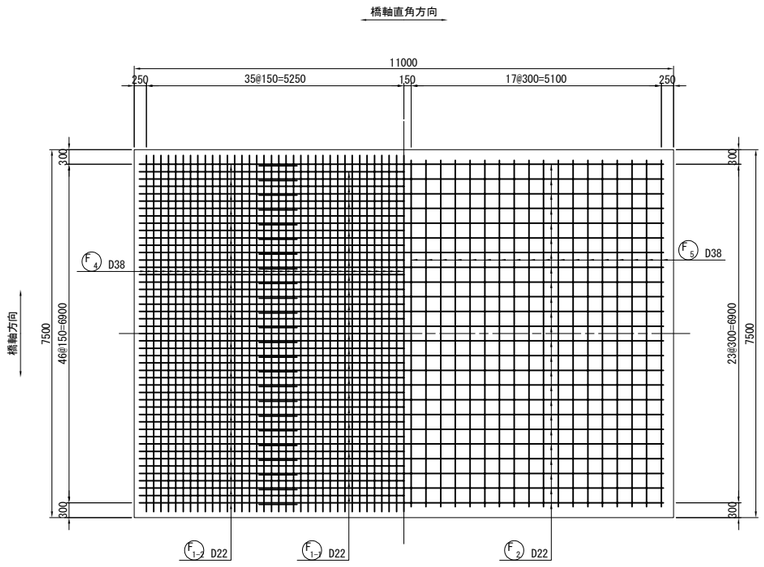
2 － 2



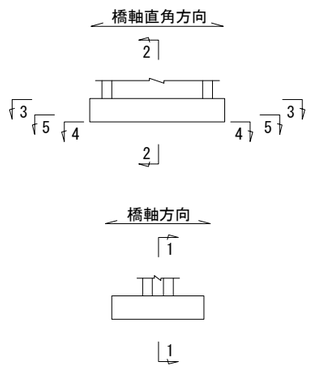
3 － 3



4 － 4　　5 － 5



位 置 図



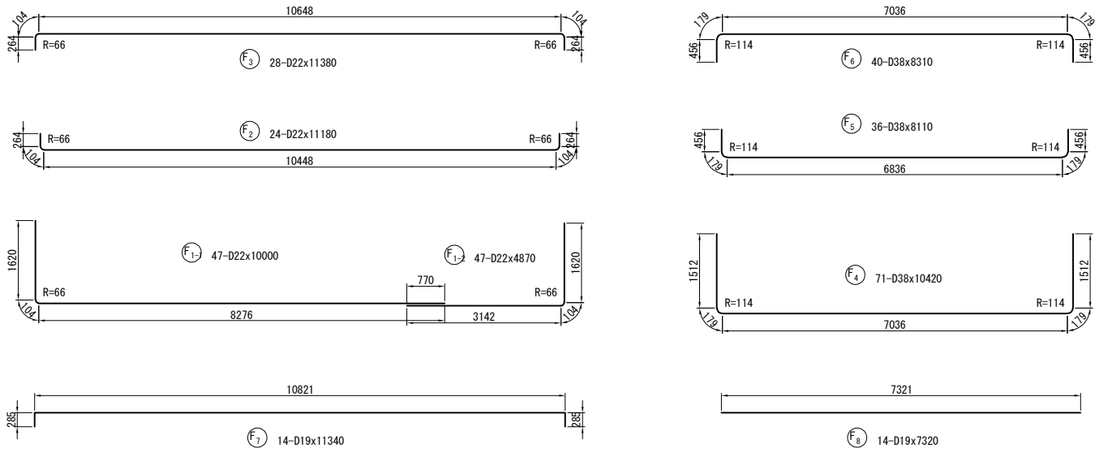
注1）△印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。

注2）K は、機械式継手位置を示す。

注3）※印はSD490鉄筋を示す。

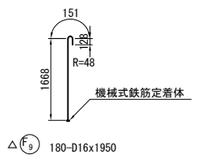
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P3橋脚配筋図(その4)		
縮　尺	図　示	図面番号	49 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

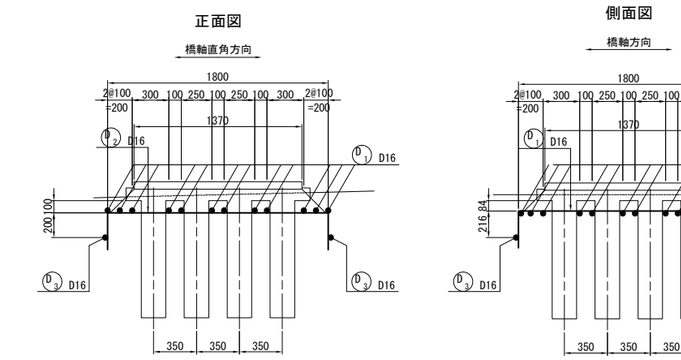
串内橋(下り線)　P3橋脚配筋図(その5) S=1：125



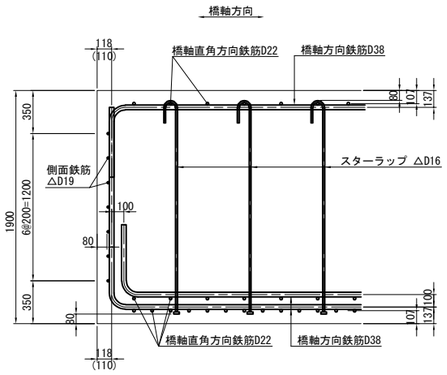
支承部補強鉄筋 S=1：50

2箇所

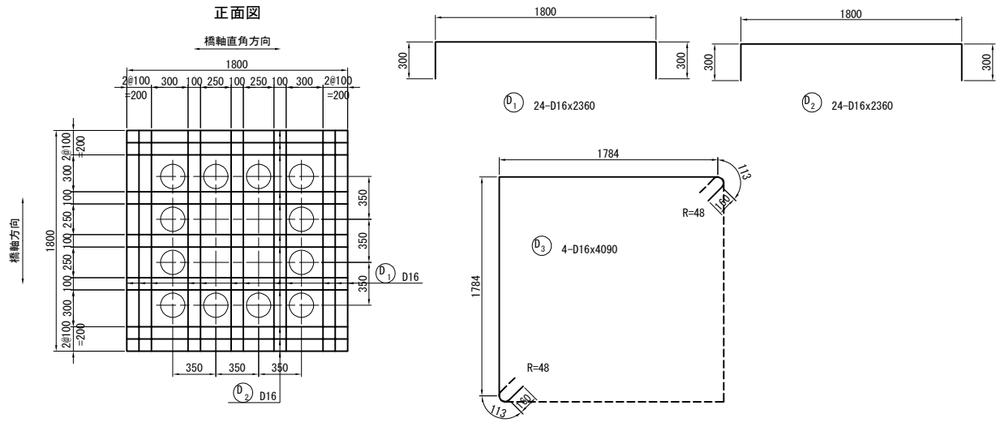




かぶり詳細図 S=1：50



※( )内は橋軸直角方向を示す。



注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。

注2) K は、機械式継手位置を示す。

注3) ※印はSD490鉄筋を示す。

道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P3橋脚配筋図(その5)		
縮　尺	図　示	図面番号	50 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　P3橋脚配筋図(その6)

鉄筋表

	種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要	
	下部工施工鉄筋								
※	C1-1	D51	12000	46	15.9	191	8786	<46>	B
※	C1-2	D51	11030	46	15.9	175	8050		B
※	C2-1	D51	10000	48	15.9	159	7632	<48>	B
※	C2-2	D51	6500	48	15.9	103	4944		B
※	C2-3	D51	6530	48	15.9	104	4992	<48>	B
※	C3-1	D51	12000	16	15.9	191	3056	<16>	B
※	C3-2	D51	11000	16	15.9	175	2800		B
※	C4-1	D51	10000	12	15.9	159	1908	<12>	B
※	C4-2	D51	6500	12	15.9	103	1236		B
※	C4-3	D51	6500	12	15.9	103	1236	<12>	B
※	C5-1	D51	12000	4	15.9	191	764	<4>	B
※	C5-2	D51	11000	4	15.9	175	700		B
※	C6-1	D51	10000	6	15.9	159	954	<6>	B
※	C6-2	D51	6500	6	15.9	103	618		B
※	C6-3	D51	6500	6	15.9	103	618	<6>	B
	C7	D19	11670	274	2.25	26.3	7206		
	C8	D19	11720	14	2.25	26.4	370		
	C9	D19	11670	8	2.25	26.3	210	(平均長)	
△	C10-1	D19	5910	262	2.25	13.3	3485	(262)	C
△	C10-2	D19	4280	262	2.25	9.63	2523	(262)	C
△	C11-1	D19	5920	14	2.25	13.3	186	(14)	C
△	C11-2	D19	4300	14	2.25	9.68	136	(14)	C
△	C12	D19	2550	1170	2.25	5.74	6716	(1170)	C
△	C13	D19	2590	63	2.25	5.83	367	(63)	C
△	C14	D19	2520	9	2.25	5.67	51	(9)	C
							69544 kg		
	S1-1	D16	3970	29	1.56	6.19	180		
	S1-2	D16	3360	6	1.56	5.24	31	(平均長)	
	S2	D35	11280	4	7.51	84.7	339		
	S3	D35	10650	8	7.51	80.0	640	(平均長)	
△	S4	D16	2510	24	1.56	3.92	94	(24)	C
△	S5	D16	1920	6	1.56	3.00	18	(平均長)(6)	C
							1302 kg		
	D1	D16	2360	24	1.56	3.68	88		
	D2	D16	2360	24	1.56	3.68	88		
	D3	D16	4090	4	1.56	6.38	26		
							202 kg		

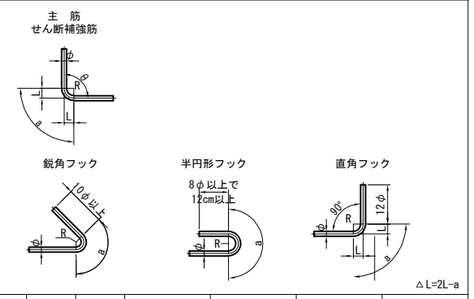
	種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要	
	F1-1	D22	10000	47	3.04	30.4	1429		
	F1-2	D22	4870	47	3.04	14.8	696		
	F2	D22	11180	24	3.04	34.0	816		
	F3	D22	11380	28	3.04	34.6	969		
	F4	D38	10420	71	8.95	93.3	6624		
	F5	D38	8110	36	8.95	72.6	2614		
	F6	D38	8310	40	8.95	74.4	2976		
	F7	D19	11340	14	2.25	25.5	357		
	F8	D19	7320	14	2.25	16.5	231		
△	F9	D16	1950	180	1.56	3.04	547	(180)	C
							17259 kg		
	下部工施工鉄筋								
	鉄筋質量集計(SD345)								
			鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計	<機械式継手>	(機械式定着)	
	D38		12214 kg	－	－	12214 kg			
	D35		979 kg	－	－	979 kg			
	D22		3910 kg	－	－	3910 kg			
	D19		8374 kg	－	13464 kg	21838 kg		(1794)	
	D16		413 kg	－	659 kg	1072 kg		(210)	
	合　計		25890 kg	－	14123 kg	40013 kg		(2004)	
	鉄筋質量集計(SD490)								
				鉄筋B		合計	<機械式継手>	(機械式定着)	
	D51			48294 kg		48294 kg	<198>		
	合　計			48294 kg		48294 kg	<198>		

△印はC鉄筋(機械式鉄筋定着工法)を示す。
※印はSD490鉄筋を示す。

機械式鉄筋定着工法数量表(下部工施工)

鉄筋径	箇所数					
	0<=L≦1m	1m<=L≦2m	2m<=L≦3m	3m<=L≦4m	4m<=L≦5m	5m<=L≦6m
D13						
D16		184	26			
D19			1242		276	276
D22						
D25						
小計		184	1268		276	276
合計	2004					

鉄筋加工寸法表(SD345)

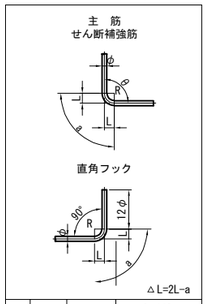


	径	θ≦90° R=3.0φ	θ>90° R=5.5φ	θ=45°		θ=60°		θ=90°		θ=135°	
				a	△L	a	△L	a	△L	a	△L
主筋	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
	D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6
	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8
	D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9
	D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	10
	D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12

	径	R=2.5φ	θ=45°		θ=60°		θ=90°		―――
			a	△L	a	△L	a	△L	
せん断補強筋及び帯鉄筋	D13	32.5	77	80	68	45	51	14	―――
	D16	40	94	99	84	55	63	17	―――
	D19	47.5	112	117	99	66	75	20	―――
	D22	55	130	136	115	76	86	24	―――
	D25	62.5	147	155	131	86	98	27	―――
	D29	72.5	171	179	152	99	114	31	―――

	径	R=3.0φ	鋭角フック	半円形フック	直角フック	
			a	a	a	△L
フック	D13	39	92	123	61	17
	D16	48	113	151	75	21
	D19	57	134	179	89	25
	D22	66	156	207	104	28
	D25	75	177	236	118	32
	D29	87	205	273	137	37

鉄筋加工寸法表(SD490)



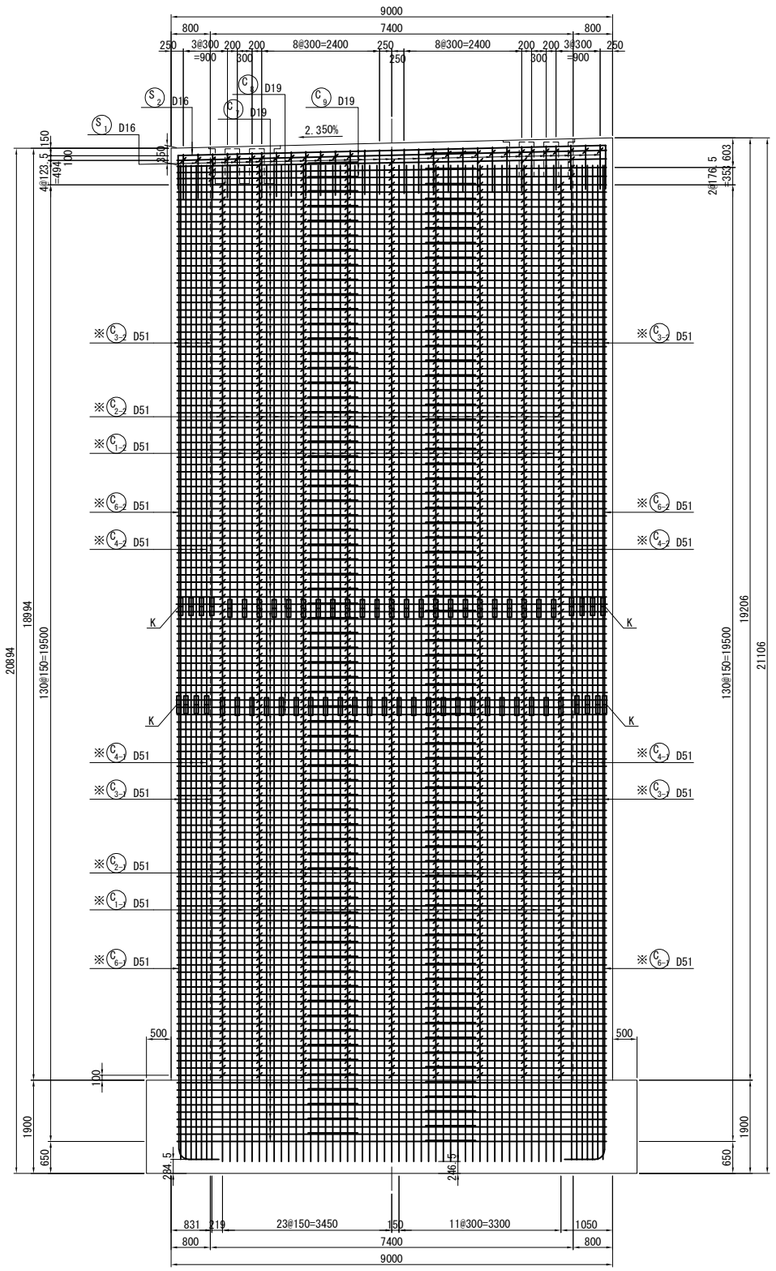
	径	θ≦90° R=4.0φ	θ=90°	
			a	△L
主筋	D13	52	82	22
	D16	64	101	28
	D19	76	119	33
	D22	88	138	28
	D25	100	157	43
	D29	116	182	50
	D32	128	201	55
	D35	140	220	60
	D38	152	239	65
	D41	164	258	70
	D51	204	321	88

注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) ―K― は、機械式継手位置を示す。
注3) ※印はSD490鉄筋を示す。

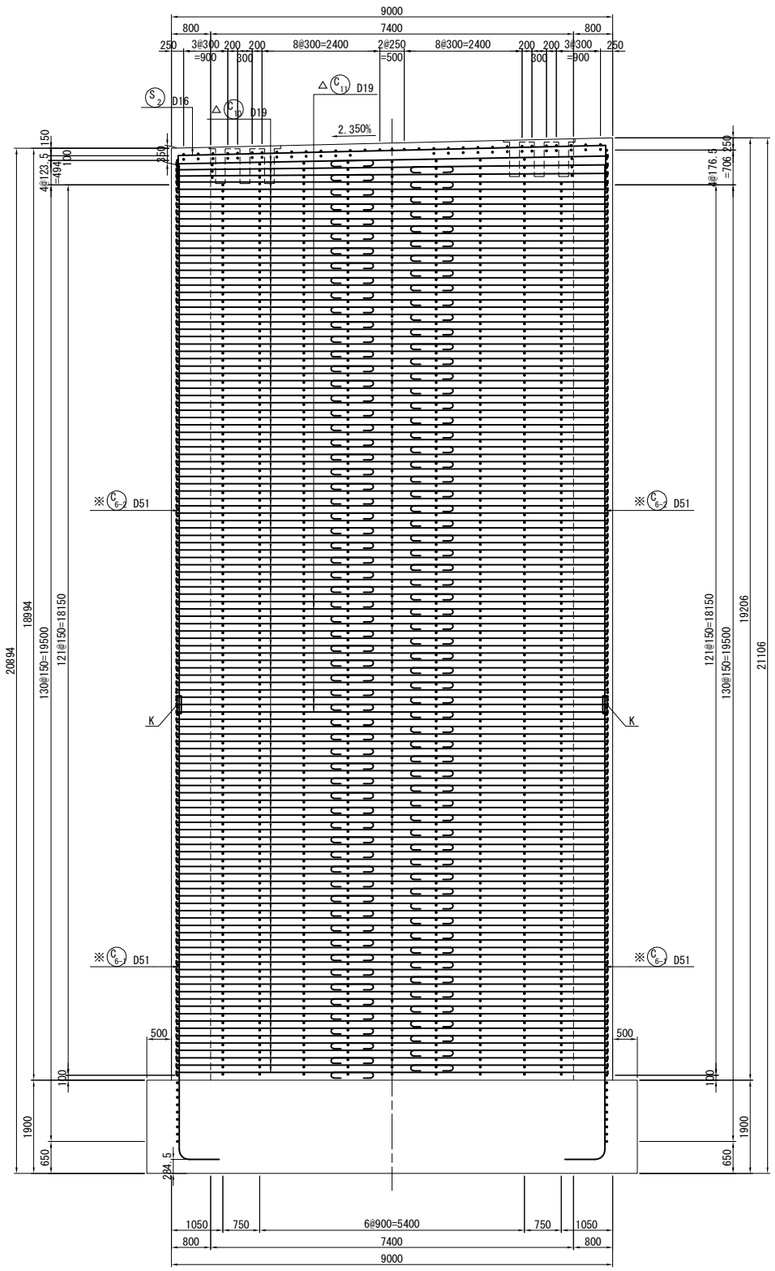
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P3橋脚配筋図(その6)		
縮　尺	図　示	図面番号	51 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　P4橋脚配筋図(その1) S=1：125

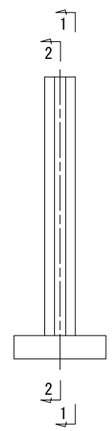
1 － 1



2 － 2



位 置 図



注1）△印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。

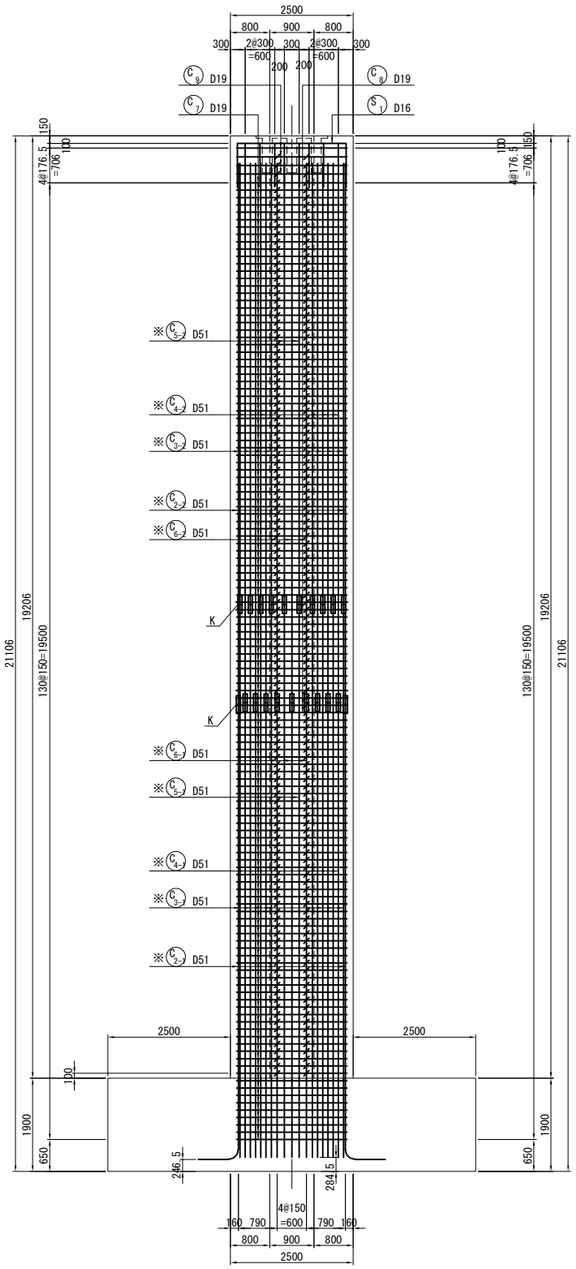
注2）K は、機械式継手位置を示す。

注3）※印はSD490鉄筋を示す。

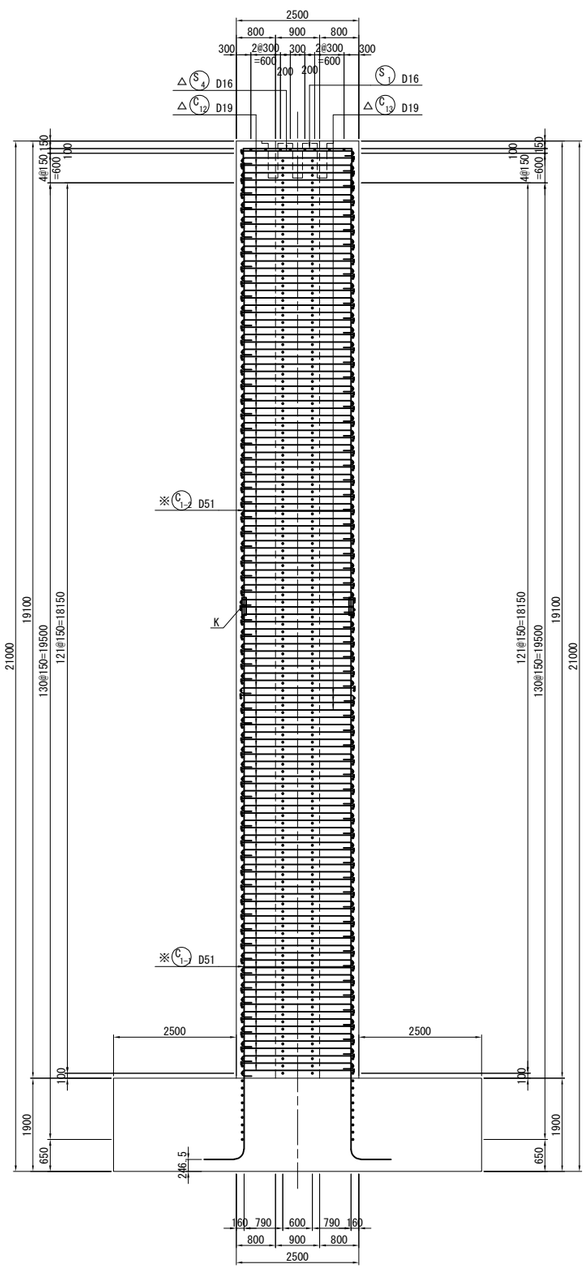
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P4橋脚配筋図(その1)		
縮　尺	図　示	図面番号	52 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　P4橋脚配筋図(その2) S=1：125

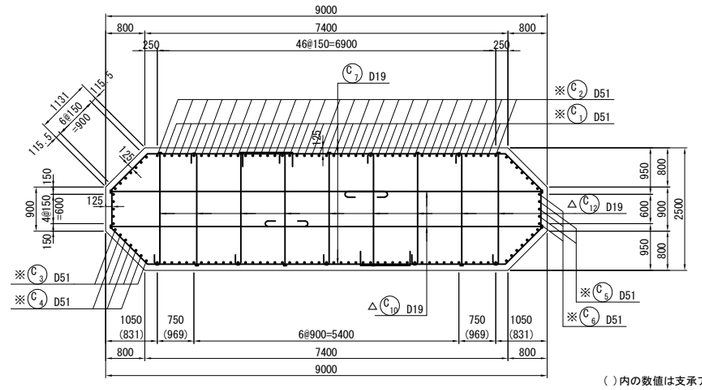
3 － 3



4 － 4

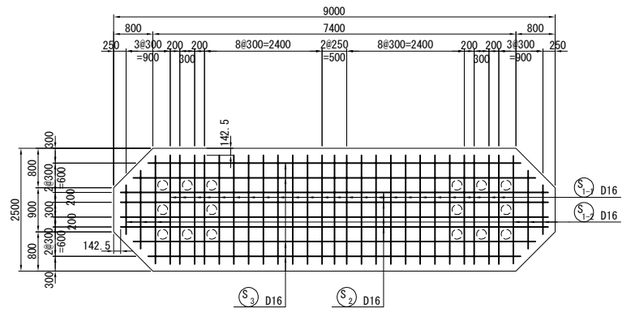


5 － 5

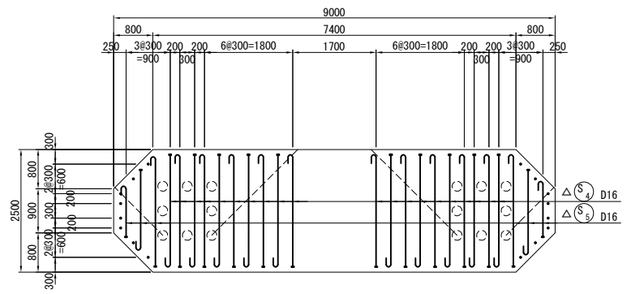


( )内の数値は支承アンカー箱抜き部の中間帯鉄筋配置を示す。

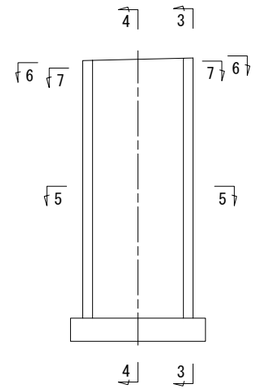
6 － 6



7 － 7



位 置 図



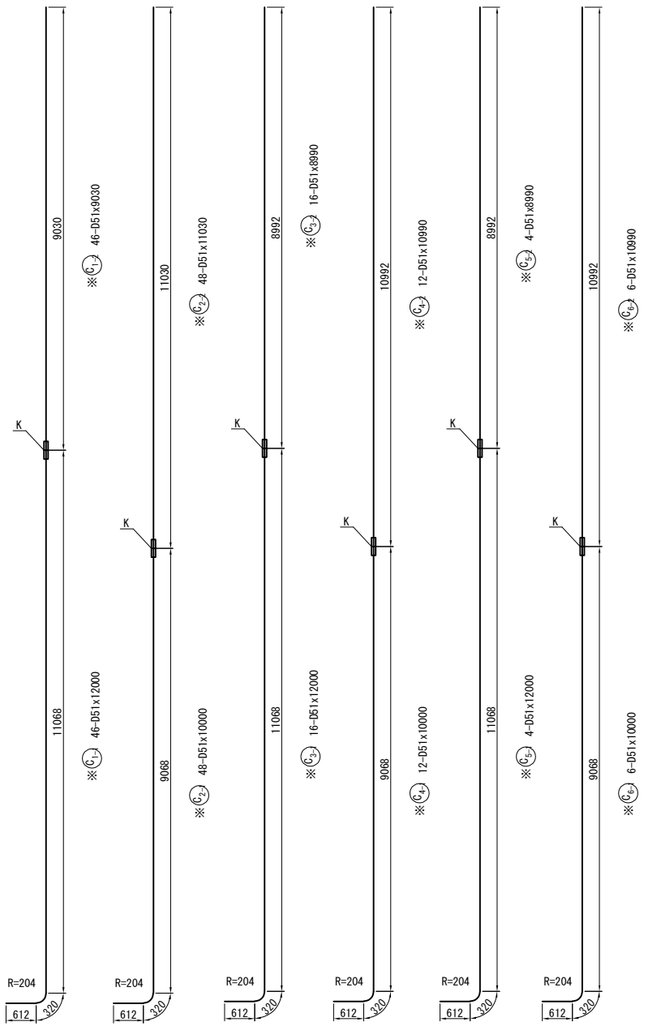
注1）△印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。

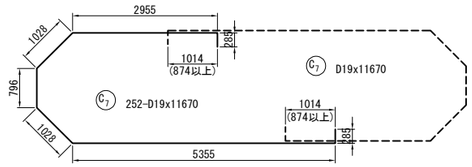
注2）K ——— は、機械式継手位置を示す。

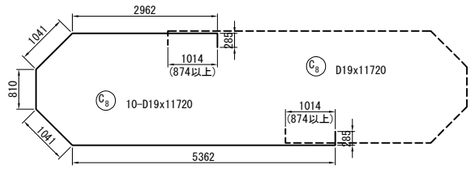
注3）※印はSD490鉄筋を示す。

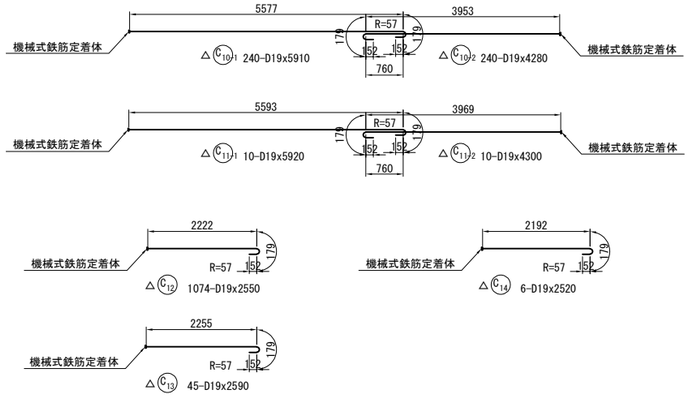
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P4橋脚配筋図(その2)		
縮　尺	図　示	図面番号	53 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　P4橋脚配筋図(その3) S=1：125



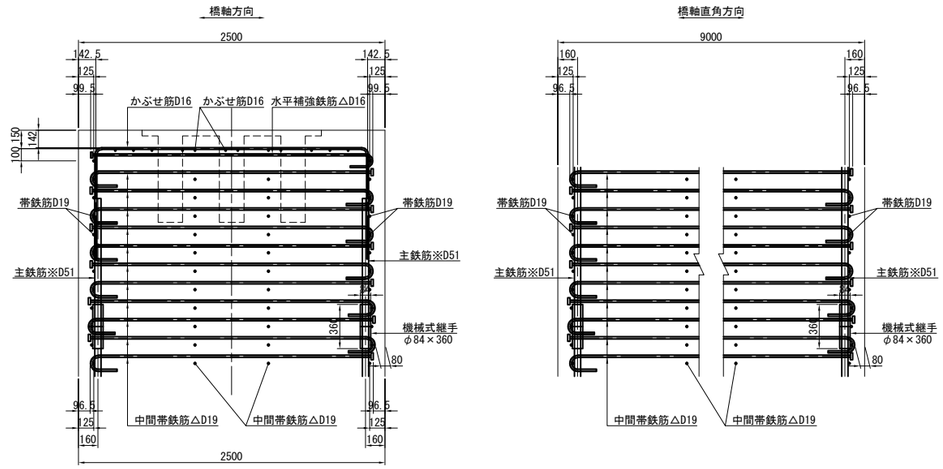


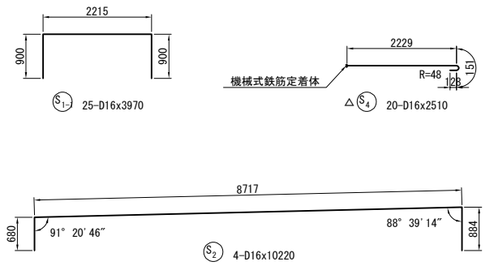


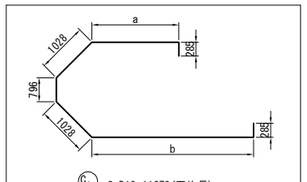


かぶり詳細図 S=1：50

天端





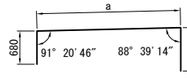


C9 8-D19x11670(平均長)

記　号	径	本　数	a	b	L
1	D19	2	2956	5356	11670
2	〃	2	2956	5356	11670
3	〃	2	2955	5355	11670
4	〃	2	2955	5355	11670
平　均		8			11670

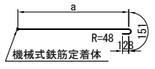
S1-2 6-D16x3360(平均長)

記　号	径	本　数	a	L
1	D16	2	997	2760
2	〃	2	1597	3360
3	〃	2	2197	3960
平　均		6		3360



S3 4-D16x9410(平均長)

記　号	径	本　数	a	L
1	D16	2	7599	9110
2	〃	2	8199	9710
平　均		4		9410



△S5 6-D16x1920(平均長)

記　号	径	本　数	a	L
1	D16	2	1037	1320
2	〃	2	1637	1920
3	〃	2	2237	2520
平　均		6		1920

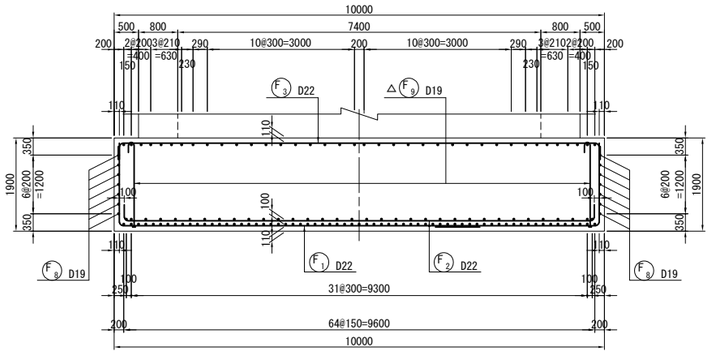
注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) K は、機械式継手位置を示す。
注3) ※印はSD490鉄筋を示す。

道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P4橋脚配筋図(その3)		
縮　尺	図　示	図面番号	54 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　P4橋脚配筋図(その4) S=1：125

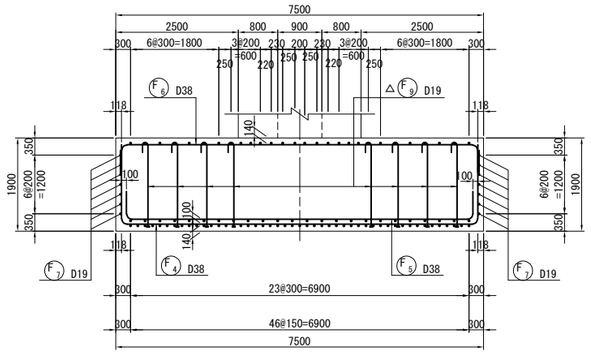
1 － 1

橋軸直角方向



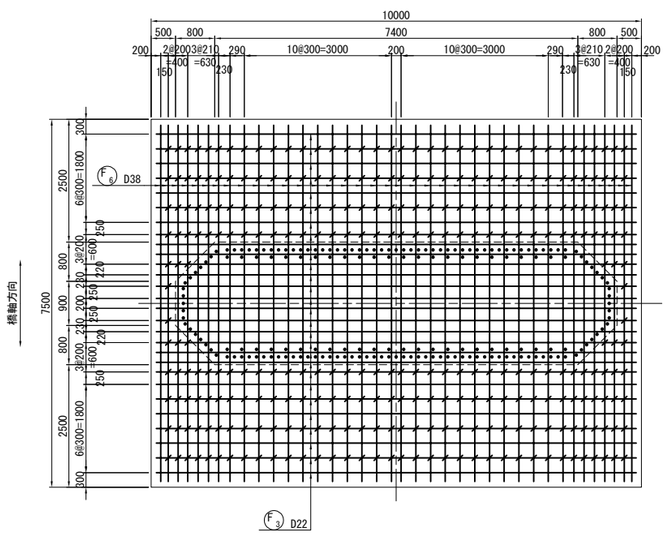
2 － 2

橋軸方向



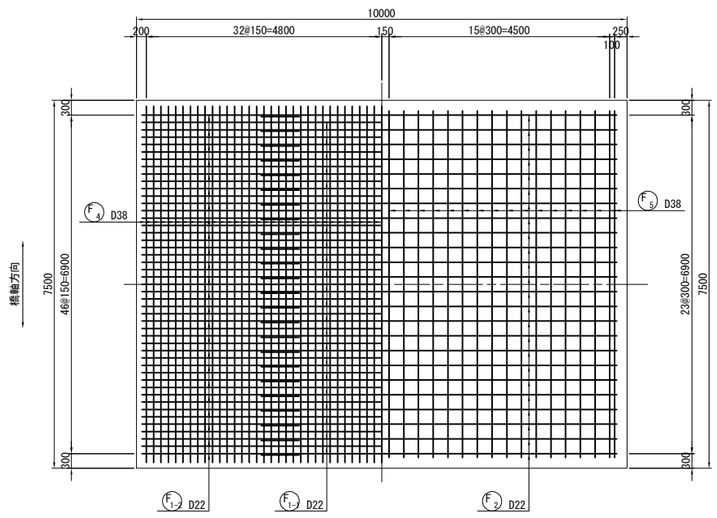
3 － 3

橋軸直角方向

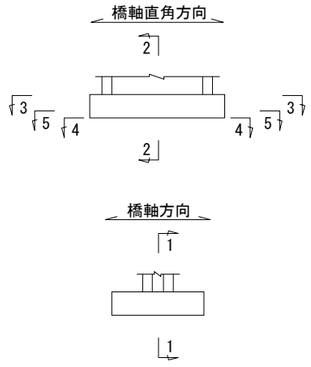


4 － 4　　5 － 5

橋軸直角方向



位 置 図



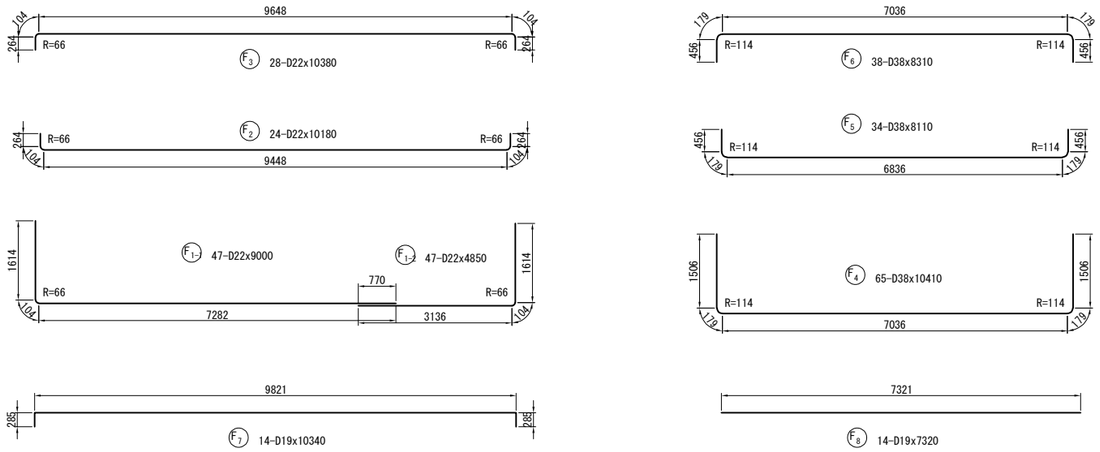
注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。

注2) ―K― は、機械式継手位置を示す。

注3) ※印はSD490鉄筋を示す。

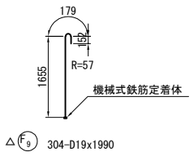
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P4橋脚配筋図(その4)		
縮　尺	図　示	図面番号	55 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

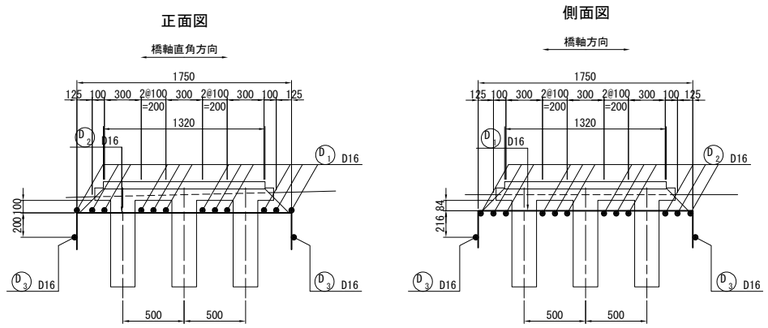
串内橋(下り線)　P4橋脚配筋図(その5) S=1：125



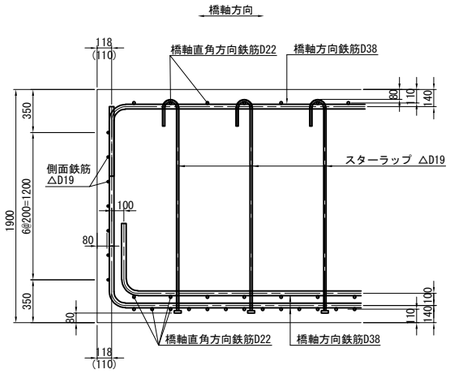
支承部補強鉄筋 S=1：50

2箇所

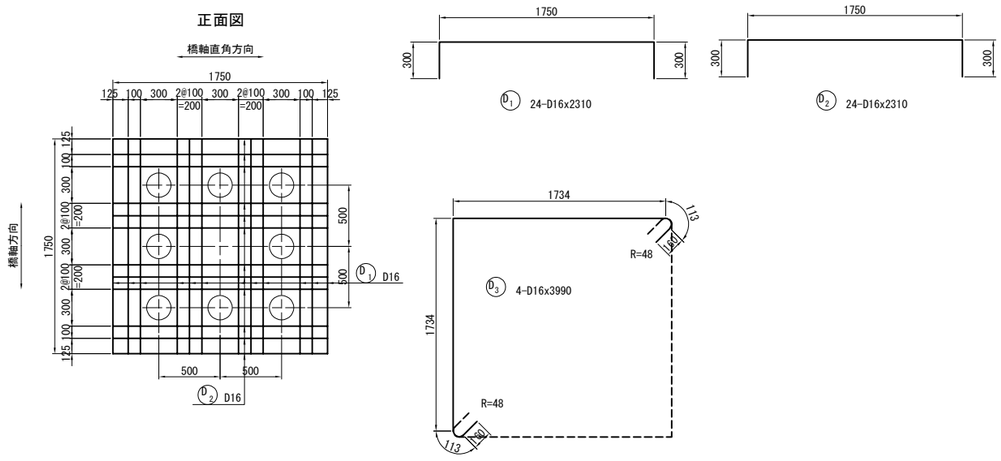




かぶり詳細図 S=1：50



※( )内は橋軸直角方向を示す。



注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。

注2) K ―― は、機械式継手位置を示す。

注3) ※印はSD490鉄筋を示す。

道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P4橋脚配筋図(その5)		
縮　尺	図　示	図面番号	56 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　P4橋脚配筋図(その6)

鉄筋表

	種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要	
	下部工施工鉄筋								
※	C1-1	D51	12000	46	15.9	191	8786	<46>	B
※	C1-2	D51	9030	46	15.9	144	6624		B
※	C2-1	D51	10000	48	15.9	159	7632	<48>	B
※	C2-2	D51	11030	48	15.9	175	8400		B
※	C3-1	D51	12000	16	15.9	191	3056	<16>	B
※	C3-2	D51	8990	16	15.9	143	2288		B
※	C4-1	D51	10000	12	15.9	159	1908	<12>	B
※	C4-2	D51	10990	12	15.9	175	2100		B
※	C5-1	D51	12000	4	15.9	191	764	<4>	B
※	C5-2	D51	8990	4	15.9	143	572		B
※	C6-1	D51	10000	6	15.9	159	954	<6>	B
※	C6-2	D51	10990	6	15.9	175	1050		B
	C7	D19	11670	252	2.25	26.3	6628		
	C8	D19	11720	10	2.25	26.4	264		
	C9	D19	11670	8	2.25	26.3	210	(平均長)	
△	C10-1	D19	5910	240	2.25	13.3	3192	(240)	C
△	C10-2	D19	4280	240	2.25	9.63	2311	(240)	C
△	C11-1	D19	5920	10	2.25	13.3	133	(10)	C
△	C11-2	D19	4300	10	2.25	9.68	97	(10)	C
△	C12	D19	2550	1074	2.25	5.74	6165	(1074)	C
△	C13	D19	2590	45	2.25	5.83	262	(45)	C
△	C14	D19	2520	6	2.25	5.67	34	(6)	C
							63430 kg		
	S1-1	D16	3970	25	1.56	6.19	155		
	S1-2	D16	3360	6	1.56	5.24	31	(平均長)	
	S2	D16	10220	4	1.56	15.9	64		
	S3	D16	9410	4	1.56	14.7	59	(平均長)	
△	S4	D16	2510	20	1.56	3.92	78	(20)	C
△	S5	D16	1920	6	1.56	3.00	18	(平均長)	(6) C
							405 kg		
	D1	D16	2310	24	1.56	3.60	86		
	D2	D16	2310	24	1.56	3.60	86		
	D3	D16	3990	4	1.56	6.22	25		
							197 kg		

	種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要	
	F1-1	D22	9000	47	3.04	27.4	1288		
	F1-2	D22	4850	47	3.04	14.7	691		
	F2	D22	10180	24	3.04	30.9	742		
	F3	D22	10380	28	3.04	31.6	885		
	F4	D38	10410	65	8.95	93.2	6058		
	F5	D38	8110	34	8.95	72.6	2468		
	F6	D38	8310	38	8.95	74.4	2827		
	F7	D19	10340	14	2.25	23.3	326		
	F8	D19	7320	14	2.25	16.5	231		
△	F9	D19	1990	304	2.25	4.48	1362	(304)	C
							16878 kg		

下部工施工鉄筋

鉄筋質量集計(SD345)

	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計	<機械式継手>	(機械式定着)
D38	11353 kg	－	－	11353 kg		
D22	3606 kg	－	－	3606 kg		
D19	7659 kg	－	13556 kg	21215 kg		(1929)
D16	506 kg	－	96 kg	602 kg		(26)
合　計	23124 kg	－	13652 kg	36776 kg		(1955)

鉄筋質量集計(SD490)

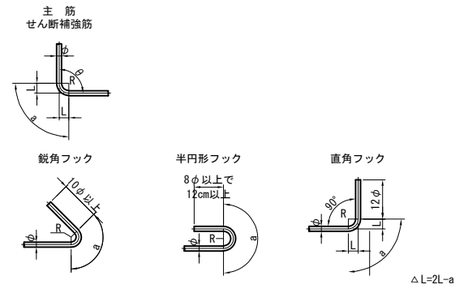
	鉄筋B	合計	<機械式継手>	(機械式定着)
D51	44134 kg	44134 kg	<132>	
合　計	44134 kg	44134 kg	<132>	

△印はC鉄筋(機械式鉄筋定着工法)を示す。
※印はSD490鉄筋を示す。

機械式鉄筋定着工法数量表(下部工施工)

鉄筋径	箇所数					
	0<=L≦1m	1m<=L≦2m	2m<=L≦3m	3m<=L≦4m	4m<=L≦5m	5m<=L≦6m
D13						
D16		4	22			
D19		304	1125		250	250
D22						
D25						
小計		308	1147		250	250
合計	1955					

鉄筋加工寸法表(SD345)



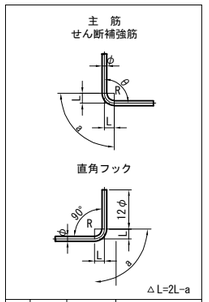
△L=2L-a

	径	θ≦90° R=3.0φ	θ>90° R=5.5φ	θ=45° a	θ=45° △L	θ=60° a	θ=60° △L	θ=90° a	θ=90° △L	θ=135° a	θ=135° △L
主筋	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
	D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6
	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8
	D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9
	D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	10
	D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12

	径	R=2.5φ	θ=45° a	θ=45° △L	θ=60° a	θ=60° △L	θ=90° a	θ=90° △L	――
せん断補強筋及び帯鉄筋	D13	32.5	77	80	68	45	51	14	――
	D16	40	94	99	84	55	63	17	――
	D19	47.5	112	117	99	66	75	20	――
	D22	55	130	136	115	76	86	24	――
	D25	62.5	147	155	131	86	98	27	――
	D29	72.5	171	179	152	99	114	31	――

	径	R=3.0φ	鋭角フック a	半円形フック a	直角フック a	直角フック △L
フック	D13	39	92	123	61	17
	D16	48	113	151	75	21
	D19	57	134	179	89	25
	D22	66	156	207	104	28
	D25	75	177	236	118	32
	D29	87	205	273	137	37

鉄筋加工寸法表(SD490)



△L=2L-a

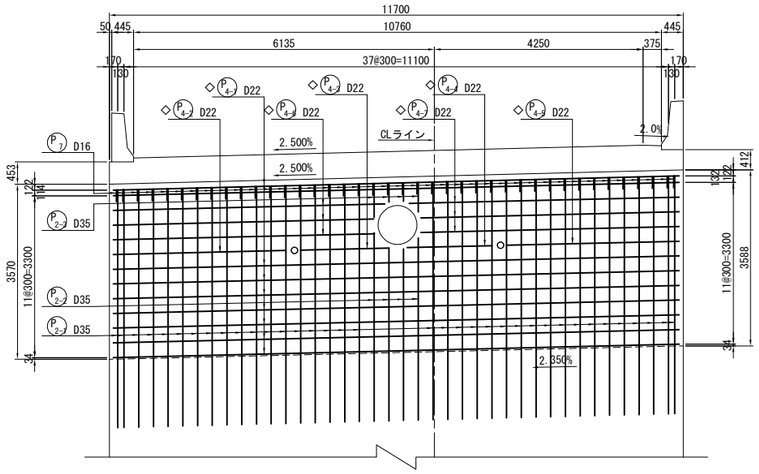
	径	θ≦90° R=4.0φ	θ=90° a	θ=90° △L
主筋	D13	52	82	22
	D16	64	101	28
	D19	76	119	33
	D22	88	138	28
	D25	100	157	43
	D29	116	182	50
	D32	128	201	55
	D35	140	220	60
	D38	152	239	65
	D41	164	258	70
	D51	204	321	88

注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) ―K― は、機械式継手位置を示す。
注3) ※印はSD490鉄筋を示す。

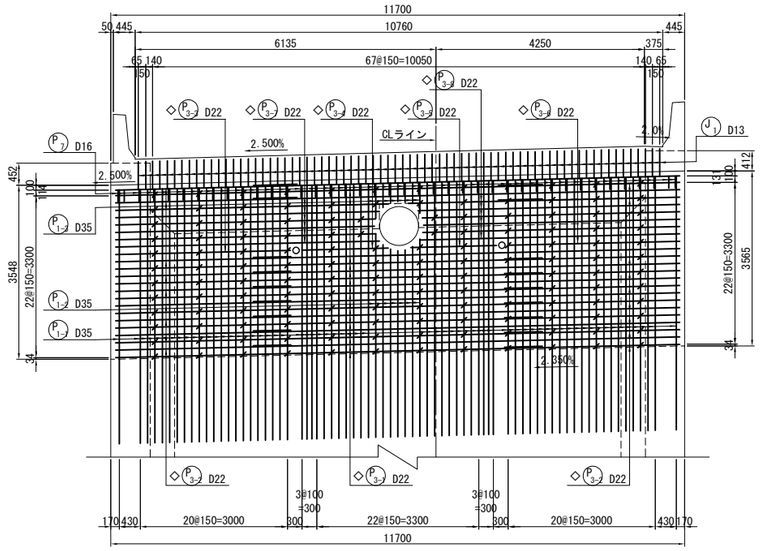
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P4橋脚配筋図(その6)		
縮　尺	図　示	図面番号	57 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A2橋台配筋図(その1) S=1：125

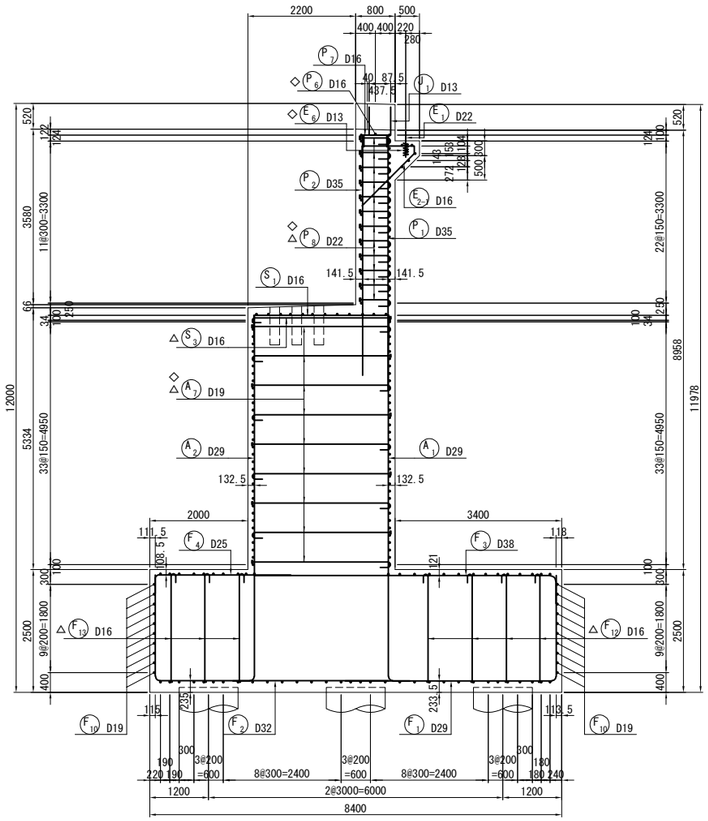
パラペット正面図
2 － 2



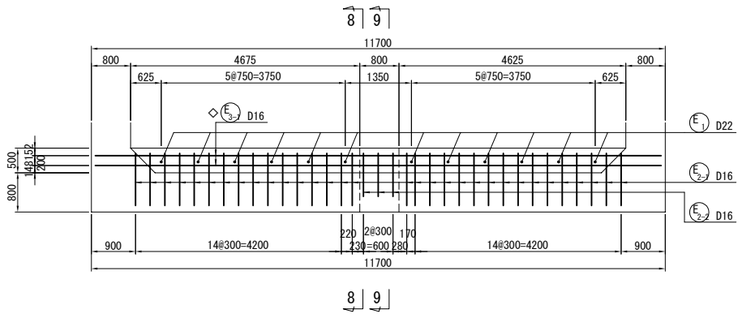
パラペット背面図
3 － 3



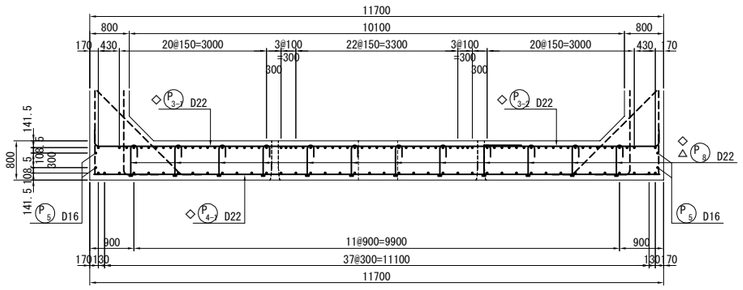
側面図
1 － 1



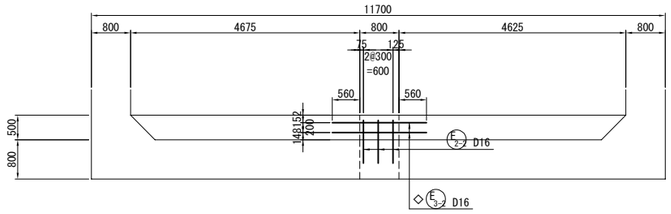
踏掛版受台平面図
5 － 5



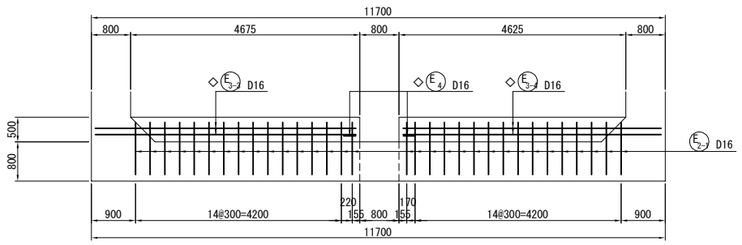
パラペット平面図
4 － 4



6 － 6

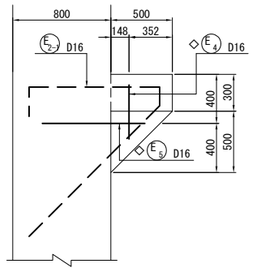


7 － 7

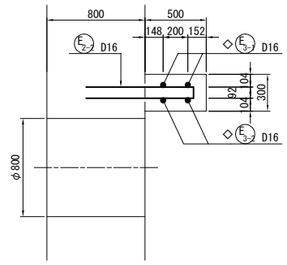


踏掛版受台開口部詳細図 S=1：50

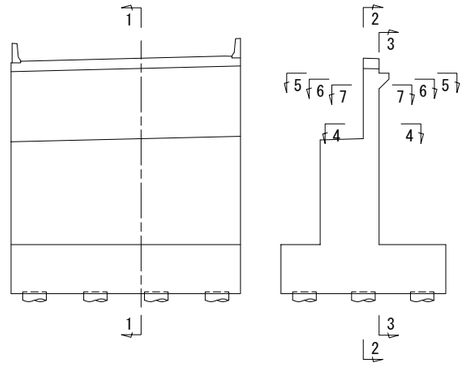
8 － 8



9 － 9



位 置 図

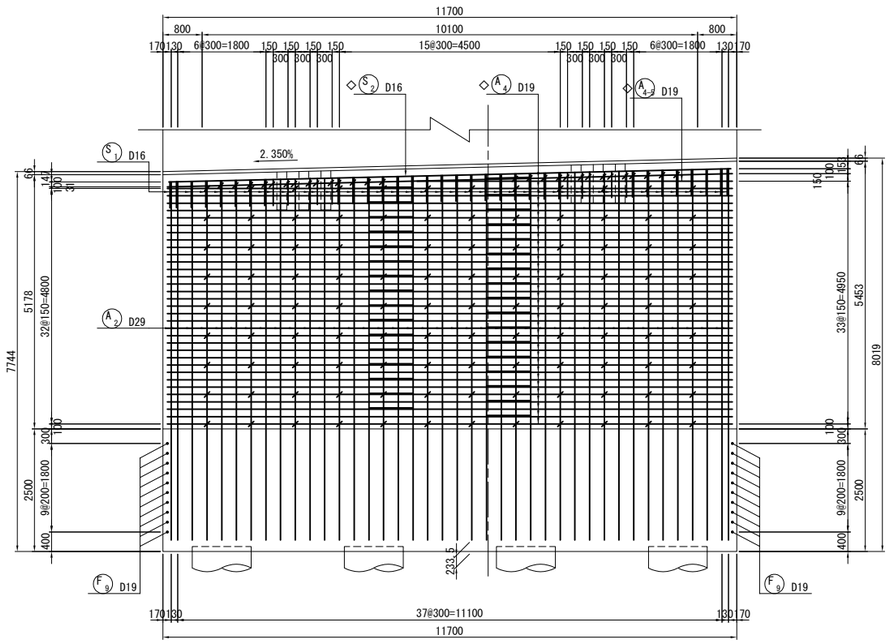


注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3) ◇鉄筋は防錆処理鉄筋を表す。
注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

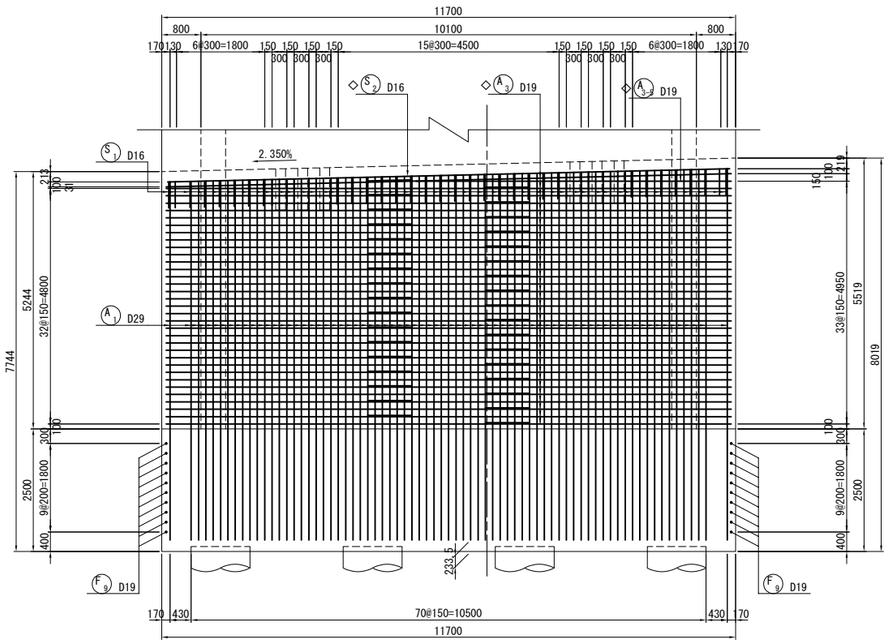
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A2橋台配筋図(その1)		
縮　尺	図　示	図面番号	58 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A2橋台配筋図(その2) S=1：125

竪壁正面図
1 － 1

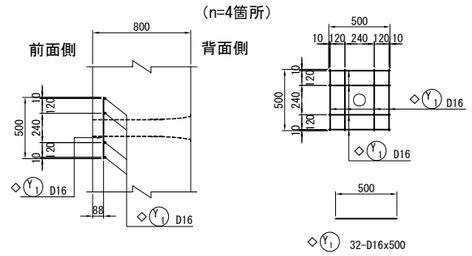


竪壁背面図
2 － 2



落橋防止構造用心鉄筋　S=1：50

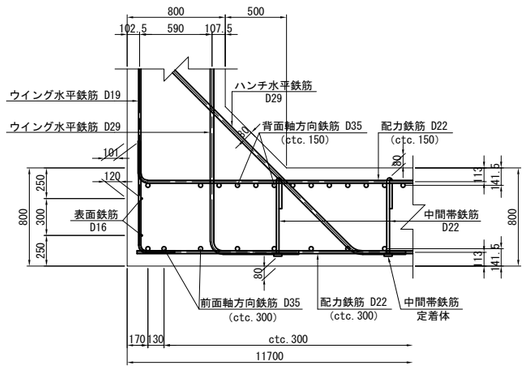
(n=4箇所)



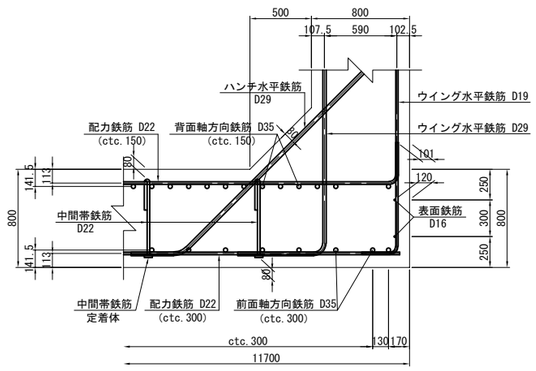
注）用心鉄筋はコンクリート打設前にセットする。

パラペット端部かぶり詳細図　S=1：50

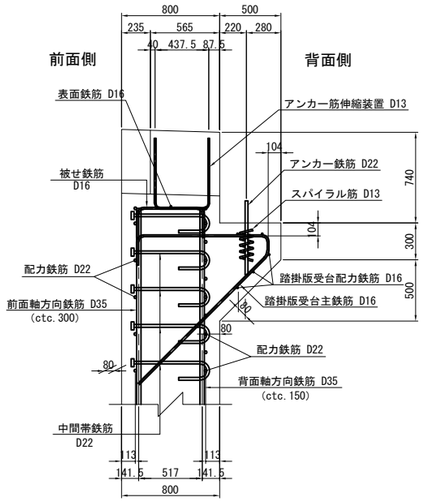
左側



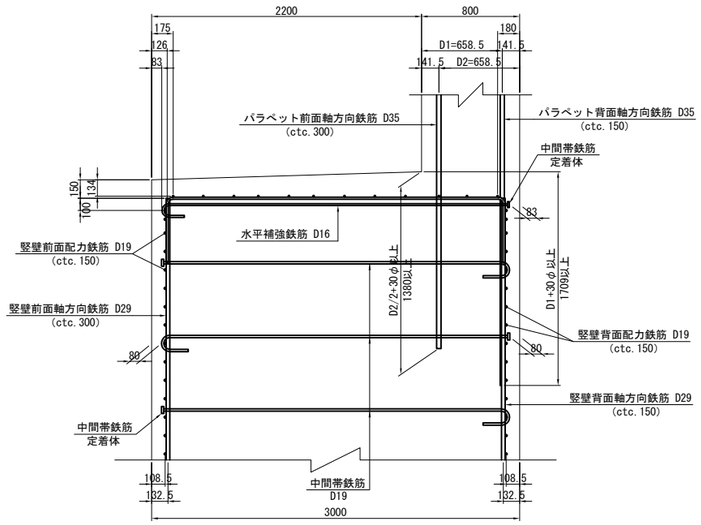
右側



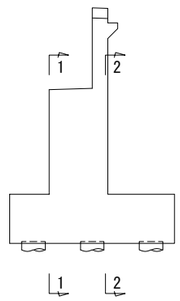
パラペットかぶり詳細図　S=1：50



橋座かぶり詳細図　S=1：50



位 置 図

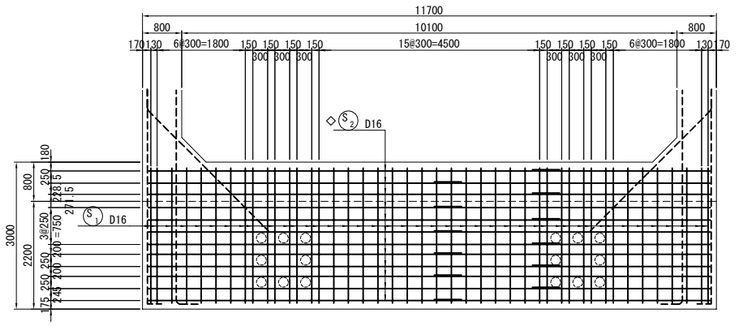


注1）△印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2）T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3）◇鉄筋は防錆処理鉄筋を表す。
注4）○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

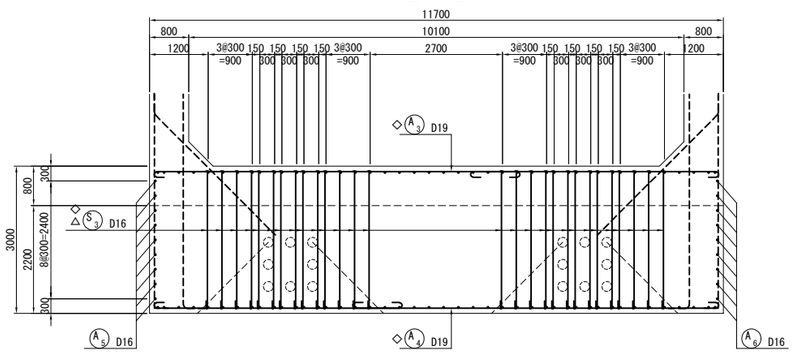
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A2橋台配筋図(その2)		
縮　尺	図　示	図面番号	59 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A2橋台配筋図(その3) S=1：125

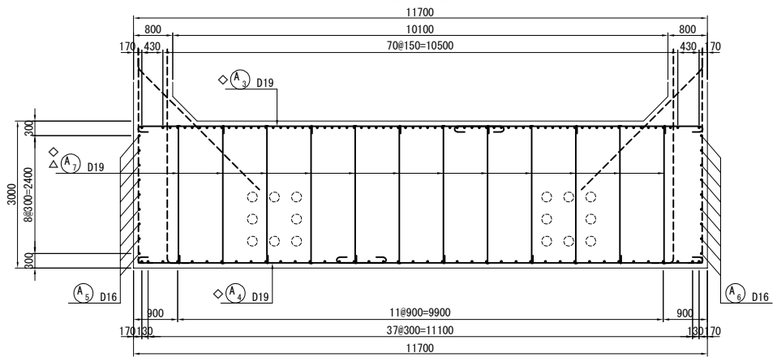
橋座平面図
1 － 1



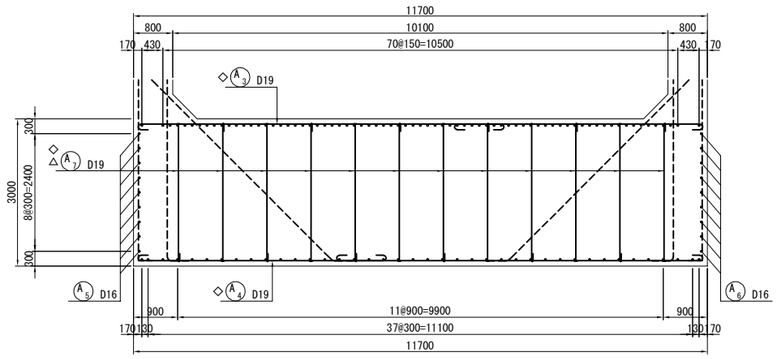
水平補強筋平面図
2 － 2



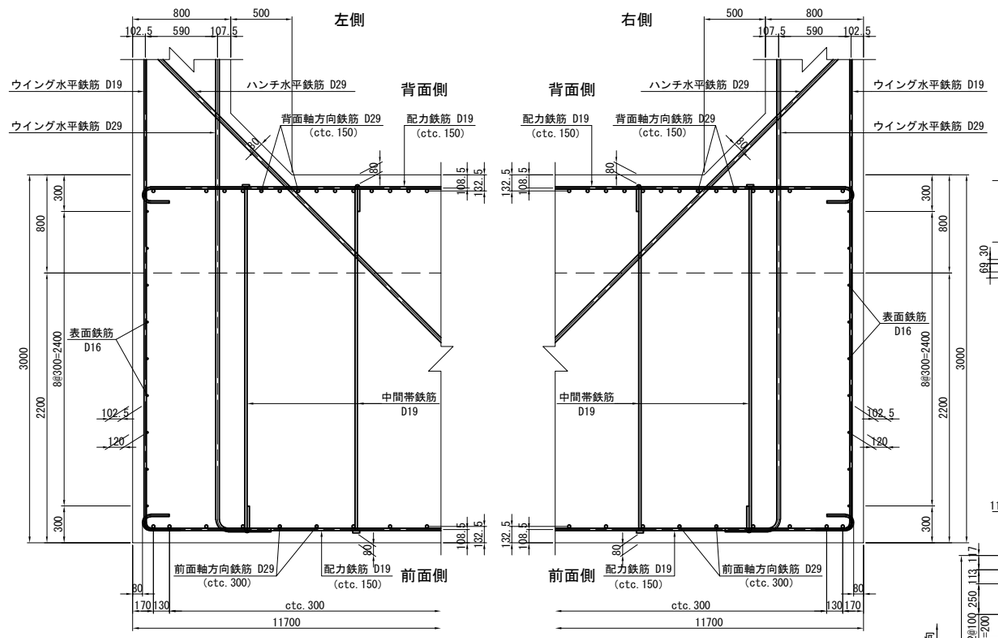
竪壁平面図（支承アンカー部）
3 － 3



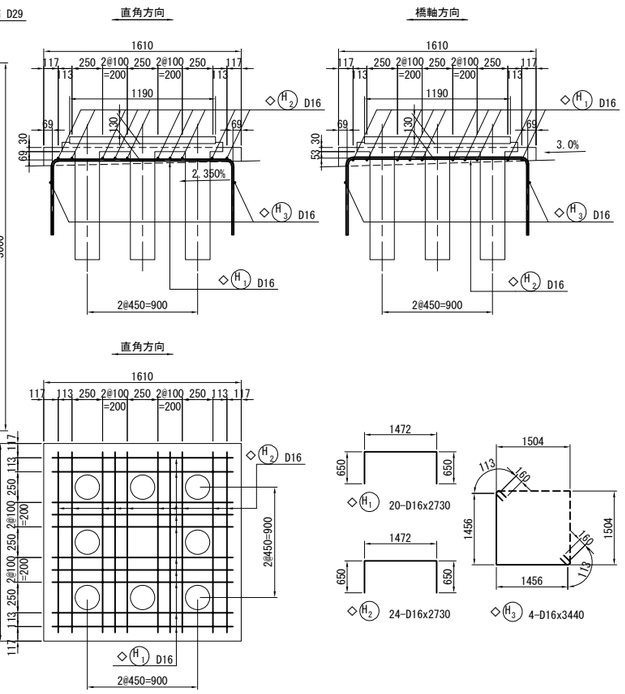
竪壁平面図（標準部）
4 － 4



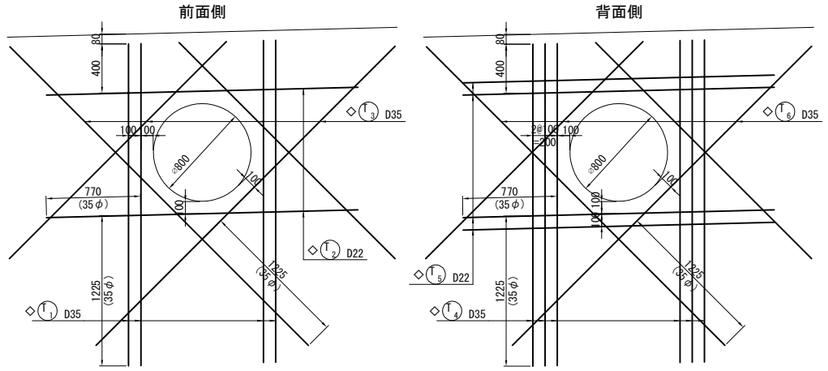
竪壁端部かぶり詳細図 S=1：50

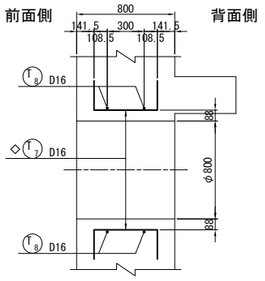


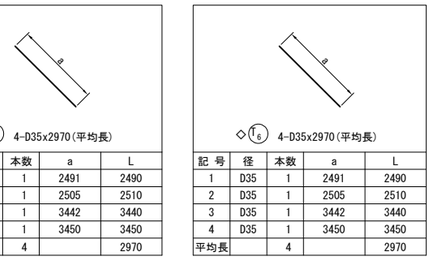
支承補強鉄筋 S=1:50
(n=2個所)



開口部補強詳細図 S=1：50



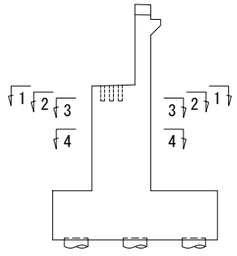




記 号	径	本数	a	L
1	D35	1	2491	2490
2	D35	1	2505	2510
3	D35	1	3442	3440
4	D35	1	3450	3450
平均長		4		2970

記 号	径	本数	a	L
1	D35	1	2491	2490
2	D35	1	2505	2510
3	D35	1	3442	3440
4	D35	1	3450	3450
平均長		4		2970

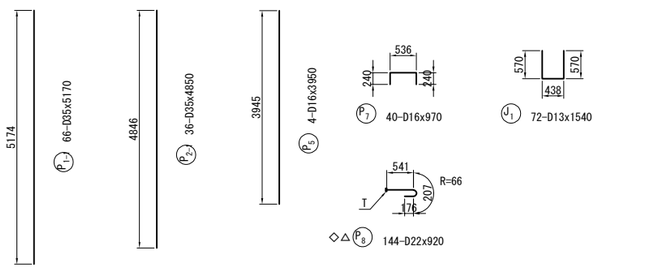
位 置 図

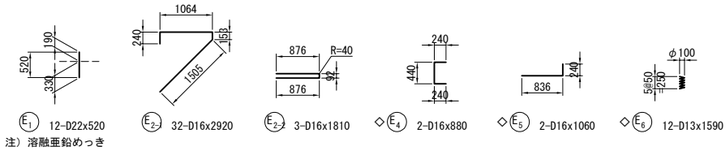


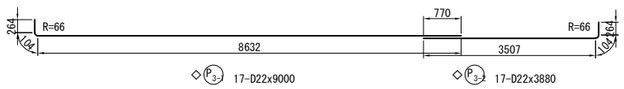
注1）△印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2）T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3）◇鉄筋は防錆処理鉄筋を表す。
注4）○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

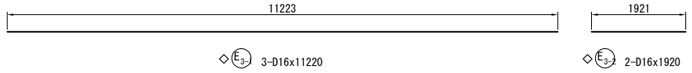
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A2橋台配筋図(その3)		
縮　尺	図　示	図面番号	60 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

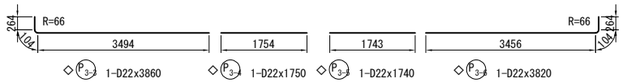
串内橋(下り線)　A2橋台配筋図(その4) S=1：125

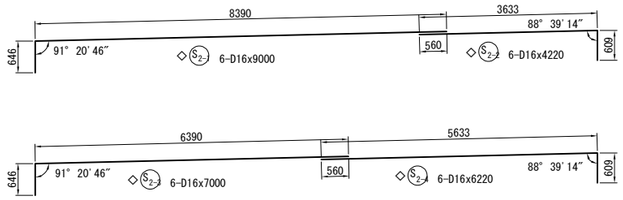


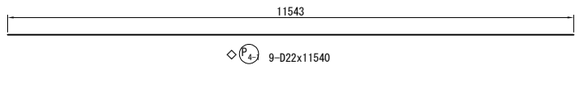


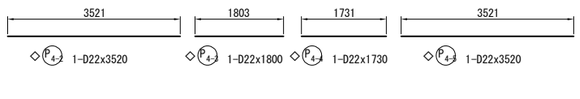


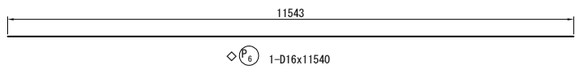


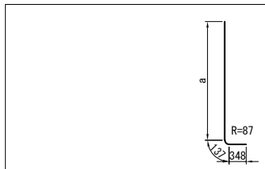






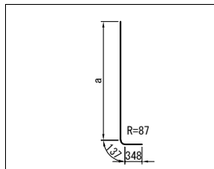






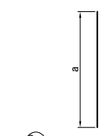
73-D29x7830(平均長)

記 号	径	本数	a	L	記 号	径	本数	a	L
1	D29	1	7212	7700	38	D29	1	7349	7830
2	D29	1	7222	7710	39	D29	1	7352	7840
3	D29	1	7225	7710	40	D29	1	7356	7840
4	D29	1	7229	7710	41	D29	1	7359	7840
5	D29	1	7232	7720	42	D29	1	7363	7850
6	D29	1	7236	7720	43	D29	1	7366	7850
7	D29	1	7239	7720	44	D29	1	7370	7860
8	D29	1	7243	7730	45	D29	1	7373	7860
9	D29	1	7247	7730	46	D29	1	7377	7860
10	D29	1	7250	7740	47	D29	1	7380	7870
11	D29	1	7254	7740	48	D29	1	7384	7870
12	D29	1	7257	7740	49	D29	1	7388	7870
13	D29	1	7261	7750	50	D29	1	7391	7880
14	D29	1	7264	7750	51	D29	1	7395	7880
15	D29	1	7268	7750	52	D29	1	7398	7880
16	D29	1	7271	7760	53	D29	1	7402	7890
17	D29	1	7275	7760	54	D29	1	7405	7890
18	D29	1	7278	7760	55	D29	1	7409	7890
19	D29	1	7282	7770	56	D29	1	7412	7900
20	D29	1	7285	7770	57	D29	1	7416	7900
21	D29	1	7289	7770	58	D29	1	7419	7900
22	D29	1	7292	7780	59	D29	1	7423	7910
23	D29	1	7296	7780	60	D29	1	7426	7910
24	D29	1	7299	7780	61	D29	1	7430	7920
25	D29	1	7303	7790	62	D29	1	7433	7920
26	D29	1	7306	7790	63	D29	1	7437	7920
27	D29	1	7310	7800	64	D29	1	7440	7930
28	D29	1	7313	7800	65	D29	1	7444	7930
29	D29	1	7317	7800	66	D29	1	7447	7930
30	D29	1	7321	7810	67	D29	1	7451	7940
31	D29	1	7324	7810	68	D29	1	7454	7940
32	D29	1	7328	7810	69	D29	1	7458	7940
33	D29	1	7331	7820	70	D29	1	7462	7950
34	D29	1	7335	7820	71	D29	1	7465	7950
35	D29	1	7338	7820	72	D29	1	7469	7950
36	D29	1	7342	7830	73	D29	1	7479	7960
37	D29	1	7345	7830	平均長		73		7830



40-D29x7830(平均長)

記 号	径	本数	a	L
1	D29	1	7212	7700
2	D29	1	7215	7700
3	D29	1	7222	7710
4	D29	1	7229	7710
5	D29	1	7236	7720
6	D29	1	7243	7730
7	D29	1	7250	7740
8	D29	1	7257	7740
9	D29	1	7264	7750
10	D29	1	7271	7760
11	D29	1	7278	7760
12	D29	1	7285	7770
13	D29	1	7292	7780
14	D29	1	7299	7780
15	D29	1	7306	7790
16	D29	1	7313	7800
17	D29	1	7321	7810
18	D29	1	7328	7810
19	D29	1	7335	7820
20	D29	1	7342	7830
21	D29	1	7349	7830
22	D29	1	7356	7840
23	D29	1	7363	7850
24	D29	1	7370	7860
25	D29	1	7377	7860
26	D29	1	7384	7870
27	D29	1	7391	7880
28	D29	1	7398	7880
29	D29	1	7405	7890
30	D29	1	7412	7900
31	D29	1	7419	7900
32	D29	1	7426	7910
33	D29	1	7433	7920
34	D29	1	7440	7930
35	D29	1	7447	7930
36	D29	1	7454	7940
37	D29	1	7462	7950
38	D29	1	7469	7950
39	D29	1	7476	7960
40	D29	1	7479	7960
平均長		40		7830



7-D35x3910(平均長)

記 号	径	本数	a	L
1	D35	1	4151	4150
2	D35	1	3923	3920
3	D35	1	3831	3830
4	D35	1	3796	3800
5	D35	1	3808	3810
6	D35	1	3871	3870
7	D35	1	4021	4020
平均長		7		3910

7-D35x490(平均長)

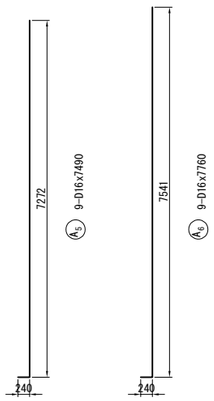
記 号	径	本数	a	L
1	D35	1	711	710
2	D35	1	491	490
3	D35	1	406	410
4	D35	1	379	380
5	D35	1	398	400
6	D35	1	422	420
7	D35	1	626	630
平均長		7		490

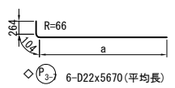
4-D35x3640(平均長)

記 号	径	本数	a	L
1	D35	1	3844	3840
2	D35	1	3524	3520
3	D35	1	3501	3500
4	D35	1	3714	3710
平均長		4		3640

4-D35x520(平均長)

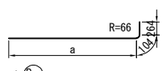
記 号	径	本数	a	L
1	D35	1	690	690
2	D35	1	385	390
3	D35	1	377	380
4	D35	1	605	610
平均長		4		520





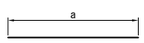
6-D22x5670(平均長)

記 号	径	本数	a	L
1	D22	1	5495	5860
2	D22	1	5308	5680
3	D22	1	5231	5600
4	D22	1	5209	5580
5	D22	1	5234	5600
6	D22	1	5311	5680
平均長		6		5670



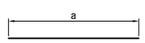
6-D22x5620(平均長)

記 号	径	本数	a	L
1	D22	1	5467	5840
2	D22	1	5272	5640
3	D22	1	5189	5560
4	D22	1	5160	5530
5	D22	1	5177	5550
6	D22	1	5234	5600
平均長		6		5620



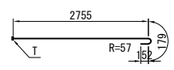
3-D22x5390(平均長)

記 号	径	本数	a	L
1	D22	1	5539	5540
2	D22	1	5312	5310
3	D22	1	5329	5330
平均長		3		5390

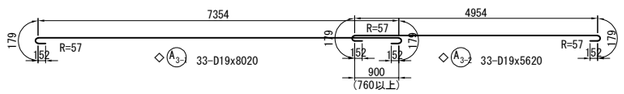


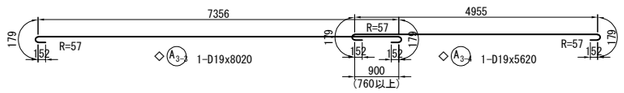
3-D22x5350(平均長)

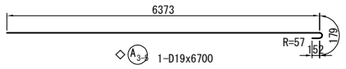
記 号	径	本数	a	L
1	D22	1	5510	5510
2	D22	1	5268	5270
3	D22	1	5271	5270
平均長		3		5350

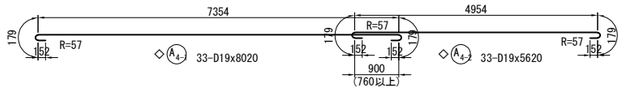


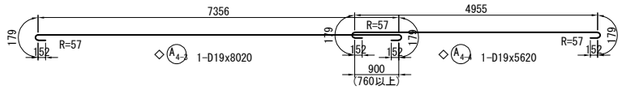
108-D19x3090

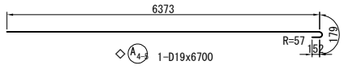










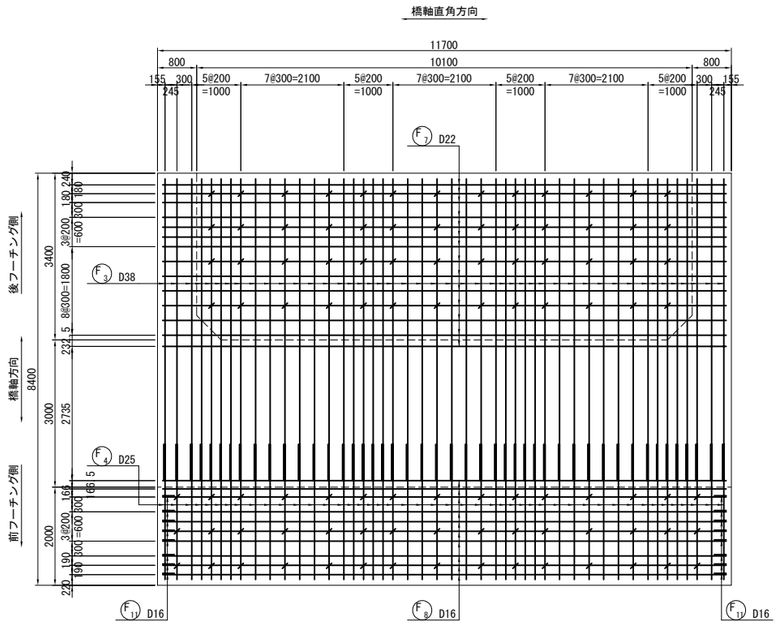


注1）△印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2）T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3）◇鉄筋は防錆処理鉄筋を表す。
注4）○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

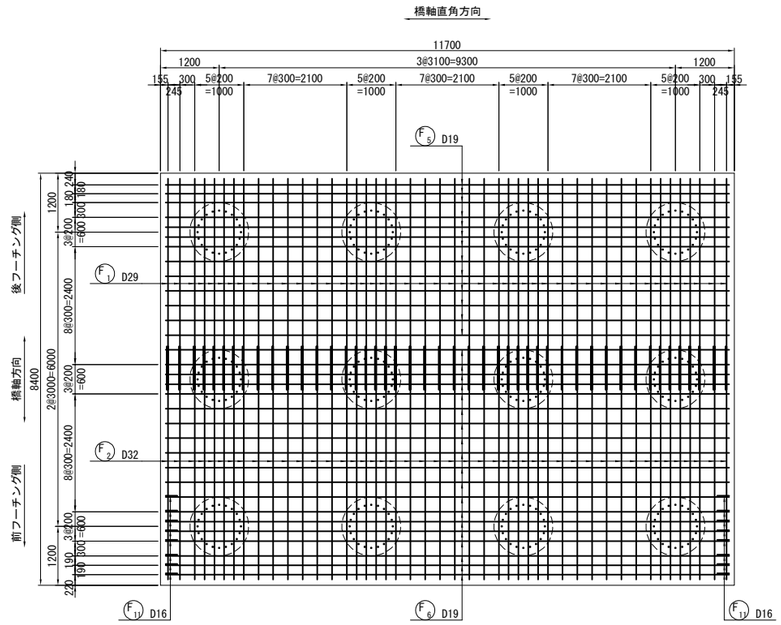
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A2橋台配筋図(その4)		
縮　尺	図　示	図面番号	61 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

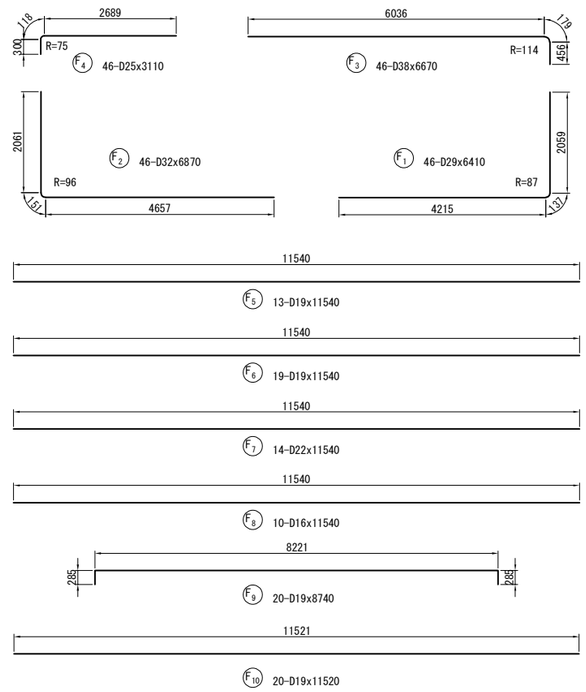
串内橋(下り線)　A2橋台配筋図(その5) S=1：125

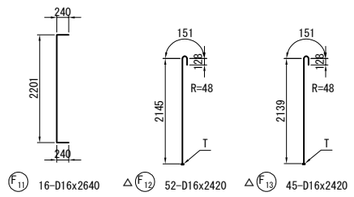
1 － 1



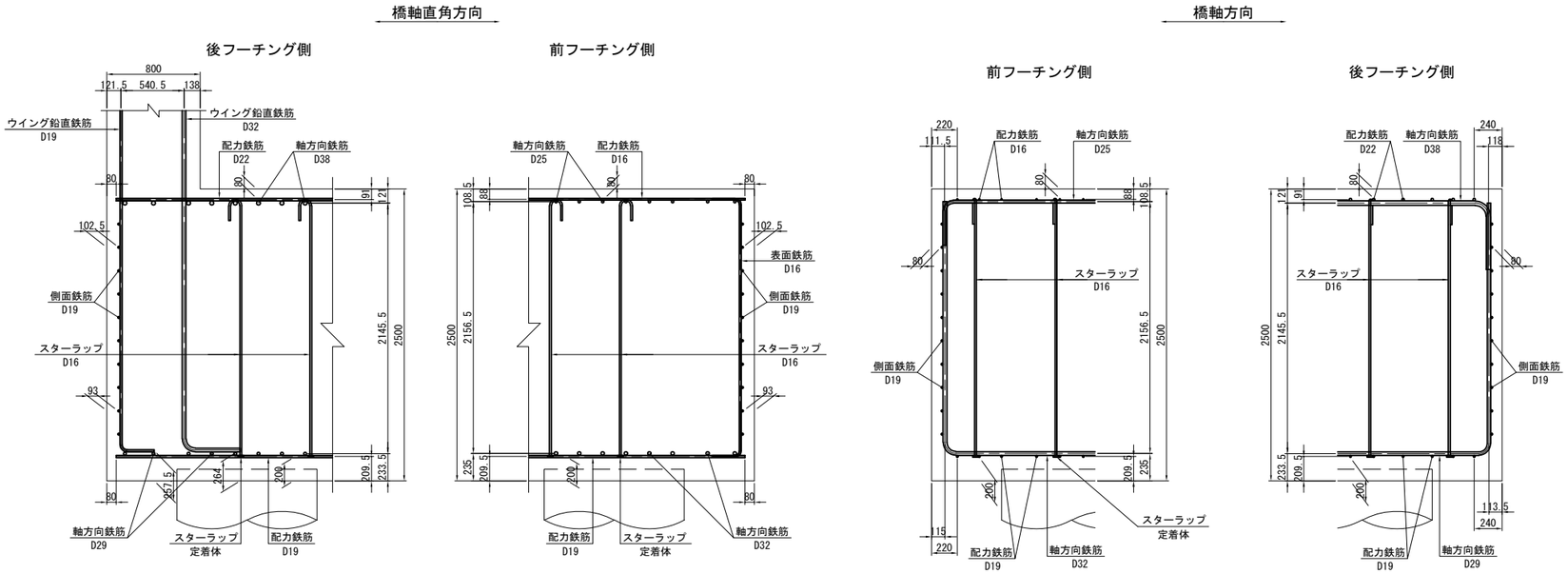
2 － 2



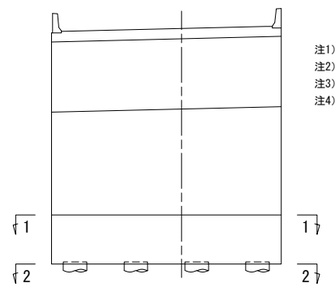




フーチングかぶり詳細図　S=1：50



位 置 図

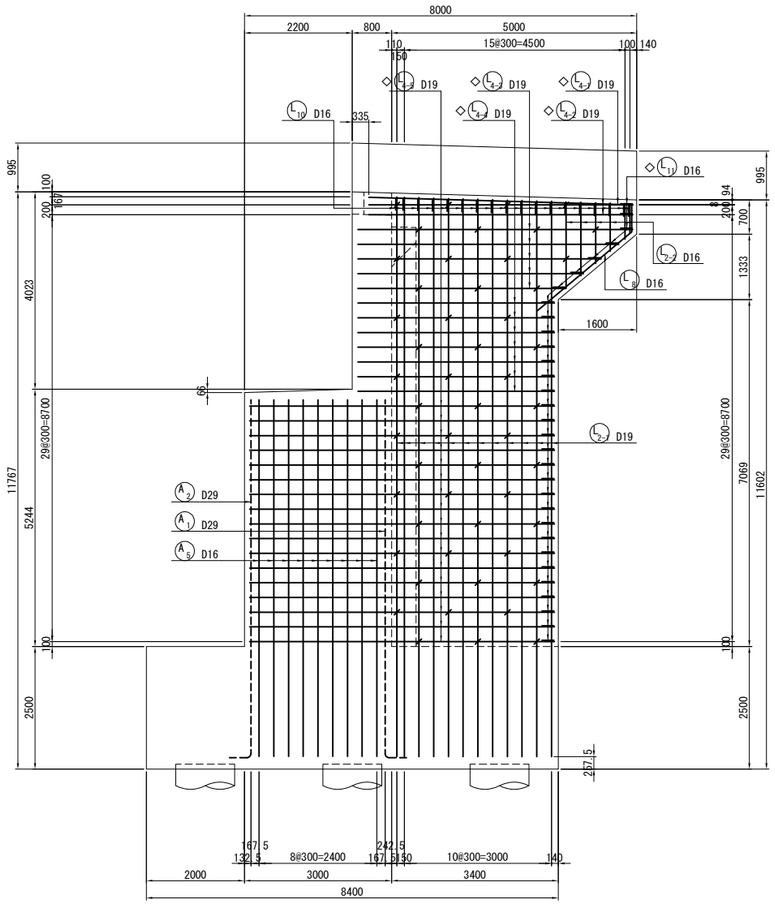


注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3) ◇鉄筋は防錆処理鉄筋を表す。
注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

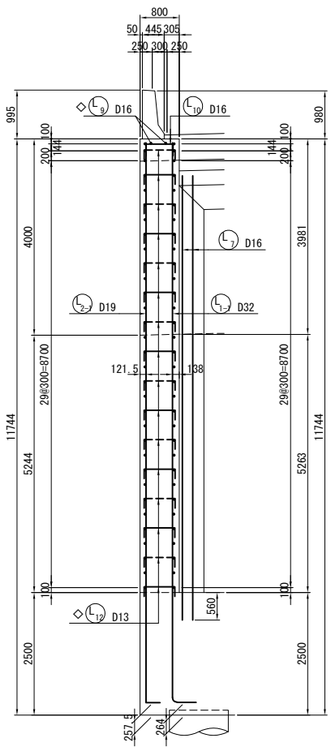
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A2橋台配筋図(その5)		
縮　尺	図　示	図面番号	62 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A2橋台配筋図(その6) S=1：125

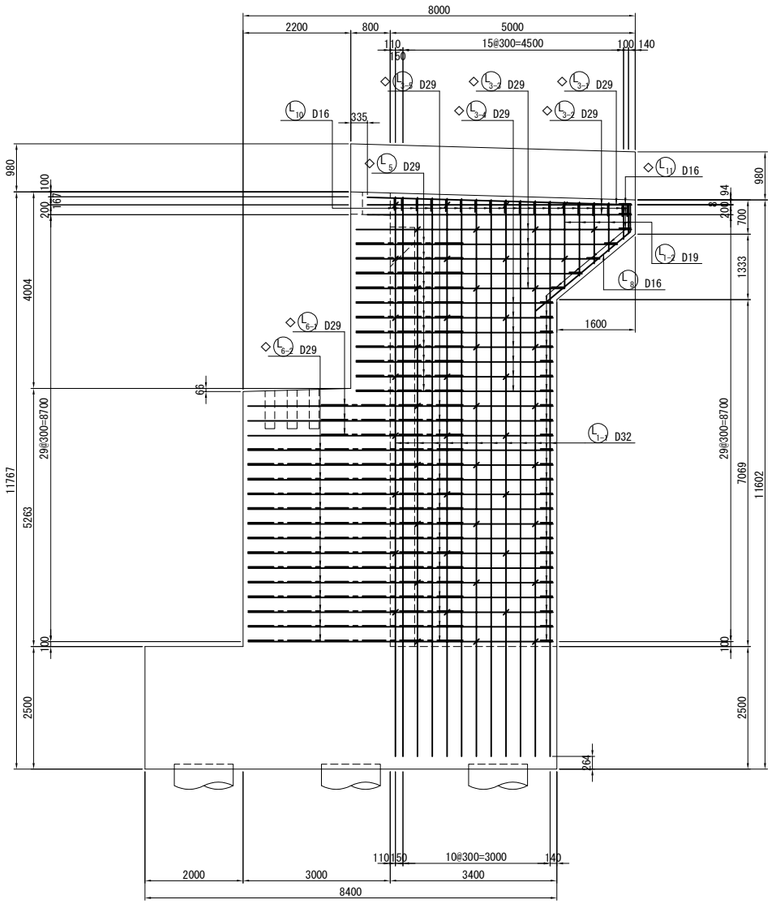
1 － 1
外 側



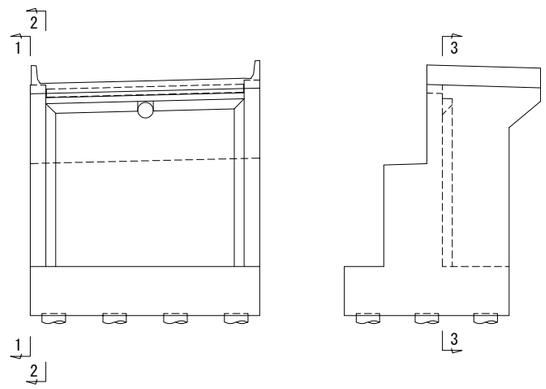
3 － 3



2 － 2
内 側



位 置 図

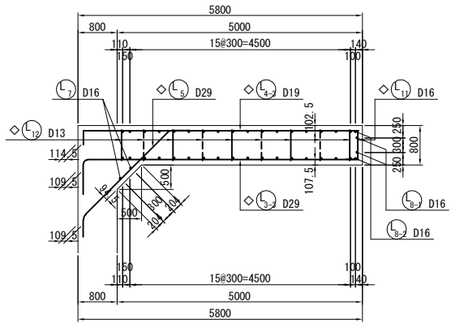


注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3) ◇鉄筋は防錆処理鉄筋を表す。
注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

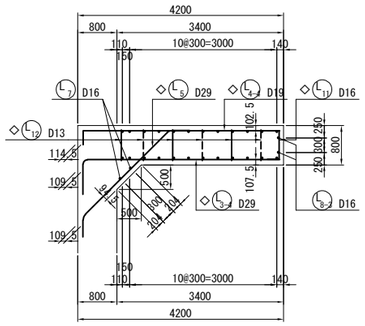
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A2橋台配筋図(その6)		
縮　尺	図　示	図面番号	63 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A2橋台配筋図(その7) S=1：125

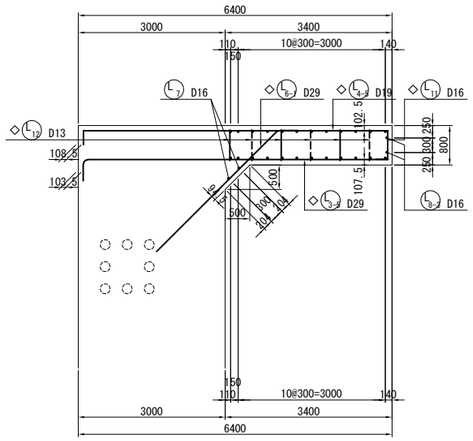
1 － 1



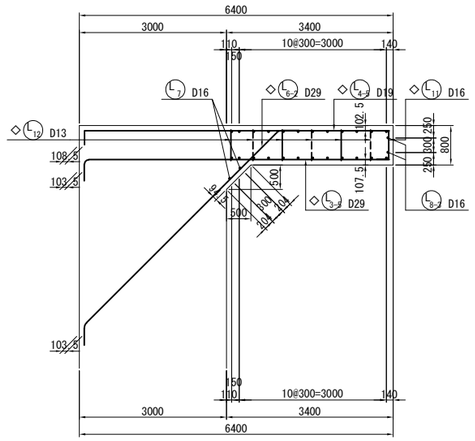
2 － 2



3 － 3

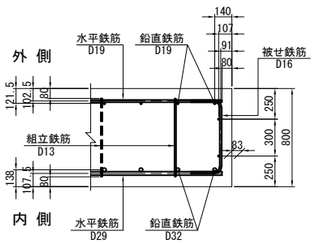


4 － 4

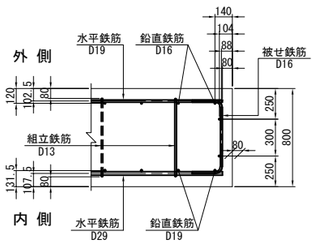


左側ウイング端部かぶり詳細図　S=1：50

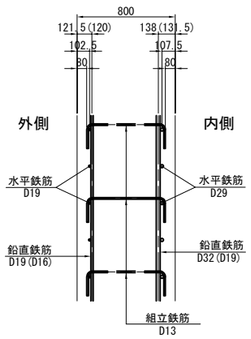
フルウイング端部



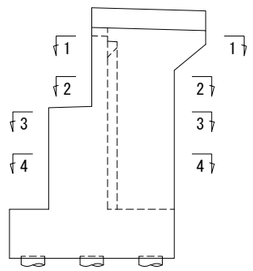
パラレルウイング端部



左側ウイングかぶり詳細図　S=1：50



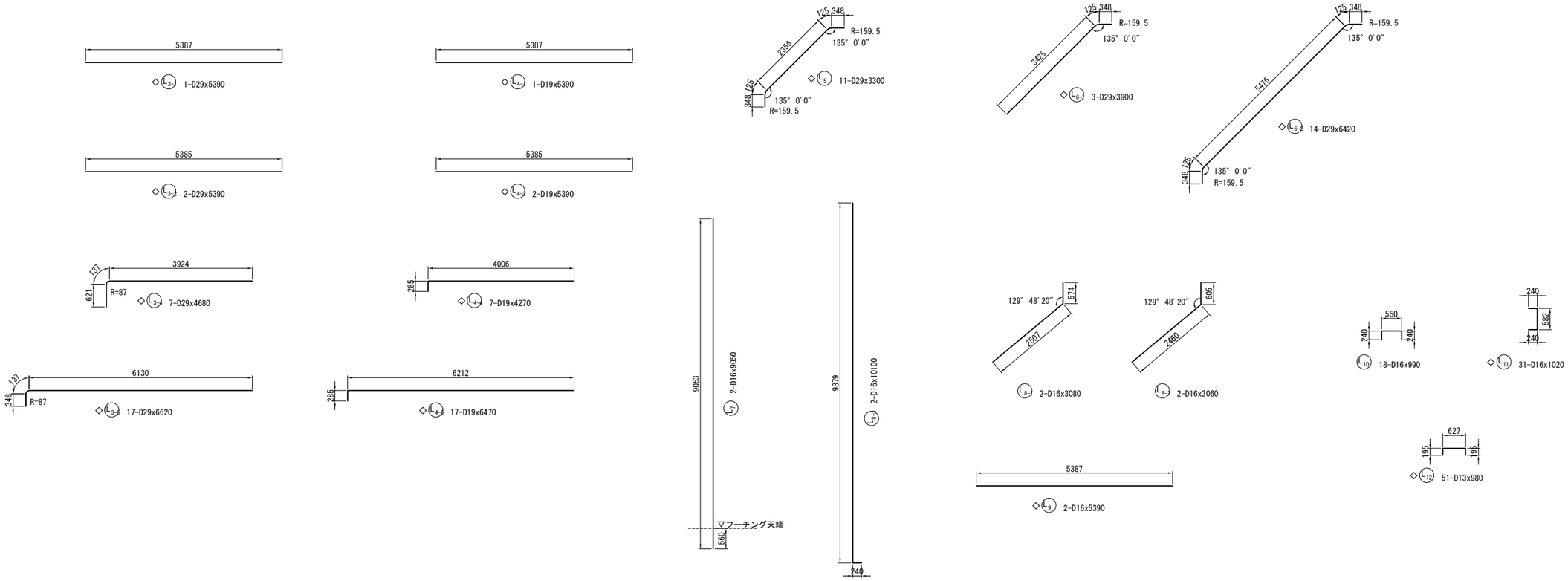
位 置 図

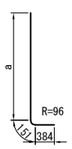


注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3) ◇鉄筋は防錆処理鉄筋を表す。
注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A2橋台配筋図(その7)		
縮　　尺	図　示	図面番号	64 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A2橋台配筋図(その8) S=1：125





12-D32x11790(平均長)

記 号	径	本数	a	L
1	D32	1	11212	11750
2	D32	1	11220	11760
3	D32	1	11229	11760
4	D32	1	11237	11770
5	D32	1	11246	11780
6	D32	1	11254	11790
7	D32	1	11263	11800
8	D32	1	11271	11810
9	D32	1	11280	11820
10	D32	1	11288	11820
11	D32	1	11297	11830
12	D32	1	11301	11840
平均長		12		11790

5-D19x1240(平均長)

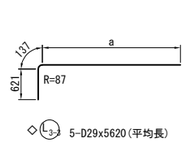
記 号	径	本数	a	L
1	D19	1	723	720
2	D19	1	981	980
3	D19	1	1240	1240
4	D19	1	1498	1500
5	D19	1	1757	1760
平均長		5		1240

12-D19x11620(平均長)

記 号	径	本数	a	L
1	D19	1	11318	11580
2	D19	1	11326	11590
3	D19	1	11335	11600
4	D19	1	11343	11600
5	D19	1	11351	11610
6	D19	1	11359	11620
7	D19	1	11365	11630
8	D19	1	11374	11630
9	D19	1	11382	11640
10	D19	1	11391	11650
11	D19	1	11399	11660
12	D19	1	11404	11660
平均長		12		11620

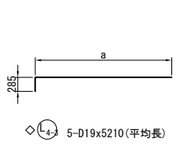
5-D16x1240(平均長)

記 号	径	本数	a	L
1	D16	1	723	720
2	D16	1	981	980
3	D16	1	1240	1240
4	D16	1	1498	1500
5	D16	1	1757	1760
平均長		5		1240



5-D29x5620(平均長)

記 号	径	本数	a	L
1	D29	1	4156	4910
2	D29	1	4516	5270
3	D29	1	4876	5630
4	D29	1	5236	5990
5	D29	1	5524	6280
平均長		5		5620



5-D19x5210(平均長)

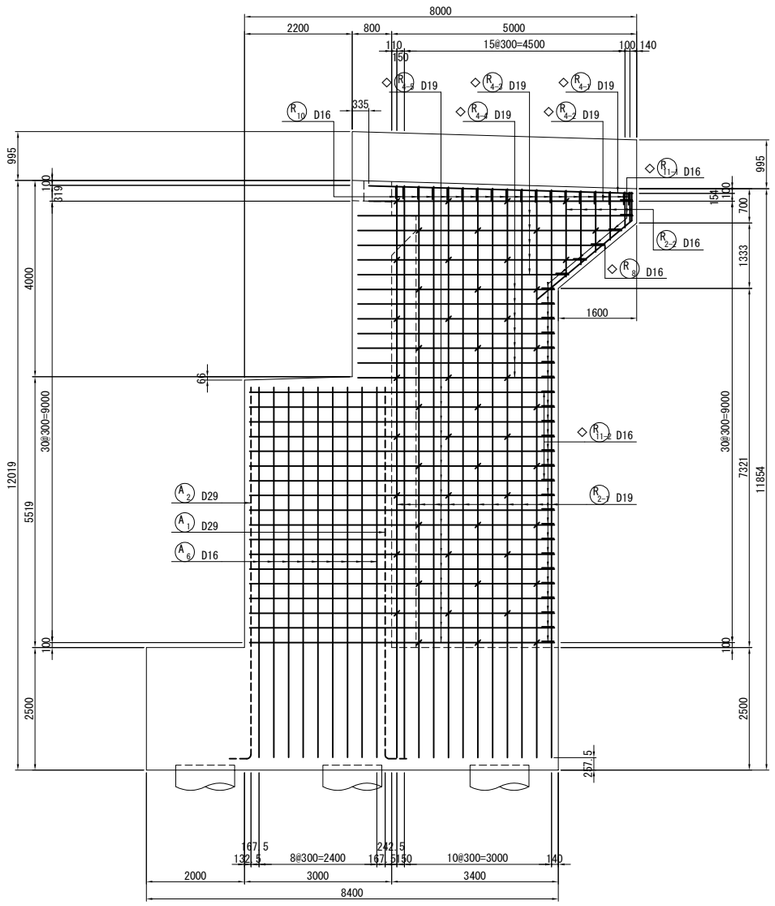
記 号	径	本数	a	L
1	D19	1	4238	4500
2	D19	1	4598	4860
3	D19	1	4958	5220
4	D19	1	5318	5580
5	D19	1	5606	5870
平均長		5		5210

注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3) ◇鉄筋は防錆処理鉄筋を表す。
注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

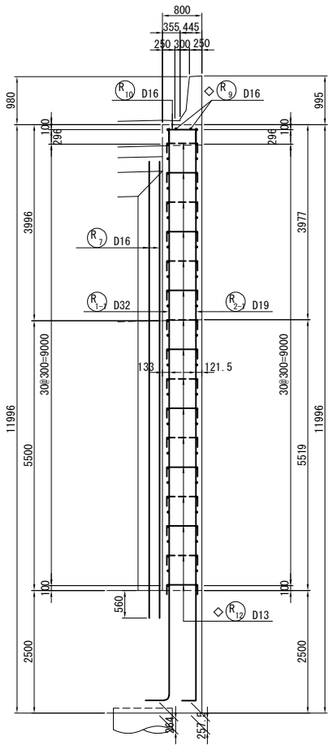
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A2橋台配筋図(その8)		
縮　尺	図　示	図面番号	65 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A2橋台配筋図(その9) S=1：125

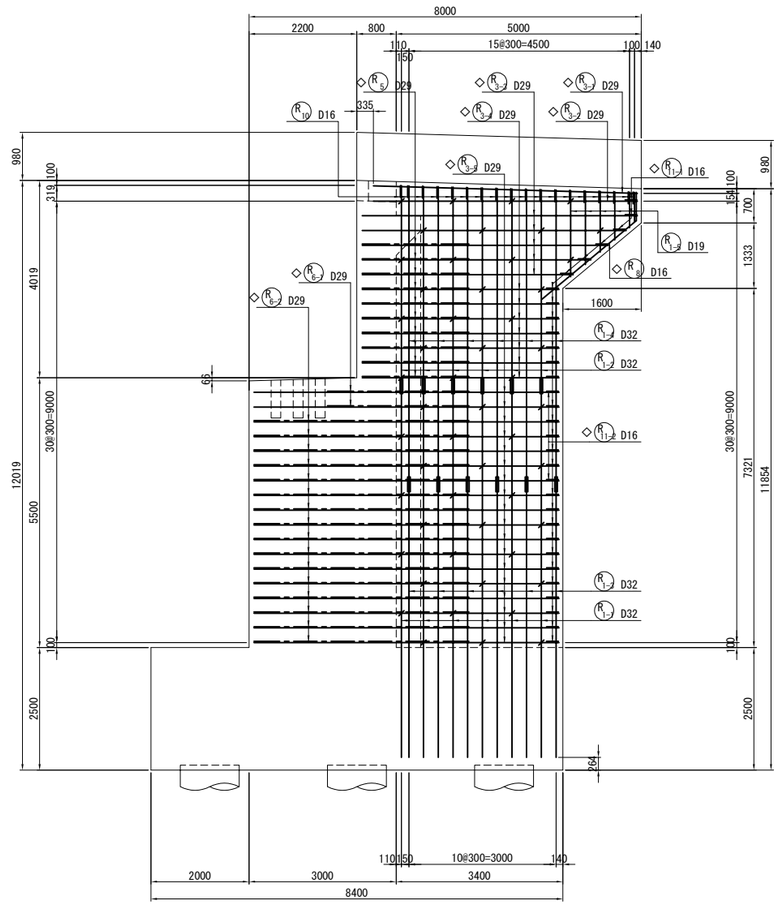
1 － 1
外 側



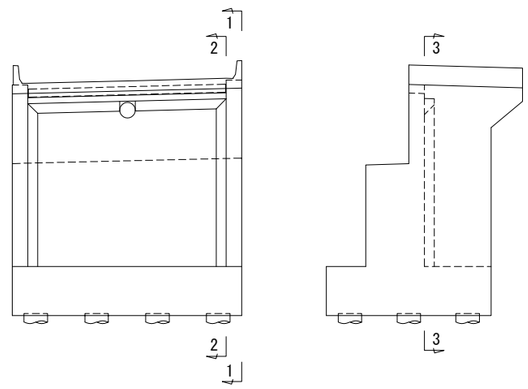
3 － 3



2 － 2
内 側



位 置 図

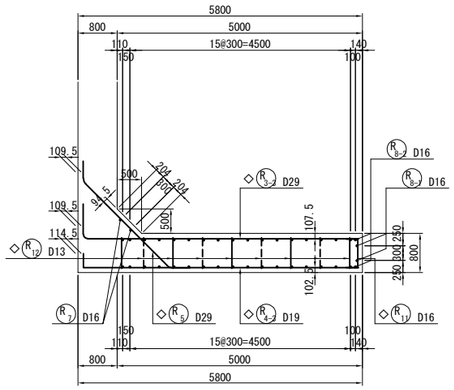


注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3) ◇鉄筋は防錆処理鉄筋を表す。
注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

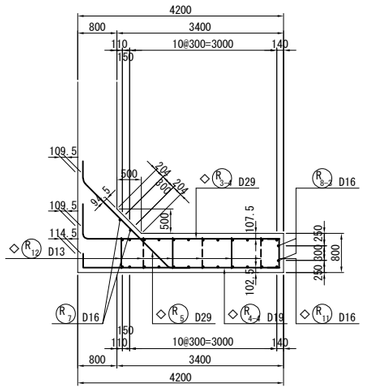
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A2橋台配筋図(その9)		
縮　尺	図　示	図面番号	66 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A2橋台配筋図(その10) S=1：125

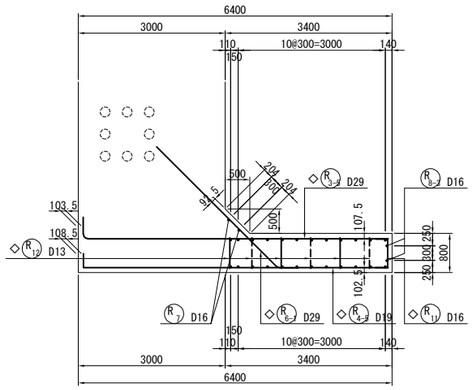
1 － 1



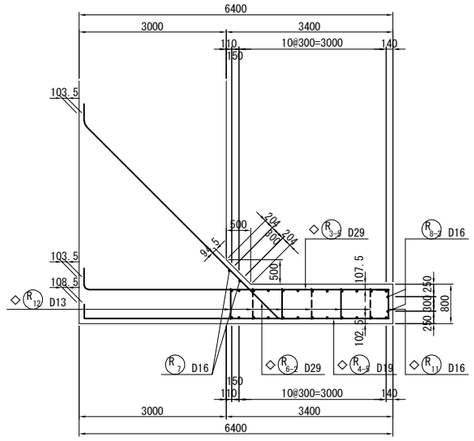
2 － 2



3 － 3

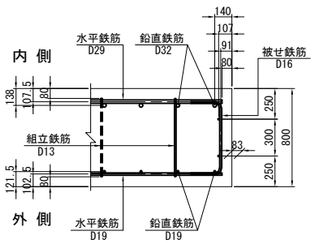


4 － 4

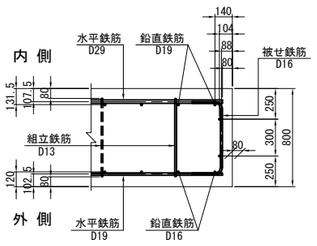


右側ウイング端部かぶり詳細図　S=1：50

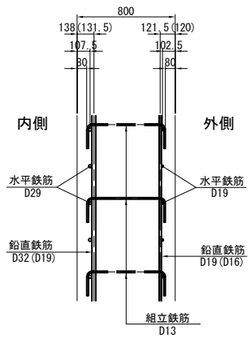
フルウイング端部



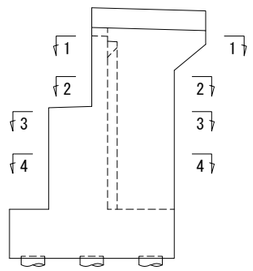
パラレルウイング端部



右側ウイングかぶり詳細図　S=1：50



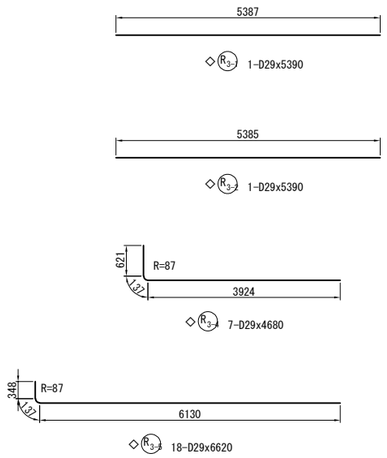
位 置 図

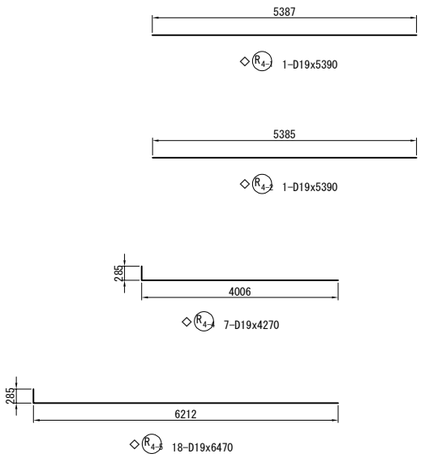


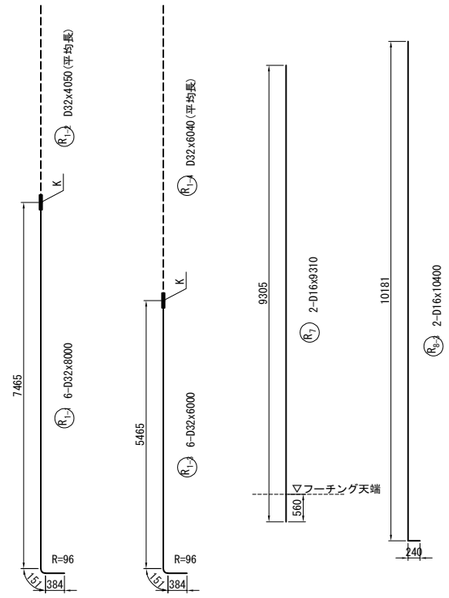
注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3) ◇鉄筋は防錆処理鉄筋を表す。
注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

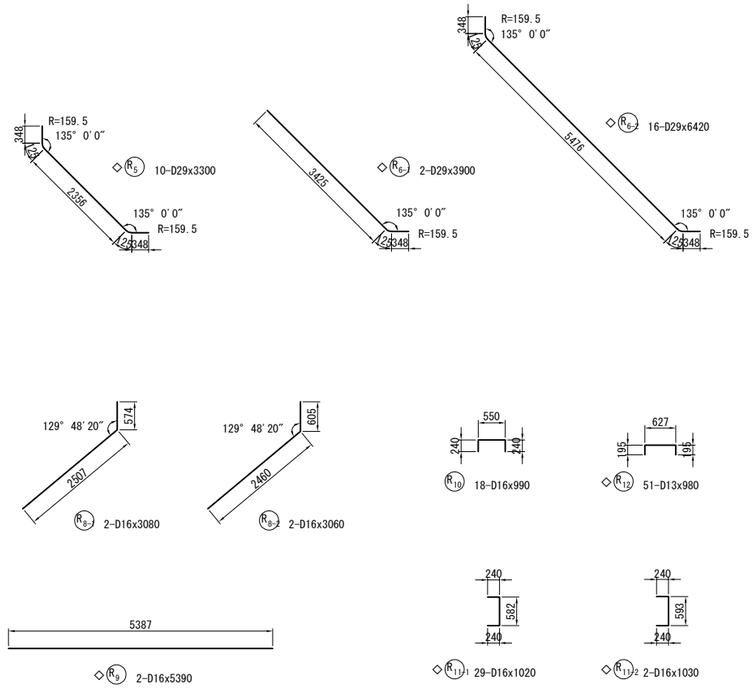
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A2橋台配筋図(その10)		
縮　　尺	図　示	図面番号	67 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

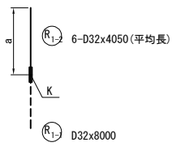
串内橋(下り線)　A2橋台配筋図(その11) S=1：125



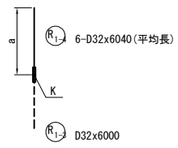








記 号	径	本数	a	L
1	D32	1	4007	4010
2	D32	1	4024	4020
3	D32	1	4041	4040
4	D32	1	4058	4060
5	D32	1	4075	4080
6	D32	1	4088	4090
平均長		6		4050

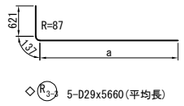


記 号	径	本数	a	L
1	D32	1	5998	6000
2	D32	1	6015	6020
3	D32	1	6032	6030
4	D32	1	6050	6050
5	D32	1	6067	6070
6	D32	1	6084	6080
平均長		6		6040

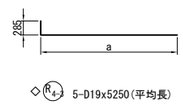
記 号	径	本数	a	L
1	D19	1	723	720
2	D19	1	981	980
3	D19	1	1240	1240
4	D19	1	1498	1500
5	D19	1	1757	1760
平均長		5		1240

記 号	径	本数	a	L
1	D19	1	11566	11830
2	D19	1	11575	11840
3	D19	1	11583	11840
4	D19	1	11592	11850
5	D19	1	11600	11860
6	D19	1	11609	11870
7	D19	1	11617	11880
8	D19	1	11626	11890
9	D19	1	11634	11890
10	D19	1	11643	11900
11	D19	1	11651	11910
12	D19	1	11656	11920
平均長		12		11870

記 号	径	本数	a	L
1	D16	1	723	720
2	D16	1	981	980
3	D16	1	1240	1240
4	D16	1	1498	1500
5	D16	1	1757	1760
平均長		5		1240



記 号	径	本数	a	L
1	D29	1	4214	4970
2	D29	1	4574	5330
3	D29	1	4934	5690
4	D29	1	5294	6050
5	D29	1	5524	6280
平均長		5		5660



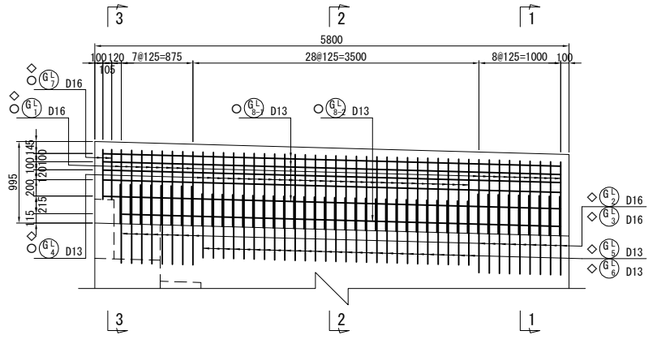
記 号	径	本数	a	L
1	D19	1	4296	4560
2	D19	1	4656	4920
3	D19	1	5016	5280
4	D19	1	5376	5640
5	D19	1	5606	5870
平均長		5		5250

注1）△印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2）TFDは機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3）◇鉄筋は防錆処理鉄筋を表す。
注4）○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

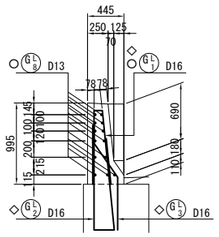
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A2橋台配筋図(その11)		
縮　尺	図　示	図面番号	68 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A2橋台配筋図(その12) S=1：75

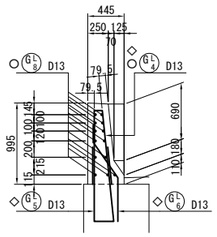
左壁欄側面展開図



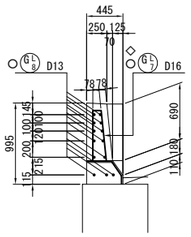
1 － 1

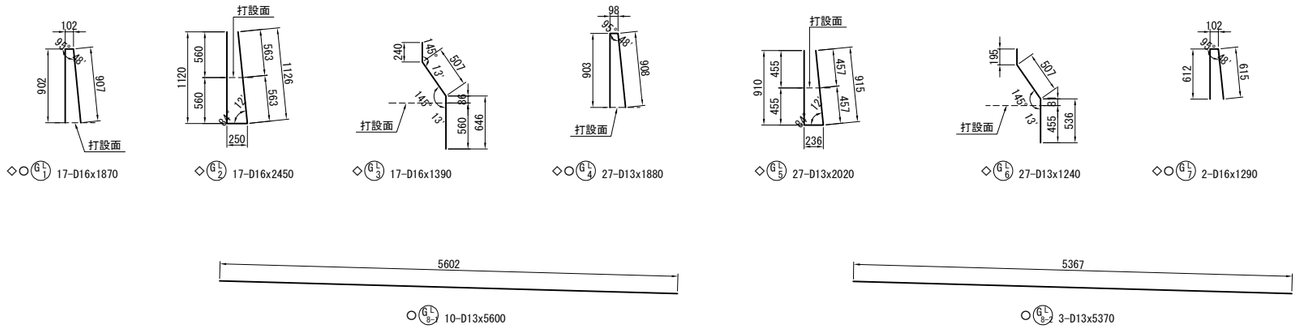


2 － 2



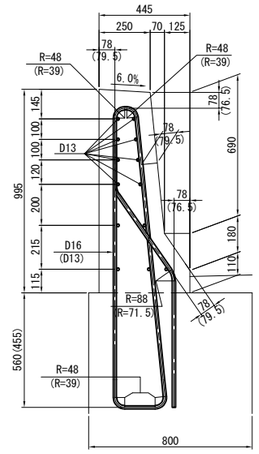
3 － 3





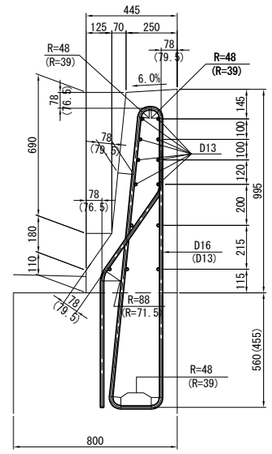
壁高欄かぶり詳細図 S=1：30

左壁欄



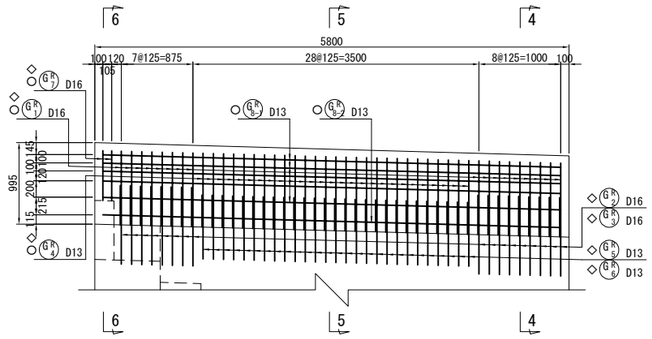
注）（ ）内はD13鉄筋の数値を表す。

右壁欄

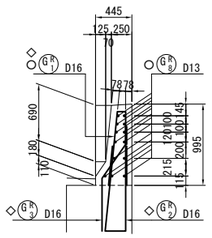


注）（ ）内はD13鉄筋の数値を表す。

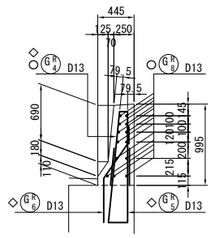
左壁欄側面展開図



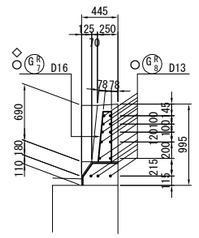
4 － 4

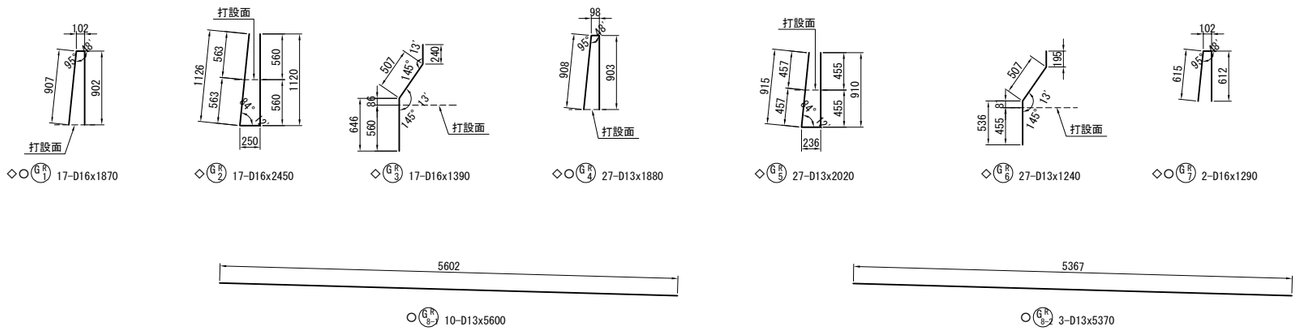


5 － 5

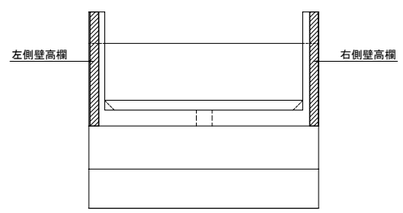


6 － 6





位置図



注1）△印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2）T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3）◇鉄筋は防錆処理鉄筋を表す。
注4）○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A2橋台配筋図(その12)		
縮　尺	図　示	図面番号	69 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A2橋台配筋図(その13)

鉄筋表

	種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要	
	下部工施工エポキシ樹脂塗装鉄筋(SD345)								
◇	P3-1	D22	9000	17	3.04	27.4	466		
◇	P3-2	D22	3880	17	3.04	11.8	201		
◇	P3-3	D22	3860	1	3.04	11.7	12		
◇	P3-4	D22	1750	1	3.04	5.32	5		
◇	P3-5	D22	1740	1	3.04	5.29	5		
◇	P3-6	D22	3820	1	3.04	11.6	12		
◇	P3-7	D22	5670	6	3.04	17.2	103	(平均長)	
◇	P3-8	D22	5620	6	3.04	17.1	103	(平均長)	
◇	P4-1	D22	11540	9	3.04	35.1	316		
◇	P4-2	D22	3520	1	3.04	10.7	11		
◇	P4-3	D22	1800	1	3.04	5.47	5		
◇	P4-4	D22	1730	1	3.04	5.26	5		
◇	P4-5	D22	3520	1	3.04	10.7	11		
◇	P4-6	D22	5390	3	3.04	16.4	49	(平均長)	
◇	P4-7	D22	5350	3	3.04	16.3	49	(平均長)	
◇	P6	D16	11540	1	1.56	18.0	18		
△ ◇	P8	D22	920	144	3.04	2.80	403	(144)	C
							1774 kg		
◇	E3-1	D16	11220	3	1.56	17.5	53		
◇	E3-2	D16	1920	2	1.56	3.00	6		
◇	E3-3	D16	5160	2	1.56	8.05	16		
◇	E3-4	D16	5110	2	1.56	7.97	16		
◇	E4	D16	880	2	1.56	1.37	3		
◇	E5	D16	1060	2	1.56	1.65	3		
◇	E6	D13	1590	12	0.995	1.58	19		
							116 kg		
◇	T1	D35	2630	4	7.51	19.8	79		
◇	T2	D22	2540	2	3.04	7.72	15		
◇	T3	D35	2970	4	7.51	22.3	89	(平均長)	
◇	T4	D35	2630	6	7.51	19.8	119		
◇	T5	D22	2540	4	3.04	7.72	31		
◇	T6	D35	2970	4	7.51	22.3	89	(平均長)	
◇	T7	D16	960	12	1.56	1.50	18		
							440 kg		
◇	Y1	D16	500	32	1.56	0.780	25		
							25 kg		
◇	A3-1	D19	8020	33	2.25	18.0	594		
◇	A3-2	D19	5620	33	2.25	12.6	416		
◇	A3-3	D19	8020	1	2.25	18.0	18		
◇	A3-4	D19	5620	1	2.25	12.6	13		
◇	A3-5	D19	6700	1	2.25	15.1	15		
◇	A4-1	D19	8020	33	2.25	18.0	594		
◇	A4-2	D19	5620	33	2.25	12.6	416		
◇	A4-3	D19	8020	1	2.25	18.0	18		
◇	A4-4	D19	5620	1	2.25	12.6	13		
◇	A4-5	D19	6700	1	2.25	15.1	15		
◇ △	A7	D19	3090	108	2.25	6.95	751	(108)	C
							2863 kg		
◇	S2-1	D16	9000	6	1.56	14.0	84		
◇	S2-2	D16	4220	6	1.56	6.58	39		
◇	S2-3	D16	7000	6	1.56	10.9	65		
◇	S2-4	D16	6220	6	1.56	9.70	58		
◇ △	S3	D16	3040	28	1.56	4.74	133	(28)	C
							379 kg		
◇	H1	D16	2730	20	1.56	4.26	85		
◇	H2	D16	2730	24	1.56	4.26	102		
◇	H3	D16	3440	4	1.56	5.37	21		
							208 kg		
◇	L3-1	D29	5390	1	5.04	27.2	27		
◇	L3-2	D29	5390	2	5.04	27.2	54		
◇	L3-3	D29	5620	5	5.04	28.3	142	(平均長)	
◇	L3-4	D29	4680	7	5.04	23.6	165		
◇	L3-5	D29	6620	17	5.04	33.4	568		
◇	L4-1	D19	5390	1	2.25	12.1	12		
◇	L4-2	D19	5390	2	2.25	12.1	24		
◇	L4-3	D19	5210	5	2.25	11.7	59	(平均長)	
◇	L4-4	D19	4270	7	2.25	9.61	67		
◇	L4-5	D19	6470	17	2.25	14.6	248		
◇	L5	D29	3300	11	5.04	16.6	183		
◇	L6-1	D29	3900	3	5.04	19.7	59		
◇	L6-2	D29	6420	14	5.04	32.4	454		

	種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
	下部工施工エポキシ樹脂塗装鉄筋(SD345)							
◇	L9	D16	5390	2	1.56	8.41	17	
◇	L11	D16	1020	31	1.56	1.59	49	
◇	L12	D13	980	51	0.995	0.975	50	
							2178 kg	
◇	R3-1	D29	5390	1	5.04	27.2	27	
◇	R3-2	D29	5390	1	5.04	27.2	27	
◇	R3-3	D29	5660	5	5.04	28.5	143	(平均長)
◇	R3-4	D29	4680	7	5.04	23.6	165	
◇	R3-5	D29	6620	18	5.04	33.4	601	
◇	R4-1	D19	5390	1	2.25	12.1	12	
◇	R4-2	D19	5390	1	2.25	12.1	12	
◇	R4-3	D19	5250	5	2.25	11.8	59	(平均長)
◇	R4-4	D19	4270	7	2.25	9.61	67	
◇	R4-5	D19	6470	18	2.25	14.6	263	
◇	R5	D29	3300	10	5.04	16.6	166	
◇	R6-1	D29	3900	2	5.04	19.7	39	
◇	R6-2	D29	6420	16	5.04	32.4	518	
◇	R9	D16	5390	2	1.56	8.41	17	
◇	R11-1	D16	1020	29	1.56	1.59	46	
◇	R11-2	D16	1030	2	1.56	1.61	3	
◇	R12	D13	980	51	0.995	0.975	50	
							2215 kg	
◇	GL2	D16	2450	17	1.56	3.82	65	
◇	GL3	D16	1390	17	1.56	2.17	37	
◇	GL5	D13	2020	27	0.995	2.01	54	
◇	GL6	D13	1240	27	0.995	1.23	33	
							189 kg	
◇	GR2	D16	2450	17	1.56	3.82	65	
◇	GR3	D16	1390	17	1.56	2.17	37	
◇	GR5	D13	2020	27	0.995	2.01	54	
◇	GR6	D13	1240	27	0.995	1.23	33	
							189 kg	

下部工施工エポキシ樹脂塗装鉄筋

鉄筋質量集計(SD345)

	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計	(機械定着)
D35	376 kg	−	−	376 kg	
D29	3338 kg	−	−	3338 kg	
D22	1399 kg	−	403 kg	1802 kg	(144)
D19	2935 kg	−	751 kg	3686 kg	(108)
D16	948 kg	−	133 kg	1081 kg	(28)
D13	293 kg	−	−	293 kg	
合　計	9289 kg	−	1287 kg	10576 kg	(280)

	種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要	
	下部工施工鉄筋(SD345)								
	P1-1	D35	5170	66	7.51	38.8	2561		
	P1-2	D35	3910	7	7.51	29.4	206	(平均長)	
	P1-3	D35	490	7	7.51	3.68	26	(平均長)	
	P2-1	D35	4850	36	7.51	36.4	1310		
	P2-2	D35	3640	4	7.51	27.3	109	(平均長)	
	P2-3	D35	520	4	7.51	3.91	16	(平均長)	
	P5	D16	3950	4	1.56	6.16	25		
	P7	D16	970	40	1.56	1.51	60		
							4313 kg		
	J1	D13	1540	72	0.995	1.53	110		
							110 kg		
	E1	D22	520	12	3.04	1.58	19		
	E2-1	D16	2920	32	1.56	4.56	146		
	E2-2	D16	1810	3	1.56	2.82	8		
							173 kg		
	T8	D16	2060	4	1.56	3.21	13		
							13 kg		
	A1	D29	7830	73	5.04	39.5	2884	(平均長)	
	A2	D29	7830	40	5.04	39.5	1580	(平均長)	
	A5	D16	7490	9	1.56	11.7	105		
	A6	D16	7760	9	1.56	12.1	109		
							4678 kg		
	S1	D16	3760	44	1.56	5.87	258		
							258 kg		
	F1	D29	6410	46	5.04	32.3	1486		
	F2	D32	6870	46	6.23	42.8	1969		
	F3	D38	6670	46	8.95	59.7	2746		
	F4	D25	3110	46	3.98	12.4	570		
	F5	D19	11540	13	2.25	26.0	338		
	F6	D19	11540	19	2.25	26.0	494		
	F7	D22	11540	14	3.04	35.1	491		
	F8	D16	11540	10	1.56	18.0	180		
	F9	D19	8740	20	2.25	19.7	394		
	F10	D19	11520	20	2.25	25.9	518		
	F11	D16	2640	16	1.56	4.12	66		
△	F12	D16	2420	52	1.56	3.78	197	(52)	C
△	F13	D16	2420	45	1.56	3.78	170	(45)	C
							9619 kg		
	L1-1	D32	11790	12	6.23	73.5	882	(平均長)	
	L1-2	D19	1240	5	2.25	2.79	14	(平均長)	
	L2-1	D19	11620	12	2.25	26.1	313	(平均長)	
	L2-2	D16	1240	5	1.56	1.93	10	(平均長)	
	L7	D16	9050	2	1.56	14.1	28		
	L8-1	D16	3080	2	1.56	4.80	10		
	L8-2	D16	3060	2	1.56	4.77	10		
	L8-3	D16	10100	2	1.56	15.8	32		
	L10	D16	990	18	1.56	1.54	28		
							1327 kg		
	R1-1	D32	8000	6	6.23	49.8	299	[6]	B
	R1-2	D32	4050	6	6.23	25.2	151	(平均長)	B
	R1-3	D32	6000	6	6.23	37.4	224	[6]	B
	R1-4	D32	6040	6	6.23	37.6	226	(平均長)	B
	R1-5	D19	1240	5	2.25	2.79	14	(平均長)	
	R2-1	D19	11870	12	2.25	26.7	320	(平均長)	
	R2-2	D16	1240	5	1.56	1.93	10	(平均長)	
	R7	D16	9310	2	1.56	14.5	29		
	R8-1	D16	3080	2	1.56	4.80	10		
	R8-2	D16	3060	2	1.56	4.77	10		
	R8-3	D16	10400	2	1.56	16.2	32		
	R10	D16	990	18	1.56	1.54	28		
							1353 kg		

下部工施工鉄筋

鉄筋質量集計(SD345)

	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計	[機械式継手]	(機械定着)
D38	2746 kg	−	−	2746 kg		
D35	4228 kg	−	−	4228 kg		
D32	2851 kg	900 kg	−	3751 kg	[12]	
D29	5950 kg	−	−	5950 kg		
D25	570 kg	−	−	570 kg		
D22	510 kg	−	−	510 kg		
D19	2405 kg	−	−	2405 kg		
D16	1207 kg	−	367 kg	1574 kg		(97)
D13	110 kg	−	−	110 kg		
合　計	20577 kg	900 kg	367 kg	21844 kg	[12]	(97)

	種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
	上部工施工エポキシ樹脂塗装鉄筋(SD345)							
◇ ○	GL1	D16	1870	17	1.56	2.92	50	
◇ ○	GL4	D13	1880	27	0.995	1.87	50	
◇ ○	GL7	D16	1290	2	1.56	2.01	4	
							104 kg	
◇ ○	GR1	D16	1870	17	1.56	2.92	50	
◇ ○	GR4	D13	1880	27	0.995	1.87	50	
◇ ○	GR7	D16	1290	2	1.56	2.01	4	
							104 kg	

上部工施工エポキシ樹脂塗装鉄筋

鉄筋質量集計(SD345)

	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計
D16	108 kg	−	−	108 kg
D13	100 kg	−	−	100 kg
合　計	208 kg	−	−	208 kg

	種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
	上部工施工鉄筋(SD345)							
○	GL8-1	D13	5600	10	0.995	5.57	56	
○	GL8-2	D13	5370	3	0.995	5.34	16	
							72 kg	
○	GR8-1	D13	5600	10	0.995	5.57	56	
○	GR8-2	D13	5370	3	0.995	5.34	16	
							72 kg	

上部工施工鉄筋

鉄筋質量集計(SD345)

	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計
D13	144 kg	−	−	144 kg
合　計	144 kg	−	−	144 kg

注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3) ◇鉄筋は防錆処理鉄筋を表す。
注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。
注5) ( )内は機械式鉄筋定着工法箇所数を示す。
注6) [ ]内はガス圧接継手継手個所数を示す。

道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A2橋台配筋図(その13)		
縮　尺	図　示	図面番号	70 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

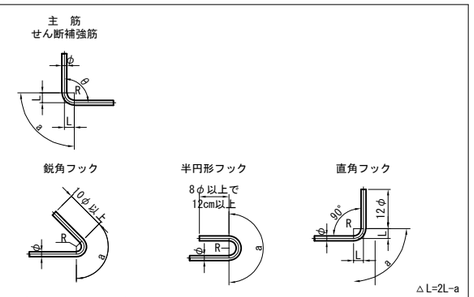
串内橋(下り線)　A2橋台配筋図(その14)

鉄筋集計表

(単位：kg)

種別	鉄筋径		下部工施工		上部工施工		合計
			一般鉄筋	防錆処理鉄筋	一般鉄筋	防錆処理鉄筋	
A (SD345)	D13	D13	110	293	144	100	647
	D16～D25	D16	1207	980	―――	108	2295
		D19	2405	2935	―――	―――	5340
		D22	510	1399	―――	―――	1909
		D25	570	―――	―――	―――	570
		小計	4692	5314	―――	108	10114
	D29～D32	D29	5950	3338	―――	―――	9288
		D32	2851	―――	―――	―――	2851
		小計	8801	3338	―――	―――	12139
	D35		4228	376	―――	―――	4604
	D38		2746	―――	―――	―――	2746
	D41		―――	―――	―――	―――	―――
	D51		―――	―――	―――	―――	―――
	合計		20577	9321	144	208	30250
B (SD345)	D16～D25	D16	―――	―――	―――	―――	―――
		D19	―――	―――	―――	―――	―――
		D22	―――	―――	―――	―――	―――
		D25	―――	―――	―――	―――	―――
		小計	―――	―――	―――	―――	―――
	D29～D32	D29	―――	―――	―――	―――	―――
		D32	900	―――	―――	―――	900
		小計	900	―――	―――	―――	900
	D35		―――	―――	―――	―――	―――
	D38		―――	―――	―――	―――	―――
	D41		―――	―――	―――	―――	―――
	D51		―――	―――	―――	―――	―――
	合計		900	―――	―――	―――	900
C (SD345)	D13	D13	―――	―――	―――	―――	―――
	D16～D25	D16	367	133	―――	―――	500
		D19	―――	751	―――	―――	751
		D22	―――	358	―――	―――	358
		D25	―――	―――	―――	―――	―――
		小計	―――	1242	―――	―――	1242
	D29～D32	D29	―――	―――	―――	―――	―――
		D32	―――	―――	―――	―――	―――
		小計	―――	―――	―――	―――	―――
	D35		―――	―――	―――	―――	―――
	D38		―――	―――	―――	―――	―――
	D41		―――	―――	―――	―――	―――
	D51		―――	―――	―――	―――	―――
	合計		367	1242	―――	―――	1609
総合計			21844	10563	144	208	32759

鉄筋加工寸法表(SD345)



△L=2L-a

	径	θ≦90° R=3.0φ	θ＞90° R=5.5φ	θ=45°		θ=60°		θ=90°		θ=135°	
				a	△L	a	△L	a	△L	a	△L
主筋	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
	D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6
	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8
	D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9
	D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	10
	D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12

	径	R=2.5φ	θ=45°		θ=60°		θ=90°		―――
			a	△L	a	△L	a	△L	―――
せん断補強筋及び帯鉄筋	D13	32.5	77	80	68	45	51	14	―――
	D16	40	94	99	84	55	63	17	―――
	D19	47.5	112	117	99	66	75	20	―――
	D22	55	130	136	115	76	86	24	―――
	D25	62.5	147	155	131	86	98	27	―――
	D29	72.5	171	179	152	99	114	31	―――

	径	R=3.0φ	鋭角フック	半円形フック	直角フック	
			a	a	a	△L
フック	D13	39	92	123	61	17
	D16	48	113	151	75	21
	D19	57	134	179	89	25
	D22	66	156	207	104	28
	D25	75	177	236	118	32
	D29	87	205	273	137	37

機械式鉄筋定着工法数量表(下部工施工)

鉄筋径	箇　所　数					
	0<=L≦1m	1m<=L≦2m	2m<=L≦3m	3m<=L≦4m	4m<=L≦5m	5m<=L≦6m
D13						
D16			97			
D19						
合計						97
D16(防錆処理)				28		
D19(防錆処理)				108		
D22(防錆処理)	144					
合計(防錆処理)						280

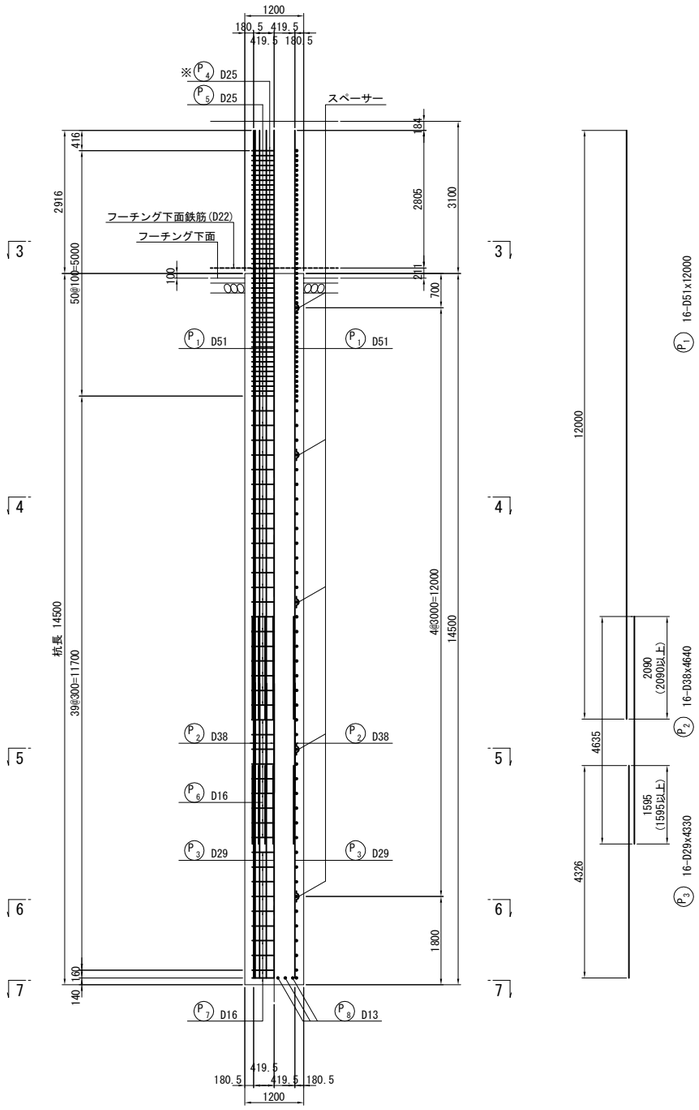
注1) △印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
注2) T印は機械式鉄筋定着工法の定着体を表す。
注3) ◇鉄筋は防錆処理鉄筋を表す。
注4) ○鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A2橋台配筋図(その14)		
縮　尺	図　示	図面番号	71 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A1橋台場所打ち杭配筋図(その1) S=1：125

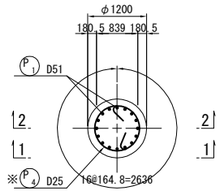
側面図

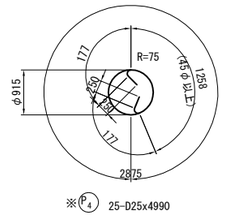
1 － 1　2 － 2



断面図

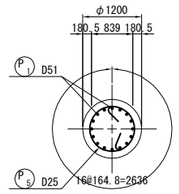
3 － 3

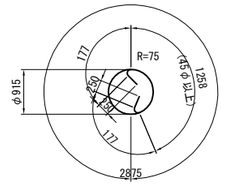




断面図

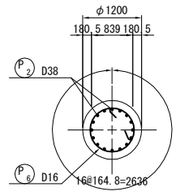
4 － 4

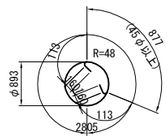




断面図

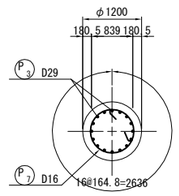
5 － 5

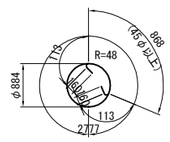




断面図

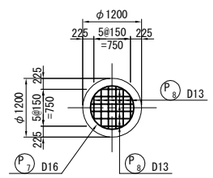
6 － 6

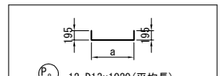




底面図

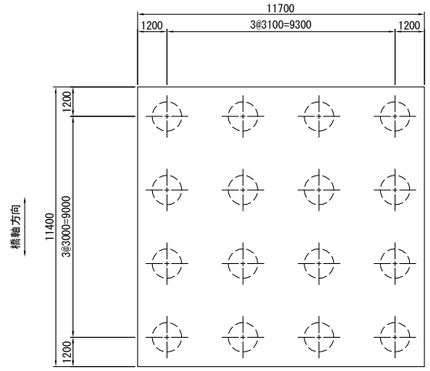
7 － 7





記号	径	本数	a	L
P6-1	D13	4	411	770
2	D13	4	727	1080
3	D13	4	842	1200
平均長		12		1020

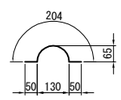
杭配置図



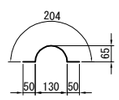
使用材料表

コンクリート	フーチング	σck=30N/mm²
	場所打ち杭	σck=30N/mm²(呼び強度:40N/mm²)
鉄　筋	場所打ち杭	SD490(主鉄筋)、SD345

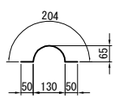
スペーサー詳細図　S=1:25



D51用　12-D13x300



D38用　4-D13x300



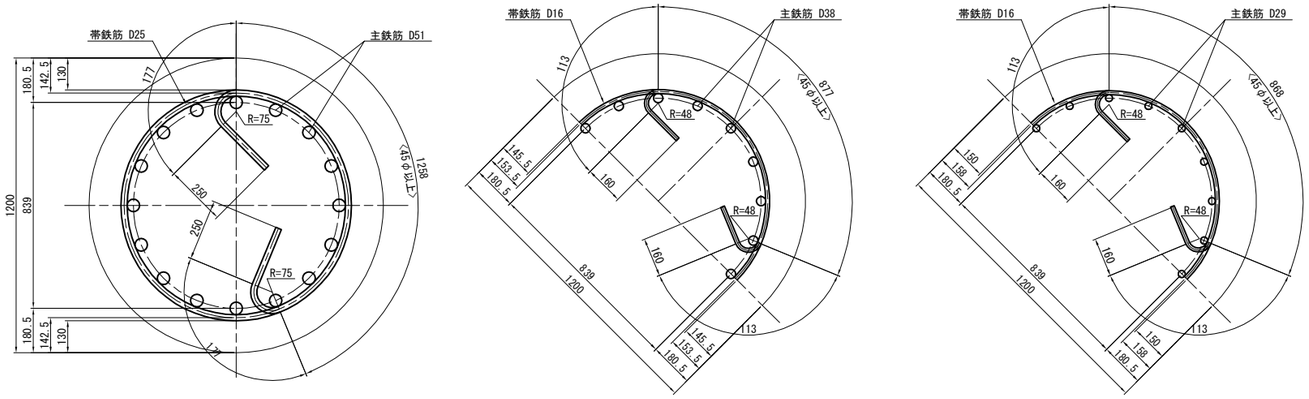
D29用　4-D13x300

注)※印はA鉄筋を示し、他はY鉄筋を示す。

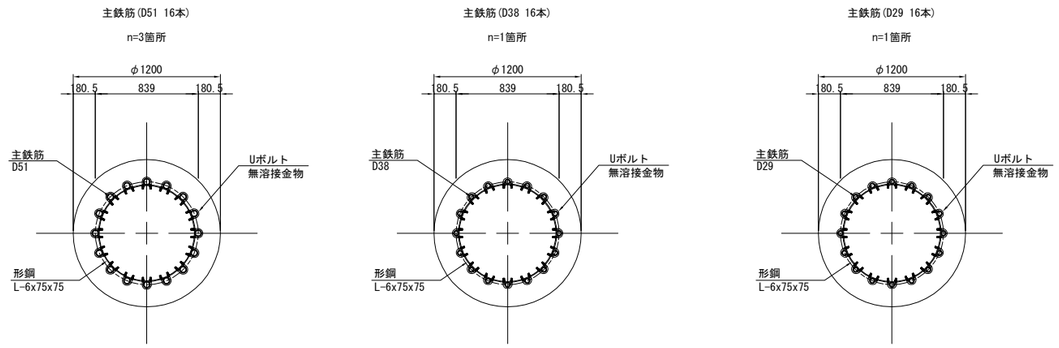
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A1橋台場所打ち杭配筋図(その1)		
縮　尺	図　示	図面番号	72 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A1橋台場所打ち杭配筋図(その2) S=1：125

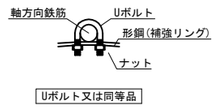
かぶり詳細図 S=1:25



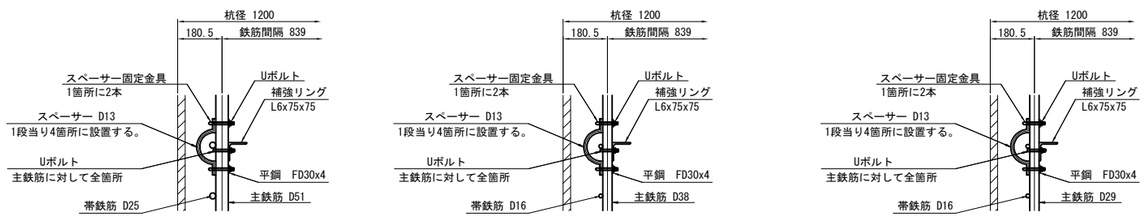
主鉄筋固定金具配置図 S=1:50



Uボルト部詳細図 S=1:12.5



スペーサー参考図 S=1:25



鉄筋表

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
Y鉄筋(SD490)							
P1	D51	12000	16	15.9	191	3056	—
P2	D38	4640	16	8.95	41.5	664	—
P3	D29	4330	16	5.04	21.8	349	—
						4069 kg	
Y鉄筋 鉄筋集計(SD490)							
		1本当たり				1基当たり	
		D51	3056 kg	x 16 =		48896 kg	
		D38	664 kg	x 16 =		10624 kg	
		D29	349 kg	x 16 =		5584 kg	
		合計	4069 kg	x 16 =		65104 kg	
Y鉄筋(SD345)							
P5	D25	4990	47	3.98	19.9	935	○
P6	D16	4230	9	1.56	6.60	59	○
P7	D16	4190	10	1.56	6.54	65	○
P8	D13	1020	12	0.995	1.01	12	└ (平均長)
						1071 kg	
Y鉄筋 鉄筋集計(SD345)							
		1本当たり				1基当たり	
		D25	935 kg	x 16 =		14960 kg	
		D16	124 kg	x 16 =		1984 kg	
		D13	12 kg	x 16 =		192 kg	
		合計	1071 kg	x 16 =		17136 kg	
A鉄筋(SD345)							
※ P4	D25	4990	25	3.98	19.9	498	○
						498 kg	
A鉄筋 鉄筋集計(SD345)							
		1本当たり				1基当たり	
		D25	498 kg	x 16 =		7968 kg	
		合計	498 kg	x 16 =		7968 kg	

補強リング、固定金具

(杭1本当り)

種別	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
L-6X75X75	2476	3	6.85	16.96	51	補強リング(D51用)
Uボルト	-	48	-	-	-	主鉄筋と補強リングの固定(D51用)
L-6X75X75	2516	1	6.85	17.23	17	補強リング(D38用)
Uボルト	-	16	-	-	-	主鉄筋と補強リングの固定(D38用)
L-6X75X75	2545	1	6.85	17.43	17	補強リング(D29用)
Uボルト	-	16	-	-	-	主鉄筋と補強リングの固定(D29用)

注)Uボルト規格
D51用、D38用、SS440、変形時荷重30kN以上

スペーサー、固定金具

(杭1本当り)

種別	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
スペーサーD13	300	12	0.995	0.298	4	SD345(D51用)
スペーサーD13	300	4	0.995	0.298	1	SD345(D38用)
スペーサーD13	300	4	0.995	0.298	1	SD345(D29用)
Uボルト	-	24	-	-	-	スペーサーと主鉄筋の固定(D51用)
Uボルト	-	8	-	-	-	スペーサーと主鉄筋の固定(D38用)
Uボルト	-	8	-	-	-	スペーサーと主鉄筋の固定(D29用)
FD30x4	-	40	-	-	-	

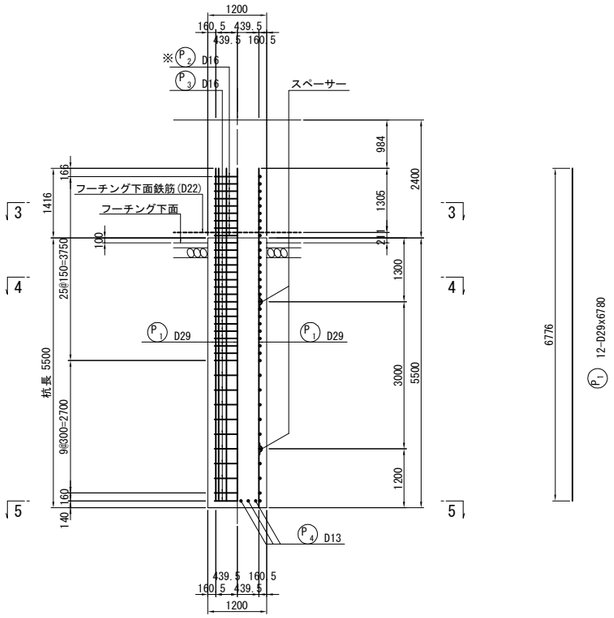
注：1.※印はA鉄筋を示し、他はY鉄筋を示す。

道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A1橋台場所打ち杭配筋図(その2)		
縮　尺	図　示	図面番号	73 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　P1橋脚場所打ち杭配筋図(その1) S=1：125

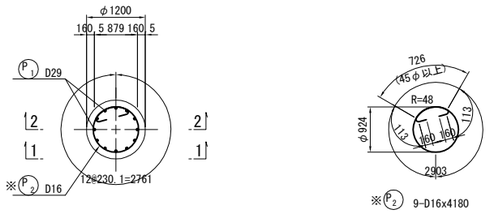
側 面 図

1 － 1　2 － 2



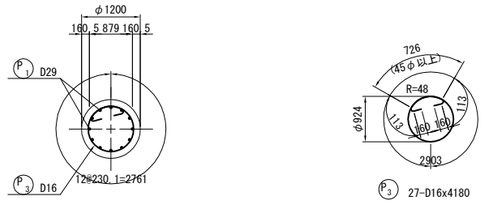
断 面 図

3 － 3

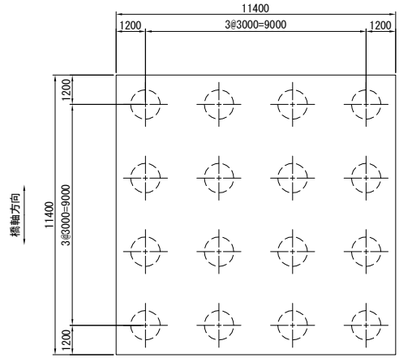


断 面 図

4 － 4

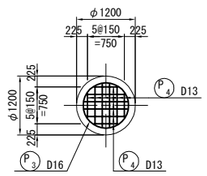


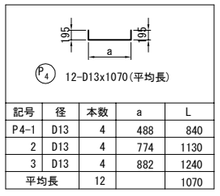
杭配置図



底 面 図

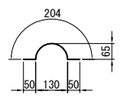
5 － 5





記号	径	本数	a	L
P4-1	D13	4	488	840
2	D13	4	774	1130
3	D13	4	882	1240
平均長		12		1070

スペーサー詳細図　S=1:25



D29用　8-D13x300

使用材料表

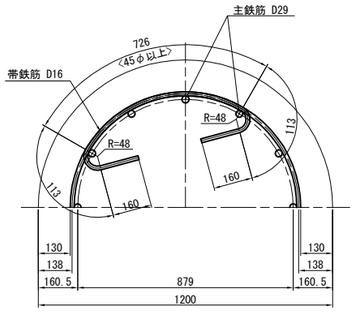
コンクリート	フーチング	σck=24N/mm²
	場所打ち杭	σck=24N/mm² (呼び強度:30N/mm²)
鉄　筋	場所打ち杭	SD345

注)※印はA鉄筋を示し、他はY鉄筋を示す。

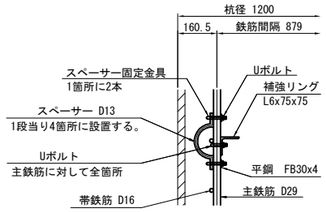
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P1橋脚場所打ち杭配筋図(その1)		
縮　尺	図　示	図面番号	74 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　P1橋脚場所打ち杭配筋図(その2) S=1：125

かぶり詳細図　S=1:25



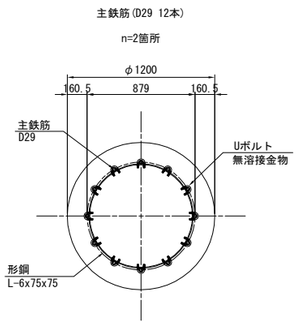
スペーサー参考図　S=1:25



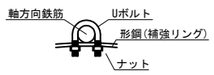
鉄筋表

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
Y鉄筋(SD345)							
P1	D29	6780	12	5.04	34.2	410	—
P3	D16	4180	27	1.56	6.52	176	○
P4	D13	1070	12	0.995	1.06	13	⊔ (平均長)
						599 kg	
Y鉄筋 鉄筋集計(SD345)							
			1本当たり			1基当たり	
			D29	410 kg	x 16 =	6560 kg	
			D16	176 kg	x 16 =	2816 kg	
			D13	13 kg	x 16 =	208 kg	
			合計	599 kg	x 16 =	9584 kg	
A鉄筋(SD345)							
※ P2	D16	4180	9	1.56	6.52	59	○
						59 kg	
A鉄筋 鉄筋集計(SD345)							
			1本当たり			1基当たり	
			D16	59 kg	x 16 =	944 kg	
			合計	59 kg	x 16 =	944 kg	

主鉄筋固定金具配置図 S=1:50



Uボルト部詳細図　S=1:12.5



Uボルト又は同等品

補強リング、固定金具

(杭1本当り)

種別	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
L-6X75X75	2670	2	6.85	18.29	37	補強リング(D29用)
Uボルト	-	24	-	-	-	主鉄筋と補強リングの固定(D29用)

注)Uボルト規格
D29用、SS440、変形時荷重30kN以上

スペーサー、固定金具

(杭1本当り)

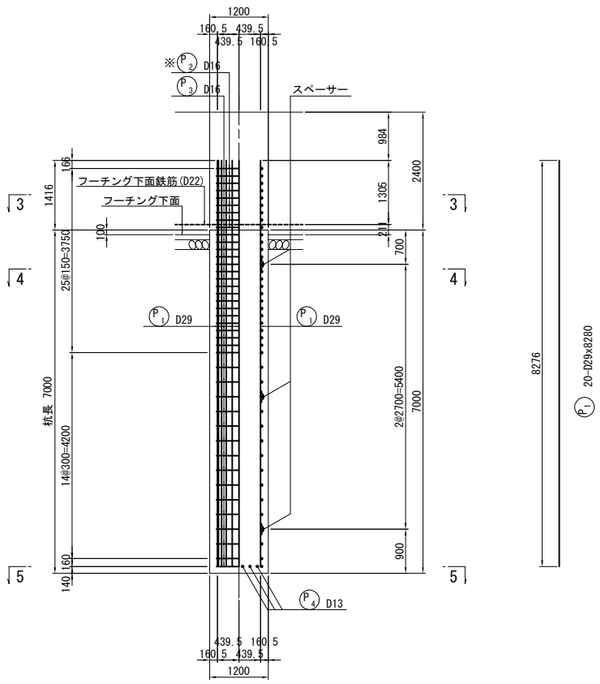
種別	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
スペーサーD13	300	8	0.995	0.298	2	SD345(D29用)
Uボルト	-	16	-	-	-	スペーサーと主鉄筋の固定(D29用)
FB30x4	-	16	-	-	-	

注: 1.※印はA鉄筋を示し、他はY鉄筋を示す。

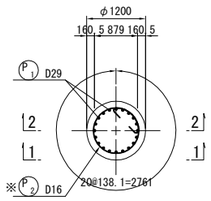
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P1橋脚場所打ち杭配筋図(その2)		
縮　尺	図　示	図面番号	75 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

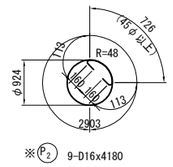
串内橋(下り線)　P2橋脚場所打ち杭配筋図(その1) S=1：125

側 面 図
1 － 1　2 － 2

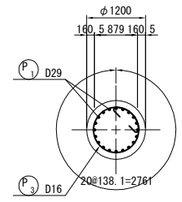


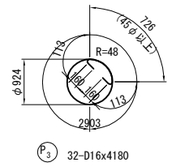
断 面 図
3 － 3



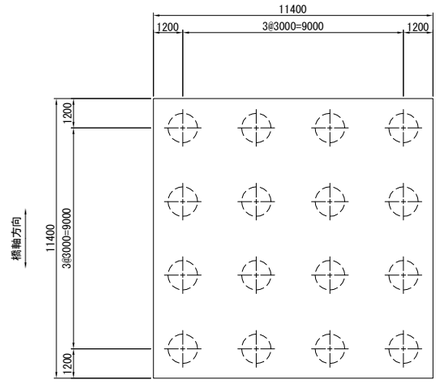


断 面 図
4 － 4





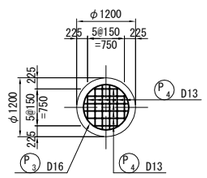
杭配置図

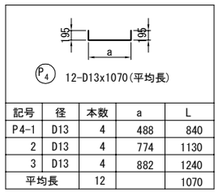


使用材料表

コンクリート	フーチング	σck=24N/mm²
	場所打ち杭	σck=24N/mm²(呼び強度:30N/mm²)
鉄　筋	場所打ち杭	SD345

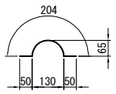
底 面 図
5 － 5





記号	径	本数	a	L
P4-1	D13	4	488	840
2	D13	4	774	1130
3	D13	4	882	1240
平均長		12		1070

スペーサー詳細図　S=1:25



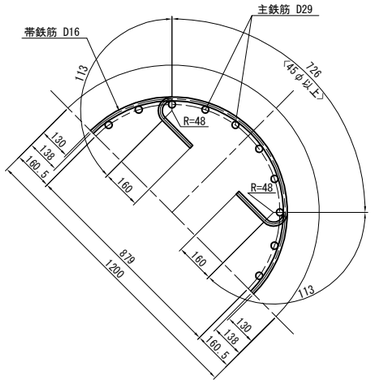
D29用　12-D13x300

注)※印はA鉄筋を示し、他はY鉄筋を示す。

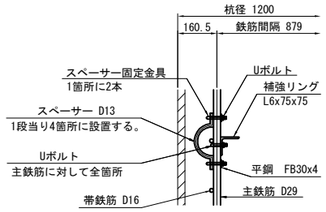
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P2橋脚場所打ち杭配筋図(その1)		
縮　尺	図　示	図面番号	76 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　P2橋脚場所打ち杭配筋図(その2) S=1：125

かぶり詳細図　S=1:25



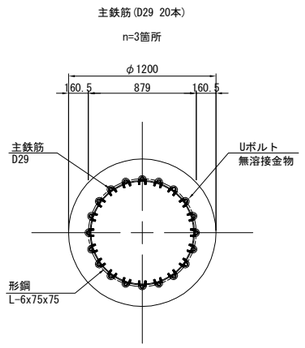
スペーサー参考図　S=1:25



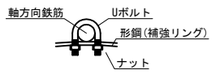
鉄筋表

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
Y鉄筋(SD345)							
P1	D29	8280	20	5.04	41.7	834	—
P3	D16	4180	32	1.56	6.52	209	○
P4	D13	1070	12	0.995	1.06	13	⊔ (平均長)
						1056 kg	
Y鉄筋 鉄筋集計(SD345)							
			1本当たり			1基当たり	
			D29	834 kg	x 16 =	13344 kg	
			D16	209 kg	x 16 =	3344 kg	
			D13	13 kg	x 16 =	208 kg	
			合計	1056 kg	x 16 =	16896 kg	
A鉄筋(SD345)							
※ P2	D16	4180	9	1.56	6.52	59	○
						59 kg	
A鉄筋 鉄筋集計(SD345)							
			1本当たり			1基当たり	
			D16	59 kg	x 16 =	944 kg	
			合計	59 kg	x 16 =	944 kg	

主鉄筋固定金具配置図　S=1:50



Uボルト部詳細図　S=1:12.5



Uボルト又は同等品

補強リング、固定金具

(杭1本当り)

種別	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
L-6X75X75	2670	3	6.85	18.29	55	補強リング(D29用)
Uボルト	-	60	-	-	-	主鉄筋と補強リングの固定(D29用)

注)Uボルト規格
D29用、SS440、変形時荷重30kN以上

スペーサー、固定金具

(杭1本当り)

種別	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
スペーサーD13	300	12	0.995	0.298	4	SD345(D29用)
Uボルト	-	24	-	-	-	スペーサーと主鉄筋の固定(D29用)
FB30x4	-	24	-	-	-	

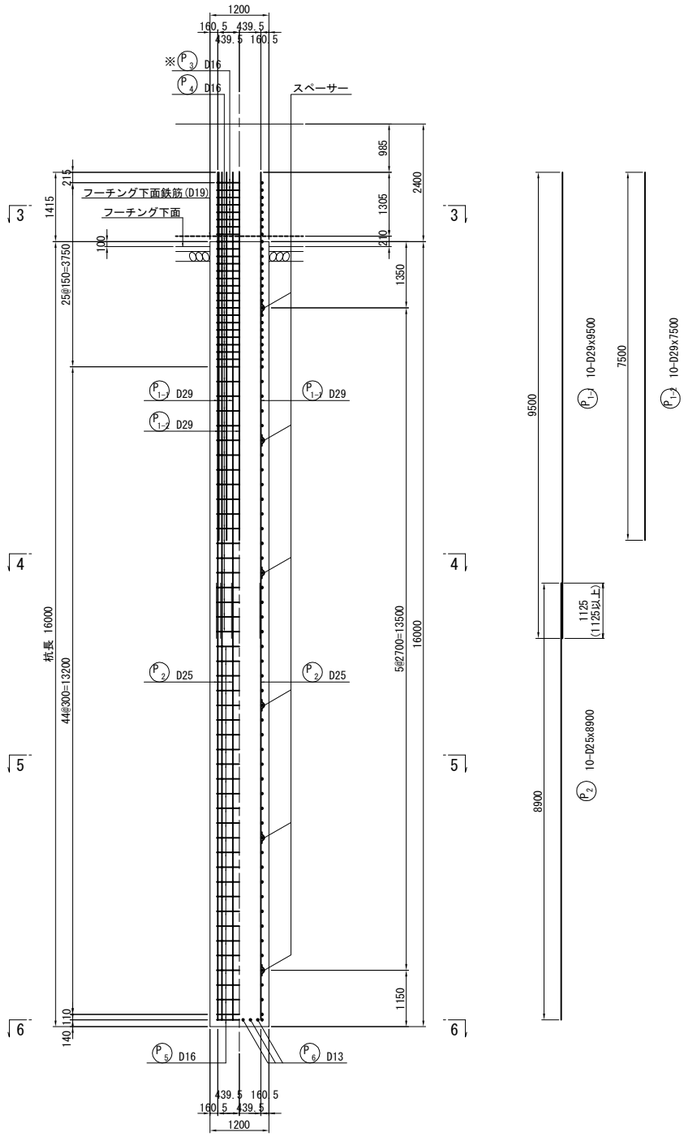
注：1.※印はA鉄筋を示し、他はY鉄筋を示す。

道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P2橋脚場所打ち杭配筋図(その2)		
縮　尺	図　示	図面番号	77 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A2橋台場所打ち杭配筋図(その1) S=1：125

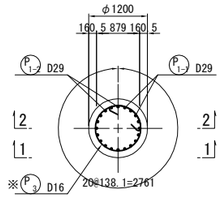
側 面 図

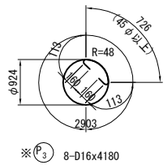
1 － 1　2 － 2

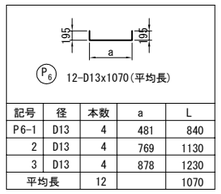


断 面 図

3 － 3



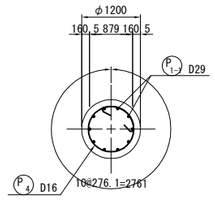


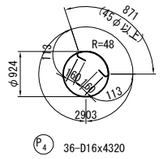


記号	径	本数	a	L
P6-1	D13	4	481	840
2	D13	4	769	1130
3	D13	4	878	1230
平均長		12		1070

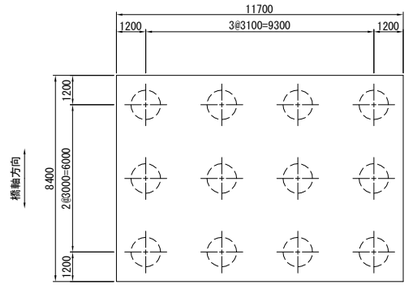
断 面 図

4 － 4



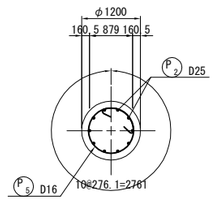


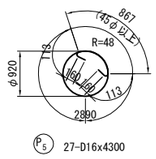
杭配置図



断 面 図

5 － 5



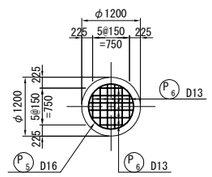


使用材料表

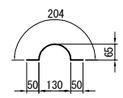
コンクリート	フーチング	σck=24N/mm²
	場所打ち杭	σck=24N/mm²(呼び強度:30N/mm²)
鉄　筋	場所打ち杭	SD345

底 面 図

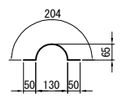
5 － 5



スペーサー詳細図　S=1:25



D29用　12-D13x300



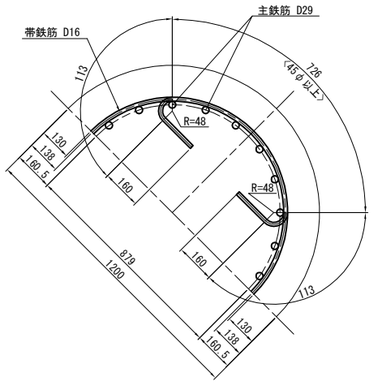
D25用　12-D13x300

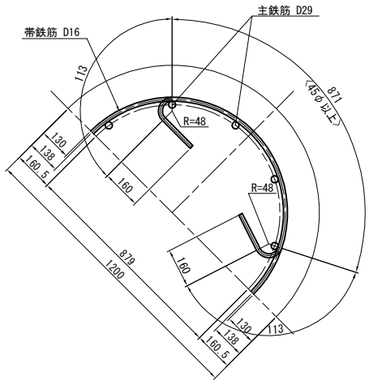
注)※印はA鉄筋を示し、他はY鉄筋を示す。

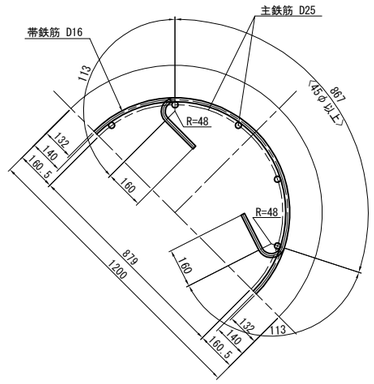
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A2橋台場所打ち杭配筋図(その1)		
縮　尺	図　示	図面番号	78 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A2橋台場所打ち杭配筋図(その2) S=1：125

かぶり詳細図 S=1:25





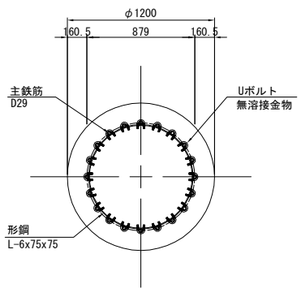


鉄筋表

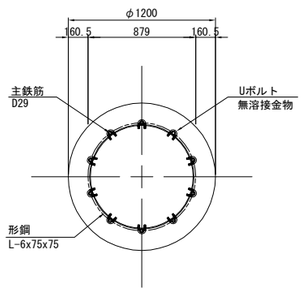
種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
Y鉄筋(SD345)							
P1-1	D29	9500	10	5.04	47.9	479	—
P1-2	D29	7500	10	5.04	37.8	378	—
P2	D25	8900	10	3.98	35.4	354	—
P4	D16	4320	36	1.56	6.74	243	○
P5	D16	4300	27	1.56	6.71	181	○
P6	D13	1070	12	0.995	1.06	13	⊔ (平均長)
						1648 kg	
Y鉄筋 鉄筋集計(SD345)							
			1本当たり			1基当たり	
			D29	857 kg	x 12 =	10284 kg	
			D25	354 kg	x 12 =	4248 kg	
			D16	424 kg	x 12 =	5088 kg	
			D13	13 kg	x 12 =	156 kg	
			合計	1648 kg	x 12 =	19776 kg	
A鉄筋(SD345)							
※ P3	D16	4180	8	1.56	6.52	52	○
						52 kg	
A鉄筋 鉄筋集計(SD345)							
			1本当たり			1基当たり	
			D16	52 kg	x 12 =	624 kg	
			合計	52 kg	x 12 =	624 kg	

主鉄筋固定金具配置図 S=1:50

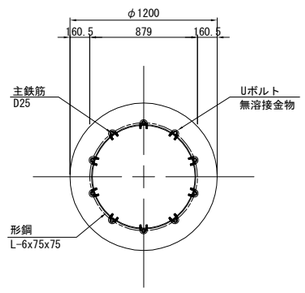
主鉄筋(D29 20本)
n=2箇所



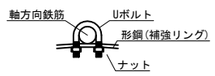
主鉄筋(D29 10本)
n=1箇所



主鉄筋(D25 10本)
n=3箇所



Uボルト部詳細図 S=1:12.5



Uボルト又は同等品

補強リング、固定金具

(杭1本当り)

種別	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
L-6X75X75	2670	3	6.85	18.29	55	補強リング(D29用)
Uボルト	-	50	-	-	-	主鉄筋と補強リングの固定(D29用)
L-6X75X75	2683	3	6.85	18.38	55	補強リング(D25用)
Uボルト	-	30	-	-	-	主鉄筋と補強リングの固定(D25用)

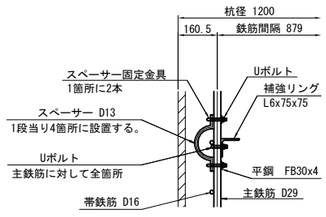
注)Uボルト規格
D29用、SS440、変形時荷重30kN以上

スペーサー、固定金具

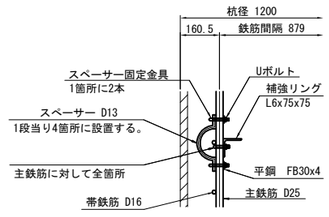
(杭1本当り)

種別	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
スペーサーD13	300	12	0.995	0.298	4	SD345(D29用)
スペーサーD13	300	12	0.995	0.298	4	SD345(D25用)
Uボルト	-	24	-	-	-	スペーサーと主鉄筋の固定(D29用)
Uボルト	-	24	-	-	-	スペーサーと主鉄筋の固定(D25用)
FB30x4	-	48	-	-	-	

スペーサー参考図 S=1:25



スペーサー参考図 S=1:25

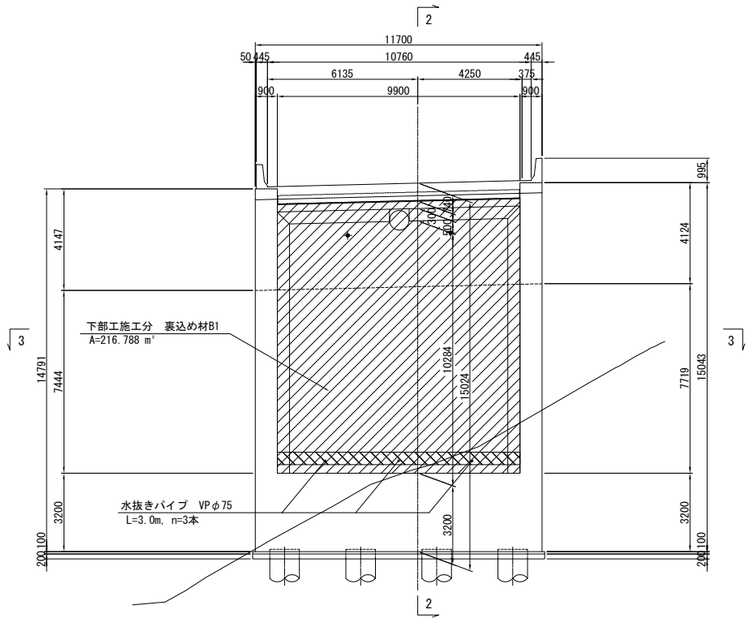


注：1.※印はA鉄筋を示し、他はY鉄筋を示す。

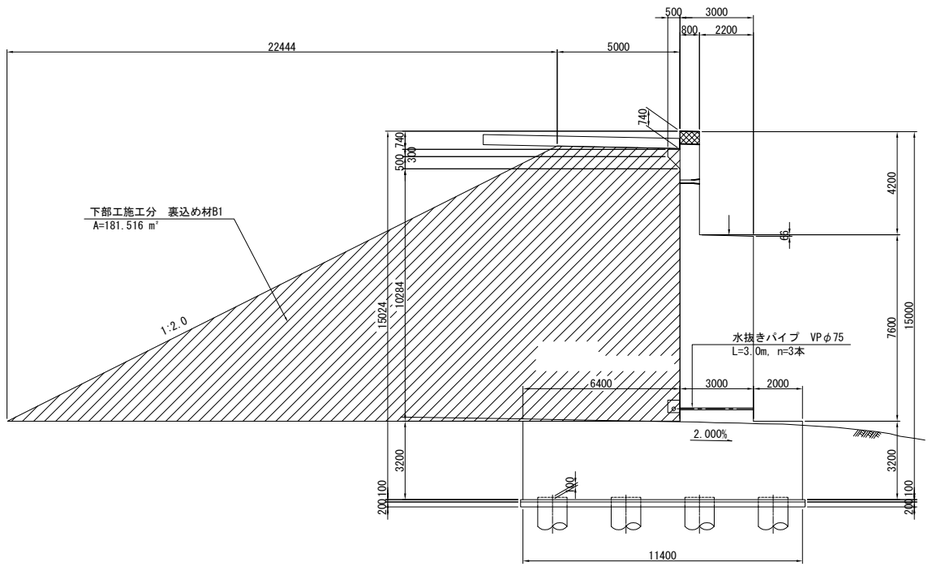
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A2橋台場所打ち杭配筋図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	79 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A1橋台裏込め工図 S=1：250

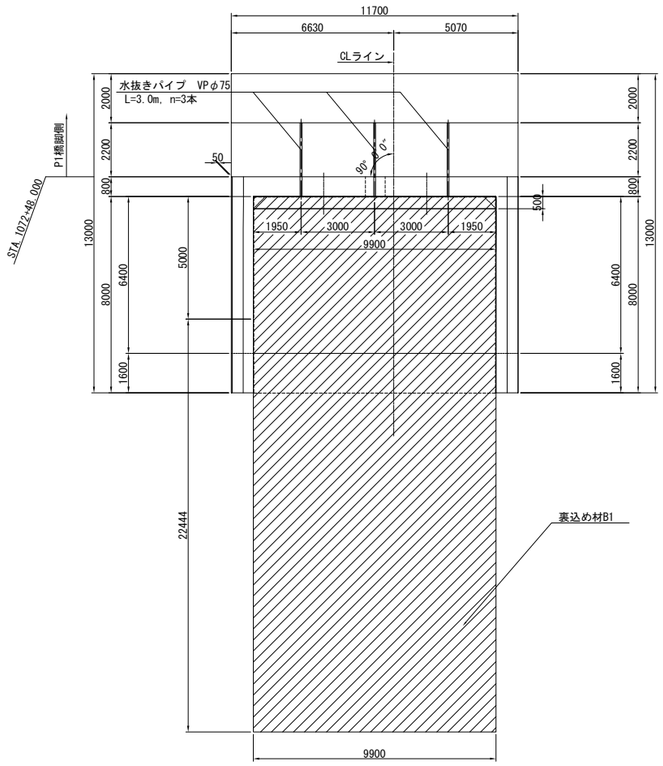
背 面 図
1 － 1



断 面 図
2 － 2



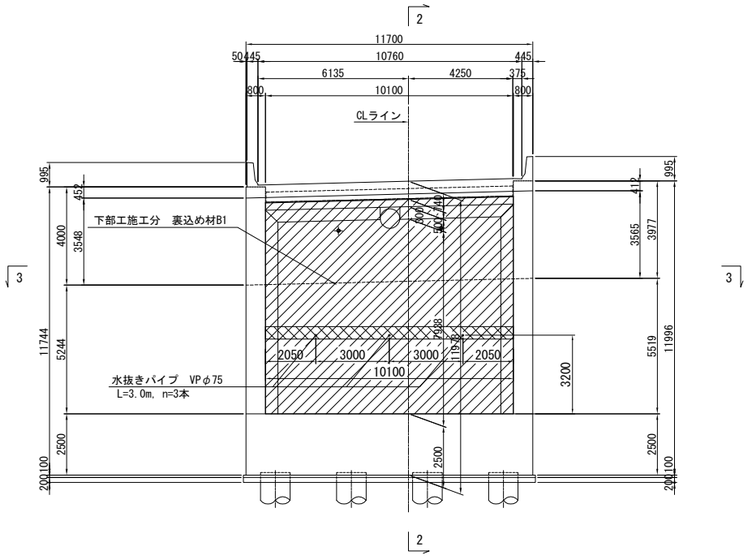
平 面 図
3 － 3



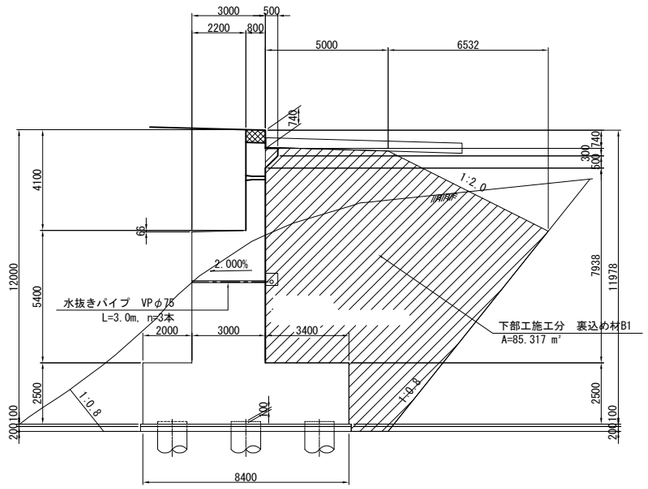
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A1橋台裏込め工図		
縮　　尺	図　示	図面番号	80 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A2橋台裏込め工図 S=1：250

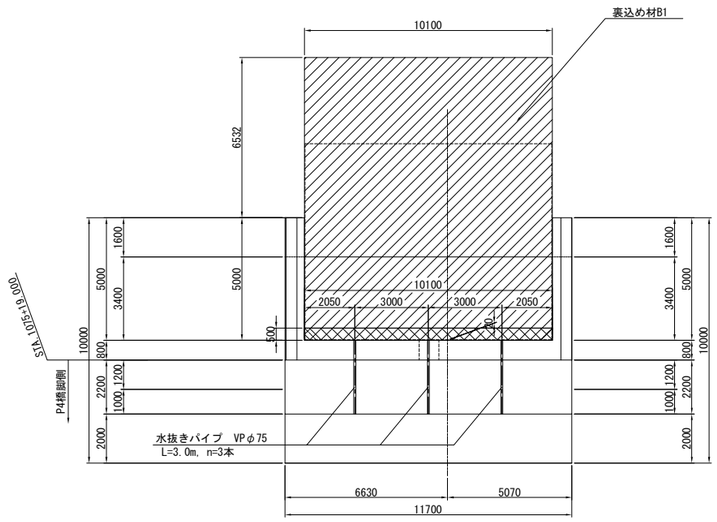
背 面 図
1 － 1



断 面 図
2 － 2



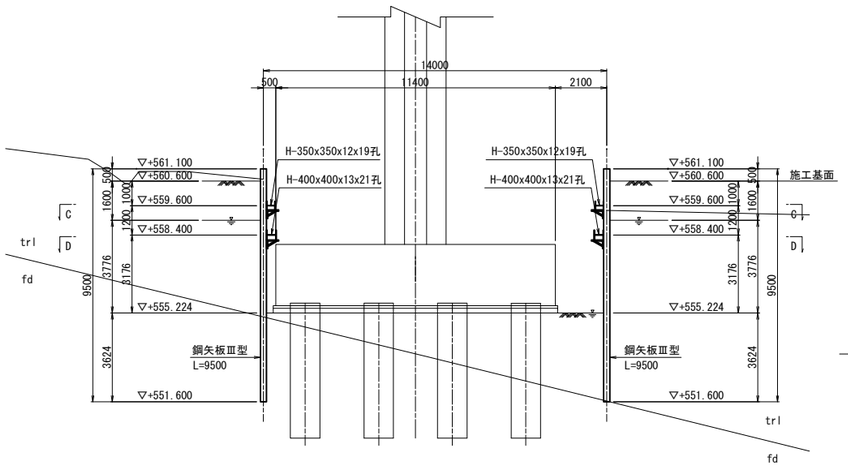
平 面 図
3 － 3



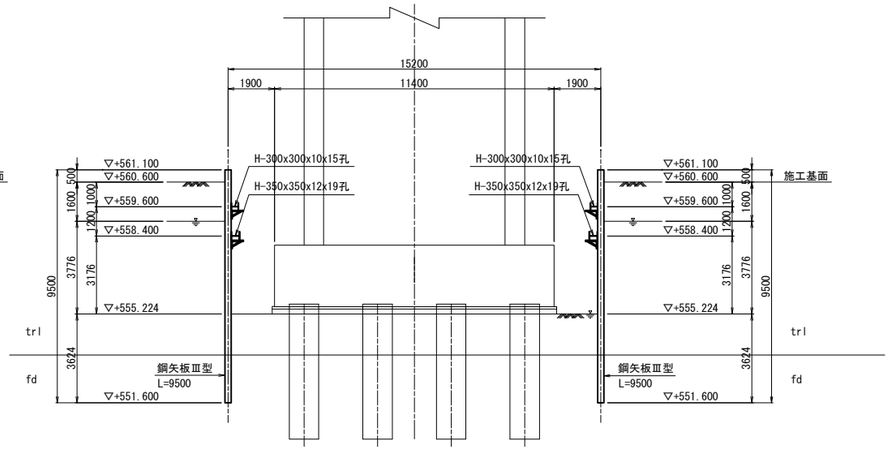
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A2橋台裏込め工図		
縮　尺	図　示	図面番号	81 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　P1橋脚土留め工計画図 S=1：250

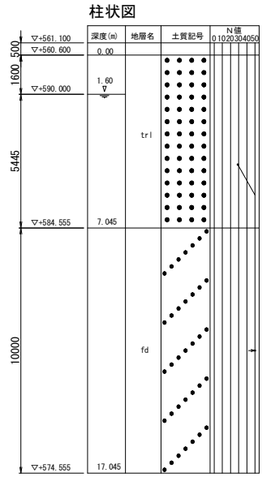
断面図
A － A



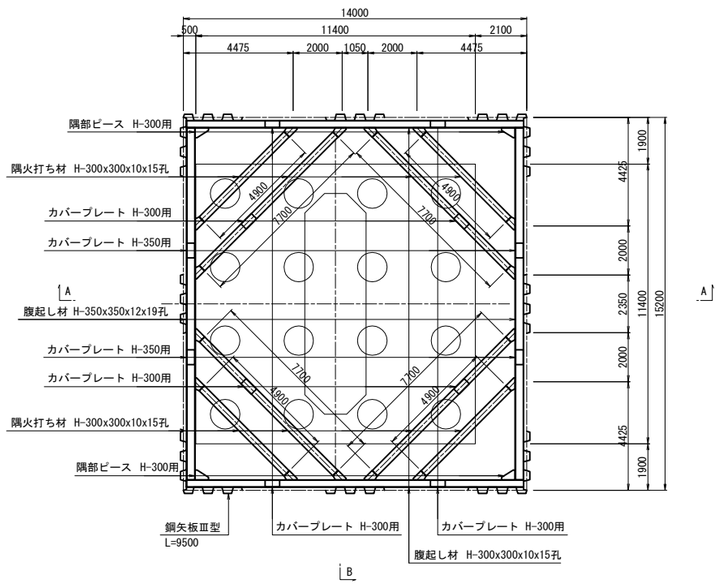
断面図
B － B



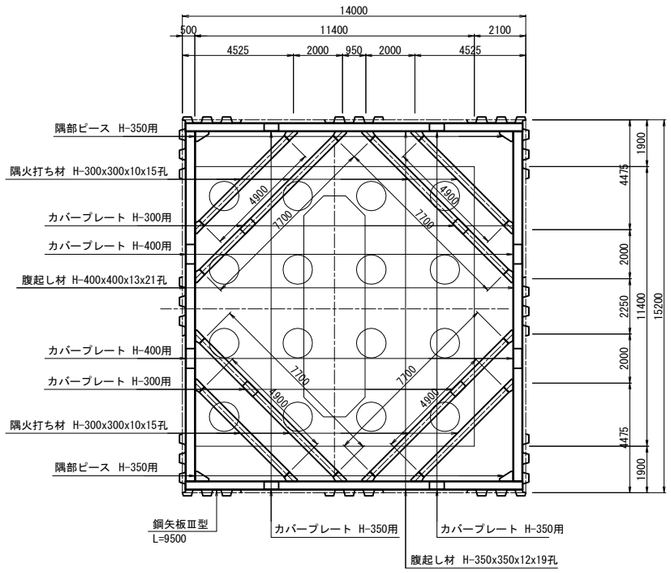
柱状図



平面図
C － C



平面図
D － D



P1橋脚土留め工数量表

部材名	規格	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	部材名
鋼矢板	Ⅲ型	9500	146	60	570	83,220	SY295
					鋼矢板合計	83,220	kg
腹起し	H-300×300×10×15孔	13750	2	100	1375	2,750	SS400
腹起し	H-350×350×12×19孔	14350	2	150	2153	4,306	SS400
腹起し	H-350×350×12×19孔	13750	2	150	2063	4,126	SS400
腹起し	H-400×400×13×21孔	14250	2	200	2850	5,700	SS400
火打ち	H-300×300×10×15孔	4900	8	100	490	3,920	SS400
火打ち	H-300×300×10×15孔	7700	8	100	770	6,160	SS400
					主部材合計	26,962	kg
隅部ピース	H-300用		4		50	200	SS400
隅部ピース	H-350用		4		67	268	SS400
カバープレート	H-300用		24		17	408	SS400
カバープレート	H-350用		16		20	320	SS400
カバープレート	H-400用		8		40	320	SS400
火打受ピース	H-300用		32		50	1,600	SS400
					副部材合計	3,116	kg
					総合計	113,298	kg

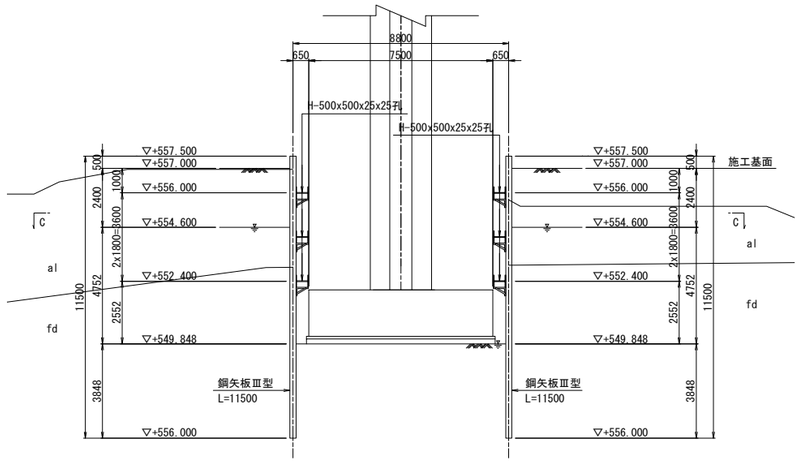
設計条件

対象構造物		P1橋脚
掘削面積		13.750m × 14.950m
掘削深さ		-5.376m
地下水位		WL-1.600m
土圧	安定計算	ランキン
	断面計算	断面計算用土圧
水圧		三角形
地表面上載荷重		10.00kN/m²
切ばりの温度軸力		-

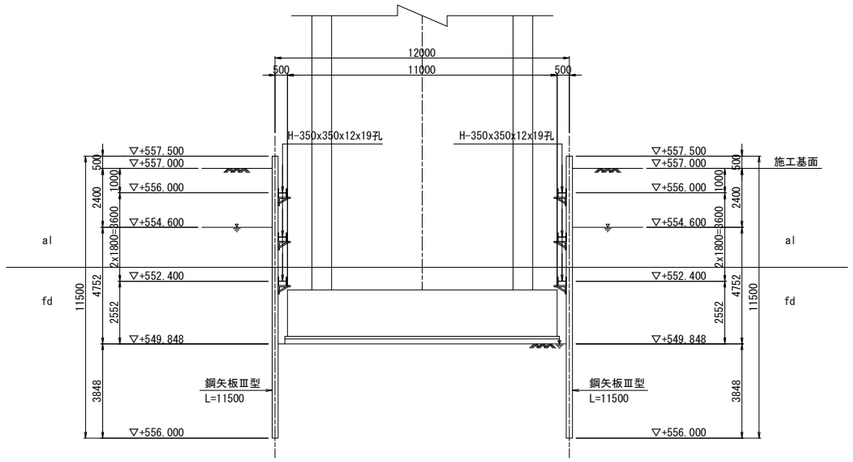
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P1橋脚土留め工計画図		
縮　尺	1:250	図面番号	82 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　P3橋脚土留め工計画図 S=1：250

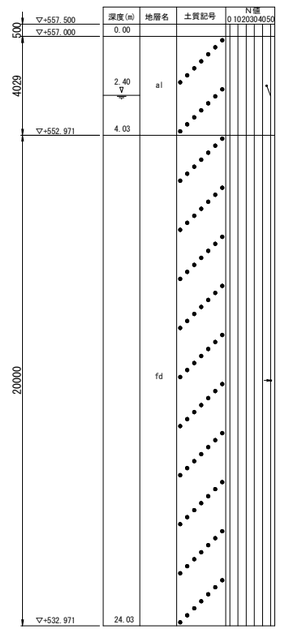
断面図
A － A



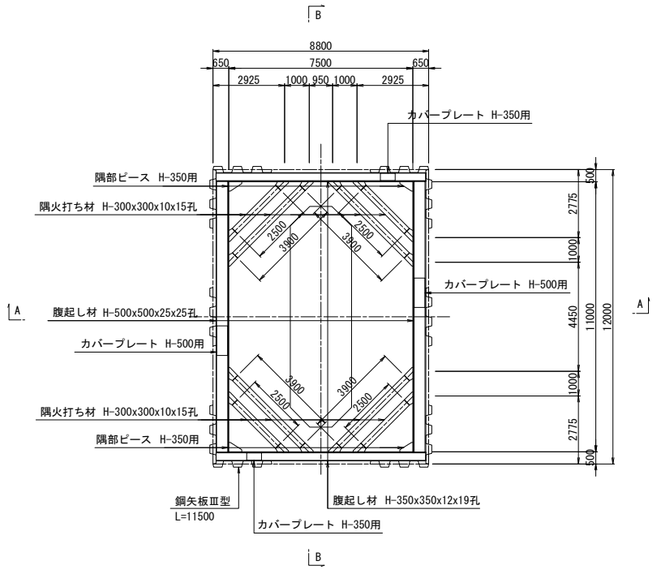
断面図
B － B



柱状図



平面図
C － C



P3橋脚土留め工数量表

部材名	規格	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	部材名
鋼矢板	Ⅲ型	11500	104	60	690	71,760	SY295
					鋼矢板合計	71,760	kg
腹起し	H-350×350×12×19孔	8550	6	150	1283	7,698	SS400
腹起し	H-500×500×25×25孔	11050	6	300	3315	19,890	SS400
火打ち	H-300×300×10×15孔	2500	12	100	250	3,000	SS400
火打ち	H-300×300×10×15孔	3900	12	100	390	4,680	SS400
					主部材合計	35,268	kg
隅部ピース	H-350用		12		67	804	SS400
カバープレート	H-350用		12		20	240	SS400
カバープレート	H-500用		12		104	1,248	SS400
火打受ピース	H-300用		48		50	2,400	SS400
					副部材合計	4,692	kg
					総合計	111,720	kg

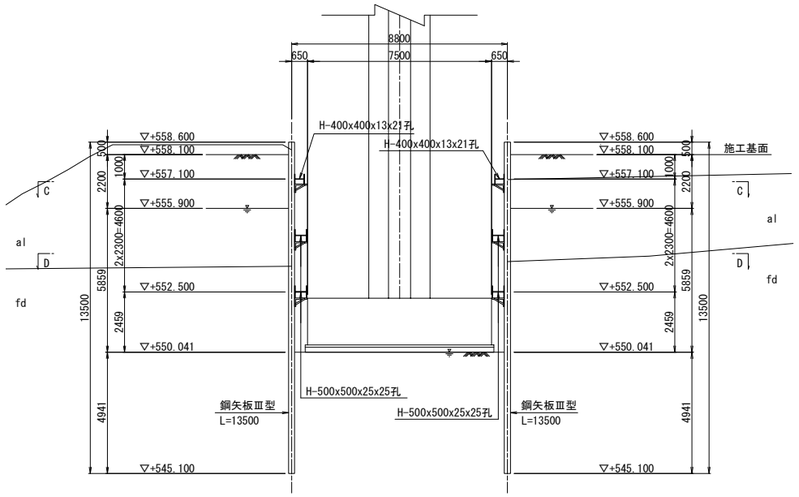
設計条件

対象構造物		P3橋脚
掘削面積		8.550m × 11.750m
掘削深さ		-7.152m
地下水位		WL-2.400m
土圧	安定計算	ランキン
	断面計算	断面計算用土圧
水圧		三角形
地表面上載荷重		10.00 kN/m²
切ばりの温度軸力		-

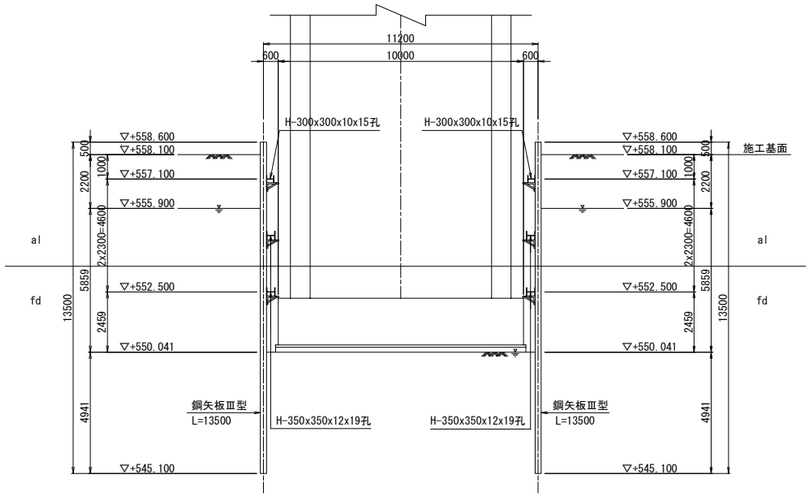
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P3橋脚土留め工計画図		
縮　尺	1:250	図面番号	83 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　P4橋脚土留め工計画図 S=1：250

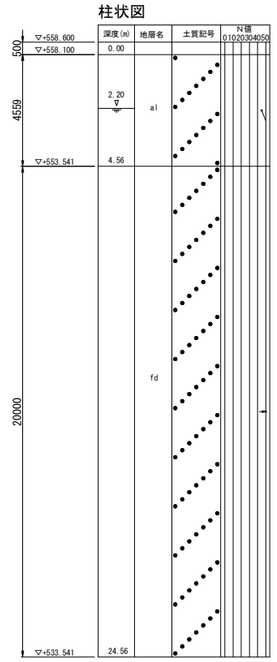
断面図
A － A



断面図
B － B

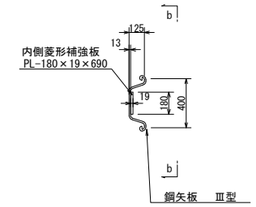


柱状図

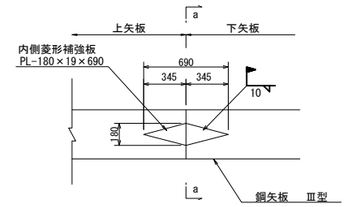


鋼矢板取付け詳細図

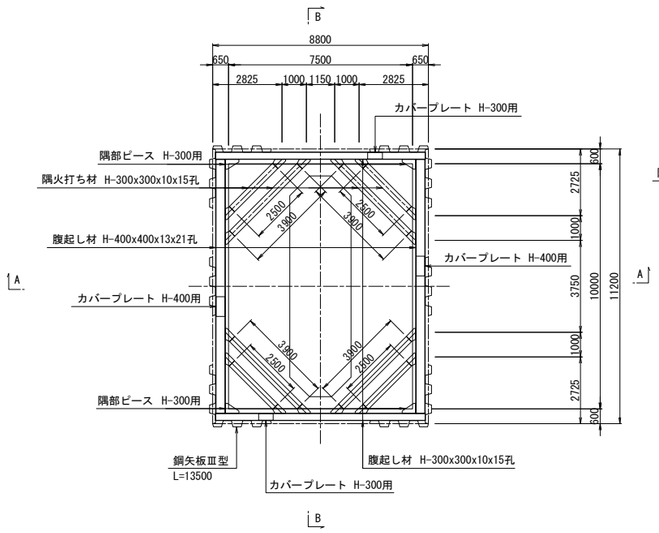
a － a断面図 S=1:40



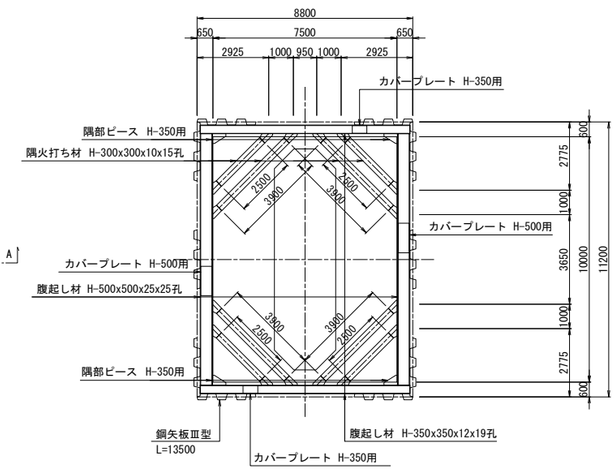
b － b断面図 S=1:40



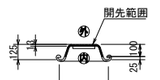
平面図
C － C



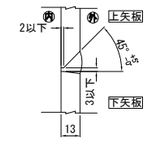
平面図
D － D



開先加工範囲図 s=1:40



開先形状図 s=1:4



設計条件

対象構造物		P4橋脚
掘削面積		8.550m × 10.950m
掘削深さ		-8.059m
地下水位		WL-2.200m
土圧	安定計算	ランキン
	断面計算	断面計算用土圧
水圧		三角形
地表面上載荷重		10.00 kN/m²
切ばりの温度軸力		-

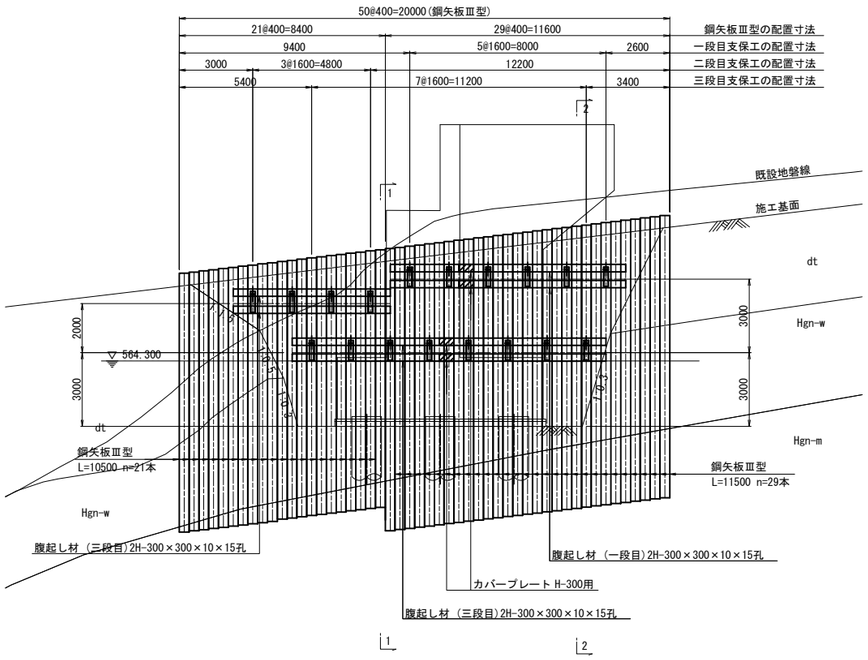
P4橋脚土留め工数量表

部材名	規格	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	部材名
鋼矢板	Ⅲ型	13500	100	60	570	81,000	SY295
鋼矢板継手	Ⅲ型用		100		9.3	930	SM490A
					鋼矢板合計	81,930	kg
腹起し	H-300×300×10×15孔	8550	2	100	855	1,710	SS400
腹起し	H-350×350×12×19孔	8550	4	150	1283	5,132	SS400
腹起し	H-400×400×13×21孔	10350	2	200	2070	4,140	SS400
腹起し	H-500×500×25×25孔	10250	4	300	3075	12,300	SS400
火打ち	H-300×300×10×15孔	2500	12	100	250	3,000	SS400
火打ち	H-300×300×10×15孔	3900	12	100	390	4,680	SS400
					主部材合計	30,962	kg
隅部ピース	H-300用		4		50	200	SS400
隅部ピース	H-350用		8		67	536	SS400
カバープレート	H-300用		4		17	68	SS400
カバープレート	H-350用		8		20	160	SS400
カバープレート	H-400用		4		40	160	SS400
カバープレート	H-500用		8		104	832	SS400
火打受ピース	H-300用		48		50	2,400	SS400
					副部材合計	4,356	kg
					総合計	117,248	kg

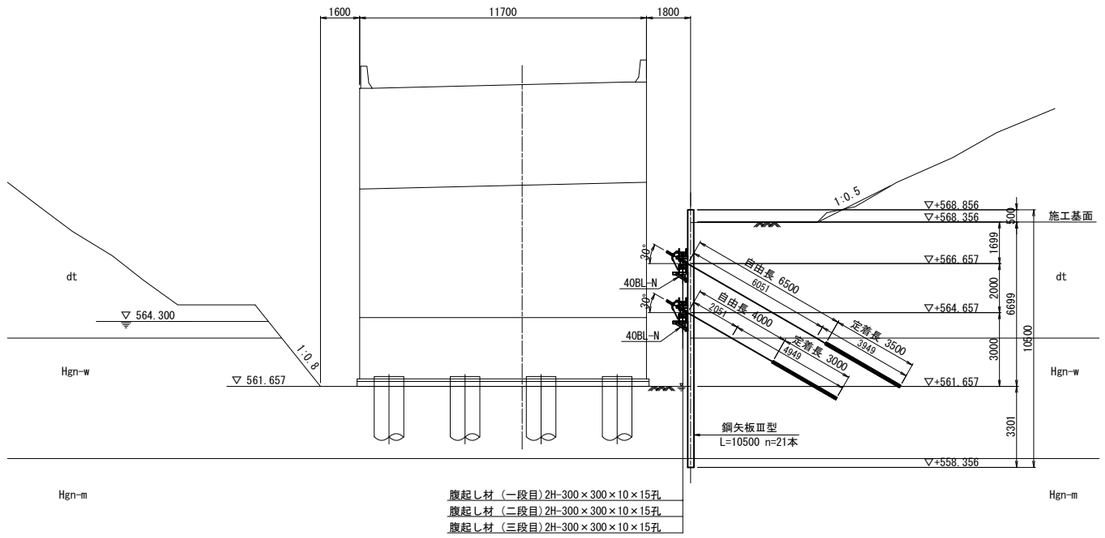
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） P4橋脚土留め工計画図		
縮　尺	1:250	図面番号	84 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A2橋台土留め工計画図(その1)　S=1：250

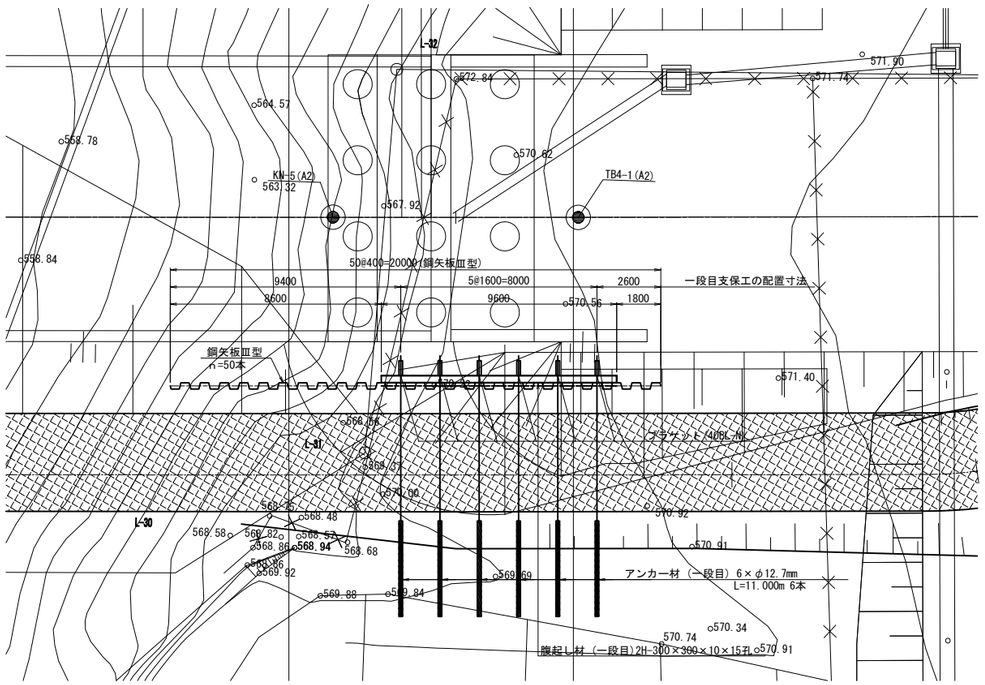
側面図



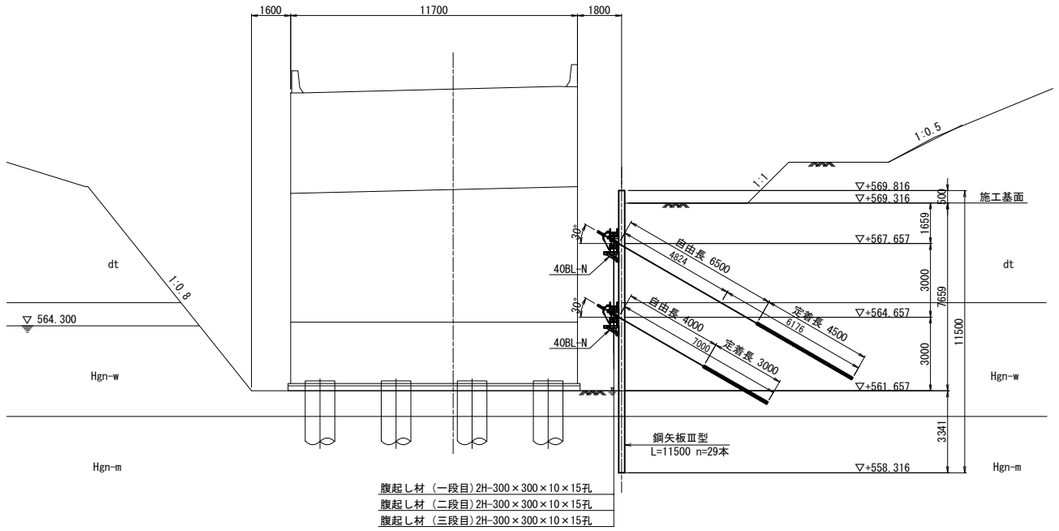
断面図
1 － 1



平面図(一段目)



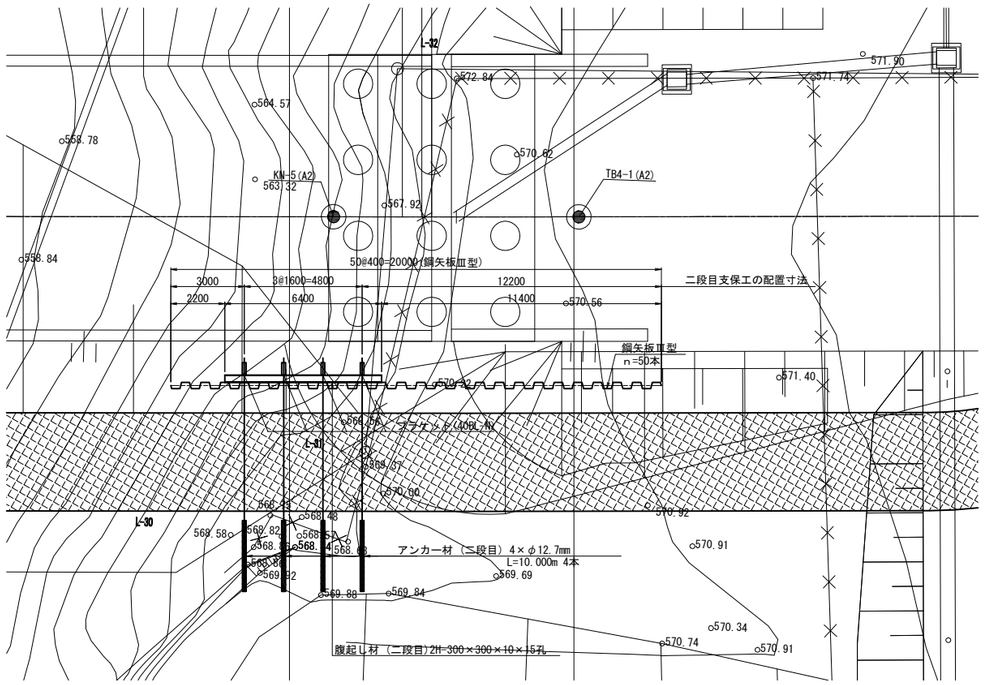
断面図
2 － 2



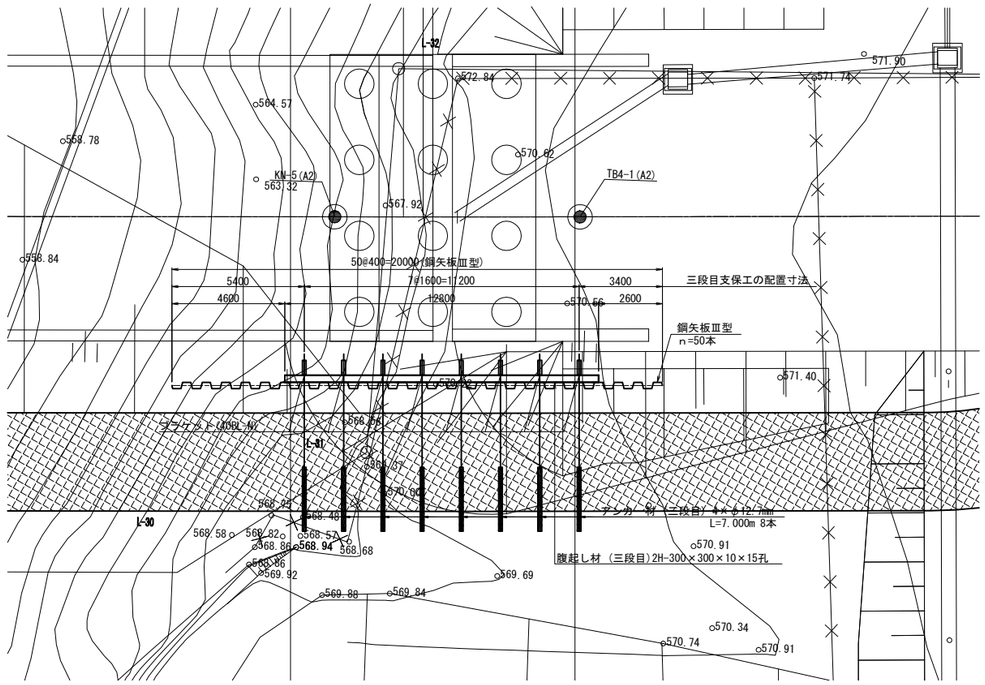
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A2橋台土留め工計画図(その1)		
縮　尺	1:250	図面番号	85 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A2橋台土留め工計画図(その2)　S=1：250

平面図(二段目)



平面図(三段目)



A2橋台土留め工数量表

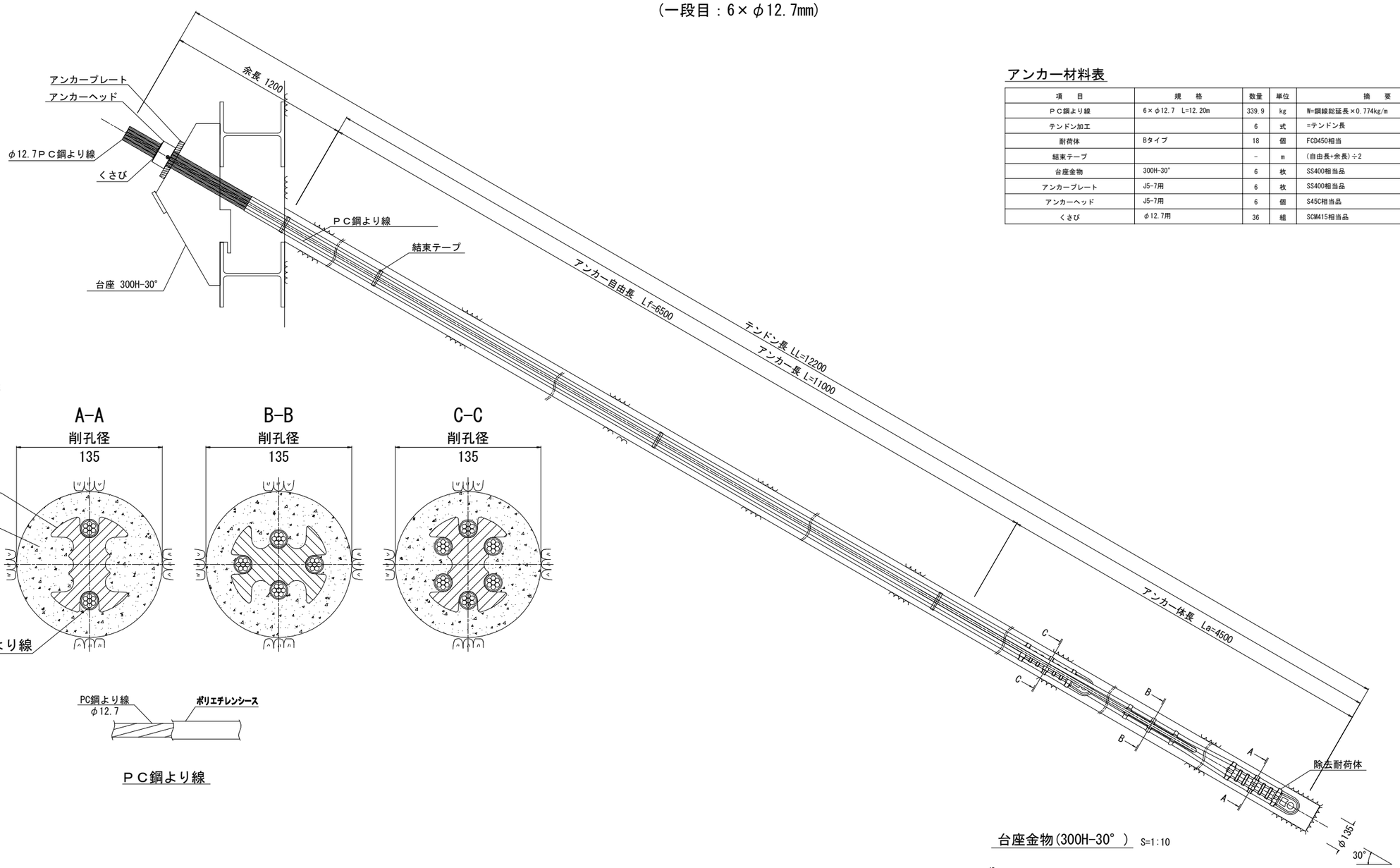
種　別	寸　法	部材長 (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質　量 (kg)	材　質	摘　要
鋼矢板	Ⅲ型	10500	21	60.0	630.0	13230	SY295	
	Ⅲ型	11500	29	60.0	690.0	20010	SY295	
鋼矢板合計　33240 kg								
腹起し材	H-300×300×10×15孔	9600	2	100.0	960.0	1920	SS400	一段目
	〃	6400	2	100.0	640.0	1280	〃	二段目
	〃	12800	2	100.0	1280.0	2560	〃	三段目
主部材合計　5760 kg								
カバープレート	H-300用		8		17.0	136	SS400	
副部材合計　136 kg								
総合計　39136 kg								
アンカー材	6×φ12.7mm(除去式)	11000	6					一段目、設計アンカー力403.6kN
	4×φ12.7mm(除去式)	10000	4					二段目、設計アンカー力305.6kN
	4×φ12.7mm(除去式)	7000	2					三段目、設計アンカー力233.7kN
	4×φ12.7mm(除去式)	7000	6					三段目、設計アンカー力240.6kN
小計　18 本								

道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A2橋台土留め工計画図(その2)		
縮　尺	1:250	図面番号	86 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A2橋台土留め工計画図(その3)　S=1：10

除去式アンカーJ5-6詳細図
(一段目：6×φ12.7mm)

断面図　S=1:10

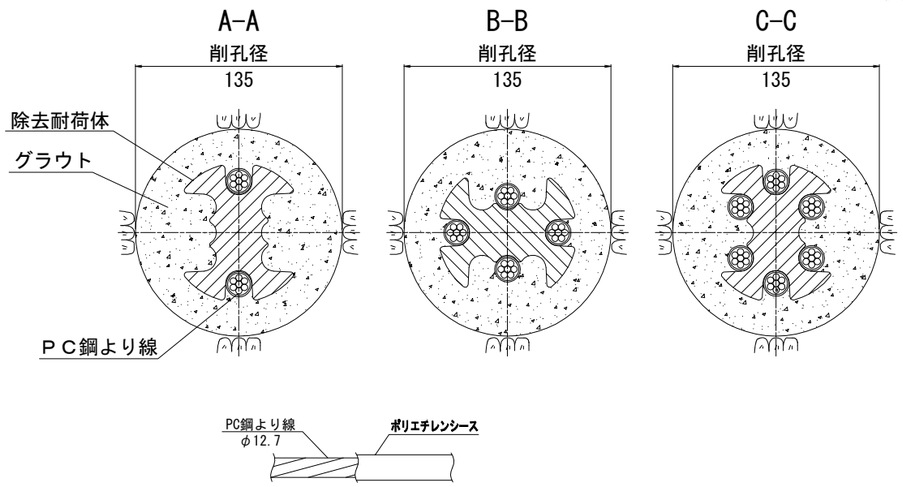


アンカー材料表

(6本)

項　目	規　格	数量	単位	摘　要
ＰＣ鋼より線	6×φ12.7　L=12.20m	339.9	kg	W=鋼線総延長×0.774kg/m
テンドン加工		6	式	=テンドン長
耐荷体	Bタイプ	18	個	FCD450相当
結束テープ		-	m	(自由長+余長)÷2
台座金物	300H-30°	6	枚	SS400相当品
アンカープレート	J5-7用	6	枚	SS400相当品
アンカーヘッド	J5-7用	6	個	S45C相当品
くさび	φ12.7用	36	組	SCM415相当品

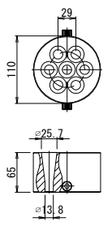
断面図　S=1:2



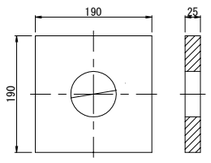
ＰＣ鋼より線

部品図

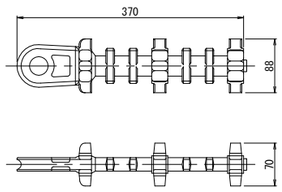
アンカーヘッド　S=1:5



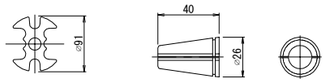
アンカープレート　S=1:5



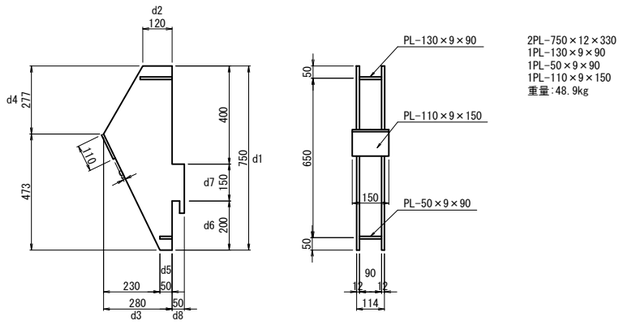
除去耐荷体　S=1:5



くさび　S=1:2



台座金物(300H-30°)　S=1:10



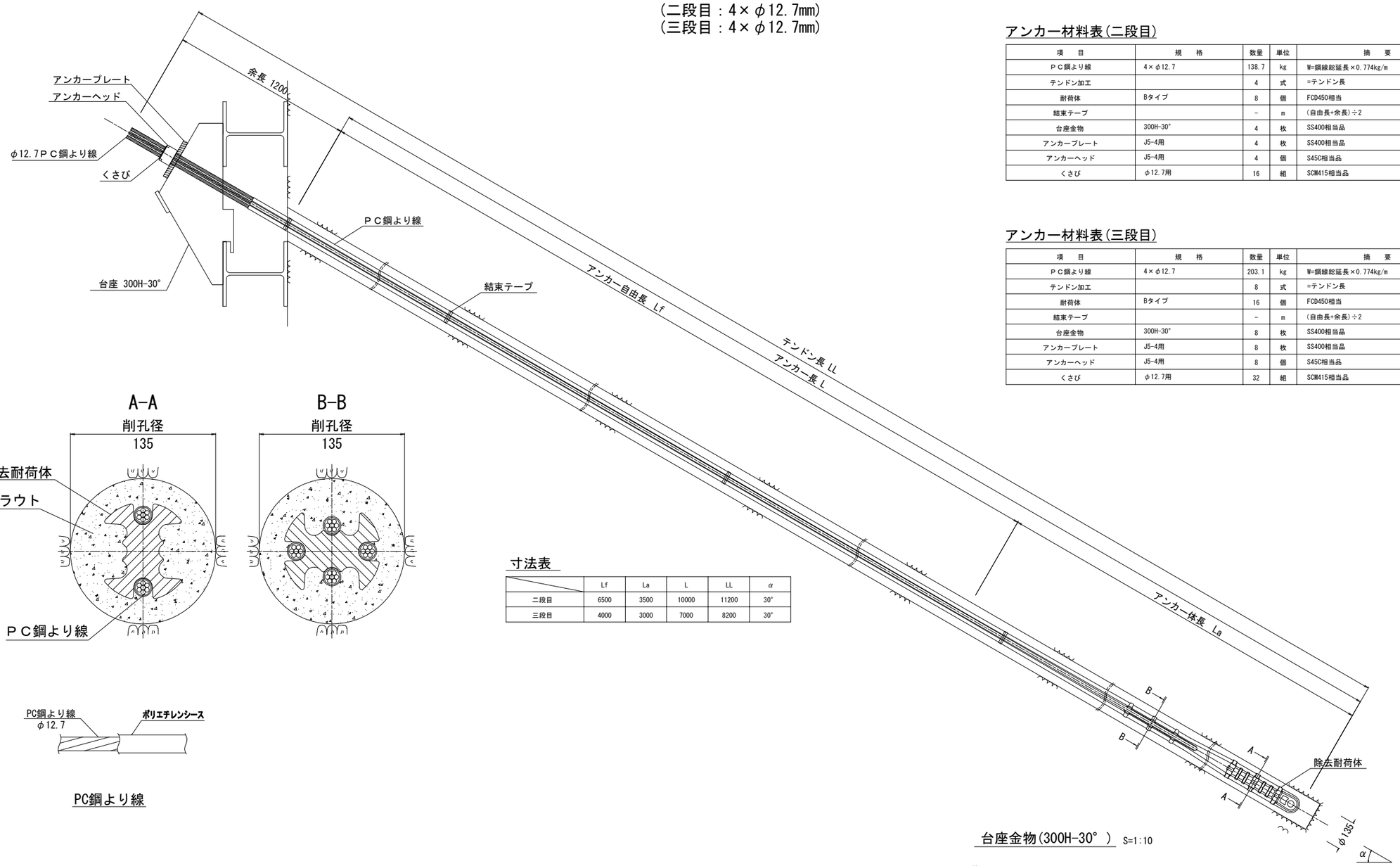
2PL-750×12×330
1PL-130×9×90
1PL-50×9×90
1PL-110×9×150
重量:48.9kg

道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A2橋台土留め工計画図(その3)		
縮　尺	1:10	図面番号	87 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　A2橋台土留め工計画図(その4)　S=1：10

断面図 S=1:10

除去式アンカーJ5-4詳細図
(二段目：4×φ12.7mm)
(三段目：4×φ12.7mm)



アンカー材料表(二段目)

(4本)

項　目	規　格	数量	単位	摘　要
ＰＣ鋼より線	4×φ12.7	138.7	kg	W=鋼線総延長×0.774kg/m
テンドン加工		4	式	=テンドン長
耐荷体	Bタイプ	8	個	FCD450相当
結束テープ		-	m	(自由長+余長)÷2
台座金物	300H-30°	4	枚	SS400相当品
アンカープレート	J5-4用	4	枚	SS400相当品
アンカーヘッド	J5-4用	4	個	S45C相当品
くさび	φ12.7用	16	組	SCM415相当品

アンカー材料表(三段目)

(8本)

項　目	規　格	数量	単位	摘　要
ＰＣ鋼より線	4×φ12.7	203.1	kg	W=鋼線総延長×0.774kg/m
テンドン加工		8	式	=テンドン長
耐荷体	Bタイプ	16	個	FCD450相当
結束テープ		-	m	(自由長+余長)÷2
台座金物	300H-30°	8	枚	SS400相当品
アンカープレート	J5-4用	8	枚	SS400相当品
アンカーヘッド	J5-4用	8	個	S45C相当品
くさび	φ12.7用	32	組	SCM415相当品

断面図 S=1:2

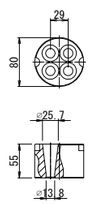
寸法表

	Lf	La	L	LL	α
二段目	6500	3500	10000	11200	30°
三段目	4000	3000	7000	8200	30°

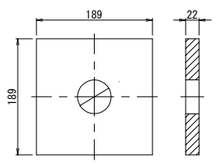
PC鋼より線

部品図

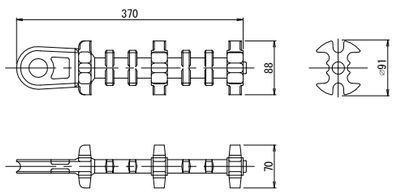
アンカーヘッド S=1:5



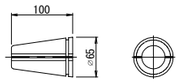
アンカープレート S=1:5



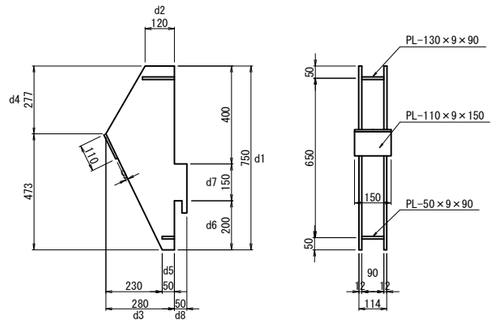
除去耐荷体 S=1:5



くさび S=1:2



台座金物(300H-30°) S=1:10

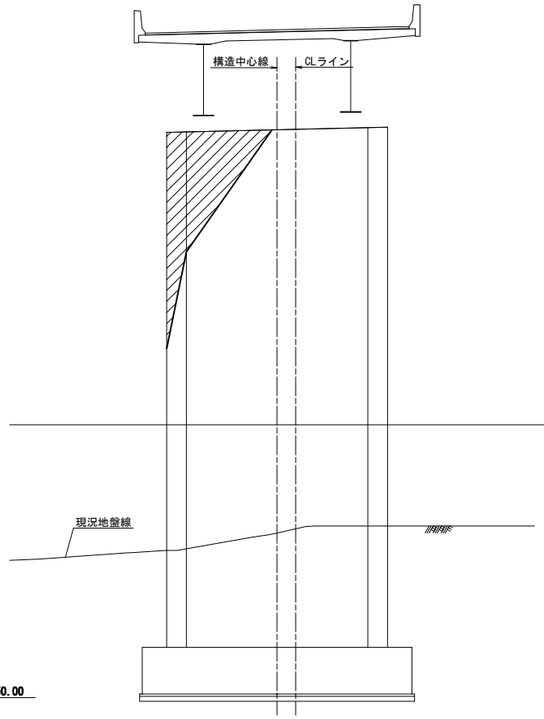


2PL-750×12×330
1PL-130×9×90
1PL-50×9×90
1PL-110×9×150
重量:48.9kg

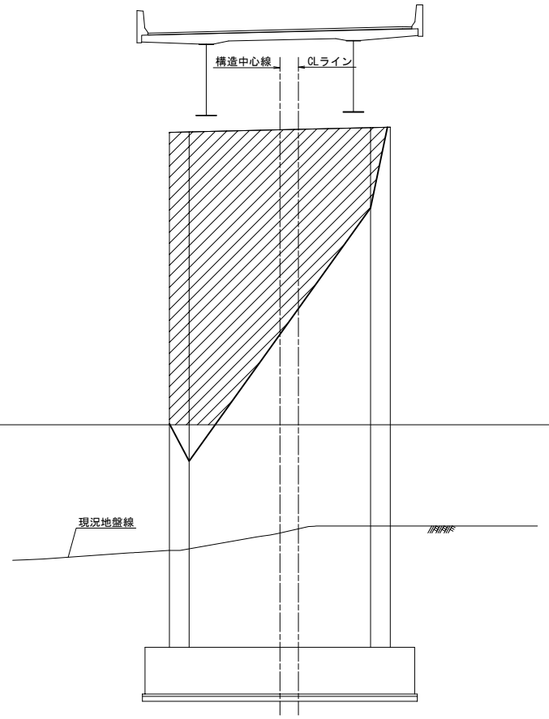
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） A2橋台土留め工計画図(その4)		
縮　尺	1:10	図面番号	88 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　はく落防止対策工（その1）S=1：250
【P3橋脚】

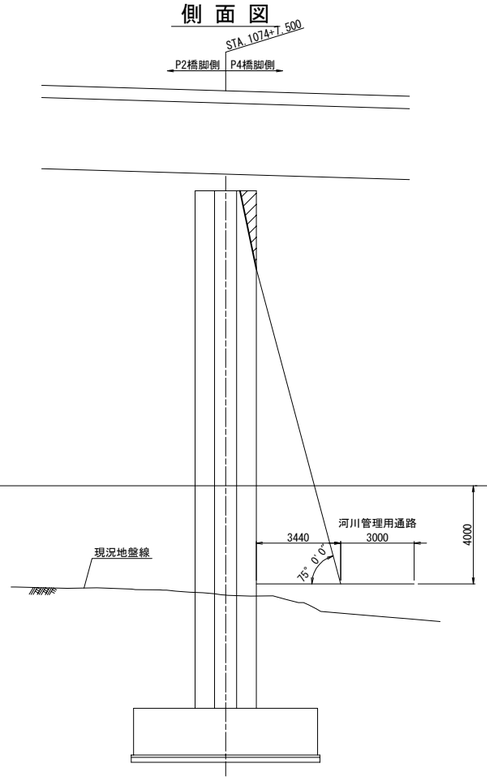
正 面 図（起点側）



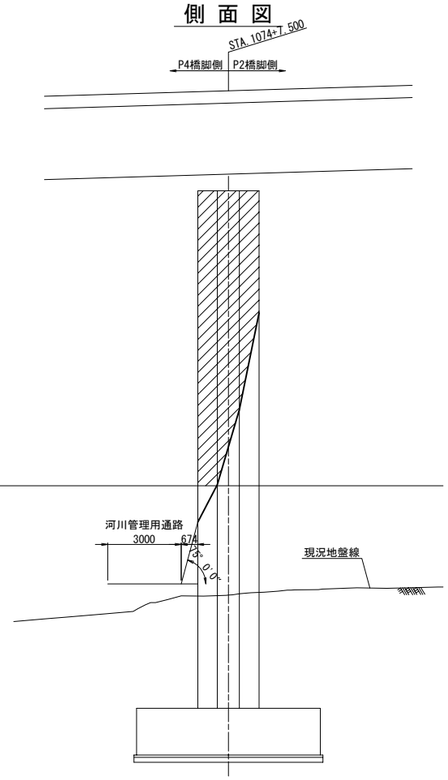
正 面 図（終点側）



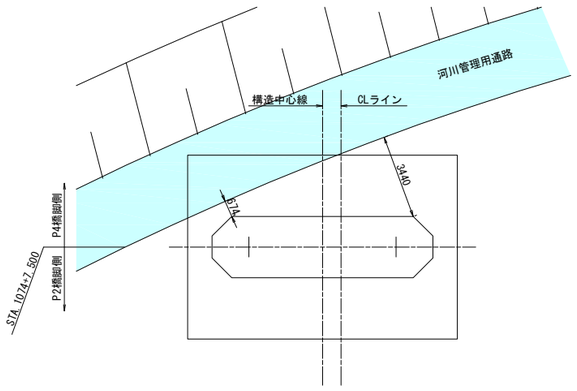
側 面 図



側 面 図



平 面 図



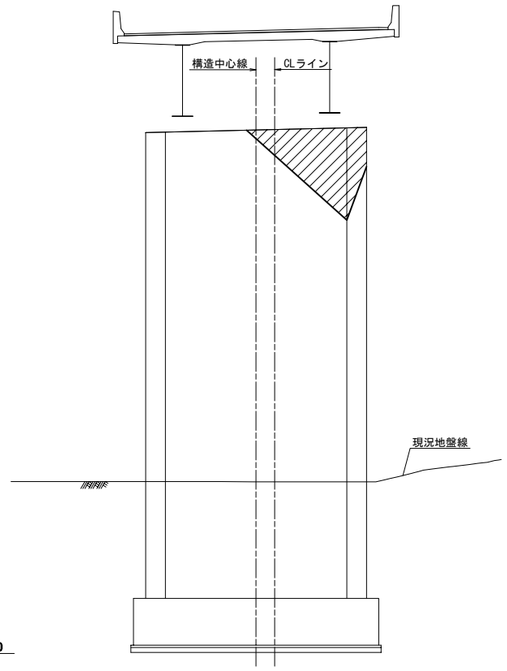
数量表

種別	単位	数量
はく落防止対策工	m2	101.7

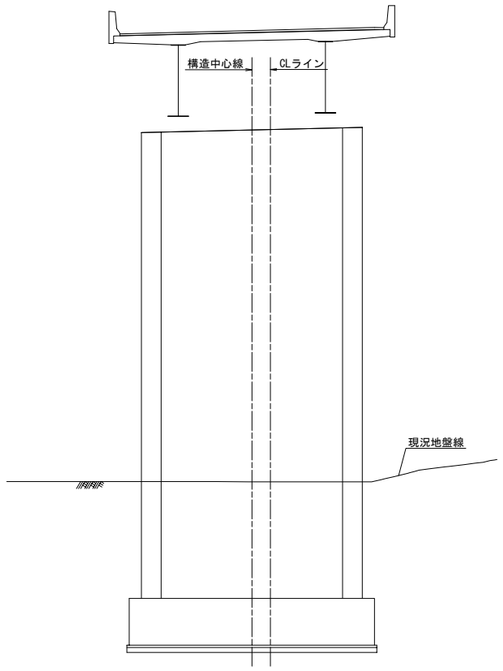
道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） はく落防止対策工（その1）		
縮　尺	図　示	図面番号	89 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		

串内橋(下り線)　はく落防止対策工（その2）S=1：250
【P4橋脚】

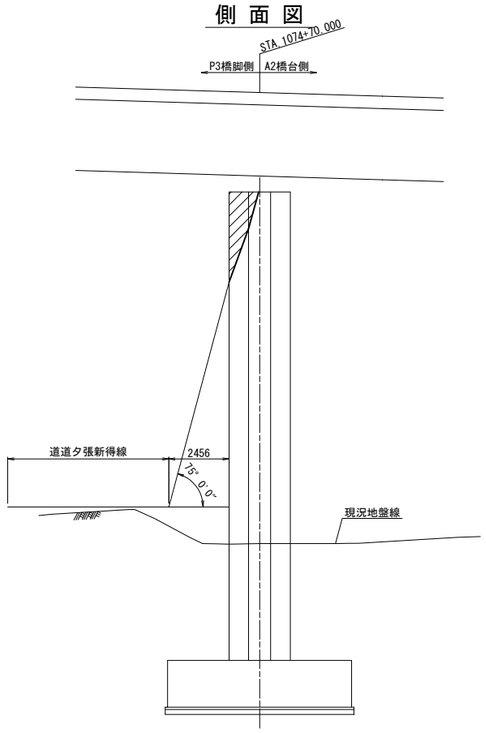
正 面 図（起点側）



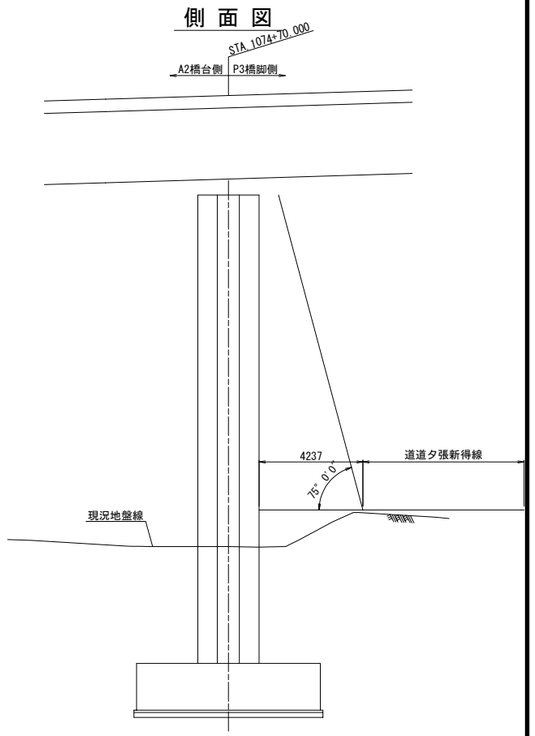
正 面 図（終点側）



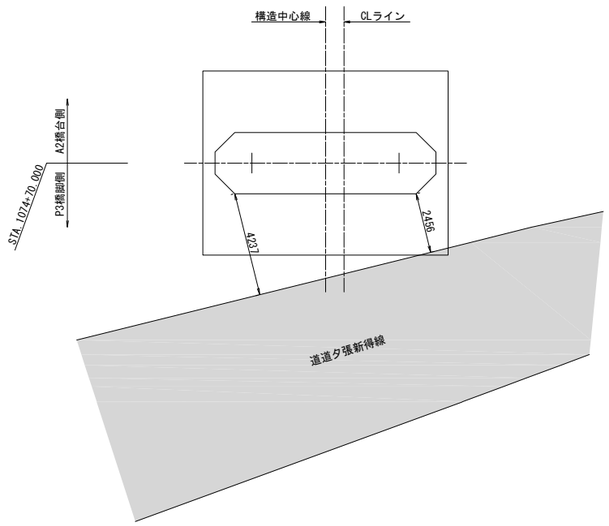
側 面 図



側 面 図



平 面 図



数量表

種別	単位	数量
はく落防止対策工	m2	11.1

道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事			
図面の種類	串内橋（下り線） はく落防止対策工（その2）		
縮　尺	図　示	図面番号	90 ／ 90
設計会社名	株式会社　日本構造橋梁研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社　北海道支社 帯広工事事務所		